

昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可  
昭和十三年六月三十日發行

# 同盟旬報

(No. 36) 行發日十三月六・號七十第 卷二第

【號旬中月六年三十和昭】

## 主要記事

五相會議初開催……

綿業統制新計畫案公表……

漢口進攻作戰開始……

支那軍黃河堤防決潰……

米・佛の對支援助協定成立說……

獨、舊奧外債を認めず……

米國議會閉幕……

ソ聯國內不安激化する……

行發社信通盟同人法團社



六月十一日(土)

- △査證問題ノ聯側善處言明
- △東京市會が官選都長案反對意見書可決
- △堀切氏より中島氏總裁推薦狀發送、幹事長代行委員に善處要望
- ▽支那軍又も黃河堤防破壊、良民の被害十萬と云はる
- ▽我陸海軍漢口への進攻作戦開始、谷公使各國領事へ通告す
- ▽日華經濟懇談會開催
- ▲米ハル國務長官飛行機製造業者に警告
- 同日(日)
- ▲五相會議に先立ち陸相、首相重要協談
- ▲社大が一大革新政黨の出現待望を聲明
- ▲日本革新農村協議會綱領發表
- ▽陸軍部隊江北大樞橋西方へ敵前上陸、一擧に安慶占領、陸戰隊安慶岸壁占領
- ▽海空軍中支各地爆撃(十二日一十九日)
- ▽陸空軍江北各地爆撃(十二日一十九日)
- ▽上海に爆撃事件頻發す
- ▽ソ支・佛支協定成立説傳る
- ▲チエコ第三次市町村會選舉舉行はる
- ▲バルチック協商國會議終る
- ▲ソヴェト各聯邦選舉開始
- 同日(月)
- ▲ソ側蛟龍丸の航海證明書發給拒否、露水組合査證滯滞に抗議
- ▲簡保積立金運用委員會開く
- ▲名古屋帝大組織大綱決定
- ▲政友代行委員會で決選投票回避決定
- ▲社大執行機關改組
- ▲棒形板の三鋼材に最高價格制設定
- ▽陸戰隊安慶飛行場占據、市内殘敵掃蕩
- ▽淮南進發部隊桐城占領
- ▽混明、香港間定期航空開通

- ▽英、佛、ソの對支援助協定成立説
- ▽臨政、軍人司法官等の政治結社嚴禁
- ▲英國防公債八千萬磅發行を發表
- ▲フランコ軍カステリオン市占領
- 同日(火)
- ▲貯蓄獎勵答申起草委員設置
- ▲農林水産物販賣統制方針決定
- ▲民政、物價對策調査項目決定
- ▲政友四代行制維持決定
- ▲毛織物輸出の地域的一元統制實施
- ▽中支會社總裁兒玉氏受諾
- ▽空爆の誇大宣傳を情報部長反駁
- ▲滿洲國、中國、蒙疆への代表部官制公布
- ▲米大統領非軍事豫算案に署名
- ▲佛空軍増強令發す
- ▲フランコ軍又も佛船を空爆
- ▲佛ビレネー國境閉鎖
- ▲國際捕鯨會議開く
- 同日(水)
- ▲密山領事館閉館
- ▲事變公債四億圓發行
- ▲防空委員會答申
- ▲スフ及スフ系に最高價格制設定
- ▲スフ、スフ系販賣價格取締規則、スフ番手制限省令公布
- ▲綿需給調整協議會創立
- ▲中央航空機關設立準備部設置
- ▲山陽線列車顛覆し學童等多數死傷す
- ▲外務省事變被害調査を開始す
- ▲蒙疆銀行金利改訂發表
- ▲フランコ軍又も英船爆撃
- ▲佛首相對西不干涉言明
- ▲英國戰費年賦金不拂通告
- 同日(木)
- ▲第二回三相會議

- ▲大成丸ノ聯監視船に拿捕さる。露水組合査證問題協議
- ▲全國鋼管商業組合設立
- ▲貿易組合中央會創立
- ▲戸籍面から族稱を抹殺に決す
- ▲從軍公務員在職年加算告示
- ▽安慶治安維持會成立す
- ▽國府國民參政會會決す
- ▽佛支協定説をナジャール大使否定
- ▲英婦人義勇隊空團成立
- ▲英外相、チエコの讓歩要望
- ▲獨經濟相、舊境外債を認めずと言明
- ▲西人民戰線軍佛領へ遁入
- ▲英の印度土民空爆問題化す
- ▲米上院空爆非難決議
- ▲米議會閉會
- 同日(金)
- ▲伊國防共盡力者に勳章贈與
- ▲ヒトラー總統に時壽御贈進
- ▲國策樹立の第一回五相會議開く
- ▲査證問題三省協議、堀内次官ノ聯に嚴重抗議す
- ▲貯蓄獎勵答申案成る
- ▲陸軍一軍需工場技術者調査「省令公布
- ▲滿余類新規用途開拓助成規則公布
- ▲産金振興會社法施行令公布
- ▽外相外人記者團と會見所信を表明す
- ▽廣東空爆問題で野村少將再度聲明
- ▽ソ聯、我に空爆中止を勸告
- ▽若杉總領事(紐育)空爆非難を反駁
- ▽漢口防衛の要衝、潛山占領
- ▽劉第八十三師長統殺さる
- ▽暉春でソ聯兵滿國警備隊を狙撃
- ▲空爆を理由に沙面租界陸戰隊を揚陸
- ▲佛國家總動員法下院通過
- ▲チエコ機又も越境
- ▲アイルランド總選舉行はる
- ▲フランス議會十一月まで休會に入る
- ▲東プロシア・ナチス黨大會開催
- ▲伊ユ經濟交渉開始

同日(土)

- ▲竹田宮恒徳王北支戰線御視察
- ▲事變發馬補充を助成
- ▲農村負債處理施行令公布
- ▲商工部内臨時職員設置制改正
- ▲帝國ホテルに中島派示威的勢捕ひ
- ▲商工省、綿業統制新計畫案公表
- ▽兩會社委員會政府出資評價初審議
- ▽黃河氾濫五百支里に及ぶ
- ▽蘭封、開封間鐵道閉通
- ▽臨時維新兩政府「打倒將政權」聲明を發す
- ▲滿洲國で大藏經の明版發見
- ▲獨、チエコ機越境に抗議
- ▲ルーマニア國王トルコ訪問
- ▲ソ聯兵波蘭機に發砲
- 同日(日)
- ▲黃河北岸の決潰漸く修復
- ▽敵機安慶に來襲
- ▽國府の公債關印で發禁
- ▲ヴァンクローアで失業者大暴れ
- ▲エストニア、ソ聯機越境に抗議
- 同日(月)
- ▲事變處理のため首相、陸相、次長と別個に會議。五相會議一週二回開催 定
- ▲査證問題で三省協議、實力發動も辭せずと決定、日魯も自由出漁を決意す
- ▲傷兵保護院顧問參與發令
- ▲貯蓄獎勵委員總會で豫算節約附帶決議
- ▲鐵鋼配給統制規則公布
- ▲支那向綿糸布の積出今後半ケ年間停止
- ▲戰時貨幣明日より發行
- ▲人稱余百圓人を示現
- ▽外相、第三國人の生命財産保護申入れ
- ▽廈門治維會成立す
- ▽米國務省筋米支借款説を否定
- ▽北支各鐵道の線名・驛名變更
- ▲獨機チエコに不時着
- ▲獨、ユダヤ人の取引所加入を禁止
- ▲第十六回萬國赤十字總會開く
- ▲第二十九回國際ロータリクラブ大會開く

同盟旬報 第二卷第十七號 六月 中旬號 主要目次

宮廷

武勳の三將軍に賜詞... 軍需工場へ侍從武官御差遣... 東久邇宮妃殿下朝餅へ...

支那事變

閣院參謀總長宮御參内... 外相外人記者團と會見... 第三國人の生命財產保護申入れ...

對支國策

技術綜合指導部設置要望... 中支會社組織裁兒玉氏受諾... 兩支社政府出資評價審議...

廣東空軍問題

空軍の對象は軍事施設のみ... 大宣傳の適例(情報部長談)・野村少將再度聲明・ソ聯空軍禁止勸告...

敵軍黃河決潰

支那軍又も黃河堤防破壊... 必死に土民救助・軍當局談・支那側、日本軍の所業と發表... 河進撃に支障なし(軍當局談)...

漢口進取戰況

漢口への進取作戦開始... 谷公使各國領事へ通告... 荻港の敵陣粉砕... 安慶占領...

安慶占領

暗夜豪雨を衝いて敵前上陸... 敵潰走・轉江口砲臺占領... 安慶對岸に上陸...

海軍作戦

海軍江上作戦・陸戰隊安慶岸壁占領... 內の殘敵掃蕩・安慶一帯の江面我手に...

淮南進發部隊

正陽關西側の敵を擊退... 始方面に壓迫・廬州より西進... 蕪家崗、舒城占領...

潛山占領

安慶敵軍の退路遮断... 左翼彈壓に將に抗議... 共産黨漢口死守要求...

其他各地戰況

山東省戰況・津浦線北段戰況... 漢口必死の防備...

綏遠線戰況

瀋陽・京漢線戰況... 敵軍漢口附近に撤退... 中支各地爆撃...

空中戰

江北各地爆撃(二十一日廿日)... 敵機安慶に來襲... 濟南徐州間旅客營業開始...

國民政府

國府要人異動... 宋子文香港歸滯... 國民參政會委員決定...

廣東防衛狀況

戰時財政... 財政危機迫る... 雲南・貴州への資本回流に努む...

對外依存

孫科パリ着、郭大使ロンドン歸還... 支・佛支協定成立説... 英佛への對支援助協定成立説...

中國新政權

兩政府の打倒將政權聲明... 外紙論調...

北京臨時政府

治安部駐魯辦事處設置... 軍人、司法官等の政治結社禁絶... 北支物價問題軍大化...

政治・外交

樞密院本會議... 樞密院本會議... 樞密院本會議...

樞密院

樞密院本會議... 樞密院本會議... 樞密院本會議...

樞密院

樞密院本會議... 樞密院本會議... 樞密院本會議...

樞密院

樞密院本會議... 樞密院本會議... 樞密院本會議...

樞密院

樞密院本會議... 樞密院本會議... 樞密院本會議...

密山領事館開館	完
一般事項	完
我々が抗議にシテ聯署宣言	完
露水組合査證促進を被談	完
蚊龍丸の航海證明書發給拒否	完
査證問題情報部長談	完
大成丸監視船に拿捕さる	完
露水組合査評議員會	完
堀内次官復職重抗議	完
査證拒否問題三省協議	完
權益擁護に實力發動	完
日魯も自由出漁を決意	完
日波通商協定近く成立	完
【内政】	
十九府縣監査九月より實施	完
都市計畫主任官會議	完
木戸厚相車中談	完
厚生行政の積極化協議	完
傷兵保護院開診參與發令	完
簡保積立金運用委員會	完
労働争議調停會議	完
東京府市	完
東京市會官選都長案に反對	完
東府所開に非常同報電話開通	完
昭和十二年東京市動態人口	完
【財政】	
貯蓄獎勵委員會	完
貯蓄獎勵答申起草委員設置	完
貯蓄獎勵答申案成る	完
豫算節約附帶決議	完
十三年度純計豫算	完
第二豫備金支出	完
四月末國庫現計	完
事件公債四億圓發行	完
露水組合査證券換發行	完
米券借換發行	完
【防務】	
陸軍	完
軍需工場技術者調査	完
海軍	完
海軍艦隊五機隊納式	完
防空	完
防空委員會答申	完
【司法】	
思想係判檢事會同終了	完

司法制度調査會方針決定	完
司法保護事業團體法來議會提出	完
【教育】	
敬愛特別委員會	完
實業教育振興中央會理事會	完
皇室教育格賞明	完
名古屋帝大組織大綱決定	完
青年教育國庫負擔法來議會提出	完
府が青年學校教員養成所開設	完
直轄校學生々徒王事會議	完
【産業行政】	
農林	完
農林國策省議	完
農林水産物販賣統制方針決定	完
農務奉仕懇談會	完
綿毛混用製品に助成金	完
事變徵發馬補充を助成	完
農村負債處理施行令公布	完
東亞農林協議會設置準備	完
牛の増産に乘出す	完
商	完
産業統制に商工陣容強化	完
中央物價委員會	完
應召商業者保護委員會	完
スフスフ米販賣價格取締規則	完
スフ米番手制限省令公布	完
ガソリン節約更に一劃方增加	完
鐵鋼配給統制規則公布	完
【交通】	
鐵道電氣改良費割當	完
裏日本滿鮮間航海連絡擴充	完
【航空】	
中央航空機關設立準備設置	完
航研機の一六記録公認さる	完
【拓殖】	
大谷拓相車中談	完
滿洲農業調査隊派遣決定	完
【貴族院】	
議員會議代表追加	完
水無瀬子議員辭任	完
【政黨】	
民政黨	完
民政、物價別策調査項目決定	完
民政、財政、商工部會	完
政友會	完
總裁問題	完

堀切氏より中島氏推薦狀發送	完
幹事長代行委員に善處要望	完
選舉細則の作成に難點	完
代行委員會決選投票回避	完
中島派和協反對中合せ	完
四代行現狀維持決定	完
幹部會で總裁問題大團圓	完
中島派勢揃ひ	完
社會大衆黨の出現行望	完
一大革新政黨の出現行望	完
社大執「機」改組	完
其 他	完
日本革新農村協議會綱領發表	完
叙任叙勳	完
伊國防共感力者に勳章贈與	完
【經濟】	
全國組合行勳定・全國貯蓄銀行勳定・東京社員銀行勳定・信託財產調(五月)	完
米券公債實行旺盛・兌換券膨脹	完
地方預金利率に協定認可	完
商工中金の増資内認可・貸付資金借入・代理所は一縣三所の方針	完
【債】	
下期起債樂觀を許さず	完
東拓社債一千八百萬圓發行	完
滿鐵債五千萬圓發行條件發表	完
三菱株式擔保社債發行内定	完
米市振筋、割引引換の發行切望	完
【産業】	
△農漁業	完
早場地方春蠶繭想收高減少	完
十二年度原料蠶糸量增加	完
生糸生産並消費高(五月)	完
家畜保險加入牛馬數增加	完
ガソリン節約で沿岸漁業不振	完
△大商、大阪工業會、昭和石炭の石炭需給答申案	完
酒精混入計畫十一社に認可	完
△銅 鐵	完

外地産銅の移入禁止斷行	完
棒形板の三鋼材に最高價格制	完
統戰次期建値措置	完
全國鋼管商會組合設立認可	完
△綿 糸	完
内地向綿布の在荷を調査	完
綿需給調整協議會創立	完
支那向綿糸布輸出半ヶ年停止	完
棉花、綿糸布最高標準價格	完
綿需給調整方針決定	完
綿業統制新計畫案	完
綿業生産計畫は根本的に改編	完
綿工聯、新綿業計畫案に不満	完
綿需調協議會新綿業案を支持	完
△人 網	完
スフ及スフ糸に最高價格制	完
△羊毛工業會の生産統制案	完
大阪毛糸卸組市價暴騰で休業	完
トツブ七九月使用量措置	完
△其 他	完
臺灣産糧高(十二三年期)	完
全國ゴム製造業者大會	完
輸出法郎幣六分生産縮減	完
日本硝子工組聯合會設立認可	完
【會社】	
資金審査會五十三件認可	完
東洋高壓、合成工業を合併	完
東京自工近く倍額増資	完
東邦炭礦の倍額増資認可	完
日本産業、昭和肥料倍額増資決定	完
石原ビニロン、日東製粉	完
帝國製糖拂込徴収	完
日本砂鐵チタニウム工場建設	完
小田急、山東省金鑽開業着手	完
東拓所有日魯成先株肩代り	完
産金振興會社法施行令公布	完
【商 況】	
六月初有價證券時價總額	完
東株商議員會役員決定	完
人絹糸百圓臺示現	完
地金類暴騰	完
【物 價】	
府外貿易(一六月中旬)	完
對滿支貿易(五月)	完

輕工業品及雜貨にリンク制	完
毛織物輸出の地域的一元統制	完
圓アロツク向重要品輸出を制限	完
貿易組合中央會創立	完
全國貿易組合大會	完
【檢察・裁判】	
犯罪者の職業明調へ	完
陸軍刑法造言禁語罪屬新判例	完
實子謀殺事件控訴新判決	完
【社會・雜】	
所謂學生營事件	完
戸籍面から族稱消ゆ	完
職時貨幣發行	完
事故・尊嚴	完
山陽線列車顛覆事件	完
【オリビツク】	
クロノグラフに専事・成果	完
グライダに競技開催に乘出す	完
ア脚東京大會脱退を懲催	完
スキー無しの札幌大會開催	完
體操教師を五輪選抜會から除外	完
クリンゲベルク氏歸朝	完
永井總長鐵材増量を懇望	完
札幌準備軌道に乘る	完
東京大會ニユース要望の聲	完
アマガニスタも大舉參加	完
米東部陸上B理事長聲明	完
組委會宣傳委員會	完
陸聯全國指導班會議	完
【滿洲國】	
省長會議の重要議事々項	完
中國、蒙疆への代表部官制公布	完
滿洲飛行機製造會社法公布	完
滿業補助金決定	完
資金統制法近く公布	完
在滿回國徒が反共大會	完
大藏經の明版發見	完
外 交	完
張總理獨逸國民にメッセーヂ	完



**世界情勢**

**國際軍擴充**..... 七

【英 國】..... 六

主力艦新制未だし(首相言明)..... 七

國防公債八千萬磅發行..... 七

婦人義勇防空團成立..... 七

埃及に海軍創設..... 七

埃及海軍創設を否定..... 七

【米 國】..... 七

新主力艦龍骨掘付..... 七

海軍根據地強化法案見合せ..... 七

ニカラガワ運河開鑿に反對..... 七

海軍大演習今夏に繰上げか..... 七

練習艦隊訪佛..... 七

英米提携策を攻撃..... 七

對英軍用機輸出禁止要請..... 七

非軍事預算案に署名..... 七

【佛 國】..... 七

國家總動員法議會通過..... 七

商船武裝化計畫..... 七

空軍増強令成る..... 七

【軍縮問題】..... 七

英國と軍縮問題..... 七

米國と軍縮會議..... 七

世界會議招集決議案..... 七

**小數民族問題**..... 七

【チエコスロヴァキア】..... 七

最終選舉の前にチエコ緊張..... 七

ズデーテン黨の進出目覚し..... 七

少數民族發言人と衝突..... 七

チエコ又復讐境..... 七

獨越境事件續..... 七

獨機チエコに不時着..... 七

ズデーテン黨交渉再開..... 七

少數民族問題交渉進む..... 七

チエコ閣議少數民族問題討論..... 七

少數民族交渉に與黨各派を動員..... 七

チエコ民族法案七月提出..... 七

チエコ兵役延長取消しか..... 七

【各國動向】..... 七

内相對チエコ強硬演説..... 七

英首相、チエコ問題解決要認..... 七

英、チエコ讓歩要認..... 七

ソ聯のチエコ援助..... 七

【トルコ】..... 七

土耳其サンジャック併合断行か..... 七

パルスタインの騷擾各地に波及..... 七

【英國、空軍】..... 七

英國皇帝バリ御訪問日程..... 七

イーデン氏の外交演説..... 七

倫敦金塊市場大商内..... 七

英國銀行金買入れ..... 七

愛蘭總選舉結果..... 七

英米露三角貿易協定..... 七

【露 洲】..... 七

日露通商海運協定近く成立..... 七

邦船公禁閉延..... 七

鐵鑛禁輸緩和の意圖なし..... 七

【カナダ】..... 七

新豫算内容..... 七

晚香坡で失業者大暴れ..... 七

【フランス】..... 七

議會休會..... 七

埃及の治外法權撤廢批准案可決..... 七

【ドイツ】..... 七

ヒ總統ワイン入りか..... 七

陸軍總司令ハンガリー訪問..... 七

ユダヤ人の取引所加入禁止..... 七

【ナチス黨地方大會】..... 七

外交政策演説(ゲッベルス)..... 七

獨伊樞軸の強韌性強調(ス)..... 七

【舊境外債問題】..... 七

舊境外債問題で獨に共同言議..... 七

舊境外債を認めず(經濟相演説)..... 七

英、外債問題で對獨通牒..... 七

【イタリヤ】..... 七

ム首相の山莊で重要閣議..... 七

伊外相ユーゴ首相會見..... 七

伊ユ經濟提携交渉..... 七

【歐洲諸國】..... 七

バルチック協商國會議終る..... 七

バルチック協商共同宣言發表か..... 七

佛第三樞軸運動を警戒..... 七

英第三樞軸運動を支援か..... 七

羅馬尼亞國王トルコ訪問..... 七

【ソ聯邦】..... 七

各聯邦選舉開始..... 七

選舉結果..... 七

國內不安激化..... 七

赤軍の素質一變..... 七

肅清當局の肅清が必要..... 七

赤軍肅清を自讃..... 七

領國政策愈々濃化..... 七

チューバリ副社長逮捕か..... 七

極東反革命分子十七名處刑..... 七

ウズベック首相失脚..... 七

ソ兵渡國境に發砲..... 七

ソ聯越境に抗議..... 七

【スペイン】..... 七

フランコ軍がアレシシアへ猛進..... 七

カステリオン市占領..... 七

伊紙カステリオン占領を譴議..... 七

カステリオン奪回不成功..... 七

地中海岸を更に急迫..... 七

フランコ軍本年の戰果..... 七

人民戰線軍備領へ遁入..... 七

【空爆問題】..... 七

空爆でヴァレンシア港大火..... 七

バルセロナ空襲..... 七

フランコ軍又も佛船を空爆..... 七

英國商船又も燃撃さる..... 七

フ軍の空爆は違法なら(伊)..... 七

英國防相演説..... 七

英首相の對西強硬政策..... 七

英首相の空爆問題演説..... 七

英下院のスペイン問題討論..... 七

伊、英首相演説に満足..... 七

中立港設定交渉中..... 七

印度土民の空爆問題化す..... 七

國際調査團派遣決定..... 七

中立調査團派遣決定..... 七

佛ビレネー國境閉鎖..... 七

佛首相、對西不干涉言明..... 七

英佛空爆問題協議..... 七

米ハル長官飛行機製造業者に警告..... 七

ハル長官聲明の意味..... 七

米上院空爆非難決議..... 七

爆撃と中立法修正問題を再検討..... 七

英赤十字代表空爆禁止要求..... 七

米代表の空爆非難演説..... 七

【不干渉委員會】..... 七

委員會近く再開..... 七

【英伊協定發効時期】..... 七

英大使チアノ外相協議..... 七

英國の態度慎重..... 七

サイモン藏相の態度言明..... 七

【米 國】..... 七

外交政策硬化せん..... 七

中立法の廢棄を豫想(タイムズ紙)..... 七

貨銀・時間法案兩院通過..... 七

資金撤布法案兩院通過..... 七

資金撤布案と農村補助金..... 七

議會閉會..... 七

今期議會の業績..... 七

特別議會招集か..... 七

英國戰債年賦金不拂通告..... 七

芬蘭を除き戰債不振..... 七

駐英米大使歸國..... 七

アラスカ領外人漁業禁止..... 七

【經 濟】..... 七

米國の海外直接投資額..... 七

株式廿年來の閑散..... 七

【ドル切下説】..... 七

ドル貨急軟化金塊買付旺盛..... 七

米國市場とドル切下説..... 七

英米共同平價切下説内容..... 七

ドル切下げと金..... 七

ロンドン財界の觀測..... 七

ケネディ大使切下説否定..... 七

【國際會議】..... 七

【萬國赤十字社總會】..... 七

【國際ロータリー大會】..... 七

【國際聯盟】..... 七

阿片諮問委員會..... 七

支那宣傳映畫觀覽拒否..... 七

天羽公使對日非難を機擘..... 七

滿洲國を招請せよ..... 七

阿片價格會議案撤回..... 七

【國際勞動會議】..... 七

支那代表演説..... 七

アジア労働會議を提唱..... 七

代表團反日決議提出か..... 七

【世界經濟】..... 七

國際銅限產率縮減..... 七

錫緩衝プール案決定..... 七

【國際捕鯨會議】..... 七

日本の参加を歡迎..... 七



聖上今年も水稲御親裁

【六二】天皇陛下には農民の勞苦をしのばせたまふ畏き思召から例年吹上御苑に水稲を御親裁遊ばされるが、非常時局下の今年も十一日土曜日の午後の御食暇を御利用遊ばされて午後二時から水田に降立させられ、服部御用掛以下側近等を御相手に約一時間に亘つて御田植を遊ばされた

武動の三將軍に賜謁

【六三】天皇陛下には十三日北支戦線から歸還した武動輝く香月中將並にさきに陸軍次官に榮轉した東條中將、軍務局長に榮轉した中村少將にそれぞれ賜謁、次で板垣陸相、香月中將、東條次官三將軍を豊明殿に召され、御慰勞の思召に依り午餐の御陪食を仰付けられた、陛下には新御制定の御通常禮裝を召され宇佐美武官長を隨へさせられて午前十一時表御座所に出御、閑院參謀總長宮殿下及び板垣陸相待立申上げ先づこの朝熱海から上京參内した香月中將に謁を賜つた、光榮の中將は北支聖戰下の軍狀を具さに奏上したが、陛下には其の武功を嘉せられ優渥なる御言葉を賜ひ更に東條中將、中村少將にも拜謁仰付けられ香月、東條兩將軍に對しては御寮附銀花瓶並に金一封を下賜その勞を褒はせられた、御前を退下した香月、東條兩中將は板垣陸相と共に更に大奥に於いて皇后陛下に拜謁仰付けられ御懇ろなる御慰勞の御言葉を拜した天皇陛下には正午豊明殿に出御遊ばされ閑院參謀總長宮、梨本元帥宮、朝香軍事

參議官宮各殿下御臨席、板垣、香月、東條三將軍を始め杉山、中村兩參議官、西尾教育總監、多田參謀次長及び松平宮相百武侍從長、宇佐美武官長以下の側近をも召され午餐の御陪食を賜ひ、終つて千種の間に於いて茶菓を召されつゝ三將軍の武勳談を御聽取、將兵の活躍に關しても種々御下問を賜ひ午後二時頃天機廳はしく入御あらせられたが一同は聖慮の程に恐懼感激しつゝ退下した

【六三】先に内地の陸海軍病院に白衣の勇士を御慰問あらせられた東久邇宮妃聰子内親王殿下には重ねて皇后陛下の有難き御沙汰を奉じさせられ十三日午後十一時東京驛御便脚解各地の傷病將兵御慰問の旅に就かせられた

維新史料編纂上

【六四】維新史料編纂會總裁金子堅太郎伯は十四日午後二時宮中に參内、荒木文相待立のもとに天皇陛下に拜謁仰付けられ史料編纂事業内容につき奏上種々御下問に奉答の後退下した

子獨海軍中將に勳二等御贈與

【六五】畏き邊りでは日獨海軍親交關係増進に貢献したヘルマン・デンシュ中將に對し十四日左の如く勳章贈與の御沙汰があつた

獨逸陸隊偵察部隊指揮官 海軍中將 ヘルマン・デンシュ 贈與勳二等瑞寶章

有栖川宮記念厚生資金下賜

【六六】有栖川宮家の御祭祀を繼がせ給ふ高松宮殿下には故有栖川宮の御遺志を承けさせられ農山漁村の振興御獎勵の御思召に依り毎年二回有栖川宮記念厚生資金下賜の有り難き御沙汰あらせられるが今年度六月分は御助成東北更新會外三團體、御獎勵茨城東原販賣購買組合外三團體、御表彰篤志家福蘭縣金取郡小波瀾村與原石田マサ外廿二名で十五日夫々賜金又は賜品の御沙汰あり、直ちに地方長官を経て傳達される事になつた

汽車電車利用の御申合せ

【六七】秩父宮殿下を始め奉り各皇族方には事變以來戦線に統後に只管御軍務に御禮あらせられ又各宮妃殿下方には、將兵の御送迎、篤志看護婦人會名譽會員の御資格にて抽籤作業に御活躍、傷病將兵を御慰問あらせられる等、畏くも金枝玉葉の御身を以て統後の護りに親しく御活躍民草に尊き範を垂れさせ給ふが、國を注がせ給ひ此の程ガソリン節約に畏き御申合せを遊ばされたと承はる

山陽線慘害罹災者に御内帑金

【六八】畏き邊りでは去る十五日以來岡山縣和氣郡熊山村附近に於て豪雨のため列車事故を起し修學旅行中の和歌山縣の橋本小學校兒童を初め多数の死傷を出したる趣き賜召され、氣の毒な罹災者御救恤の思召を以て十七日御内帑金一封下賜の御沙汰あらせられた

ヒトラー總統に詩繪御贈進

【六九】天皇陛下には日獨兩國の親善關係に傾みさせられその友誼表彰のためヒトラー總統に對し時鐘冠卓一脚を御贈進あらせられる旨十七日御沙汰あらせられた

【七〇】大宮御所におはす皇太后陛下には来る廿五日めでたく第五十四回の御誕辰を迎へさせられるが時局を鑑みさせられ此の佳辰を群臣と偕に祝はせ給ふ亦坂離宮に於ける拜賀並に賜餐の御儀は御取り止め遊ばされる事になつた

【七一】竹田宮恒徳王殿下には十九日午前十時卅三分陸軍ググラス機に御搭乘上海御發折柄の悪天候にも拘らせられず御機嫌いと御慶し午後二時十四分福岡離宮の真飛行場に御安着遊ばされた

【七二】竹田宮恒徳王殿下には福岡離宮の真飛行場にて御少連の後同二時五十分更にググラス機に召されて同六時四十五分御恙なく羽田空港に御着御歸還あらせられた

【七三】五月陸軍大學を優秀な御成績にて御卒業遊ばされた竹田宮恒徳王殿下には北支戦線御視察を終へさせられ中支戦線御視察のため六月十二日濟南より飛行機にて徐州に御着飛行機にて開封、開封方面戦線を上空より御視察遊ばされ翌十三日殿下には飛行機にて南京に向け御出發徐州政略戦線北上部隊轉戦の跡たる頰城、蒙城、蚌埠方面を感懐御深げに御俯瞰遊ばされ正午南京御着、二日間に亘つて南京政略當時の戦跡を御熱心に御視察十五日午後二時飛行機にて南京御出發同日上海に御着、十六日には早朝より各方面戦跡を御覽遊ばされた、更に十八日は舊上海市政府、劉家行等の戦跡を御視察遊ばされた

【七四】五月陸軍大學を優秀な御成績にて御卒業遊ばされた竹田宮恒徳王殿下には北支戦線御視察を終へさせられ中支戦線御視察のため六月十二日濟南より飛行機にて徐州に御着飛行機にて開封、開封方面戦線を上空より御視察遊ばされ翌十三日殿下には飛行機にて南京に向け御出發徐州政略戦線北上部隊轉戦の跡たる頰城、蒙城、蚌埠方面を感懐御深げに御俯瞰遊ばされ正午南京御着、二日間に亘つて南京政略當時の戦跡を御熱心に御視察十五日午後二時飛行機にて南京御出發同日上海に御着、十六日には早朝より各方面戦跡を御覽遊ばされた、更に十八日は舊上海市政府、劉家行等の戦跡を御視察遊ばされた

御禮遊ばされた、御日程は  
△六日 蘆溝橋、一文字山  
△七日 南口、八達嶺、南苑  
△八日 通州、清河鎮  
△九日 涿州  
△十日 石家莊  
△十一日 津浦沿線  
△十二日 徐州  
上海【六八】五月陸軍大學を優秀な御成績にて御卒業遊ばされた竹田宮恒徳王殿下には北支戦線御視察を終へさせられ中支戦線御視察のため六月十二日濟南より飛行機にて徐州に御着飛行機にて開封、開封方面戦線を上空より御視察遊ばされ翌十三日殿下には飛行機にて南京に向け御出發徐州政略戦線北上部隊轉戦の跡たる頰城、蒙城、蚌埠方面を感懐御深げに御俯瞰遊ばされ正午南京御着、二日間に亘つて南京政略當時の戦跡を御熱心に御視察十五日午後二時飛行機にて南京御出發同日上海に御着、十六日には早朝より各方面戦跡を御覽遊ばされた、更に十八日は舊上海市政府、劉家行等の戦跡を御視察遊ばされた



# 支那事變

## 旬間大觀

果然漢口進攻作戦が公表された。我軍の長江遡航によつて第三國の艦艇が戦亂の禍中に入るのを避けしめるため谷公使から各國領事に退避方通告した我方の態度は實に堂々たるものであつた。かくて神速安慶に隊前上陸して一舉に安慶城を陥れ、陸上部隊は更に西北方に進撃し海軍部隊は更に上流に遡江しつゝある。同時に淮南を進發した部隊も舒城、相城、潜山を疾風の如く攻略し漢口指し前進を續けてゐる。

この間、支那軍はダム／＼の彈の使用だけでも人道に敵すべからざる卑劣行爲であるのに、黄河の堤防を決潰して善良なる自國民卅萬を水禍の眞只中に陥かせる暴挙を敢てした。彼としては我軍を苦しめやうとの理窟からなのだが、我が漢口進撃には何等の支障を來さず、逆に我が將士は決潰箇所を修理して士民救助に死力をつくし良民を感激せしめた。

漢口陥落を前に國民政府はいよ／＼一地方軍閥に墮さんとし漢口、重慶市内の混亂はその極に達してゐる。折も折北京南京兩政權が蔣介石政權抹殺の重大聲明を發して多大の反響をよんだ事は明かなタイムリ・ヒットとして注目し値する。

### 閑院參謀總長官御參内

【六六】閑院參謀總長官殿下には十六日午前十時廿分宮中に御參内、天皇陛下に拜謁御所管事項について奏上御退出遊ばされた

【六七】閑院參謀總長官殿下には十八日午前十時廿分宮中に御參内、天皇陛下に拜謁、御所管事項について奏上遊ばされた

### 外相外人記者團と會見

【六七】字垣外相は十七日午後三時より麹町の外相官邸に在京外人記者團を招待してティー・パーティーを開き別項の如き挨拶の後約一時間半に亘り廣東空機、支那側の黄河堤防決潰の暴舉、フランスの對支援助、九ヶ國條約改訂問題等々に

るか

外相 そんな所まで話が進んでゐない  
問 黄河堤防の決潰及び氾濫につき日本政府は近く聲明を發すると聞くが果して如何  
外相 支那側では黄河の堤防決潰は日本軍の行爲によるものと宣言してゐるが、これは以ての外で若し日本軍が堤防を破壊したとすれば日本軍がそれによつて溺れることになるのは誠に見ない道理である、かゝる兇戯に類する支那側の虚傳宣傳に對し之を眞面目に取上げて聲明するが如き馬鹿氣なことは考へてない、とに角支那側がかゝる暴舉により自國民を塗炭の苦しみ陥れることは神人の共に許さざる所と信じてゐる

問 閣下は只今のお話(別項)の中に日本に對し非友好的態度に出る國もあると述べられたがそれはフランスを指すのであるか  
外相 あなたの判斷にまかせ  
問 北、中支兩政權の合流した後これと事變解決の交渉をするのか、それとも國民政府を相手とされるか  
外相 支那人が中央政府を樹立するか又は分權政府を維持するか、それは支那人の自由だ、我が政府の一月十六日聲明以來情勢に重大なる變化なく國民政府を相手とするが如きことは考へてゐない

問 北、中支兩政權合併の氣運は濃厚となつたか  
外相 徐州も陥落し津浦線も開通したので氣運は濃厚となつた  
問 ドイツ人軍事顧問の召還につきドイツ政府と交渉の具體案ありや  
外相 ドイツ政府は既に召還命令を發してゐる、日本國民はこれに感謝するものである、顧問引揚の措置方法についてはドイツ政府の處置に信頼してゐる

問 蔣政權の崩壞の時期如何  
外相 時期については何人も適確に斷言し得ないがその近きにあることだけは事實である  
問 防共協定を強化する意志ありや、又その方法如何  
外相 強化は至極精確である、特に支那の現状に鑑みてその感を深くする、その方法は協定自體に明記されてある  
問 防共協定の強化は日本のフアツシヨ化を意味するか  
外相 それは全然別問題だ、日本には日本の國本あり、日本は現に共和政體の國家と親交を結んでゐるが、これを以て直ちに日本の共和化と云ふことは出来な、これと同様にフアツシヨの國と親交が結ばれたとて日本のフアツシヨ化と云ふことは出来ない

問 不戰條約上の義務に關するハル國務長官の聲明に對する貴見如何  
外相 主義上同感である、但し東亞の特殊狀態を考慮すべきものなる點を力説せねばならない  
問 海軍競争に關する貴見如何  
外相 それについては帝國政府において屢々聲明した所であるから、それによつて承知ありたい

問 第三國の調停の可能性ありや  
外相 調停の動機なり性質を充分検討する必要がある故調停の申出があつても直ちに取上げる譯には行かぬ  
問 日本の各新聞がフランスに對して非難するのは何か根拠があるか  
外相 新聞報道の事實を是認するや否やについてはフランス政府當局が最もよく承知してゐる所であらう、火のない所に煙は立たぬといふ諺もあり、フランス當局の否定にも拘らず頗々と佛國の對支援助がある、特にフランスの對支貸借借款の如きは我方の遺憾とする所である  
問 九ヶ國條約は現在の情勢に適應し難いと思はれるが、同條約改訂の意志はあるか  
外相 九ヶ國條約は十六年前に締結せられその後の情勢は甚だしく變化せるのみならず支那は屢々同條約を蹂躪してゐる、同條約の價值については再検討する必要があると思はれる、改訂云々の質問もあるが條約は現實に則したものであることを要するものと考へてゐる  
問 若しフランスが一九〇七年の日佛協約に違反する場合日本は海南島を占領する意志あるか  
外相 兩者を併せ論ずることは混同の誤りを免れない  
外相 兩者を併せ論ずることは混同の誤りを免れない  
▲外相のステートメント【六七】十七日午後三時より行はれた字垣外相の在京外人記者團に對するステートメントは大體左の通りである  
就任以來初めて世界の言論界を代表する皆様に御覧ひ出來たことは自分の眞に欣快とする處であります、抑々日支兩國が相提携して東洋平和を確立し東亞の進歩繁榮を計り世界の平和人類の福祉増進に寄與せんとするは日本帝國

の不動の國とする處であります。不幸昨年七月支那事變の勃發を見ました。が帝國政府は始終慎重なる態度を以て蔣介石の反省を促したのであります。然るに蔣は帝國の眞意を諒解することを得ず長期抵抗を叫び長期抗戦を續けてその非を改めないので止むを得ず隣國の師を着々とすゝめ、皇軍の向ふ處敵なく、五月下旬彼の難攻不落を誇る徐州を陥れ、最近に至り安徽省の首都安慶も亦我が方の占據する處となり、更に進撃を續けてゐる次第であります。従つて現在の帝國々々の最大關心事は何と云つても支那事變の處理に集つて居ります。所がこの事變を中心とする列國の傾向を見ると支那への武器輸出を禁止し、軍資金の供與を拒絶し或は軍事顧問を引揚げるが如き友好的措置をなすものもあれば之と反對のものもある、對日抗戦の實力なき支那に力をつけ、戦を永引かせてゐることは最近論議的となつてゐる空爆による損害に較べて數千百倍の大犠牲を作りつゝあるもので人道に我國民の頗る遺憾とする處であります。若し帝國と列國との親善關係に濃淡ありとすればそれはこの邊の事情に基くものである、然し蓋言すれば帝國と列國との親善關係は漸を追つて増進してゐると斷言し得る處であり、かゝる親善關係の増進は自分の始終變らざる念願であります。

外相會見談の反響

▲佛官邊の意嚮 パリ【六二】最近日本の新聞紙上にフランスの對支援助が盛んに傳はれてゐるのに對しフランス側は相當神經を尖らせてゐる様様だが宇垣外

相が十七日外國記者團との會見に於てフランスの對支援助説に言及したのに對しアヴァス通信社はフランス官邊の意嚮として大要次の如く報道してゐる。フランスはその極東屬領に於て對支武器輸送を禁止する措置を採つた唯一の國である、唯紛争勃發前支那側が註文した武器は輸送を特別に許してゐるがこれは已むを得ない、かゝる措置は日本に對するフランスの國際的儀禮のジエスチュアを示したものに外ならず、この點は國內政策は別にして日本も認めてゐることであらう、處に海軍省軍事普及部委員長野田少將が日本はあらゆる手段に訴へて勝利を確保すると言明して以來戦火は支那各地に及ぶのではないかと憂慮されてゐるが宇垣外相が今回日本は海南島占領を考慮してゐない旨明かにしたことはフランスとして満足に堪へない。

▲佛紙憤激 パリ【六二】宇垣外相が十七日の外人記者團との會見席上フランスの對支援助は遺憾である旨言明したことはフランスに相當の衝動を與へ各方面で重大視されて居るが十八日のパリ各紙中右翼中央派のオルドル並びに急進社會黨系ウーヴルの二紙は宇垣外相の談話を痛烈に批判し次の如く述べてゐる。ウーヴル紙 東京駐在のフランス大使館當局は最近日本に於ける對佛非難に對し妥當なる釋明を行つたがこの釋明にも拘らず宇垣外相は十七日再びフランスを非難する如き言明を行つた、フランスは今や再び海南島を日本軍により占領される脅威の前に曝されるに至つた、事實日本は支那がその首都を印

度支那からほど遠からぬ昆明に移すことを非常に恐れてゐるのだ。オルドル紙 日本はいはれなき對佛非難に對し我々がほんたうに立腹すれば我々は日本政府に對し日本の對佛抗議は今の所全然根柢はないが今後これは事實となつて現はれるかも知れぬと言明することであらう。

▲佛外相移村大佐に釋明 パリ【六二】最近東京から反佛輿論が屢々傳はられ殊に宇垣外相が十七日外人記者團との會見の席上フランスの對支援助に言及したことはフランス官邊に可成りの衝動を與へた模様だがボネ外相は廿日外務省に駐佛帝國大使移村陽太郎博士の來訪を求めフランスの對支援助説は全く事實無根である旨次の如く釋明した。

最近日本當局者から屢々フランスが支那を援助してゐるとの非難を聞くが殊に宇垣外相自身から斯る言明を聞くことは意外である、フランス政府は流越鐵道經由軍需品輸送阻止に關する昨年十月の日本政府との約束を嚴重に實行して居り支那に對して軍需品を輸送してゐる事實はない。

▲米、宇垣外交の今後を注視 ニューヨーク【六二】宇垣外相と外國記者團との會見は黄河洪水の報道が米國紙面にも氾濫してゐる折柄あまり一般の注視を惹かなかつたが消息通は最近の東京電報が板垣陸相の抱懷する比較的穩健な對ソ主張

一 宇垣外相の事變處理の新方法を示唆してゐる點からして今後日本の外交に相當の變化があるものと豫想し宇垣

外交の發展を注視して居りこの意味から宇垣外相の會見談を重要視してゐる、但し宇垣外相が列國との親善關係増進を明するといつた趣旨は諒とするも一方に於て廣東の一般市民擲擲の様な刺戟的行爲を熄めない限り米國の對日輿論は好轉しまいと述べてゐる。

▲國府反駁 ニューヨーク【六二】宇垣外相が十七日外人記者團との會見席上日本は他迄既定方針に基き蔣政權の覆滅を圖る意向である旨言明したことは國民政府に異常な衝動を與へた模様だが外交部スポークスマンは十八日U.P.記者に對し外相の會見談を反駁して左の如く語つた。

宇垣外相は支那は屢々九ヶ國條約を蹂躪してゐると非難してゐるが、かゝる非難が全く根柢のないものであることは三歳の兒童と雖もこれをよく知つてゐるであらう、更に外相はフランスの對支援助を攻撃してゐるがフランスの對支援助はもとより當然のことであるが如何に日英、日米關係の改善を云々しても現在の對支政策を變へない限り全く徒勞に終らう。

第三國人の生命財産保護申入れ

▲三三 宇垣外相は中部支那方面に於ける戰局の擴大に鑑み右地域内の第三國人の生命財産の安全を圖るため各自適當なる措置を講ずる様廿日在京各國大使に左の如き公文を通過した。

支那に於ける戰局の擴大に伴ひ日本軍占領地域、第三國領土租借地及租界を除く黄河以南西安、宜昌、衡陽、北海を運ける線以東の地域は戰闘區域とな

る俱大なる次第なるが帝國政府に於ては之等地域に在る外國人及其の財産が日支兩軍交戦の巻添を受け不慮の被害を蒙むることを出來得る限り防止し度き意向なる處此の際右趣旨の達成を一層確實ならしめんが爲には前記區域内に在る外國人並に外國人財産の管理者に於て

(イ)前記區域内に殘留する外國人及外國艦船等は支那側の軍事施設に接近せざることを  
(ロ)前記區域内所在の外國人財産は空中及地上に對し明瞭に標示すると共に之を速に出先日本官憲に通報すること  
(ハ)支那軍にして戰闘區域内外國人財産を利用する場合に於ては日本軍は已むを得ず之を攻撃するの餘儀なきに至るべく日本軍に於て之が保護の責任を執り得ざるに付支那軍をして該財産を利用し又は之に接近せしめざる様取計ふこと

の各項を實施すること最も望ましき次第と存せらるゝに付ては右至急關係者に示達方配慮あり度、尙帝國政府に於て之を強要する次第にあらざるは勿論なるも前記地域内に在住する外國人にして立退可能なる者が出來得る限り現實の戰闘區域より安全なる地域に立退くことは外國人に對する不幸なる各種事件の發生を防止する意味より最も望ましき次第なることを茲に附言す、又前記地域外に於ても支那側各種重要軍事施設に對しては日本軍に於て爆撃を實施する必要があるに付外國權益にして未だ通告なき分に於ては其の所在位地を通報すると共に上空に對する標識を明瞭ならしめられ度く且外國人



は支那軍事施設に近接せざる様示達せらるれば幸甚なり、尙從來帝國軍の經驗に徴するに上空に對する標識中には往々不明瞭なるものあるに付ては一層之を明瞭ならしむる様配慮せられ度

以上申進の次第は今後軍事行動の進展に伴ひ在支外國臣民及財産に不慮の災難波及し其の際不愉快なる事件の發生する慎なからんことを期せんとする帝國政府の眞摯なる希望に基く次第なるに付ては此の點充分諒解の上至急何分の配慮を得度し

**遼瀋邦人「啓發委員會」を組織**

シドニー發郵信【六三】シドニー日本人商業會議所並に日本人會は支那事變勃發以來外人の誤れる對日認識是正のため活動を續けてゐるが事變が愈々長期戰の段階に入ると共にこれに對應啓發工作を更に一段と擴大強化する必要がある今回啓發委員會(英語名アツソシエーション・オヴ・フアイースタン・アフアエズ)を組織し新聞雜誌への投稿、情報蒐集、演説、新聞雜誌社、官廳との接觸及講演映畫會の開催等積極的活動に乗出すことになつた

**事變被害調査開始**

【六三】支那事變被害調査委員會は去る一日の第一回總會に於て調査範圍其他根本方針を決定したが外務省では十五日各現地外務官憲に對し實地調査開始方の訓令を發し、同日情報部より左の如く發表があつた

△支那事變被害調査に關する情報部發表

今次事變に因り支那に居住し若しくは

支那に財産を有つてゐる帝國臣民の被つた損害を調査せしめる爲帝國政府は遼に外務省内に支那事變被害調査委員會を設置し諸々調査の歩を進めてゐるが軍事行動の進展に伴ひ既に山東地方及長江下流の總領事館又は領事館も再開せられ此等地方に於ける實地被害調査が可能となり且此の際調査に着手せざるに於ては將來調査の困難を來すの虞もあるので六月一日第一回調査委員會總會の協議決定した方針に基き外務大臣は被害調査の開始方十五日現地の領事に對し訓令を發した

**從軍公務員在職年加算**

【六二】政府は支那事變に参加從軍せる公務員に對し恩給法第卅二條を準用して在職年の加算をなすことに決し、その期間、地域、職務の範圍等を動裁を経て十六日告示した、その要旨は左の如くである

- 一 昭和十二年七月七日以後支那及其の沿海に在つて戰鬥力構成に参加從軍したる者
- 一 前項の地域以外の地域に在つて直接出動部隊に關する勤務に従事し、功績ありたる者
- 一 昭和十二年七月七日以後支那及其の沿海に在つて戰鬥力構成に参加從軍したる者

△支那事變被害調査に關する情報部發表

**寺西部隊と福山中尉に感狀**

【六三】去る三月上旬から四月上旬に亘つて行はれた瀾海戰線八次の大空中戰に敵機五十六機を撃墜、地上にある敵機九

機を破壊し赫々たる武功を輝かした陸の荒鷲寺西部隊(隊長寺西多美彌少佐)に對しては四月廿九日附を以て〇〇兵團司令官より光榮の感狀を授與せられた同空中戰に前後七回に亘つて参加歴々殊勳のため數ヶ所に重傷を受け乍らく自機を操縦して〇〇基地に歸還、野戰病院に於て遂に永眠した福山米助大尉(三)當時中尉、三重縣北牟婁郡尾鷲町出身)に對しては四月十日附を以て同じく〇〇兵團司令官から輝く感狀を授けられて居たが十一日畏くもそれ〇〇上聞に達し午後四時大本營陸軍部から感狀全文を左の通り發表された

**△感 狀 寺西部隊**

寺西部隊は昭和十三年三月上旬以降四月上旬に至る間瀾海沿線に生起せる八次の航空擊滅戰に参加し支那空軍に對し克く殲滅的打撃を加へ之を愕伏せしめたり、就中第一、第二次西安攻撃並第一、第三次歸德攻撃に於ては優勢なる敵戰鬥隊と遭遇交戦するや忽にして之を壓倒し敵機を撃墜すること九機に達せり、彼我大部隊を以て相見せる此の初期空中戰鬥に於て部隊の獲得せる此の如き決定的戰勝は國軍戰陣隊に必勝の信念を得しむると共に全軍の志氣を高揚するに與て力ありしのみならず敵空軍を怯し畏怖蟄伏の極途に出づるに策なく進むに方向なくしめ以て其北方に對する攻勢企圖を封殺し且其戰力回復を頓挫せしめたること明にして因て以て航空部隊並軍全隊の作戦に貢獻せしところ實に大なるものありき

右の如き行動は部隊長寺西多美彌、加藤建夫大尉、森本重一大尉以下各級指揮官の指揮の優秀と空中勤務者の攻撃精神の旺盛執勤なるに加ふるに空地勤務者一體の團結及汝々として倦まざる資材整備の結果とに俟つものにして實に國軍戰鬥隊の精華と稱すべく其武功は拔群なり、仍茲に感狀を授與す

**△感 狀 陸軍航空兵中尉 福山米助**

中尉は昭和十三年三月上旬以降四月上旬に至る間瀾海沿線に生起せる航空擊滅戰に参加すること前後七回常に勇猛果敢終始執勤なる攻撃を行ひ敵機を撃墜せり特に三月八日第一次西安攻撃に方ては敵機を追撃すること實に十有五分之を雲に蔽はれたる谷地内に壓迫し敵をして遂に其懸崖に墜突自滅せしめ又三月十一日第二次西安攻撃に方ては優秀機「グロスターグラデネーター」に搭乗せる敵編隊群長機と接戦格闘すること高度五千五米より六百米に及び遂に之を撃墜せり更に四月十日第三次歸德攻撃に方ては交戦數刻忽にして敵機二を撃墜し尙も敵第三機に對し攻撃敢行中不幸敵彈に中り左膝關節を粉碎せられ又右肘に重傷を受け操縦桿を粉砕せられ遂に墜落し戦死せる將校左の如し

**戰死將校氏名**

- 【六二】原隊發表 ○〇戰線に於ける各部隊の戰死將校左の如し
- ▲大場部隊 少尉 小田 忠義(山口縣)
- ▲長野部隊 少尉 高木 重一(廣島市)
- 【六三】原隊發表 ○〇方面に於ける戰死將校氏名左の如し
- ▲大場部隊 大尉 伊藤 幹介(山口縣)
- 中尉 藤本 信一(同)
- 同 福永 政雄(同)
- 同 岡崎 信(同)
- 少尉 宇佐川孝夫(同)
- 同 安光 和(同)
- 同 井上 進(同)
- 同 山口 義忠(同)
- 同 上山田源一(同)
- 【六四】原隊發表 ○〇方面に於ける各部隊の戰死將校左の如し
- ▲田代部隊 少尉 渡邊 良文(福島縣)
- ▲小野部隊(戰傷死)
- 少尉 鈴木 正二(京都府)
- 【六五】原隊發表 開封攻略戰に戰死せる將校左の如し
- ▲井上部隊 大尉 茂木千代(群馬縣)
- 中尉 杉田 修一(埼玉縣)
- 【六六】原隊發表 ○〇方面に於ける戰死將校左の如し
- ▲井上部隊 少尉 鈴木 晴平(高崎市)
- 准尉 廣吉(群馬縣)
- ▲原隊發表 ○〇方面に於ける戰死將校左の如し
- ▲〇〇部隊 中尉 土居 浩(東京市)

張家口【六二】去る十四日察哈爾省甘莊(張家口東南約三里)の戦闘に戦死せる將校左の如し

▲○○部隊 中尉 中井 太平(廣島縣) ▲陸の荒鷲戦死 南京【六二】吉田部隊 樋口孝大尉(三重縣) 番野義廣軍曹(滋賀縣) 機は十六日安慶攻撃戦に地上部隊に協力作戦中敵砲を浴び壯烈な戦死を遂げた

對支國策

技術綜合指導部設置要望

【六二】大河内帝大工学部土木科長、佐野、山口、眞原、蘭部各帝大教授、佐野日大工学部長、大河内正敏子、大藏公望男、中村謙一男その他土木、建築、電氣、礦山、造兵、農業その他各部門に亘る民間有志百餘名を以て結成された對支技術聯盟は北、中支經濟開發に各種専門技術者が相提携して綜合計畫の樹立に努めるの必要を認め、近く設置される對支中央機關内に技術の綜合的指導部を設けるやう政府に進言することに決し山口昇敬授外一名は十一日午前十一時首相官邸に至り首相不在のため法制局長官と會見進言書を手交した、進言要旨は左の如くである

隣邦民國の國土經營に於ては産業各部門の開發を急速に併進せしむるの要ありと共に治水、利水、運輸交通、國防資源の開發、農産改良等各種事業の間に密接不可分の關聯性あるに鑑み合理的綜合計畫樹立の方策を講ぜざるべからず、而して各部門の綜合開發計畫に際し從來の如く技術的見地を缺如し技

術者をして單に局部的事項の立案遂行を掌らしめんか、計畫は醜態掃蕩を起し事業實施の途上幾多の障礙に逢着することあるべきを憂ふるものなり

中支會社總裁兒玉氏受諾

【六一】中支振興會社總裁就任の交渉をうけた前正金銀行頭取兒玉謙次氏は十四日午後三時五十分同會社設立委員長長郷男を麹町の私邸に訪問就任受諾の回答をなした

中支會社の投資割當額内定

【六一】北支開發、中支振興兩會社設立委員會に於て中支振興會社の事業計畫として大要次の如き原案を作成した、即ち資金二億圓を以て既に設立されてある華中鐵鋼公司に投資する他鐵道、電氣、水道、通信、瓦斯、バス事業等に投資し三年計畫をもつて中支方面の各事業の復興並に振興を圖らんとするものである而して決定済の各事業別投資額並に日支兩國割當額は左の通りである(單位百萬圓)

鐵道	一〇〇	振興	日本
電氣	二五	支那	側
通信	五	鐵道	一〇〇
鐵鋼	二〇	電氣	二五
ガス	二〇	通信	五
水道	二〇	鐵鋼	二〇
バス	五	ガス	二〇
合計	一五	水道	二〇
		バス	五
		合計	一五

兩會社政府出資評價議

【六一】北支開發、中支振興兩會社に對する政府出資財産の評価に關しては政府出資財産評價委員會幹事會に於て財産目

録の作成、評價額の決定を急いでゐるが漸く一切の準備を終つたので十八日午前九時半より首相官邸に評價委員會總會を開催、午前午後二回に分けて幹事會案の審議を進めた、なほ政府の第一回拂込みに充當すべき現物出資額は北支會社に三千餘萬圓、中支會社に七百餘萬圓であつて、右評價額決定の上は來週中に開催の設立委員會總會に附議する筈である

廣東空爆問題(續)

【六三】我が海軍航空隊の廣東軍事施設徹底の爆撃に對し英佛兩國は抗議を申入れ國民政府もまた諸外國に對し非防守都市の無制限空爆なりと逆宣傳をして對日集團抗議を呼びかけてゐる、然しながら我が方の爆撃目標は絕對的に軍事施設のみであつてさきに英國政府が去月廿八、廿九、卅日の三日間空爆を取り上げてゐるが右の我が海軍航空隊の爆撃目標となつた施設は左の如きものである

- 一 粵漢鐵路基點黃沙驛、同橋内施設
- 二 省政府、軍司令部の一部
- 三 東莞西方の砂糖工場(現在は完備せる機銃陣地となる)
- 四 南雄飛行場滑走路
- 五 贛縣飛行場

△廿九日

- 一 黃沙驛
- 二 廣東市南東部の飛行機修理工場
- 三 省政府、軍司令部
- 四 河南工場地區
- 五 増歩(廣東市外)硫酸工場、電力工場、セメント工場

△卅日

- 一 省政府、軍司令部、財政部
- 二 西村東方の高角砲陣地
- 三 増歩附近の電力會社、硫酸會社、セメント會社
- 四 東北地區の造兵廠、工場、倉庫

而してその後もなほ爆撃を同方面に集注し連日晝夜の別なく確實なる空爆を反覆敢行してゐる、即ち

省黨部、政府諸機關、廣九鐵道假停車場、發電所(珠江河畔)、無電局、保安總隊本部、公安局、東山飛行機修理工場、天河飛行場、兵舍格納庫、附屬施設、第一聖蹟所、市政廳、増歩工場地帯、同電力工場、小港高角砲陣地、中山記念堂北方軍需施設、河南高角砲陣地、樂昌北方山峽地帯(粵漢鐵路)黃沙驛、市政廳、白雲飛行場、同格納庫、韶關兵工廠、飛行場、廣九鐵道石龍驛、浦越、龍巖、長汀、廣昌の各飛行場

務當局は最近廣東省警察局長李潔之が廣東中山日報に發表した處に依つて右誇大宣傳の確證を得たので十四日左の如き情報部長談を發表し諸外國の蒙を啓くところあつた

△廣東空襲支那側被害に關する情報部長談

皇軍の廣東空襲に就き敗戦支那は各國の同情を得るため殊更に非戦闘員被害を誇大に宣傳し香港の諸新聞によれば國民政府當局は六月六日のみの廣東空襲により死傷者千五百、破壊家屋一千、五月廿八日以來の累計死傷者七千と公表し、諸外國に於ても右宣傳に眩惑せられて皇軍が非戦闘員を故意に爆撃してゐるかの如く非難したのであるが全廣東省警察局長李潔之が「空襲の教訓」と題し六月十一日の廣東中山日報に發表せる記事によれば同警察局管内たる廣東市の被害は昨年八月十八日の第一次空襲以來現在迄警察局に數三百廿餘回、日本機の投擲數三百餘回、爆死者凡そ二百七十餘名、負傷者七百餘名、爆破家屋四百餘戸に過ぎぬ、右の如く支那側の價すべき筋の報告により從來の支那側のデマが暴露され、皇軍の空襲による非戦闘員の死傷が極めて少數なる事が立證せられた事は注目すべきであると同時に支那側の宣傳に躍らされた諸外國に對しては時宜を得た頂門の一針と云ふべきである

誇大宣傳の續例(情報部長談)

【六二】我軍の廣東爆撃に對し國民政府は非戦闘員の死傷者數を虚偽に誇大に報道して諸外國の同情を求めてゐるが、外務省内には於ける空襲の死傷者數を左の如く報じてゐる

昨年八月卅一日から本年六月七日に至



る廣東省内の非戦闘員の死者四、五九  
 五名、同負傷者八、五五五名内廣東市  
 の死者一、五〇〇、負傷者五、五〇〇  
 名に上つてゐる、日本軍の飛行機は前  
 後五、九八六回に亘り一〇、二九二の  
 爆弾を投下した

**野村少將再度聲明**

上海【六二】上海駐在日大使館付海軍  
 武官野村直那少將は十七日午後五時廣東  
 空襲に關する長文の聲明書を發表し、第  
 三國の不當な非難を反駁すると共に我方  
 の一貫した態度を重ねて次の如く闡明し  
 た

我軍の廣東空襲に關し第三國の裡には  
 今尚ほ我方の公正な態度を理解せず依  
 然として種々な非難攻撃を續けてゐる  
 向きがあるので、余は茲に海軍々人と  
 しての専門的立場から重ねて二三の所  
 見を陳べ各方面の非難の理由なき所以  
 を明にしたい、率直に云つて余はこの  
 種の非難の根柢が奈邊にあるかを正確  
 に諒解するに苦しむものである

一 廣東は立派な武裝都市であるから  
 軍事上の目標となるのは當然である  
 若しこの廣東の空襲が悪いといふの  
 であれば何故日本のみが獨り非難さ  
 れねばならぬのか、武裝都市の空襲  
 は今次事變に始まつたものではない  
 過去に於て日本以外の國が色々な場  
 所で行つた所であり現に行ひつゝあ  
 る事柄である

二 次に投下された爆弾の或るものが  
 目標となつた軍事的施設に命中せず  
 附近の建築物に損害を與へたこと、  
 更に極めて例外的な場合であるが目  
 標に對する判断を誤つたことが悪い

といふのであれば日本軍は専門家の  
 立場から技術的に不可能とされてゐ  
 ることを爲し得なかつたといふ理由  
 で非難されてゐると云はざるを得な  
 い、我々専門家は過去十年餘に亘る  
 各國海軍機の標的爆撃演習の成績  
 をよく知つてゐるが廣東空襲の目標  
 となつた軍事施設よりも數倍も大き  
 な標的艦に對し而も對空射撃の脅威  
 を全然受けないにも拘らず命中率は  
 極めて低いのである、この事實は海  
 軍の事に明るい人士の間では問題な  
 く認められてゐる事柄であるからそ  
 の點に疑問を懐くものは宜しく自國  
 の専門家に就いて確かめられたがよい  
 爆弾はたとへ如何に慎重な態度で投  
 下されやうと且つ又最大限の命中率  
 を期する爲めどれだけ無理な危険を  
 冒さうと全部が全部命中するといふ  
 譯には行かぬ、我軍はこの事實を充  
 分に知つてゐたからこそ屢々上空か  
 ら傳單を撒布して廣東市民に警告を  
 發したのであつて、余が前回の聲明  
 に於て廣東の第三國居留民及び支那  
 市民に對し危険區域からの避難を勸  
 告したのも一にその爲である

三 最後に空襲非難の根柢が非戦闘員  
 たる市民間に死傷者を生じた點にあ  
 るとしても日支間に戦闘行為が繼續  
 されてゐる今日軍事施設附近に居  
 住する非戦闘員は危険の少い地帯に  
 避難するのが常識だと我々は考へる  
 こそすれども敵意を懐くものではない  
 が近代戦闘に於ては如何なる國が  
 交戦當事國とならうとも或る程度の

非戦闘員の死傷は免れ難いことを指  
 摘したい而も支那當局は故意に市民  
 の避難に對して適切な手段をとらな  
 かつたのである、廣東空襲が非難さ  
 るべきだとすれば夫は寧ろかゝるこ  
 とを取立てた支那當局に向けられ  
 るべきではないか

**ソ聯空爆禁止勸告**

【六二】スモータールン駐日ソ聯代理大使  
 は十七日午後五時外務省に堀内次官を訪  
 問、日本軍の廣東空襲に關し抗議の申入  
 れをなしたが、我方は之に對して中止の  
 理由なきは勿論、抗議の権利なき旨を反  
 駁、更にソ聯の對支武器援助に就き逆  
 ソ聯政府の猛省を求めたが右に關し外務  
 省では十七日午後十時左の如き當局談を  
 發表した

**△ソ聯の空爆禁止勸告に關する外務當局談**

十七日午後五時スモータールン代理大使  
 は堀内次官を來訪、ソ政府の訓令に基  
 づくとて昨年七月以來日本軍は支那の  
 平和の民及無防禦の都市に對し飛行機  
 其他の武器を組織的に使用し廣東の如  
 きは二週間に亘り爆撃を受け多數の犠  
 牲者を出し居り此様な日本空軍の行動  
 は凡ゆる文明國及ソ聯の輿論の憤激を  
 買つて居るソ政府は自國民の要請に基  
 き日本軍が空襲を中止する様強く要請  
 する旨を述べた、右に對し堀内次官は

ソ政府は如何なる根柢に基き又如何な  
 る權利に依つて右の様な申入を爲すや  
 と反問し、第一にソ聯民が自國政府に  
 何を要求しやうと夫は勝手だがソ政府  
 が日本政府に向つて斯る要求を爲す謂  
 れはない、第二に我軍軍事行動、殊に空

爆に關する點は全然事實に反し廣東、  
 南京、漢口等は何れも堅牢な防備を施  
 して居り、殊に廣東に於ては全市に亘  
 り防備施設が散在して居る、第三に我  
 空軍が支那の非戦闘員を目標として攻  
 撃したやうな事實はない、要之ソ政府  
 は我軍の行動を曲解して居るもので遺  
 憾に耐へぬ、此の點強くソ政府の注意  
 を喚起する、ソ政府が西班牙に多數の  
 飛行機及飛行士を送りたる事は世界周  
 知の事實であり更に支那へも多數の飛  
 行機、飛行士等を供給し我方に對する  
 戦闘行動に参加せしめて居る事は支那  
 自ら誇り顔に宣傳して居るのを見て  
 明かである、之れは甚だ不都合な事  
 であつた、我方は其中止を嚴重要求する  
 ものであると共に右の様なソ聯の對支  
 援助は事變を永引かせ徒らに支那民衆  
 に苦痛を與ふるもので茲にソ政府の猛  
 省を促さざるを得ないと強く逆襲した  
 感スモータールン代理大使は言葉を濁し  
 て答へなかつたのであるがソ聯の斯か  
 る申入れは的外れも甚だしいものと云  
 ふの外はない

**若杉總領事聲明**

ニューヨーク【六二】ニューヨーク駐在  
 帝國總領事若杉要氏は十七日新聞記者團  
 との會見で日本軍の廣東空襲の正當性を  
 強調支那側のデマ報道を反駁して左の如  
 く語つた

廣東空襲の結果七千乃至八千の非戦闘  
 員が犠牲になつたとの誇大な報道が行  
 はれてゐるが廣東の中山日報は六月十  
 一日の紙上で廣東公安局長の發表とし  
 て昨年八月十八日以來廣東に於ける死  
 傷者の數は兵士を併せて僅か二百七十

名の少數に過ぎないと報告してゐる、  
 日本軍の飛行機は専ら軍事的施設のみ  
 を目標として爆撃を加へ無辜の市民に  
 死傷者を出すことは極力避けて居り  
 のために一々事前に寫眞を撮つて目標  
 の正確を期してゐる、従つて空襲の結  
 果市民に死傷者を出したのは支那軍が  
 故意に市内の雜沓した箇所を選んで防  
 空設備を施した結果に外ならぬ、廣東  
 の嶺南大學の爆撃も同大學の米國人理  
 事の公表してゐる様に支那軍が同大學  
 々舎の兩側に密接して頑強な防備施設  
 を行つてゐた爲め元來廣東は支那軍  
 の作戰上の根據地たるのみならず武器  
 軍需品供給の中心地としても空襲の目  
 標となるのは當然である

**沙面租界陸戰隊を揚陸**

香港【六二】我が廣東爆撃は軍事施設に  
 對してのみ有効適切に取行され且つ極力  
 第三國財産の上空飛行を回避しつゝある  
 が血送つた沙面租界當局は日本飛行機が  
 租界上空の低空飛行による脅威を理由と  
 して廣東に假碇泊中の英米佛三國軍艦を  
 して既に積極防備に着手せしめ我が  
 空襲の度毎に陸戰隊を上陸せしめ租界周  
 圍に設けられた高射機銃陣に附きつゝあ

**☆ 敵軍黃河決潰**

支那軍又も黃河堤防破壊  
 閉封【六二】暴風飽くなき支那敗殘兵は  
 十一日夜半又々隴海線中平西方五里の黃  
 河堤防三ヶ所を破壊(前號「隴海沿線戰  
 況」参照)、二、三日間の雨で増水しつゝ  
 ある水は堰を切つて奔流しつゝあるので

十二日午後五時〇〇部隊、中村部隊は急遽之が修理に出動した、開封治安維持會からも五十餘名が自發的に應援に出かけ

▲黄河の水質魯河に注入 上海【六三】

支那側報道によれば支那軍は九日戦線放棄退却に際し鄭州東北地區に於て黄河堤防を破壊したが打ち續く豪雨によつて増水した濁流は決潰箇所より河南平原に氾濫し十二日には既に濁河上流の賈魯河に注入しつゝあり之は黄河下流に一大變化を齎らすであらうと言はれる

我軍必死に土民救助

開封【六三】支那軍の黄河堤防破壊による増水は刻々と擴がり隴海線中牟を中心として中約五里に亘り濁水満々とし一丈五尺の中牟城壁は殆ど一尺位を餘すのみとなつてゐるが、線路が稍々高いので土民は此の線路沿ひに徒歩で東方に避難してゐる有様である、我軍は筏船で必死の救助作業を續けてゐるが、開封治安維持會では附近一帶住民五百餘名が自發的に救助作業に當りたき旨申出て來たので筏船百數十艘を繰出し之ら住民と共に救助作業に當る一方氾濫した水を中牟附近より魯賈河並に潁河上流に流失せしめる爲め堤防並に河道を築いてゐる、目下判明せる土民の死傷は數萬に上る見込である

軍當局談

北京【六四】午後五時軍當局談、連戰連勝、殊に徐州會戦の大敗以來皇軍無敵の威力に慴伏し既に戦勝の望みを失へる黨軍は實力を以ては我軍破竹の進撃を阻止し得ざるを悟り、卑怯にも鄭州北方の金水鎮附近及び中牟西北方の蒲灘、三柳葉

附近の黄河堤防を決潰せしめたるを以て目下増水中の河水は附近一帶に氾濫し沿岸の住民は永年住み慣れた家屋を奪はれ粒々丹精したる田畑を侵されたるのみならず、更に生命の危険にもさらされてゐる我軍はこの怖る可き災害を防止する爲特に作業部隊を急派して附近住民と協力し破壊箇所修復に努めつゝあるが、これに對し支那軍は盛んに妨害し來るを以て我が作業部隊はこれを排除しつゝ且つ戦ひ且つ作業する危険なる防水の難事業に晝夜兼行甚大なる努力を拂ひつゝあり、附近の住民も又これに感激し危険を冒して我が部隊に協力し郷土の侵水防止に涙ぐましい活動を續けてゐるのである、なほ黨軍は更に新たなる決潰を加ふ、よつて我軍はこれを阻止する爲め部隊を黄河沿岸に進めてこの敵を驅逐しその企圖を挫折せしめつゝあるが、年々水害に悩みその慘禍を熟知しある彼等にして如何に打ち續く敢戦に血迷へる窮餘の策とは云へ自國の國土を荒廢に歸せしめ無辜の住民を死に陥るゝ斯の如き黄河氾濫の暴舉に出るが如きは全く國利民福を無視して只自己保全に汲々とする非人道的行爲にして神人共に許さざるところである、然るに蔣介石も流石に良心の責を堪へざるか厚顔にも黄河決潰を以て日本軍の所爲なりと放送しあるはその罪益々深く目的の爲めに手段を選ばざる彼等の暴舉は世界人道の爲め憎みてゐる

支那側、日本軍の所業と發表

ロンドン【六六】ロンドンの支那大使館では十六日黄河の堤防決潰は日本軍の仕業であると誣ひた次の如き漢口電報を發表した

黄河を氾濫させたのは日本軍である、それは軍事的理由にもよるが又一般民衆を恐怖に陥れるため之は既に頗々たる廣東市の無差別機撃に於て日本軍の意圖した所である

然しロンドンでは一説に支那側の發表は相當警戒して聞かねばならぬと云つた氣分が濃厚で十六日のタイムズ紙社説も黄河洪水に關する國民政府の主張は信憑し難いと述べてゐる

パリ【六六】駐佛支那大使館は十五日夕黄河決潰に關するコミュニケを各通信社及び新聞社に送つた、右コミュニケは十五日漢口來電と稱して

日本側は支那軍が黄河堤防を決潰したと稱してゐるがこれは日本人自身が行つた行爲で支那軍陣地を水攻めにし且後方連絡を脅かすゲリラ戦術に對抗せんとする戦略の外ならず廣東空爆と同様支那民衆を恐怖させる作戰計畫の一部である

と説明してゐる、右は支那人民溺死者十萬とか十五萬とか報ぜられた、め慌て、責を日本に課せんとした支那一流のデマ宣傳だが十六日朝の各紙は全然これを掲載しなかつた、一方九日上海發アヴァス電報は漢口からの報道として支那軍は退却に當り六月三日隴海線鄭州、中牟間堤防數箇所を爆破し日本軍の進撃を阻止したと報じ日本兵五千溺死といふ類の報道と共に支那側の成功だと書き立て、十日以來パリ各紙殊に左翼紙を賑はしてゐる

▲國府の逆宣傳を反駁 上海【六五】黄河の堤防を決潰せしめた非人道的暴舉に關し軍報道部は十四日午後十一時左の當局談をなした

徐州會戦以來支那軍は敗戦に敗戦を重ね北方に於ては京漢線を遮斷鄭州もまた危機に陥つてゐるが南方に於ても亦安慶が占領され漢口防衛の重要な據點を失つて蔣介石は戦局打開に最後の足掻きにあらゆる隨行を行つてゐるが大雨期と増水期を阻つて十二日遂に鄭州北方京水鎮に於て黄河堤防破壊黄河の水を氾濫せしめ所謂河南中原地區を濁流の水深底深く埋め日本軍の西進を阻止したのである、日本軍の行動を妨害するのみならず河南安徽浙江の沃野を薬屑と化し、一部の文化を自らの手によつて破壊したにも拘らず支那側は却つてこゝを日本軍の行つたものであると虚構の宣傳をなし世界の同情を引かんとした一石二鳥の苦肉策を弄したものである、然るに未だ日本軍は京水鎮には入つて居らず支那側の宣傳が全く日本軍を誣ゆる虚偽も甚だしい宣傳であることは事實の證明するところを以て明かである、よつて日本軍はかかる非人道的行爲に對し随手たる處置を講ずるの已むなきに至つた由來黄河の水を治めるものは帝王の位地に墮るものと云はれ黄河の治水は數億の民衆の死活に重大なる影響を及ぼすものであるこの支那側の惡辣なる黄河決潰は四千年前禹王時代の水害を再現せしめたものでこれがため沙河、潁河、淮河の諸川は氾濫し河南、安徽、江蘇の我が作戰區域を水浸しにし中支方面作戰に重大なる影響を及ぼしたのである

上海【六五】(上海軍當局談)支那側は目下類りと黄河堤防決潰は日本軍の所爲なりと宣傳に努めつゝあるが決潰地點と稱される京水鎮には未だ日本軍は進出して居らず又支那側は日本が機撃により堤防を破壊したと稱してゐるが幅三百米もある堤防は到底機撃で破壊し得るものではなくその虚構なること明かである、目下氾濫せる水流は京水鎮より中牟を経て開封西南方の朱仙鎮方面に向ひつゝありそのため開封附近では却つて減水を見つゝある、然し中牟附近に於ける水深は二米で人の丈が立たず水速は毎秒一米五十といふ有様で皇軍將士の困難は固よりであるが支那農民の蒙りつゝある惨害は言語に絶するものがある、この堤防破壊は支那側の計畫行爲の一づもであること明かである、曩 徐州戦前支那側スポークスマンが「いざとなれば支那は黄河堤防を破壊して日本軍進撃を阻止すべし」と言明せることによりても察すべきであり、國民の損害を顧みない行爲は東畜に等しき行爲である、尙支那側は日本軍の機械化部隊の大部隊が水害のため殲滅したといふ様な宣傳を頻り行ひつゝあるが、これは全く虚構な事實で皇軍將士が氾濫のため多少の困難は受けてゐることもこれにより我が漢口進撃に支障を受ける様なことは全然あり得ない

被害状況

▲犠牲者既に十數萬(十四日)北京【六六】鄭州附近防備に死物狂ひの敵軍は終に京水鎮、蒲灘、三柳葉の三地に於て黄河堤防を破壊、爲に増水期の濁流は滔々として氾濫、住民の溺死するもの數知れず既に十數萬の無辜の農民は哀れにもその



犠牲となつたと云はれる、此の神人共に敵さる暴撃は敗残によつて棄鉢となつた中央正規軍によつて組織的に行はれたもので、蒲灘に於ては幅十米深さ十五木の堤防破壊が十數ヶ所に亘つて行はれた。必落差の緩慢な黄河の濁水は上流から流れ込む許りでなく下流からも逆流する有様で忽ち決潰口は百五十米餘に擴大するに至つた、目下水勢は秒速一米廿程度で中牟附近に於て水深一米に達し、我が軍は作業部隊を以て應急所置を講じつゝ、あるも水勢強大にして既に人力を以てしては喰止めるを困難とさへなつてゐる、殊に京水鎮方面の決潰場所は敵陣中に在るため修復不可能で、濁流は滔々と河南平野に殺到、水中に溺れて救を求むる者は野に滿ち阿鼻叫喚の現世ながらの地獄を現出してゐる、我軍は支那軍の暴狀に痛く憤激罹災民の救助に必死の努力をなしてゐるが、自國の國土を荒廢に歸せしめ自國人民を大量的に殺戮するも顧みず支那軍の行爲は天人共に敵さる所、此の暴撃によつて京水鎮、鄭州間支那軍陣地が水漬となつて支那軍自身に多數の溺死者を出してゐることは正に天罰とも云ふべく、河南平野は支那軍の暴狀を呪ふ怨嗟の聲に充滿してゐる

▲浸水面積七十平方里(十五日) 開封

【六二】支那軍の黄河堤防破壊による被害總數に目下判明せる所によれば浸水地總面積七十平方里、部落二千、人口卅萬の内五萬餘が行方不明となつて非人道的な支那軍の犠牲となつてゐる、尙現在の汜濫河水は長さ百廿支里幅廿支里で幅に於ては黄河の約十倍に當つてゐる

▲開封治安維持會(十七日)開封【六二】

開封治安維持會では黄河大洪水の慘狀を調査したがその結果に基づくと十七日午後四時現在に於ける新黄河の延長四百支里、河幅の最も廣い所で四十二支里、被害總面積百五十平方里、水底に没し去つた部落二千餘、半浸水部落一千五百、罹災民七十萬、うち行方不明十萬餘、日本軍を他の手で救助された土民廿萬、一瞬にして消失した財産、農産物の被害額數千萬元で盡く自國支那兵によつて爲された暴虐極まる非人道的行爲の結果である

▲同(廿日)開封【六三】開封治安維持會並びに商務會では支那軍の黄河堤防破壊による被害調査を行つてゐるが、廿日迄に判明せるところによれば

- 一 罹災民 約百萬、内行方不明 十二萬餘
- 一 浸水部落 三千五百、内水底に没したも二千餘
- 一 倒壊、浸水家屋 約卅萬戸
- 一 被害面積 約二百平方里

であつて農産物の被害は計り知れず、尙皇軍に救助された避難民は開封方面一萬朱仙鎮通許方面五萬、尉氏方面二萬、その他回々寨、甘里舖、厲家庄方面數萬である

▲孟縣、懷慶附近でも決潰

石家莊【六五】十一、十二の兩日に亘り悪鬼に等しい支那側は黄河の堤防を決潰したがこれと時を同じうして鄭州の西方に當る黄河の北岸地區、即ち孟縣、懷慶温縣附近に於ても暴逆なる手段に出て多數良民を奈落の底に陥れてゐる、即ち懷慶に於ては沁河を孟縣では嶺河を夫々堤防を數ヶ所に亘り決潰これがために河岸一帯の地域は濁水滔々として流れ、幸にして懷慶は城門では浸水せず我軍の努力で事なきを得たが附帯に住む農民の家屋は何れも土造であるため悉く倒潰、家を奪はれ食を奪はれ餓饉たる活地獄を現出してゐる、目下我軍は全力をあげて罹災民の救済、防水處置等を講じつゝあり支那軍によりかゝる憂目を見せられた土民は自國軍隊を心から呪咀し、他國軍隊とは言へ我が皇軍の適切なる救済處置に支那良民を敵とせずの心情を眼のあたり見て心からなる感謝の意を表してゐる

▲開封治安維持會(十七日)開封【六二】

開封治安維持會では黄河大洪水の慘狀を調査したがその結果に基づくと十七日午後四時現在に於ける新黄河の延長四百支里、河幅の最も廣い所で四十二支里、被害總面積百五十平方里、水底に没し去つた部落二千餘、半浸水部落一千五百、罹災民七十萬、うち行方不明十萬餘、日本軍を他の手で救助された土民廿萬、一瞬にして消失した財産、農産物の被害額數千萬元で盡く自國支那兵によつて爲された暴虐極まる非人道的行爲の結果である

▲開封治安維持會(十七日)開封【六二】

開封治安維持會では黄河大洪水の慘狀を調査したがその結果に基づくと十七日午後四時現在に於ける新黄河の延長四百支里、河幅の最も廣い所で四十二支里、被害總面積百五十平方里、水底に没し去つた部落二千餘、半浸水部落一千五百、罹災民七十萬、うち行方不明十萬餘、日本軍を他の手で救助された土民廿萬、一瞬にして消失した財産、農産物の被害額數千萬元で盡く自國支那兵によつて爲された暴虐極まる非人道的行爲の結果である

▲開封治安維持會(十七日)開封【六二】

開封治安維持會では黄河大洪水の慘狀を調査したがその結果に基づくと十七日午後四時現在に於ける新黄河の延長四百支里、河幅の最も廣い所で四十二支里、被害總面積百五十平方里、水底に没し去つた部落二千餘、半浸水部落一千五百、罹災民七十萬、うち行方不明十萬餘、日本軍を他の手で救助された土民廿萬、一瞬にして消失した財産、農産物の被害額數千萬元で盡く自國支那兵によつて爲された暴虐極まる非人道的行爲の結果である

▲開封治安維持會(十七日)開封【六二】

開封治安維持會では黄河大洪水の慘狀を調査したがその結果に基づくと十七日午後四時現在に於ける新黄河の延長四百支里、河幅の最も廣い所で四十二支里、被害總面積百五十平方里、水底に没し去つた部落二千餘、半浸水部落一千五百、罹災民七十萬、うち行方不明十萬餘、日本軍を他の手で救助された土民廿萬、一瞬にして消失した財産、農産物の被害額數千萬元で盡く自國支那兵によつて爲された暴虐極まる非人道的行爲の結果である

▲開封治安維持會(十七日)開封【六二】

開封治安維持會では黄河大洪水の慘狀を調査したがその結果に基づくと十七日午後四時現在に於ける新黄河の延長四百支里、河幅の最も廣い所で四十二支里、被害總面積百五十平方里、水底に没し去つた部落二千餘、半浸水部落一千五百、罹災民七十萬、うち行方不明十萬餘、日本軍を他の手で救助された土民廿萬、一瞬にして消失した財産、農産物の被害額數千萬元で盡く自國支那兵によつて爲された暴虐極まる非人道的行爲の結果である

▲開封治安維持會(十七日)開封【六二】

開封治安維持會では黄河大洪水の慘狀を調査したがその結果に基づくと十七日午後四時現在に於ける新黄河の延長四百支里、河幅の最も廣い所で四十二支里、被害總面積百五十平方里、水底に没し去つた部落二千餘、半浸水部落一千五百、罹災民七十萬、うち行方不明十萬餘、日本軍を他の手で救助された土民廿萬、一瞬にして消失した財産、農産物の被害額數千萬元で盡く自國支那兵によつて爲された暴虐極まる非人道的行爲の結果である

▲開封治安維持會(十七日)開封【六二】

開封治安維持會では黄河大洪水の慘狀を調査したがその結果に基づくと十七日午後四時現在に於ける新黄河の延長四百支里、河幅の最も廣い所で四十二支里、被害總面積百五十平方里、水底に没し去つた部落二千餘、半浸水部落一千五百、罹災民七十萬、うち行方不明十萬餘、日本軍を他の手で救助された土民廿萬、一瞬にして消失した財産、農産物の被害額數千萬元で盡く自國支那兵によつて爲された暴虐極まる非人道的行爲の結果である

▲開封治安維持會(十七日)開封【六二】

開封治安維持會では黄河大洪水の慘狀を調査したがその結果に基づくと十七日午後四時現在に於ける新黄河の延長四百支里、河幅の最も廣い所で四十二支里、被害總面積百五十平方里、水底に没し去つた部落二千餘、半浸水部落一千五百、罹災民七十萬、うち行方不明十萬餘、日本軍を他の手で救助された土民廿萬、一瞬にして消失した財産、農産物の被害額數千萬元で盡く自國支那兵によつて爲された暴虐極まる非人道的行爲の結果である

▲開封治安維持會(十七日)開封【六二】

開封治安維持會では黄河大洪水の慘狀を調査したがその結果に基づくと十七日午後四時現在に於ける新黄河の延長四百支里、河幅の最も廣い所で四十二支里、被害總面積百五十平方里、水底に没し去つた部落二千餘、半浸水部落一千五百、罹災民七十萬、うち行方不明十萬餘、日本軍を他の手で救助された土民廿萬、一瞬にして消失した財産、農産物の被害額數千萬元で盡く自國支那兵によつて爲された暴虐極まる非人道的行爲の結果である

▲開封治安維持會(十七日)開封【六二】

開封治安維持會では黄河大洪水の慘狀を調査したがその結果に基づくと十七日午後四時現在に於ける新黄河の延長四百支里、河幅の最も廣い所で四十二支里、被害總面積百五十平方里、水底に没し去つた部落二千餘、半浸水部落一千五百、罹災民七十萬、うち行方不明十萬餘、日本軍を他の手で救助された土民廿萬、一瞬にして消失した財産、農産物の被害額數千萬元で盡く自國支那兵によつて爲された暴虐極まる非人道的行爲の結果である

士によつて爲され支那軍は自國民の慘状を見殺にしてゐるのみか堤防修理の我が軍工兵十名を射撃戦死せしめてゐる、一避難民の言によれば開封陥落後敗走してゐる支那兵が間もなく黄河堤防を破壊して開封離海線一帶を水攻めにするからと語つてゐる

▲五月頃から準備 北京【六五】大黄河

破壊が支那軍の長日月に亘る計画的所爲なる事を證據立てる事實が更に判明するに至つた、即ち支那軍は我が軍の大黄河渡河進撃を早くより豫想し開封西北方輔針畢附近に於ては五月頃より土民の交通を遮断し堤防の各所に直徑十米、深さ五米餘の壕を穿ち之に坑道傳ひに壕破壊装置を施して居た判明、一部は之を利用破壊したが尙未完成のものがその儘殘されて居り支那軍の所爲を歴然と物語つてゐる、又開封北方黄河沿岸堤防上には溝を開り増水すると自然に破壊する様設備してあると言ふ有様で之れによつても支那軍の行爲なる事が白日の下に暴露證據立てられて居る

氾濫區域益々擴大

石家莊【六六】支那軍により決潰された黄河の水は尙ほ水勢衰へず反つて益々奔流の勢で十五日夕刻には尉氏の南方約十里にある扶海にまで侵水、幅三キロ秒速一米の勢を以て更に南方に向ひ奔流しつゝある、我軍は引續き決死的作業を行ひ難民救済、防水施設に懸命の努力を拂ひつゝある、之に對し敵軍尙時々襲撃し來り我方により自國民の救助するを妨害するの暴逆振りを示してゐるその都度我方は之に反撃を加へ撃退してゐるが應戦

と救助を繰返すその困難は云はん方なく夫にも屈せず將兵一同懸命の努力を續けつゝある

峠を越した模様

北京【六六】支那軍の大黄河堤防破壊により黄河河南南省平原は文字通り湖と化しその侵水地域は十五日朝現在に於て約一千六百平方キロに達し我が軍は湖の二倍半に及ぶ沃野が水中に没し去り人口約十萬凡を廣州市に匹敵する人間が罹災した譯である、水魔が呑んだ地域は支那軍の陣地内にある京水鎮を起點に白沙鎮より西南方に延び我が軍の占領せる中牟を孤立せしめ尉氏を水攻めとし、半壁口、扶溝より東方は羅灘、朱仙鎮等南北約廿五里、東西約四里乃至五里の廣袤を占めてゐる、中牟、朱仙鎮、尉氏、扶溝等の都市が浮島の様に濁流中に浮び水魔に加へて大多數住民は正に餓死の危機に傾しつゝある、然し乍ら水勢は十四日午前を最高潮として十五日夜には若干の衰へを示し始めたので罹災民一同は幾分慰眉を開いて居る、若し黄河上流並に罹災地方の天候が悪化する事なく此上増水さへ無ければ氾濫は大體峠を越し中牟一帯に於ける災害が之れ以上擴大する惧れはないもの見られて居る

敵我が作業隊を猛襲

北京【六七】中牟北方の決潰口は四百米以上となり我が軍は尙晝夜兼行で復舊作業に懸命の努力を拂つてゐるが、京水鎮方面の敵軍は十七日來俄かに迫撃砲を增加して砲撃を開始し我が軍の復舊作業に妨害を試みつゝあり、我が軍は一方水魔と闘ひ他方悪化する支那軍に痛烈なる反

撃を加へつゝある

箱減水せるも水尖更に南進

開封【六八】天祐とも云ふ可き茲一週間の晴天續きは大水の水量を次第に減じ現はれ約五寸位の減水を來してゐる、然しこの一面には浸水面積が著しく擴大し朱仙鎮附近から尉氏の東南方白澤鎮、永溝方面で新たな浸水部落百五十餘を數へ各部落間の連絡道路を斷ち切り其の水尖は扶溝東南方の道陵岡まで達してゐる

▲洪水太甚西側に及ぶ 北京【六七】

七日朝我が飛行機の偵察によれば氾濫區域は逐次南方に延びその最南端は遂に太康西側の道路に迄迫るに至つた、尙我軍には何等損害はない

下流減水で津浦鐵橋工事進捗

濟南【六八】支那軍の黄河不法決潰により下流の河水は激減し今まで増水に憚んでゐた津浦鐵橋黄河大鐵橋修理作業には思はざる好結果となり作業場一帶の黄河は十二日頃から漸次一時間五センチの減水となり作業に絶好の水位となつて上流の悲慘さとは凡そ正反對の現象を呈し、此の爲め佐々木部隊と滿鐵の一體となつた名コンビによる作業進捗、豫定より二週間早く十九日頃大鐵橋の接續を終り來月初には待望の黄河大鐵橋上の列車通過が見越され、事變一週年紀念を前に名實共に津浦線完全開通を實現するものと見られる

長さ既に五百支里

開封【六八】十八日午前十時輕氣球からの觀測に依れば黄河氾濫の水は次第に減じてゐる模様で河口にて約二、三寸、離

海線中牟附近で六、七寸減水してゐる、目下水流は開封西方廿里舖、鄭州東方白沙鎮の間を南下して尉氏の東南方一キロ位の地點から一部は賈魯河に合流西華より周家口にまで達してゐる、その長さ五百支里に及ぶ

皇軍に一名の犠牲者もなし

石家莊【六八】水害の最も甚大であつたのは離海線以北黄河に至る一帶の地域でこの地域にある大部部落三百は悉く水中に浸し僅かに並木や繁茂した樹木或は石造りの家の屋根が點々として水上に浮んでゐるのが見えるばかりで恐らく十萬餘の人間が水底の藻屑と消えたであらう、我軍は支那軍の暴虐なる行爲による水害そのもの、ためには一人の犠牲者をも出さず且つ直接何等の被害もなかつたのは素より皇軍將兵の機敏なる活動にもよるが天祐と云ふ外はない、引續き決潰口の修理防水作業、避難民救済に決死的活動を續けて居り民衆は皇軍の温情に心から服し支那軍の行爲は固らずも皇軍と民衆とを固く結びつける一機縁となつてゐる

北岸の決潰漸く修復

石家莊【六八】暴虐なる支那軍の手によつて爲された懷慶、孟縣、溫縣、附近の黄河北岸地区の出水は同地一帯が黄河の河床より高目なと我軍の適切な處置及び農民の自發的協力とにより遂に沁河決潰口を修復して出水を黄河に導入することに成功した、これがため十八日來各浸水地域は所々額を現はし始め十九日も引續き減水しつゝあり附近住民は漸く安堵の胸を撫で下してゐる、然し今回の支那軍の暴虐なる行爲により倒壊家屋約三千、罹

災民二萬と推定されてゐる、溺死者實數は未だ判明しないが、浸水地域一帯の農作物は小麦、高粱、粟等は今や繁茂期に入らんとする際に當つてこの災害に見舞はれたので悉く絶望されその損害は莫大な額に達するものと見られ、これがため罹災農民はたゞ茫然衷心から蔭政權の悪虐を呪詛するのみである、なほ我軍は引續き全力を擧げて罹災民の救済に努めてゐる

列國の輿論

米 國

▲支那軍の仕業に煩冠り ワシントン【六五】黄河大洪水の報道は米國新聞紙上に相當大きく掲載されてゐるが支那軍の堤防破壊によつて洪水が起つた事實は全然無視され支那現地からの報道も目につかぬ程度でこれに言及してゐるに過ぎない、殊に近頃は支那事變のニュースも見出しだけが一般讀者に讀まれる位でその上新聞が殊更支那軍の堤防破壊の事實を隠さうとしてゐるので一般の問題にされるよしもない、又支那軍の堤防破壊の事實を認めてゐる者でも支那軍が自國民の犠牲に於て日本の侵略を阻止しようとした位にしか考へて居ない様子である、然しこの事實が漸次判明してくれば支那救済資金の募集等に影響あることは考へられる所で米國內に千二百萬人の失業群とて支那の罹災民の救済にまで手を延べるかといふ非難が既に折柄當然の影響が現はれて來ることであらう、一方に日本軍の廣東空襲問題についてはたと

ひその動機が對内的であつたにしても過  
般の國務省の空想非難聲明等により日本  
攻撃の諸團體は益々氣勢を得た形で一  
時静まつてゐた對日空氣は昨今再び悪化し  
て來た兆が見える

▲消息通説 ニューヨーク【六五】支那  
側が日本軍漢口進軍を阻止するため黄河  
の堤防を決潰したとの報道は米國に於て  
多大のセンセーションを以て迎へられて  
居り殊に日支兩軍を除き無慮十五萬の支  
那民衆が洪水の犠牲となつて聲れたとの  
報道に就いてはその犠牲者の數が餘りに  
も尠大なものに驚愕してゐるが今迄の所  
軍事的見地からは勿論人道的見地からも  
黄河決潰に批評を加へたものは殆ど見當  
らない、右につき消息通は十九日次の如  
く語る

打續く敗戦に意氣銷沈した支那軍當局  
は長期抗戰策による日本軍阻止の最後  
の手段として堤防決潰の暴舉に訴へた  
のだからが日本軍は安慶の攻略に成功  
するなど揚子江上に於て着々戦果を収  
め支那側の漢口攻略選策を事實上無  
効としてゐるから黄河堤防決潰によつ  
て多大の成果を期待してゐた支那側は  
又も失望を禁じ得ない、それに假令洪  
水がなくとも鄭州地方の支那避難民は  
日本軍の包圍によつて飢饉に煩してゐる  
と言ふではないか

▲「荒れ狂ふ黄河」 ニューヨーク【六六】  
ブルックリン・デーリー・イギリス紙は  
十六日の紙上に「荒れ狂ふ黄河」と題す  
る社説を掲げ次の如く論じてゐる  
黄河の氾濫によつて十五萬の支那人及  
び若干の日本兵が溺死し日本軍必死の  
防水工作にも拘らず水勢は益々暴威を

振つてゐる様様だがこの洪水及び戦争  
によつて河南、安徽、江蘇の三省に亘  
つて生ずる罹災民救済問題は歐洲大戰  
後中歐で行つた救済事業にも匹敵する  
大規模なものとなり、これらの地方  
を占領した以上同地方に於ける罹災民  
を救済するのは當然日本の責任だが一  
體日本は眞面目にこの責任を負つて衣  
食住を失つたこれら窮民を救済するだ  
らうか、若し日本軍が一時その軍事行  
動を中止してこれら窮民の救済に努め  
るならこれ迄日本に對して悪かつた世  
界の輿論を少しは好轉させることがで  
きるかも知れない

▲自然の災害と見做す ニューヨーク  
【六七】ニューヨーク・ヘラルド・トリ  
ビュン紙は十七日の紙上に「黄河の暴  
威」と題する社説を掲げて今回の黄河決  
潰は自然の災害であり日支兩軍の孰れの  
責任にもあらずと次の如く述べてゐる  
日支兩軍は黄河決潰の責任を互に敵國  
になすりつけ様として躍起となつてゐ  
る様だが支那では古來河川の堤防破壊  
を最悪の犯罪と見做してゐるから日本  
軍の前進を防碍するため支那軍が自國  
民を激憤させる様な危険を冒してまで  
堤防を破壊したとは思はれない又支那  
側の言ふ如く日本軍の砲撃の結果黄河  
の堤防が弱くなつたのだとも思はれな  
い、一九三八年度支那年鑑第一章に「多  
くの専門家の説によれば黄河は恰度そ  
の河流を變へる時期に近づいてをり且  
この變化は大災害を伴ふ」と書かれて  
ある如く黄河の決潰は結局日支兩軍の  
孰れの責任でもなかつたことがわかつ  
て來るだらう

▲「支那軍を利せん」 ニューヨーク【六  
七】ニューヨーク・タイムス紙は十七日  
の紙上に「黄河の氾濫」と題する社説を  
掲げ黄河氾濫は支那側に對し戦局を有利  
に展開せしめるであらうと左の如く論じ  
てゐる  
黄河の氾濫によつて日本軍は迂回を餘  
儀なくされ支那軍の代りに洪水と闘ふ  
結果になつた、日本軍がその占領地域  
に於て濁水に包圍されても同情する國  
は一つもないであらう、若し黄河の氾  
濫が支那に幸して日本軍を離散せしめ  
ることが出来たら戦局を見守つてゐる  
世界各國はこの天災の中にも一つの慰  
めを見出し得るだらう、然し悲惨なこ  
とには洪水で塗炭の苦しみを受けるの  
は災害地方の支那民衆で彼等は戦禍を  
蒙つた上更に流行病と洪水に打のめさ  
れてゐる、これだけでも十七日夜全米  
で行はれる支那罹災民救済基金募集の  
「米樹の會」の援助を米國民に訴へるに  
充分でさもなくば支那はこの上更に新  
しい慘事を重ねなくてはならないであら  
う

▲「支那軍を利せん」 ニューヨーク【六  
七】ニューヨーク・タイムス紙は十七日  
の紙上に「黄河の氾濫」と題する社説を  
掲げ黄河氾濫は支那側に對し戦局を有利  
に展開せしめるであらうと左の如く論じ  
てゐる  
黄河の氾濫によつて日本軍は迂回を餘  
儀なくされ支那軍の代りに洪水と闘ふ  
結果になつた、日本軍がその占領地域  
に於て濁水に包圍されても同情する國  
は一つもないであらう、若し黄河の氾  
濫が支那に幸して日本軍を離散せしめ  
ることが出来たら戦局を見守つてゐる  
世界各國はこの天災の中にも一つの慰  
めを見出し得るだらう、然し悲惨なこ  
とには洪水で塗炭の苦しみを受けるの  
は災害地方の支那民衆で彼等は戦禍を  
蒙つた上更に流行病と洪水に打のめさ  
れてゐる、これだけでも十七日夜全米  
で行はれる支那罹災民救済基金募集の  
「米樹の會」の援助を米國民に訴へるに  
充分でさもなくば支那はこの上更に新  
しい慘事を重ねなくてはならないであら  
う

▲「支那軍を利せん」 ニューヨーク【六  
七】ニューヨーク・タイムス紙は十七日  
の紙上に「黄河の氾濫」と題する社説を  
掲げ黄河氾濫は支那側に對し戦局を有利  
に展開せしめるであらうと左の如く論じ  
てゐる  
黄河の氾濫によつて日本軍は迂回を餘  
儀なくされ支那軍の代りに洪水と闘ふ  
結果になつた、日本軍がその占領地域  
に於て濁水に包圍されても同情する國  
は一つもないであらう、若し黄河の氾  
濫が支那に幸して日本軍を離散せしめ  
ることが出来たら戦局を見守つてゐる  
世界各國はこの天災の中にも一つの慰  
めを見出し得るだらう、然し悲惨なこ  
とには洪水で塗炭の苦しみを受けるの  
は災害地方の支那民衆で彼等は戦禍を  
蒙つた上更に流行病と洪水に打のめさ  
れてゐる、これだけでも十七日夜全米  
で行はれる支那罹災民救済基金募集の  
「米樹の會」の援助を米國民に訴へるに  
充分でさもなくば支那はこの上更に新  
しい慘事を重ねなくてはならないであら  
う

▲「支那軍を利せん」 ニューヨーク【六  
七】ニューヨーク・タイムス紙は十七日  
の紙上に「黄河の氾濫」と題する社説を  
掲げ黄河氾濫は支那側に對し戦局を有利  
に展開せしめるであらうと左の如く論じ  
てゐる  
黄河の氾濫によつて日本軍は迂回を餘  
儀なくされ支那軍の代りに洪水と闘ふ  
結果になつた、日本軍がその占領地域  
に於て濁水に包圍されても同情する國  
は一つもないであらう、若し黄河の氾  
濫が支那に幸して日本軍を離散せしめ  
ることが出来たら戦局を見守つてゐる  
世界各國はこの天災の中にも一つの慰  
めを見出し得るだらう、然し悲惨なこ  
とには洪水で塗炭の苦しみを受けるの  
は災害地方の支那民衆で彼等は戦禍を  
蒙つた上更に流行病と洪水に打のめさ  
れてゐる、これだけでも十七日夜全米  
で行はれる支那罹災民救済基金募集の  
「米樹の會」の援助を米國民に訴へるに  
充分でさもなくば支那はこの上更に新  
しい慘事を重ねなくてはならないであら  
う

▲「支那軍を利せん」 ニューヨーク【六  
七】ニューヨーク・タイムス紙は十七日  
の紙上に「黄河の氾濫」と題する社説を  
掲げ黄河氾濫は支那側に對し戦局を有利  
に展開せしめるであらうと左の如く論じ  
てゐる  
黄河の氾濫によつて日本軍は迂回を餘  
儀なくされ支那軍の代りに洪水と闘ふ  
結果になつた、日本軍がその占領地域  
に於て濁水に包圍されても同情する國  
は一つもないであらう、若し黄河の氾  
濫が支那に幸して日本軍を離散せしめ  
ることが出来たら戦局を見守つてゐる  
世界各國はこの天災の中にも一つの慰  
めを見出し得るだらう、然し悲惨なこ  
とには洪水で塗炭の苦しみを受けるの  
は災害地方の支那民衆で彼等は戦禍を  
蒙つた上更に流行病と洪水に打のめさ  
れてゐる、これだけでも十七日夜全米  
で行はれる支那罹災民救済基金募集の  
「米樹の會」の援助を米國民に訴へるに  
充分でさもなくば支那はこの上更に新  
しい慘事を重ねなくてはならないであら  
う

▲「支那軍を利せん」 ニューヨーク【六  
七】ニューヨーク・タイムス紙は十七日  
の紙上に「黄河の氾濫」と題する社説を  
掲げ黄河氾濫は支那側に對し戦局を有利  
に展開せしめるであらうと左の如く論じ  
てゐる  
黄河の氾濫によつて日本軍は迂回を餘  
儀なくされ支那軍の代りに洪水と闘ふ  
結果になつた、日本軍がその占領地域  
に於て濁水に包圍されても同情する國  
は一つもないであらう、若し黄河の氾  
濫が支那に幸して日本軍を離散せしめ  
ることが出来たら戦局を見守つてゐる  
世界各國はこの天災の中にも一つの慰  
めを見出し得るだらう、然し悲惨なこ  
とには洪水で塗炭の苦しみを受けるの  
は災害地方の支那民衆で彼等は戦禍を  
蒙つた上更に流行病と洪水に打のめさ  
れてゐる、これだけでも十七日夜全米  
で行はれる支那罹災民救済基金募集の  
「米樹の會」の援助を米國民に訴へるに  
充分でさもなくば支那はこの上更に新  
しい慘事を重ねなくてはならないであら  
う

▲「支那軍を利せん」 ニューヨーク【六  
七】ニューヨーク・タイムス紙は十七日  
の紙上に「黄河の氾濫」と題する社説を  
掲げ黄河氾濫は支那側に對し戦局を有利  
に展開せしめるであらうと左の如く論じ  
てゐる  
黄河の氾濫によつて日本軍は迂回を餘  
儀なくされ支那軍の代りに洪水と闘ふ  
結果になつた、日本軍がその占領地域  
に於て濁水に包圍されても同情する國  
は一つもないであらう、若し黄河の氾  
濫が支那に幸して日本軍を離散せしめ  
ることが出来たら戦局を見守つてゐる  
世界各國はこの天災の中にも一つの慰  
めを見出し得るだらう、然し悲惨なこ  
とには洪水で塗炭の苦しみを受けるの  
は災害地方の支那民衆で彼等は戦禍を  
蒙つた上更に流行病と洪水に打のめさ  
れてゐる、これだけでも十七日夜全米  
で行はれる支那罹災民救済基金募集の  
「米樹の會」の援助を米國民に訴へるに  
充分でさもなくば支那はこの上更に新  
しい慘事を重ねなくてはならないであら  
う

▲「支那軍を利せん」 ニューヨーク【六  
七】ニューヨーク・タイムス紙は十七日  
の紙上に「黄河の氾濫」と題する社説を  
掲げ黄河氾濫は支那側に對し戦局を有利  
に展開せしめるであらうと左の如く論じ  
てゐる  
黄河の氾濫によつて日本軍は迂回を餘  
儀なくされ支那軍の代りに洪水と闘ふ  
結果になつた、日本軍がその占領地域  
に於て濁水に包圍されても同情する國  
は一つもないであらう、若し黄河の氾  
濫が支那に幸して日本軍を離散せしめ  
ることが出来たら戦局を見守つてゐる  
世界各國はこの天災の中にも一つの慰  
めを見出し得るだらう、然し悲惨なこ  
とには洪水で塗炭の苦しみを受けるの  
は災害地方の支那民衆で彼等は戦禍を  
蒙つた上更に流行病と洪水に打のめさ  
れてゐる、これだけでも十七日夜全米  
で行はれる支那罹災民救済基金募集の  
「米樹の會」の援助を米國民に訴へるに  
充分でさもなくば支那はこの上更に新  
しい慘事を重ねなくてはならないであら  
う

▲「支那軍を利せん」 ニューヨーク【六  
七】ニューヨーク・タイムス紙は十七日  
の紙上に「黄河の氾濫」と題する社説を  
掲げ黄河氾濫は支那側に對し戦局を有利  
に展開せしめるであらうと左の如く論じ  
てゐる  
黄河の氾濫によつて日本軍は迂回を餘  
儀なくされ支那軍の代りに洪水と闘ふ  
結果になつた、日本軍がその占領地域  
に於て濁水に包圍されても同情する國  
は一つもないであらう、若し黄河の氾  
濫が支那に幸して日本軍を離散せしめ  
ることが出来たら戦局を見守つてゐる  
世界各國はこの天災の中にも一つの慰  
めを見出し得るだらう、然し悲惨なこ  
とには洪水で塗炭の苦しみを受けるの  
は災害地方の支那民衆で彼等は戦禍を  
蒙つた上更に流行病と洪水に打のめさ  
れてゐる、これだけでも十七日夜全米  
で行はれる支那罹災民救済基金募集の  
「米樹の會」の援助を米國民に訴へるに  
充分でさもなくば支那はこの上更に新  
しい慘事を重ねなくてはならないであら  
う

▲「支那軍を利せん」 ニューヨーク【六  
七】ニューヨーク・タイムス紙は十七日  
の紙上に「黄河の氾濫」と題する社説を  
掲げ黄河氾濫は支那側に對し戦局を有利  
に展開せしめるであらうと左の如く論じ  
てゐる  
黄河の氾濫によつて日本軍は迂回を餘  
儀なくされ支那軍の代りに洪水と闘ふ  
結果になつた、日本軍がその占領地域  
に於て濁水に包圍されても同情する國  
は一つもないであらう、若し黄河の氾  
濫が支那に幸して日本軍を離散せしめ  
ることが出来たら戦局を見守つてゐる  
世界各國はこの天災の中にも一つの慰  
めを見出し得るだらう、然し悲惨なこ  
とには洪水で塗炭の苦しみを受けるの  
は災害地方の支那民衆で彼等は戦禍を  
蒙つた上更に流行病と洪水に打のめさ  
れてゐる、これだけでも十七日夜全米  
で行はれる支那罹災民救済基金募集の  
「米樹の會」の援助を米國民に訴へるに  
充分でさもなくば支那はこの上更に新  
しい慘事を重ねなくてはならないであら  
う

▲「支那軍を利せん」 ニューヨーク【六  
七】ニューヨーク・タイムス紙は十七日  
の紙上に「黄河の氾濫」と題する社説を  
掲げ黄河氾濫は支那側に對し戦局を有利  
に展開せしめるであらうと左の如く論じ  
てゐる  
黄河の氾濫によつて日本軍は迂回を餘  
儀なくされ支那軍の代りに洪水と闘ふ  
結果になつた、日本軍がその占領地域  
に於て濁水に包圍されても同情する國  
は一つもないであらう、若し黄河の氾  
濫が支那に幸して日本軍を離散せしめ  
ることが出来たら戦局を見守つてゐる  
世界各國はこの天災の中にも一つの慰  
めを見出し得るだらう、然し悲惨なこ  
とには洪水で塗炭の苦しみを受けるの  
は災害地方の支那民衆で彼等は戦禍を  
蒙つた上更に流行病と洪水に打のめさ  
れてゐる、これだけでも十七日夜全米  
で行はれる支那罹災民救済基金募集の  
「米樹の會」の援助を米國民に訴へるに  
充分でさもなくば支那はこの上更に新  
しい慘事を重ねなくてはならないであら  
う

▲「支那軍を利せん」 ニューヨーク【六  
七】ニューヨーク・タイムス紙は十七日  
の紙上に「黄河の氾濫」と題する社説を  
掲げ黄河氾濫は支那側に對し戦局を有利  
に展開せしめるであらうと左の如く論じ  
てゐる  
黄河の氾濫によつて日本軍は迂回を餘  
儀なくされ支那軍の代りに洪水と闘ふ  
結果になつた、日本軍がその占領地域  
に於て濁水に包圍されても同情する國  
は一つもないであらう、若し黄河の氾  
濫が支那に幸して日本軍を離散せしめ  
ることが出来たら戦局を見守つてゐる  
世界各國はこの天災の中にも一つの慰  
めを見出し得るだらう、然し悲惨なこ  
とには洪水で塗炭の苦しみを受けるの  
は災害地方の支那民衆で彼等は戦禍を  
蒙つた上更に流行病と洪水に打のめさ  
れてゐる、これだけでも十七日夜全米  
で行はれる支那罹災民救済基金募集の  
「米樹の會」の援助を米國民に訴へるに  
充分でさもなくば支那はこの上更に新  
しい慘事を重ねなくてはならないであら  
う

▲「支那軍を利せん」 ニューヨーク【六  
七】ニューヨーク・タイムス紙は十七日  
の紙上に「黄河の氾濫」と題する社説を  
掲げ黄河氾濫は支那側に對し戦局を有利  
に展開せしめるであらうと左の如く論じ  
てゐる  
黄河の氾濫によつて日本軍は迂回を餘  
儀なくされ支那軍の代りに洪水と闘ふ  
結果になつた、日本軍がその占領地域  
に於て濁水に包圍されても同情する國  
は一つもないであらう、若し黄河の氾  
濫が支那に幸して日本軍を離散せしめ  
ることが出来たら戦局を見守つてゐる  
世界各國はこの天災の中にも一つの慰  
めを見出し得るだらう、然し悲惨なこ  
とには洪水で塗炭の苦しみを受けるの  
は災害地方の支那民衆で彼等は戦禍を  
蒙つた上更に流行病と洪水に打のめさ  
れてゐる、これだけでも十七日夜全米  
で行はれる支那罹災民救済基金募集の  
「米樹の會」の援助を米國民に訴へるに  
充分でさもなくば支那はこの上更に新  
しい慘事を重ねなくてはならないであら  
う

### 漢口進攻戦況

#### 漢口への進攻作戦開始

上海【六二】海軍特務部は漢口攻撃作戦  
に關し十一日當局として左の如く發表  
した  
帝國海軍は本日を以て漢口への進攻作  
戦を開始する、湖口附近より蕪湖附近  
まで直ちに作戦區域となるを以て第三  
國艦船の立退き要望を艦隊長官より谷  
公使を通じて各國に通告した

#### 谷公使各國領事へ通告

上海【六二】蕪湖上流漢口方面作戦行動  
に關し我が出先外務當局は十一日午後六  
時左の如き談話を發表した  
京漢線方面に於ける我が軍作戦行動の  
進歩に伴ひ帝國海軍の作戦行動も蕪湖  
上流揚子江に於て漸次發展すべきところ、  
右の場合第三國艦船の不幸なる事件の  
發生を避けんとする帝國海軍側の希望に  
基き谷公使より左の趣旨の書翰を各國大  
公使へ、日高總領事よりも亦右谷公使の  
書翰を在滬各總領事並に領事へ傳達し以て

#### 佛國

▲「作戦的決潰だ」パリ【六七】フラン  
ス急進社會黨系レブリック紙は十七日  
の紙上に於て「支那が自國防衛に黄河  
の力を藉る時」と題する主筆ビュール・  
ドミニク氏の論説を掲載、左の如く論じ  
てゐる  
支那軍の黄河堤防決潰の舉は下級軍人  
の個別的行動に依るものに非ずして有

識者が熟慮の末その恐るべき責任を負  
ひ負つて準備執行したものであり支那  
抗日意識の如何に深刻なるかを立證す  
るものである

ること

二 右地區に現存する第三國艦船あらばその艦船名、所在地を急通知を得たく又右艦船は至急蕪湖より下流若くは遙かに上流の安全地帯に避難すること

三 現に湖口より上流に於る第三國艦船は作戦の進行に伴ひ漢口上流に避難すること

又湖口上流に現存する艦船につきてはその艦船名現在地、漢口上流への避難豫定等至急通知し右艦船の移動の都度速かに通知すること

等に關して我方の要望を述べ上述の要望は日支交戦により第三國艦船に對し不慮の災難波及し、仍て第三國と日本との間に不愉快なる事故の惹起すること無からしめんとする我が艦隊司令長官の眞摯なる希望に出づるものなるにつき關係國に於ても友好的態度を以て自發的協力をなされんことを希望する旨を通告せり

▲既定政策の再確認 ワシントン【六二】

上海來電によれば米國アジア艦隊司令官ヤネル提督は第三國艦船の揚子江無湖上流撤退に關する日本側の要求につき十三日アジア艦隊としては在支米國人保護の本來の任務に従ひ米國人の生命財産が危險に曝される場合には何處にても急航する意向である旨聲明したと傳へられるが米國海軍當局は十三日右ヤネル提督の聲明につき次の如き見解を表明した

ヤネル提督の聲明は別段新しいことではなく支那の何れの土地に在住する米國人もこれを保護し又日本軍による米國人の生命財産の攻撃は事情の如何を問はず日本側の責任とするとの米

國政府の政策を再確認したものに他ならない、右の政策は從來も國務省により屢々繰返して明かにされてゐる所である

▲米國務省は沈黙 ワシントン【六三】

揚子江上の第三國艦船撤退要求に對する米國アジア艦隊司令官ヤネル提督の聲明につき國務省では何れも補足的説明を與へなかつたがヤネル提督の趣旨は上海南京の場合と同様で在支米國人の保護に對する米國の政策には何等變更なしとの見解を持してゐる模様である、然しパネ

1號事件の前例に鑑み各方面で日支交戦區域に何とて軍艦を置いておく必要あるかと出先米國海軍當局の措置を非難する聲も起つてゐるがヤネル提督の聲明に關聯しパネ1號事件の記憶が喚起される至つたことは注目される

▲長江上流の米艦艇引揚げ ニューヨーク【六四】

十四日ニューヨークに連した漢口發A.P.電によれば米國揚子江艦隊司令官アレト少將は蕪湖上流水域にある麾下の各砲艦に對し日本軍の揚子江上流に於ける作戦が開始された後も其處任地に定泊して所在米人の保護に當るやう指令を發したと云はれる、同時に各砲艦はその行動を常に日支兩國の軍事當局に通告し不必要な危險は極力これを回避するやう併せ命令した

荻港の敵陣紛碎

南京【六五】蕪湖、安慶間揚子江沿岸區域の間隙に乗じて蠢動する敵はゲリラ戦を以て航行中の我が艦船に對し沿岸より迫撃砲機銃を亂射しあらゆる妨害をなすつゝあるのをこれを徹底的に制壓すべく

梅木部隊は砲兵の協力の下に敵の本據を衝くべく十八日午前三時陸軍飛行機目標部隊及び江上艦艇と協力荻港(揚子江右岸蕪湖西南十里)の地域に敵前上陸を敢行、敵の抵抗を排除しつゝ同五時半には忽ち板子磯高地を占領、更に同七時には荻湖北側高地を相次いで奪取し敵の抵抗中隔たる迫撃砲陣地を完全に潰滅した

☆安慶占領

暗夜豪雨を衝いて敵前上陸

大王廟【六六】我が高橋、佐藤兩部隊の精銳を乗せた〇〇餘隻の海上トラック隊は去る八日軍艦〇〇隻に掩護されて、太平(蕪湖の北方約四十キロ)沖合の揚子江上に集結、戦史上稀有の揚子江越敵前上陸の態勢を整へた、斯くて十日夜半陸上陸作業者の手に依つて軍艦に誘導され

つ、船幅相ふくんで堂々越江を開始した

明ければ十一日早朝から陸海兩軍の航空部隊は江上に勇姿を現はし兩岸に狼狽したる敵軍に向つて巡航艦艇と相呼應して攻撃を加へる、十一日午後九時陸軍部隊を乗せた〇〇隻は大通上流約卅キロの地點に到着した、折柄沛然たる豪雨は救命雨衣を着け小艇に乗り移る決死の勇士の鐵兜を洗ひ、文目も分なぬ暗夜を同じて敢行する雨中敵前上陸の困難は言語に絶するものがある、愈々十二日午前一時半永山揚陸部隊長の命令一下するや左岸へは高橋部隊が徳廣、山田兩揚陸部隊の小艇〇〇隻に、右岸へは永田部隊、鳥井揚陸部隊の小艇〇〇隻に夫々分乗し、霧雨降りしきる暗黒の江上に兩岸に向つて波を蹴つて暮らに突進した、秒速一米七十の水流と向ひ風は小艇を木の葉

の如く飄弄する、斯くて午前二時廿分突如兩岸より敵機銃の音が豆を煎るやうに江上に響き渡ると先づ右岸太子磯附近に上陸した田中部隊から狼煙が上げられた敵前上陸行の合圖だ、船中にある戦友の顔には感激の色が浮ぶ、續いて午前三時十分は左岸大王廟の北方に上陸した高橋部隊の狼煙が上つた、左岸を死守せんとした敵は我が兩部隊の猛攻に一溜りもなく撃破され、田中部隊は午前六時半も太子磯を占領し南方に向つて敵を追撃し、高橋部隊は續いて上陸した佐藤部隊と共に豪雨と泥濘を肩して一氣に安慶に向つて進撃を開始した

一舉に安慶占領

蕪湖【六七】二十日午前十一時揚子江右岸安慶の下流、鐵板洲に上陸を完了した

〇〇部隊は直ちに攻撃を開始し新橋口、破家渡、護城等を瞬時にして陥れ潰走する敵を追つて安慶城に肉薄し同午後六時

安慶飛行場を確保、引續いて一舉に城壁に迫り敵前上陸後僅か半日足らずで午後十時完全に之を占領した

上海【六八】(上海軍午後一時發表)我が

〇〇兵團は海軍と連繫し船艦相衛み揚子江を巡航し昨十二日早朝我が海軍及飛行

隊の密接なる協力の下に安慶東方地區に敵前上陸を敢行し續いて敵の抵抗を撃破しつゝ、東方及東北より安慶に肉薄し夜

に至るも攻撃を續行し同夜十時遂に安慶に入城せり

安慶攻略の意義

南京【六九】今次安慶攻略の有する軍事

的政治的價値の重大なる事は次ぎの通りである

一 漢口防備に致命傷 蔣介石が嘗つて

北方作戦に際しては常に信陽に戰鬪司令部を移したが信陽と共に揚子江に沿ふ安慶は古來漢口守備の最前線要衝たる地である、従つて敵は蔣介石ライン潰滅するや直ちに西北方瀘陽より東南方信陽安慶に到る線を抗日第二陣地線として銳意防備を固め特にその重要據點安慶を死守せんとしたが脆くも敗退したもので我が安慶占領は正に漢口の咽喉に匕首を刺すに等しい脅威を與へるに至つたものである

二 兩戰區の分離 從來安慶を重要連絡點と來つた安徽、河南方面の第五戰區及び江南方面の第九戰區は我が安慶占領により完全に分離され、その用兵作戦上甚大なる不利を蒙るに至つた

三 我が艦艇の遡江を阻止せんとする水路の衝害は安慶附近に於て最も甚かつたが今やこの難關は我が海軍艦艇によつて突破された

四 この外安徽省城として政治的中心地であつた安慶の占領は維新政府に對し一大政治的實力を與ふると共に安慶が揚子江に於て有する交通經濟上の機能は擧げて維新政府の把握するところとなつた

安慶西北方の敵潰走

安慶【七〇】安慶に入城した高橋部隊に相呼應して上陸せる佐藤部隊は十三日午前桐城より安慶に通ずる道路を安慶北方

に於て遮断したが更に前進一部は同日午後二時安慶の西北六キロの煤炭山に蟠踞する約三百の敵に猛撃を加へ之を潰走せしめた、敵の遺棄屍約五十、小銃數十、

其の他の彈藥多數鹵獲した



轉江口砲臺占領

安慶【六二四】十二日揚子江岸太子磯敵前上陸を行つた江東部隊、原田部隊は暗夜臺雨の中を上陸するや直ちに西南方に進撃を開始し海軍陸戦隊と協力しつゝ南進轉江口砲臺北方約六キロに於て頑強に抵抗する敵約六千を殲滅し、更に荒山附近の敵を撃退し十二日正午一氣に轉江口砲臺を占領した、轉江口砲臺には新舊大砲八門が備へられてゐたが彈藥多數と共に之を鹵獲し我が海軍の廻江を拒んでゐた重要據點は掃蕩した、我が損害全くなく江東部隊の意氣益々旺んでゐる

安慶西北方三里に進出

南京【六二五】安慶城内の掃蕩を終へた〇部隊は十三日朝來城内の警備、治安の維持に任すると共に直ちに〇〇の準備に忙殺されてゐるがその一部は安慶西北方三里南山附近に進出し尙も追撃し續行し敵を〇〇方面に向け壓迫中である

總捕攻撃

南京【六二五】十四日午前久し振りの陽光を浴びて〇〇部隊の一部は安慶北門を出發敵掃蕩の進撃を開始し、同北門より北方約十二キロ總捕の敵を攻撃中であるが、總捕は抵抗する敵の放火の爲め目下炎上中である

安慶河岸に上陸

南京【六二六】安慶の對岸に蠢動する殘敵を掃蕩すべく佐藤部隊の一部は十五日黄山嘴に上陸、抵抗する約五百の敵を攻撃し之を蹴散らして揚子江右岸地區を南方に向つて壓迫中である、尙安慶攻略後十五日迄に於ける敵の遺棄死體のみで五百以上に上り我が方の損害は僅かに十數

名に過ぎず敵は第四百十六師、第四百十七師の四川軍と保安部隊が主なるものであつた

☆海軍作戰

海軍江上作戰

上海【六二七】艦隊報道部午後一時發表帝國海軍揚子江進攻部隊は昨十二日安慶江岸を占領せり、これより先き帝國海軍揚子江進攻部隊は陸軍進出部隊と最も緊密なる連絡の下に一昨十一日進出を開始し折柄の悪天候を冒し兩岸敵陣地を制壓しつゝ水路の危險物を除去して猛進進撃を續けて十二日陸軍部隊の安慶東方地區敵前上陸を大成功裡に完了更に進出部隊は午後一時半安慶江岸施設の一部を占領し續き戦果を擴張中である

海軍隊安慶岸壁占領

〇〇艦上【六二七】猛進に猛進を重ねて雨中の敵前上陸を續けてゐた我が江上艦隊は十二日午後一時の先遣部隊を以て遮二無二敵の機雷を突破、一路安慶碼頭に進入、同陸戦隊は安慶岸壁を占領し折柄雨の晴間に岸壁高く軍艦旗を翻へした

安慶飛行場確保

安慶【六二七】十二日未明我が陸軍主力部隊と共に大王廟附近に深夜の敵前上陸を敢行した原田部隊長の率ある海軍〇〇部隊は安慶飛行場を占領の重任を帯びて、車軸を流すが如き臺雨の中を江岸沿ひに進撃を續け同日正午頃折柄の臺雨を衝いて勇敢にも友軍掩護に飛來した水上機の決死的低空飛行による通信筒投下で前方の敵大部隊の所在を探知、巧みに之を避けつゝ十三日午前九時見事安慶飛行場を

確保した、同飛行場は支那軍のためにその中央に交通壕、散兵壕が幾層にも構築され使用に堪へぬ迄に破壊されて居た

安慶市内の殘敵掃蕩

安慶【六二七】十三日午前六時五十分岡本大尉の率ある陸戦隊の精銳〇〇名は薄明の江上を渡つて安慶市街正面の岸壁より直ちに城内外の殘敵掃蕩を開始したが早くも城内外の敵は一兵も残らず逃走し市民は逸早く避難し何等の抵抗もなく一兵も顧みずして市内要所に軍艦旗を掲げた

安慶一帶の江面我手

安慶【六二七】先遣部隊の安慶江上占領に次いで我が揚子江艦隊の本隊は續々フルスピードで遡航を續け十二日午後五時半旗艦〇〇を先頭に艦隊〇〇隻を従へ安慶市街前面の江上に悠々停泊を浮べた、こゝに南京に遡航して以來實に半年にして安慶一帶の江面は全く我が無敵艦隊の手至つたに歸す

安慶攻略迄の海軍の苦心

上海【六二七】(艦隊報道部發表)△江上進攻作戰と海軍航空隊の協力(前略)我が海軍江上進攻作戰部隊はいよ(機軸)として猛烈な協力を共に陸軍進撃大部隊に呼應し濁水を蹴つて敵彈雨飛の中を物ともせず先づ安徽省城安慶に殺

到頑強極まる敵の抵抗を排除して敵前上陸を敢行し激戦を隨所に展開しつゝ遂に之を占領獲得したのである、安慶は蕪湖上流約百八十里上海、漢口を結ぶ直線よりすれば漢口に僅三分の一を餘すのみの近距離にある重要地點でありこれが我が海軍部隊による占領は正に抗日將政權にとりては決定的打撃を與へたものと言ふも決して過言ではない、而して艇身折柄の増水期を利用して遡巡休むことなく武漢三鎮に向つて敵軍に熾烈なる砲火を浴せつゝ果敢な進撃を續行しつゝあるの

であるが、揚子江對岸に頑強を控へるも各種機雷の掃開、電燈の操作、封鎖線啓閉等の難事業を敢行しつゝ、或は戦闘を交へ或は陸戦隊を揚陸して進撃する困難さは實に帝國海軍によつてのみ能く爲し得る所であり、戰史に類を見ず帝國海軍により始めて爲し遂げられたその苦衷は實に涙なくしては聞き得ぬ所である、中支戰闘激するや帝國海軍艦艇は長江筋に於ては福山、江陰、鎮江等の重要砲臺を粉碎し敵軍極まる江陰の封鎖線を啓閉し數百に餘る機雷その他敵艦、武装攻撃等を屠りつゝ昨十二月十三日には陸軍部隊と前後して南京下關にその姿を現はし江北に退却せんとする數萬の敵兵を殲滅した

而して南京攻略後我が江上作戰部隊は寸時の休みもなく長江上流に向つて進撃を續け敵軍の渡河を断念せしめ沿岸の敵陣地を片つ端から潰滅しつゝ蕪湖に進み、本年一月十日には早くも蕪湖上流約四十浬の荻港を突破して六金剛領附近の敵前雷敷設本部として南京より移轉した大通五海里附近に於て溯江を斷行し漢口、南

昌等軍根據地より來襲する敵機艦機を物ともせず轉々として兩岸に連なる敵陣に對して銃砲撃を加へ敵の職意を喪失せしめ作戰に邁進しつゝあつた、安慶攻略等も實に連日連夜苦闘に苦闘を重ねた努力の集積であり既に一月十九日東北安慶附近の下流まで溯江危險を肩して敵偵察を爲し幾多の苦心を重ねて居り今次安慶占領も決して偶然の快勝を得たものではない、一方此の江上作戰に對し常に甚大なる協力を爲しつゝある海軍航空隊の活躍も特筆大書すべきもので沿岸敵陣の偵察爆撃等は連日之を行ひ來襲機の驅逐撃退などの奮闘にも感激措く能はざるものがある今や抗日國民政府本據漢口の陥落は單に時日の問題となり既に去る九日に中央機關各部を重慶、昆明及び湖南西部等に再び移すべく餘儀なくされた事、實に皇軍の威風赫々たるもを示すものである、最近に於ける我が江上作戰部隊の活躍及び海軍航空隊の之に協力せる主なるものを摘録すれば次の如くである

六月一日、江上艦艇は洋山磯附近で機雷數個を發見し江岸の敵と交戦しつゝ之を處分、同月二日前日に引續き我が艦艇は洋山磯附近で機雷三個を處分しつゝ江岸の敵部隊と交戦、大通附近でも敵陣を攻撃しつゝ掃海作業を敢行、同三日艦艇は太子磯、大通方面のジャンクを撃破、同月四日航空部隊は江上艦艇に協力し大通附近に來襲した敵空軍を逐逐し艦艇、鐵板洲大通附近の掃海を行ひ機雷數個を處分、洋山磯方面では江岸から野砲を以て交戦する敵に大なる打撃を與へ之を沈黙せしめた、一方空襲部隊は安慶、九江飛行場を襲撃大損害を與へた

同月六日洋山嶼附近陣地の敵集團部隊を攻撃し之を潰走せしめた、同月九日新開溝附近に進出した一部艦艇は頑強なる敵の抵抗を排して大通溝内に入入機雷敷設の關係施設を徹底的に爆撃して海軍航空隊は直接江上艦艇の進出を援助し兩岸陣地を爆破した、夕刻敵飛行機四機が襲撃して来たが直ちに撃退した、同月十日江上艦艇は王盤洲附近まで進出した、我が航空隊は江上艦艇に協力兩岸陣地砲臺に據る敵兵を制壓して敵に多大の損害を與へた、同月十一日日本附江上進攻線を列國の通知し悪天候を丐して豫定通り急速に進出した、同十二日陸軍一部大王廟に敵前上陸し先頭艦艇は安慶港域に進撃、午後一時卅分一部棧橋を占領し同十三日陸軍部隊を棧橋に上陸せしめ安慶市街を撃破し四圍の殘敵を掃蕩す

**安慶より更に進撃**  
上海【六二】(艦隊報道部午後二時発表)揚子江進攻部隊は昨十三日安慶占領後更に進撃を續けつゝあり昨日早朝海軍陸戦隊は安慶江岸に上陸、江岸地區を占領し陸軍部隊と連絡を確保す、昨日早朝上陸の海軍特別部隊は陸戦隊と連絡午前九時安慶飛行場を占領せり、揚子江進攻部隊は終日悪天候をともせず揚子江進攻部隊と協力し江岸殘敵を爆撃し制壓すると共に進撃作戦を支援しその進出を援助せり

南京【六三】十四日午前十時陸軍飛行隊の偵察によると我が海軍週江部隊は安慶上流約四十キロの東流附近に勇姿を現はし殘敵の攻撃を物ともせず悠々週江の體勢を示しつゝある

○艦上【六七】敵前飛行進行により一氣に安慶を陥れ我が海軍戦史上に更に輝

しい一頁を加へた我が海軍週江部隊は漢口の咽喉部たる安慶の陥落により雪崩を打つて長江に沿つて奥地へと敗走を續ける敵軍に壓勢を盡へる餘裕を與へず〇〇に向け果敢な週江を續けてゐる、江上を壓する我が補給の威容は沿岸各地を猛爆する空軍と相呼應極雨晴れの長江筋を壓し沿岸へ加へる砲銃聲はさかまく濁流にとどろき渡つてゐる

上海【六二】(艦隊報道部正午発表)昨七日中南支一帶は天候極めて陰惡特に敵雨來襲せり

一 揚子江進撃部隊は悪天候と刻々増水を排除、進撃を續けつゝあり

二 航空部隊は新寧線廣東西江方面を攻撃斗山驛に於て貨車群を爆撃し線路數ヶ所を切断せり、又海南島攻撃部隊は海口に於ける警備司令部及び軍事施設を爆撃大なる損害を與へたり

上海【六二】(艦隊報道部正午発表)揚子江進撃部隊は逐次増水する濁流を西走踏破し航空隊協力のもとに兩岸敵陣地及び據點を逐一砲撃し進撃を續け十八日既に安慶上流〇十里の江面を制壓掃蕩乗組員の志氣愈々旺盛なり

**☆ 淮南進發部隊**

**正陽關西側の敵を撃退**

上海【六三】淮南鐵路西方の正陽關を確保せる倉林、添田兩部隊及び砲兵部隊は降りしきる雨に泥濘と化した悪路を押しつゝ進撃し九日午前三時頤水河渡河を決行、攻撃を開始し正陽關西側にあつた約二千の敵を撃退して數百の船舶を鹵獲

に之を利用して敵の退路を遮断し多大の損害を與へた、敵主力は第四十八、第五十三の二ヶ師であるが此の戰鬪に於て敵はダムダム彈を使用せることが判明した

**敵を固給方面に壓迫**  
南京【六二】正陽關西方八里塚附近の敵を撃滅した添田、倉林等各部隊は勢ひに乘じて敗敵を急進し淮河及頤水の合流地點を越え更に街道を西方に進撃敵を固給方面に壓迫中である、當面の敵は第七十、百七十二師の一部で平陽川、信陽に向け續々退却を開始した

**廣州より西進**

南京【六二】雲に淮南鐵道の要衝廬州を占領した仲野部隊は大獨山附近一帯の高地に於て數個師の敵と對峙中であつたが折柄の梅雨に泥濘と化した悪路を押し進撃前進を續け十一日には正面の敵を逐して戰果を擴大、西方に向け猛進を續けこれに協力した吉田、押目飛行隊の一部は地上部隊に追はれた六安附近の敵集團に對し集中爆撃を敢行した

**蕪家崗占領**

南京【六三】我が陸海軍は蔣政權が長期抗戰の心臓部たる漢口を攻略すべく去る六日前後より陸、海相呼應して一齊に行動を起し漢口に攻略上重要な戰略的地點たる安慶を一舉に屠るべく水陸兩面より堂々進撃を開始した、之よりさき廬州附近に兵力を集結中であつた〇〇部隊は中村道路作業隊を先遣隊と爲し六日午前六時卅分勇躍廬州を出發蔣介石の命によつて巢湖西岸に沿ふて走る廬州、舒城街道は我が進撃を阻止すべく徹底的に破壊し盡され折から増水期のことと各所の河

川は道路上に泥濘し一面泥沼と化した中を各部隊は全身泥塗れとなりつゝ、味を没する泥濘を物ともせず前進また前進、甘星埠、上派河の兩部路に於て敵の前哨部隊と衝突銃火を交へ瞬くうちに之を撃滅し蕪家崗に肉薄し優勢な敵集團部隊を撃退して同日午後五時卅分同部路を占領した

**舒城占領**

舒城【六三】降りしきる豪雨と泥濘路を没する悪路に悩まされつゝ七日未明蕪家崗を出發した中村道路作業隊は中野先遣隊に續いて道路を修理しつゝ攻撃前進を續けたが、正午頃舒城北方廿キロ花園に於て約四千の敵と遭遇約五時間に亘り激戦を交へた後死傷四百を遺棄せしめて之を潰亂に陥れた、花園、桃溪嶺間十キロの道路上は敵が敗走に際し堤防を破壊しつゝ、一帯の沼地となり、先遣隊は工兵隊に協力して全員素裸となつて橋梁の修理、道路の復舊、排水作業に従事しつゝ、桃溪嶺に到達、此の日正午〇〇部隊主力は廬州を遺發して先遣隊の後方を續行した、九日朝南下る先遣隊は敵の前陣地舒城に向け前進を開始し雲の切れ間より勇姿を現はした陸の荒鷲と協力して午後二時過ぎ舒城々壁に殺到し、飛行隊の爆撃と原田砲兵隊の猛烈なる掩護砲撃の下に東門より城内に突撃、午後三時卅分完全と同城を占領した、更に先遣隊第一線は勇躍南進、舒城南方四キロの巴陽河南岸に散兵壕陣地を構築して反撃する敵を驅逐して同河を渡河し敵敵を猛追し屢々白兵戦を演じ敵に殲滅的打撃を與へ街道上は敵の死體を以て埋められた

**安慶迄の山岳陣地を續々奪取**

舒城【六三】敵は舒城南方を東西に走る山系を利用して數キロに亘る機銃トーチカ陣地を構築し道路上側に鐵條網を架設して必死の防戦に努め蔣介石より死を以て戦ふべしとの命令を受けた四川軍々長楊森は麾下の百三十三、百三十四師を配備して我軍を邀撃せんと待機へてゐた、十日拂曉中野先遣隊と合した〇〇部隊主力は舒城、安慶街道兩側に展開して愈々本格的攻撃の火蓋を切り敵の第一線陣地たる巴陽河南側高地及び七里川、白馬堂を占據し終日戰鬪を續けつゝ夜間攻撃に移り標高三百より八百米の山岳重巖たる天然の要害に依り頑強に抵抗する敵陣地に對し中野、岡山、澁田各部隊は夜襲又夜襲を決行して徹骨突撃の雄叫び銃砲聲は山間を壓し隨所に火戦と白兵戦が繰り返され戰鬪は猛烈を極めた十日拂曉に至り舒城南方十キロの梅心驛より北山岳の山岳を完全に奪取し引續き終日山岳戦を演じつゝ、逐次敵の陣地を奪取し再び二晝夜に亘る山岳の激戦にも屈せず我が將兵の士氣は益々振ひ凡ゆる悪條件を克服しつゝ、十二日拂曉に至り敵陣地の三分の二を占領して小關東西の線に達したが敵は尚頑強に抵抗を續け陸軍飛行隊田中上田、前島各部隊は雲を衝いて戰場上空に飛來し敵陣の後方大關及び卅里舖附近に巢窟の密集部隊及び自動車隊に對し猛爆を加へて致命的打撃を與へ地上部隊の戰鬪に協力空陸呼應して南方に向け戦果を擴大しつゝ、十二日夜を迎へた、道路北側に聳ゆる標高五百米の華岩山を中心とする敵の山岳陣地は安慶の二〇三高地とも言ふべき範圍で之が勝敗は即座に安慶の運命を左右するものである

桐城占領

南京【六三】九日舒城を陥れて破竹の勢を以て本道上を南下した中野部隊は十日早くも巴陽河の線に進出、一方中野部隊の主力も七里河附近より渡河を敢行約三百の死體を遺棄して敗走する敵を兩部隊相協力して急追し一擧に桐城を屠るべく南進、巴陽河南方一里本道上の南港に差しかゝるや突如部落の右側山地より猛烈な攻撃を受けたが夜に入り之を全く沈黙せしめ十一日拂曉更に六軒を躍進して梅心驛の部落に突入した、敵は豫て廬州よりの我が軍の南下に備へて南方本道上並に小關附近の山地を利用して堅固な陣地を構築し鐵條網、掩蓋、機關銃座を配備加ふるに天險と連日の豪雨に膝を没する態路により頑強に抵抗以外な激戦となつた、よつて長谷川部隊一部の協力のもとに江島部隊は南港より西方に迂回し敵の左側背に進出、又緒方部隊も敵の背後湯池に肉薄、小關大關附近に於て敵の退路を遮断正面より南下した十時部隊岡山部隊と共に敵を完全に包圍し猛撃を浴びせ、十一日午後五時十時部隊は山上里高地、岡山部隊は大王廟高地を夫々占據、敵は死體三百を遺棄して山中に四散辛くも遁走し我が方は一擧に幕進して翌十二日には大關を占領更に同夜呂亭驛(桐城東北方八キロ)を突破し十三日桐城に入城した

桐城より更に急追

領し續いてその南方山地に設備せる數線の敵陣地を突破し本十三日桐城を占領し更に敵を南方に急追中なり  
上海【六四】(上海軍午後六時發表)昨十三日桐城を占領せる〇〇部隊は夜に至るも追撃を續行し敵を西方及び南方に急追中なり、連日の降雨惡路加ふるに數晝夜に亘る連續攻撃に拘らず將兵の士氣極めて旺盛なり

☆潜山占領

安慶敗敵の退路遮断

南京【六五】桐城の西方及び西南方に進撃中の〇〇部隊は安慶より敗退する敵大部隊の退路を遮断すべく急追に急追を以てし鮑家橋、陶中驛の敵陣地を突破、十四日朝來潛山に肉薄しつゝある、更に吉田飛行隊も早朝より行動を開始し太湖方面の敵偵察をなし空陸相呼應して敵を西南方に壓迫中である

李宗仁軍を潜山救援に急派

南京【六五】不落を誇つた舒城南方陣地及び安慶の陥落に驚愕した蔣介石は李宗仁麾下の廣西軍に對し急遣潛山方面への増援を命じ、その一部は商城を出發し既に大別山方面を行進中なりといはれる、山地戦を得意とする廣西軍を大別山の山岳地帯に派遣した事は特に注目される

四川軍に大打撃を加ふ

南京【六六】十五日午後六時頃中野部隊は蕪潭鎮附近より南進、又長谷川部隊は葉家店附近より敵を西方に壓迫して遂に二千を超越する敵大部隊を小路口附近で包圍し徹底的攻撃を加へた結果敵はその過

半凡そ一千三百の死體を遺棄し西方山地に遁入した、此の敵は楊蔭環下の四川軍百卅三師(師長楊漢域)であつた

潜山陥落迫る

南京【六五】去る六日合肥(廬州)出發以來泥濘の惡路と悪天候を克服して頑敵を撃破し舒城、桐城を陥れた我が精銳部隊は安慶を左側に臨みつゝ西南方に方向轉換をなし十五日夕刻には潜山の東方僅かに一里餘の地點を東西に流るゝ皖江の線に一齊に進出したので潜山の陥落も目前に迫るに至つた、即ち緒方、宮脇、江島等の諸部隊は十五日久方ぶりに晴れ上つた天候に勇氣百倍、早朝南方に向つて行動を開始し炎熱燒くが如き山岳地帯の隘路を南進、正午頃には早くも桐城南方十里の高河埠を抜きこれより右折して沙河南岸に沿ふて進撃、午後二時頃には皖江の線に進出した、又十時、岡山、濫田、原田、中村の各部隊は續いて姚家津、三橋鎮を経て同じく皖江岸に達した、更に古賀部隊も亦友軍部隊と相前後して十五日夕刻には皖江岸に到達し河を挟んで敵と相對峙中であるが敵陣内は早くも動搖を見せつゝある模様である

潜山總攻撃開始

南京【六六】十五日桐城、安慶の西部中間高河埠を出發した古賀部隊は駿足を利して山岳地帯を南進し公ヶ嶺に於ける約三百の敵を擊退、三橋鎮を経て皖江岸に近い陸官橋附近に進出し、また十時、岡山、濫田、原田、中村の諸部隊は小路口(潜山北方十二里)に於て約二百の敵と遭遇、之を撃破し緒方、宮脇、江島の諸部隊と並行して同日夕刻には何れも皖江の

線に進出したが、愈々各部隊は十六日未明より飛行隊の協力を得て潜山の東方及び北方に廣く展開し愈々安慶より太湖に至る敵の軍事據點潜山に對して總攻撃を開始した、前面の皖江には橋梁既に破壊されて折柄の増水期に濁流滔々として渡渉は困難であるが將兵一同潜山後方に突入、名所皖山を望み意氣天を衝く許りである

皖江を強行渡河

南京【六七】十六日朝來潛山總攻撃の火蓋を切つた我軍は中野、長谷川兩部隊を第一線とし余家舖附近に展開、藤村、原田兩部隊はその後方高地の陣地を占據して歩砲聯合の下に猛攻撃を開始し同正午頃我が正確なる砲撃により敵陣漸く怯むと見るや我が歩兵部隊と協力して折柄の豪雨に水嵩増して濁流滔々たる皖江の強行渡河を敢行、午後五時砲撃を揚げて敵陣に突入、約一時間に亘る雨中の白兵戦の後皖江岸に沿ふ敵第一線陣地を奪取し更に西南に向け戦果を擴大中である

潜山城外に肉薄

南京【六七】十六日夕刻工兵隊の敵前架橋により一氣に皖江を渡河し白兵戦を演じつゝ、敵の第一線陣地を突破した中野、長谷川等諸部隊は夜間戦闘を續行して十七日早朝潜山城外に肉薄交戦中であるが敵陣地の動搖甚だしく同地の陥落は目睫の間に迫つた

潜山占領

南京【六八】潜山總攻撃は十時、岡山、濫田各部隊は右翼となつて潜山の北方及河口方面より、又緒方、宮脇、井島等の部

隊の最後の護りと頼む潜山前面に堅固な陣地を構築し皖水河畔双河口より相公廟にかけ十キロ餘に亘る線に散兵壕を構築し我が中野、長谷川、古賀等の精銳に抵抗を試みんとする、之等の諸部隊は十五日夜相次いで皖水の線に一齊に進出し河畔の余家舖、破屋舖、車勒寺舖等の各陣地を確保し懸勢の整ふを待ち十六日早朝を期し一齊に攻撃を開始し終日豪雨の中に壯烈な激戦を交へてゐる

皖水の線を確保

南京【六八】安慶を放棄した敵は漢口防

衛の最後の護りと頼む潜山前面に堅固な陣地を構築し皖水河畔双河口より相公廟にかけ十キロ餘に亘る線に散兵壕を構築し我が中野、長谷川、古賀等の精銳に抵抗を試みんとする、之等の諸部隊は十五日夜相次いで皖水の線に一齊に進出し河畔の余家舖、破屋舖、車勒寺舖等の各陣地を確保し懸勢の整ふを待ち十六日早朝を期し一齊に攻撃を開始し終日豪雨の中に壯烈な激戦を交へてゐる

潜山占領

南京【六八】安慶を放棄した敵は漢口防

隊は余家舖方面より潜山の正面へ、神速古賀部隊は左翼となつて車勒寺舗方面より夫々藤村部隊の掩護砲撃と中村部隊の急進的架橋作業の協力を得て十七日早朝より開始されたが、歩砲、工各兵の水も洩らさぬ緊密なる連絡と天を衝くばかりの闘志は潜水の濁流を一氣に敵前渡河し十七日午前十時には完全に潜山を占領、引續き各部隊は沙河店、相公廟をつなぐ潜水中間地区に進出した

上海【六二】上海軍午前十一時發表○部隊は昨十七日午前十時潜山を占領し引續き潜水右岸高地にある敵既設陣地に對し攻撃中

▲潜山攻略の意義 南京【六二】十七日潜山の陥落に依り漢口防備の國防第一線主陣地の一角は遂に崩壊した、徐州平原と武漢平原を隔つて兩斷する大別山々脈は北方及び東方よりする攻撃を阻止する天然の要害で我が○○部隊が桐城を抜いて西進するや蔣介石は六安にあつた李品仙を潜山に急派して此處に戰鬥指揮處を設けて死守せんとしたが及ばず潜水右岸地區に敗退の已むなきに至つた、潜山攻略成つて我が軍は愈々潜山方面の破れ口よく敵本陣近く一步を進め漢口の抵抗中隔部に絶大の脅威を興へるに至つた

更に潜水を挟んで對峙 南京【六二】多大の損害を被つて敗退した潜山の敵は北方に皖山の天險を控へ南に湖沼の障害を有する潜水右岸高地に陣地を構へ向も抵抗を續けつゝあり吾が追撃隊は一氣に潜水より進撃し八日朝來潜水を挟んで兩軍對峙中である

南京【六二】十七日潜山を占領後引續き

前面の敵を攻撃中の十時、岡山、濠田、緒方、宮陽、江島等の諸部隊は十九日未明には一齊に潜水の線に進出し藤村部隊の砲撃と相呼應して對岸の敵に對し息も衝かせぬ攻撃を敢行しつゝあり股々たる銃砲聲は皖山に響し激戦を展開してある歩砲聯合による急襲の如き猛火に敵陣の動搖は甚しく戦況は我が方に極めて有利に展開してある

河頭鎮占領

南京【六三】昨十九日潜水對岸の敵を攻撃、濁まく濁流を物ともせず徒渉或は漕渡して續々渡河敢行せる長谷川、中野兩部隊精銳は河頭鎮の堅固な陣地に據る敵に猛攻を浴せ同夜七時半遂に之を奪取、息つ間もなく夜間追撃中である、敵は李品仙の麾下草雲滋の率ある百卅五師で戰意全く喪失し後方據點太湖に通ずる街道に沿ひ雪崩を打つて西方に退却中である

揚子江岸に敗敵を急追 南京【六三】潜山より河頭鎮の堅陣を奪取した長谷川、中野兩部隊は潜山より太湖に通ずる街道上を西方に退却せんとする敵百卅五師を急追して終日白兵戦を演じて夜間進撃を續行、廿日黎明を迎へたが向も急追の手を緩めずその一部は遠く敵の左側背に迂回して北方より西南方に壓迫した、め敵は山岳地帯及び太湖方面へ遁走の機を失ひ遂に南方地帯に絶體絶命の退却を餘儀なくされた、我軍は之を更に急迫隨所に敵を捕捉殲滅して向も揚子江岸に向け戦果を擴大中である

其他各地戰況

山東省戰況

▲長山縣の匪賊殲滅 濟南【六三】抗日救國の名の下に山東省周村北方長山縣に出沒し暴行掠奪を逞しうしてゐた約二千五百の匪賊あるを探知した○○警備隊は昨十一日植松隊長指揮の下に同縣城を包圍し之を殲滅、同縣の肅清工作を完了した、此の戰間に於て敵は匪首馬雅山始め百五十名が殲滅され三百餘の重傷者を出して潰亂逃亡した

津浦線北段戰況

▲徐州北方の敗殘兵掃蕩 徐州【六三】十七日我が一光、石田兩部隊は我が軍の手薄に乗じて津浦線兗州北方の寧陽縣城へ侵入中の敗殘兵約六百に對し攻撃を加へ之を擊退した、敵は死體五十、小銃、機關銃、重要書類を拋棄西方に向つて潰走した、また十八日我が矢ヶ崎部隊は徐州東北方廿キロの地點に於て我に五倍する敵部隊と遭遇激戦の後真兵よく敵を擊破、機關銃、手榴彈多數を擄獲した、此のほか我が深瀬部隊もその主力を以て徐州東北方の大運河附近に遁走せる敵敗殘部隊を掃蕩逐次効果をあげつゝある

▲敗殘の山東軍逃亡續出 徐州【六三】皇軍の銳鋒に蹴散らされた敗殘の山東軍第三路軍の大部隊は嘉祥(濟寧西方)西方及び南方に我軍の網の目を潜り蠢動を續けてゐるが最近某所に達した情報に依ると之等大部隊は打續く敗戦に依り既に戰意喪失し日に回復する北支の治安狀を眼の邊りに見、安定せる生活を欲す

る餘り逃走續出の状態にあると云はれる

京綏沿線戰況

▲殘匪掃蕩開始 張家口【六二】樂土蒙疆建設を目指し殘匪掃蕩の師を進めつゝある我が○○部隊は先づ京綏沿線の完全なる治安確保を期し附近に躍起の蠢動を續ける殘敵を巧みに察哈爾省懷安縣の一部に誘導し逐次包圍優勢を築へつゝあつたが愈よ去る十四日より空軍と相呼應痛快極まりなき殘匪殲滅戰の火蓋が切られた、極度の彈藥缺乏と食糧難に喘ぐ敵は空陸よりする我が猛烈なる包圍の前に抗す可くもなく連日兵力を激減しつゝあり今や完全殲滅を告げる許りとなつた

激戰開始以來の戰闘狀況左の如し 一 十四日午後三時卅分頃○○飛行揚場北方附近に於いて目指す敵の大部隊が休息中の情報に接した我が部隊は直ちに出勤巧みに迂回して包圍體形をして一齊に攻撃を開始し奮戰時餘にして敵を潰走せしめた、この戰闘に於ける敵の損害は遺棄死體のみで三百に上り負傷者併せて五百は下らず敵兵力の半数を失つた

一 我軍は十四日の戰闘に引續き十五日未明より空軍協力のもとに殘敵掃蕩に當りこれを徹底的に殲滅すべく追撃戰に移つた

一 斯くて十六日を迎へた我が軍は張家口南方約廿キロの下花園附近の敵を包圍攻撃すると共に宣化西南方廿キロ兩村附近の敵大部隊に對し勇猛果敢な包圍戰を展開目下砲聲殷々として壯烈を極めてゐる

山西省戰況

▲南部山西の敵軍毒ガス使用 北京【六二】我軍の神速果敢な猛攻の前に支那軍は一溜りもなく潰滅し敵陣崩壊の危機は目前に迫つてゐるが實力を以てしては到底抵抗すべくもなしと觀念した彼等は自國民の沃野をも頼みず遂に黄河決潰の暴舉に出で續いて昨今は國際法規を無視して毒ガス彈を使用せることが判明した即ち南部山西の奪回を企てた敵軍は十六日曲沃附近に於て約十發、翌十七日には廿數發の毒ガス彈を發射して我軍に害を及ぼさうとしたが幸に我が方には損害はなかつたがこの際斷末魔の足掻きを續ける敵軍を徹底的に打ちのめす方針である

▲敗殘兵に近く大獵獲 北京【六二】本年二月紀元の佳節を卜して行はれた山西省南部作戦により同地方に蟬踞して居た中央、山西、共產の各軍約五萬は徹底的に打ちのめされ、その大部分は省境外に遁走、治安は全く平靜に歸してゐたが最近山東省方面で絶滅的打撃を受けた支那軍敗殘兵はその腹懸として山西省南部の擄亂を企圖し續々黄河を渡河して侵入山西奥地深く殘留してゐた土匪軍もこれに呼應し隨所に擄亂を逞しうして良民を苦しめつゝある、山西住民は遂に我が軍の掃蕩作戦によつて齎らされた治安の回復に新山西省再建の理想に燃えつゝ懸命の努力を續けその復興漸く顯著なるものあるにも拘らず、今回又復支那軍の暴虐により再び心血を注いだ建設も破壊されんとし、更にこれ斷末にあへぐ支那軍は治安確保に任ずる我軍に對し盛んに毒瓦斯彈を用ひる等その手段は益々陰險化しつゝある實狀に鑑み、近く大々的に掃蕩の鐵槌を下すことゝなつた



江蘇戰況

▲黃浦江南の遊撃隊撤去 上海【六二】

南京攻撃に努むたる武勳を擲て、以來江南の地に久しく胸を止めて次期戰闘準備を進めてゐた丸山、邊見、田中各部隊は黃浦江南方地區一帶に蟠踞し香村港(金山衛東北方)に縣政府を組織してゐる敵遊撃部隊を殲滅すべく六月十五日午後三時行動を開始、偶々巡察中の吉村少佐が逮捕した共產軍密偵王某(○)の取調により○○遊撃司令より○○の遊撃隊宛ての指令書並に上海方面擾亂に○○遊撃計畫の密書を携行し居るを發見時を移さず折柄の猛雨を衝き民船數十隻に分乘して黃浦江を渡河○○に上陸直ちに遊撃隊本據に向け三方から進撃、邊見部隊は田中部隊に呼應して高橋領南方地區を占領更に香村港及び奉賢城を占領して十七日午後三時巨砲の一齊集中砲火を浴せかけ必死の抵抗を試みる敵大部隊を殲滅して香村港を占領、次いで同六時完全に奉賢縣城を占領し城壁高く感激の日章旗を翻した、この戰闘に於て敵遺棄死體三百五十捕虜數百を算し迫撃砲三門、手榴彈五百小銃機銃彈等多數の武器を鹵獲したが更に邊見部隊の一部は錢塘江を渡河雪崩を打つて敗退する敵を追撃機銃の掃射を浴せて大打撃を與へ、十九日午前十時田中丸山兩部隊は奉賢城西門より邊見部隊は東門より天々入城囀れの入城式を舉行、士民は日章旗をかざして沿道で歡迎した尙この掃蕩戰に歸順海賊王八妹(有名な女親分)の部下も我軍に協力し彈丸雨飛の中に決死の勳きをなしたが王八妹歸順後の第一の殊勳であつた

☆隴海・京漢線戰況

敵京漢線西側に撤退

開封【六二】我が渡河部隊のため關封、開封附近で激激的打撃を受けた蔣介石直系軍及雜軍は唯一の退路京漢線を遮斷され漢口方面への鐵路退却が不可能になつたので主力部隊は鄭州以西に退き洛陽中心に集結して居り他の一部は京漢線西側に沿ひ鄭州西南方に撤退しつゝある、而して曹福林の率ゆる廿九師、七十四師の舊山東軍及劉震山の百八十師は京漢線西側地區に潰走したが劉軍の幹部將校は殆んど戦死し兵力も三分の一に減じて居る之ら四散せる敗殘部隊は勿論兵站線の連絡もなく糧食彈藥の缺乏甚だしく行く行く附近各部落を襲つては糧食を掠奪して漸く飢えを凌いで居る有様である、而もこの頃は黃河南岸地區特有の雨期に入り敗走行動も自由ならず一層戰意を喪失して自滅の道を辿りつゝある

陳留、杞縣附近の敗殘兵掃蕩

北京【六二】徐州會戰後我軍は隴海線南方地區を掃蕩猛烈なる進撃を續けつゝあるが陳留附近の殘敵掃蕩中の○○部隊は去る十一日午前郭胡營(陳留東南方約一里)及び隴崗(陳留東南約二里)附近に於て東に向ひ退却中の敵を急襲し輜重車十四、迫撃砲三百、小銃彈十三萬發、手榴彈その他多數を鹵獲敵に多大の損害を與へて潰走せしめた、又一方面同日○○部隊は杞縣西南方魚凹附近で第廿師に屬する約一千五百の敵を殲滅し小銃五十、小銃彈約二萬、機銃彈約二萬、トラック一臺その他多數を鹵獲した

新鄭東南で又京漢線遮斷

北京【六三】我が○○部隊は開封南方の戰略的據點を奪取しつゝ進撃中であつたが十二日午前四時遂に京漢線南段の要地新鄭東南方の鐵橋燬破に成功した、これによつて我軍は去る十日未明鄭州南方の鐵路燬破と共に敵退路遮斷を愈々完全な機能に完全に喪失するに至つた、かくて鄭州は東方隴海線中牟附近、京漢線北方黃河鐵橋、南方は新鄭附近で何れも鐵道を遮斷され僅か西方洛陽方面に辛うじて連絡路を残すに過ぎずその命脈の斷絶は愈々且夕に迫つた

河南大平原の戰機熟す

石家莊【六三】漢口を衝かんとする我が體勢に極度の不安を抱く敵軍は黃河の堤防を決潰し自國民を犠牲に供してまで我が進撃を阻まんとしてゐるが尙不安なりとして京漢線南段の要衝地點に防禦陣地を構築新鄭、鄆城、遂平、確山、信陽等を飛石の如く數段に亘つて堅固なる陣地を構築尙引續き増強中であるがこれに開封、鄭州よりの敗殘兵をかり集め寸地たりとも我軍の漢口猛攻を喰ひ止めんとして居り河南平原に於ける戰機は今や刻一刻動きつゝあり

空中戰・空爆

☆海空軍

▲十二日 上海【六三】(艦隊報道部午後三時發表) 十二日海軍航空隊は左記を擡撃せり

一 江北週航艦隊に協力、大通上流兩岸各地の敵陣地を連續擡撃、概ね潰滅せり

二 福州兵工廠、馬尾造船所、要港司令部を擡撃粉砕

三 從化飛行場、格納庫、兵舎、擡撃庫等に擡撃の雨を降らし大損害を與へたり、別隊は虎門飛行場兵舎を擡撃炎上せしむ

上海【六三】(艦隊報道部午後四時發表) 昨十二日海軍航空隊は引續き廣東方面に於て攻撃を繼續す

一 粵漢鐵道、廣九鐵道方面交通機關攻擊部隊は江村附近鐵橋を擡撃、橋端を擡破し又石灘附近鐵橋の一部を擡破せり

二 從化飛行場攻擊部隊は格納庫、燃料庫、擡撃庫、兵器庫を擡破し飛行場滑走路をも擡破せり

三 福州軍事施設攻擊部隊は兵工廠を擡破し數ヶ所を炎上せしめたり

四 馬尾攻擊部隊は造船所及び要港司令部を擡破せり

▲十三日 上海【六四】(艦隊報道部午後二時發表) 南方方面に於ては昨十三日左記の攻撃をなせり

(イ) 廣東北方粵漢鐵路攻擊部隊は郭塘驛倉庫を擡撃線路數ヶ所を擡破せり

(ロ) 福建方面航空施設攻擊部隊は福州、惠安、建甌飛行場を攻撃し飛行場滑走路を擡破せり

▲十四日 上海【六五】(艦隊報道部午後二時發表)

一 揚子江進攻部隊は昨十四日引續き着々戰果を擴張中なり、海軍航空隊は

作戰地附近揚子江南岸及び内陸中に於ける敵軍事及び集團部隊を擡撃し又江上艦艇の作戰を援助せり

一 南支方面に於て海軍航空隊は昨十四日引續き左記各地を攻撃せり

(イ) 廣西省桂林飛行場を急襲せる部隊は長懸密雲を厚し目的地に到達、飛行場全面に亘り擡撃を敢行せり、地上に敵機合せて十數機ありたるも與へたる損害程度は不明なり

(ロ) 廣東方面に對する十三日夜より十四日未明に至る數回の空襲は増歩に於ける軍事施設を目標とし擡撃を行ひ硫酸工場、電力工場、セメント工場を擡破せり

(ハ) 廣東、九龍間自動車道路に於ける軍用自動車に對する攻撃部隊は終日各方面に亘り多數の迷彩自動車を擡撃し又は銃撃により破壊又は運轉不能ならしめたり

▲十五日 上海【六五】(艦隊報道部午後七時發表) 十五日鈴木少佐の率ゆる海軍航空隊は襄陽飛行場を擡撃し飛行場滑走路を擡破附屬倉庫を炎上せしめたり

敵戰闘機二機急遽上昇せるも應戦し來らず全機無事歸還せり、又信陽攻擊部隊は信陽飛行場を攻撃し地上大型四機中二機を擡破飛行場滑走路を擡破し全機無事歸還せり、江上進行部隊の進出に協力せる海軍航空隊は本日馬當鎮砲臺を反覆擡撃しこれに極めて大なる損害を與へたり

▲同日 上海【六六】(艦隊報道部午後一時發表)

一 海軍航空隊は中支方面に於て昨十五日襄陽、信陽飛行場の攻撃及び馬當鎮

砲臺を反覆擧げ、外江岸砲臺及び陣地を終日擧げ、敵に多大の損害を與へ、又作戦行動をなせし敵ジャンク群を各所に擧げ破壊せり

二 廣東方面に於て帝國海軍航空隊は引續き攻撃を續行す、昨十五日攻撃せる個所次の如し

(イ) 小牧、山下兩大尉の指揮する廣東攻撃部隊は廣東省政府を擧げ、之を破壊せしめ、又製彈所を擧げ多量命中彈により工場敷棟を破壊せり

(ロ) 粵漢鐵道攻撃隊は銀鑛掘及び軍田驛附近に於て各軍用貨車十餘輛を擧げ、破しその一部を炎上せしめ線路敷ケ所を切斷せり

▲十六日 南京【六二七】(艦隊報道部正午發表)

一 十六日揚子江進撃部隊は渦巻く濁流と苦闘江上河岸を制壓し、湖航進撃を續け着る戦果を収めつゝあり

二 十六日航空部隊は中南支各地を襲ひ甚大なる戦果を収めたり

(一) 南支方面

廣東附近攻撃部隊は密雲雷雨を降し、殘存軍事機關たる省黨部、省政府、製彈所、造兵廠、天河飛行場等を擧げ、省府は炎上殆ど潰滅、その他何れも大損害を與へたり、廣東市内外隨所に於て防空砲火熾烈を極む

粵漢線政務部は銀鑛掘附近にて貨車群を擧げ大破、黒煙を吐いて炎上す、尙附近線路敷ケ所を切斷す

(二) 中支方面

揚子江進撃部隊に協力、蕪湖上流西岸陣地砲臺を擧げ、多大の損害を與へたり

尙別に陸軍に協力せる淮陰、淮安攻撃部隊何れもその市内敵軍隊の據點及軍事施設に全殲命中、大打撃を與へたり

▲同日 上海【六二八】(艦隊報道部午後五時發表)

一 十八日打續く悪天候を耐し海軍航空隊數十機は中南支各地を擧げ、揚子江進撃部隊に協力し安慶上流沿岸敵軍事據點及び馬當鎮陣地を擧げこれを破壊せり

(一) 福州攻撃部隊は兵舎、兵工廠を擧げ、兵工廠は殆んど潰滅その他大建築物十數棟を破壊炎上せしめたり

(二) 韶關攻撃部隊は驛内建物、貨車群、線路、飛行場、格納庫、兵舎、城内各部に擧げ雨を降らし大損害を與へたり尙一部は南雄兵舎を擧げ

▲十九日 南京【六三〇】(艦隊報道部正午發表)

一 十九日海軍航空隊は前日に引續き悪天候を耐し中南支各地を擧げ

揚子江進撃部隊に協力し密雲雷雨を降し東流と馬當鎮間の新據點陣地を反覆擧げ、相當大なる損害を與へたり、此の間敵重機九機安慶上空に出現、追撃せるも擧げ放棄し逃走せり、直彈一運送船附近に落下輕微の損害ありし外我に被害なし

二 南支に於て揚子江附近貨車群を擧げ、貨車數輛を粉砕、線路敷ケ所を切斷、又一部隊は廣九鐵道沿線自動車路を擧げ、常平附近橋梁を擧げ

三 海口砲臺施設に對し航空機による擧げに重傷○協力攻撃を加へ砲臺及び兵舎を殆ど破壊せり、此の戰闘に敵も砲撃交戦せしが直ちに沈黙せり

▲十一日 南京【六三一】我が飛行隊は十一日朝來密雲を衝いて基地出發○部隊の主力○○機は安徽省六安、商城、固始方面の敵軍隊及び軍事施設を擧げ他の一部は信陽方面の偵察を行つた

▲同日 南京【六三二】陸軍飛行隊前島部隊は蕪湖對岸の西方約五十キロ無爲を中に第廿軍長楊森麾下の二、三ヶ師が集中なるを認め之に擧げ加へ更に無數の水路に依り移動中の敵を發見決死の低空擧げを行ひジャンク三百隻を頓覆せしめ多大の効果を収めたり

☆陸空軍

於て執拗なる奮闘を試み、その都度我が警備隊の爲に驅逐され、その遺棄死體は數百に達して居るが、敵は尙も此の地區に於ける後方擾亂を爲さんと最近三州山山系方面に大部隊を集結しつゝあるの

で十六日午前我が前島、上田等の陸の荒鷲部隊は漢水南方に蟄居する約三千の敵部隊を發見徹底的擧げを行ひ之を潰亂せしめた

▲廿日 北京【六三三】徐州會戰後國封、開封等河南平原に於て勇猛果敢なる我軍の攻撃を受け散々となつて潰走した支那軍は最近に至つて山西省内黄河を渡河し小瀝にも我が占有地區内に潛入せんとし一方過ぐる山内作戦に取れて山岳地帯に敗走した敵部隊も此の程漸く蠢動し始めたので山嶽飛行部隊は之を擧げすべく廿日朝○○基地を發し潼關附近で黄河を渡り北上せんとする敵部隊及び山西南部の黄河北岸地區に蠢動しつゝある敵部隊を數ヶ所に發見、これに猛擧を加へて完膚なきまでに叩きつけ何れも大損害を與へて潰走せしめ全機無事歸還した

▲十五日 北京【六三六】坂本部隊は十五日朝洪水地帯上空を越へて鄭州南方京漢線東側洶川、長島を擧げ同地に在つた敵部隊に多大の損害を與へたり

▲十六日 南京【六三六】我が揚子江北岸に於ける作戦を妨害せんとし六月下旬以來多きは二千、少きは二、三百の敵遊撃隊が太湖西岸地區擾亂、漢水方面

▲十五日 北京【六三六】坂本部隊は十五日朝洪水地帯上空を越へて鄭州南方京漢線東側洶川、長島を擧げ同地に在つた敵部隊に多大の損害を與へたり

▲十六日 南京【六三六】我が揚子江北岸に於ける作戦を妨害せんとし六月下旬以來多きは二千、少きは二、三百の敵遊撃隊が太湖西岸地區擾亂、漢水方面

▲十五日 北京【六三六】坂本部隊は十五日朝洪水地帯上空を越へて鄭州南方京漢線東側洶川、長島を擧げ同地に在つた敵部隊に多大の損害を與へたり

▲十六日 南京【六三六】我が揚子江北岸に於ける作戦を妨害せんとし六月下旬以來多きは二千、少きは二、三百の敵遊撃隊が太湖西岸地區擾亂、漢水方面

▲十五日 北京【六三六】坂本部隊は十五日朝洪水地帯上空を越へて鄭州南方京漢線東側洶川、長島を擧げ同地に在つた敵部隊に多大の損害を與へたり

▲十六日 南京【六三六】我が揚子江北岸に於ける作戦を妨害せんとし六月下旬以來多きは二千、少きは二、三百の敵遊撃隊が太湖西岸地區擾亂、漢水方面

▲十五日 北京【六三六】坂本部隊は十五日朝洪水地帯上空を越へて鄭州南方京漢線東側洶川、長島を擧げ同地に在つた敵部隊に多大の損害を與へたり

▲十六日 南京【六三六】我が揚子江北岸に於ける作戦を妨害せんとし六月下旬以來多きは二千、少きは二、三百の敵遊撃隊が太湖西岸地區擾亂、漢水方面

猛射により忽ち擧げせられたり、而して敵側附近に命中せる擧げの爲め一運送船輕度の損害を受けたるほか人員船舶等に異常なし

▲廿日 北京【六三三】徐州會戰後國封、開封等河南平原に於て勇猛果敢なる我軍の攻撃を受け散々となつて潰走した支那軍は最近に至つて山西省内黄河を渡河し小瀝にも我が占有地區内に潛入せんとし一方過ぐる山内作戦に取れて山岳地帯に敗走した敵部隊も此の程漸く蠢動し始めたので山嶽飛行部隊は之を擧げすべく廿日朝○○基地を發し潼關附近で黄河を渡り北上せんとする敵部隊及び山西南部の黄河北岸地區に蠢動しつゝある敵部隊を數ヶ所に發見、これに猛擧を加へて完膚なきまでに叩きつけ何れも大損害を與へて潰走せしめ全機無事歸還した

▲十五日 北京【六三六】坂本部隊は十五日朝洪水地帯上空を越へて鄭州南方京漢線東側洶川、長島を擧げ同地に在つた敵部隊に多大の損害を與へたり

▲十六日 南京【六三六】我が揚子江北岸に於ける作戦を妨害せんとし六月下旬以來多きは二千、少きは二、三百の敵遊撃隊が太湖西岸地區擾亂、漢水方面

▲十五日 北京【六三六】坂本部隊は十五日朝洪水地帯上空を越へて鄭州南方京漢線東側洶川、長島を擧げ同地に在つた敵部隊に多大の損害を與へたり

▲十六日 南京【六三六】我が揚子江北岸に於ける作戦を妨害せんとし六月下旬以來多きは二千、少きは二、三百の敵遊撃隊が太湖西岸地區擾亂、漢水方面

▲十五日 北京【六三六】坂本部隊は十五日朝洪水地帯上空を越へて鄭州南方京漢線東側洶川、長島を擧げ同地に在つた敵部隊に多大の損害を與へたり

▲十六日 南京【六三六】我が揚子江北岸に於ける作戦を妨害せんとし六月下旬以來多きは二千、少きは二、三百の敵遊撃隊が太湖西岸地區擾亂、漢水方面

▲十五日 北京【六三六】坂本部隊は十五日朝洪水地帯上空を越へて鄭州南方京漢線東側洶川、長島を擧げ同地に在つた敵部隊に多大の損害を與へたり

▲十六日 南京【六三六】我が揚子江北岸に於ける作戦を妨害せんとし六月下旬以來多きは二千、少きは二、三百の敵遊撃隊が太湖西岸地區擾亂、漢水方面

▲十五日 北京【六三六】坂本部隊は十五日朝洪水地帯上空を越へて鄭州南方京漢線東側洶川、長島を擧げ同地に在つた敵部隊に多大の損害を與へたり

▲十六日 南京【六三六】我が揚子江北岸に於ける作戦を妨害せんとし六月下旬以來多きは二千、少きは二、三百の敵遊撃隊が太湖西岸地區擾亂、漢水方面

▲十五日 北京【六三六】坂本部隊は十五日朝洪水地帯上空を越へて鄭州南方京漢線東側洶川、長島を擧げ同地に在つた敵部隊に多大の損害を與へたり

占領區域情勢

濟南徐州間旅客營業開始

▲廿日 北京【六三三】徐州會戰後國封、開封等河南平原に於て勇猛果敢なる我軍の攻撃を受け散々となつて潰走した支那軍は最近に至つて山西省内黄河を渡河し小瀝にも我が占有地區内に潛入せんとし一方過ぐる山内作戦に取れて山岳地帯に敗走した敵部隊も此の程漸く蠢動し始めたので山嶽飛行部隊は之を擧げすべく廿日朝○○基地を發し潼關附近で黄河を渡り北上せんとする敵部隊及び山西南部の黄河北岸地區に蠢動しつゝある敵部隊を數ヶ所に發見、これに猛擧を加へて完膚なきまでに叩きつけ何れも大損害を與へて潰走せしめ全機無事歸還した

▲十五日 北京【六三六】坂本部隊は十五日朝洪水地帯上空を越へて鄭州南方京漢線東側洶川、長島を擧げ同地に在つた敵部隊に多大の損害を與へたり

▲十六日 南京【六三六】我が揚子江北岸に於ける作戦を妨害せんとし六月下旬以來多きは二千、少きは二、三百の敵遊撃隊が太湖西岸地區擾亂、漢水方面

▲十五日 北京【六三六】坂本部隊は十五日朝洪水地帯上空を越へて鄭州南方京漢線東側洶川、長島を擧げ同地に在つた敵部隊に多大の損害を與へたり

▲十六日 南京【六三六】我が揚子江北岸に於ける作戦を妨害せんとし六月下旬以來多きは二千、少きは二、三百の敵遊撃隊が太湖西岸地區擾亂、漢水方面

▲十五日 北京【六三六】坂本部隊は十五日朝洪水地帯上空を越へて鄭州南方京漢線東側洶川、長島を擧げ同地に在つた敵部隊に多大の損害を與へたり

▲十六日 南京【六三六】我が揚子江北岸に於ける作戦を妨害せんとし六月下旬以來多きは二千、少きは二、三百の敵遊撃隊が太湖西岸地區擾亂、漢水方面

▲十五日 北京【六三六】坂本部隊は十五日朝洪水地帯上空を越へて鄭州南方京漢線東側洶川、長島を擧げ同地に在つた敵部隊に多大の損害を與へたり

▲十六日 南京【六三六】我が揚子江北岸に於ける作戦を妨害せんとし六月下旬以來多きは二千、少きは二、三百の敵遊撃隊が太湖西岸地區擾亂、漢水方面

▲十五日 北京【六三六】坂本部隊は十五日朝洪水地帯上空を越へて鄭州南方京漢線東側洶川、長島を擧げ同地に在つた敵部隊に多大の損害を與へたり

☆敵機來襲

敵機安慶へ投彈

▲廿日 北京【六三三】徐州會戰後國封、開封等河南平原に於て勇猛果敢なる我軍の攻撃を受け散々となつて潰走した支那軍は最近に至つて山西省内黄河を渡河し小瀝にも我が占有地區内に潛入せんとし一方過ぐる山内作戦に取れて山岳地帯に敗走した敵部隊も此の程漸く蠢動し始めたので山嶽飛行部隊は之を擧げすべく廿日朝○○基地を發し潼關附近で黄河を渡り北上せんとする敵部隊及び山西南部の黄河北岸地區に蠢動しつゝある敵部隊を數ヶ所に發見、これに猛擧を加へて完膚なきまでに叩きつけ何れも大損害を與へて潰走せしめ全機無事歸還した

▲十五日 北京【六三六】坂本部隊は十五日朝洪水地帯上空を越へて鄭州南方京漢線東側洶川、長島を擧げ同地に在つた敵部隊に多大の損害を與へたり

▲十六日 南京【六三六】我が揚子江北岸に於ける作戦を妨害せんとし六月下旬以來多きは二千、少きは二、三百の敵遊撃隊が太湖西岸地區擾亂、漢水方面

▲十五日 北京【六三六】坂本部隊は十五日朝洪水地帯上空を越へて鄭州南方京漢線東側洶川、長島を擧げ同地に在つた敵部隊に多大の損害を與へたり

▲廿日 北京【六三三】徐州會戰後國封、開封等河南平原に於て勇猛果敢なる我軍の攻撃を受け散々となつて潰走した支那軍は最近に至つて山西省内黄河を渡河し小瀝にも我が占有地區内に潛入せんとし一方過ぐる山内作戦に取れて山岳地帯に敗走した敵部隊も此の程漸く蠢動し始めたので山嶽飛行部隊は之を擧げすべく廿日朝○○基地を發し潼關附近で黄河を渡り北上せんとする敵部隊及び山西南部の黄河北岸地區に蠢動しつゝある敵部隊を數ヶ所に發見、これに猛擧を加へて完膚なきまでに叩きつけ何れも大損害を與へて潰走せしめ全機無事歸還した

▲十五日 北京【六三六】坂本部隊は十五日朝洪水地帯上空を越へて鄭州南方京漢線東側洶川、長島を擧げ同地に在つた敵部隊に多大の損害を與へたり

▲十六日 南京【六三六】我が揚子江北岸に於ける作戦を妨害せんとし六月下旬以來多きは二千、少きは二、三百の敵遊撃隊が太湖西岸地區擾亂、漢水方面

▲十五日 北京【六三六】坂本部隊は十五日朝洪水地帯上空を越へて鄭州南方京漢線東側洶川、長島を擧げ同地に在つた敵部隊に多大の損害を與へたり

▲十六日 南京【六三六】我が揚子江北岸に於ける作戦を妨害せんとし六月下旬以來多きは二千、少きは二、三百の敵遊撃隊が太湖西岸地區擾亂、漢水方面

木村、猿谷兩部隊は十八日離海線徐州開封間の線路決潰部分三百キロの修理を完成徐州を出發した最初の列車は十八日午後四時開封歸に無事に到着した

濟南徐州間に電報開通

濟南【六三】濟南徐州間の電報開通に就いては濟南と徐州兩電報局間で試験中の所成績良好なので十五日より日華兩文の電報取扱を開始する

×

安慶自治維會成立

安慶【六三】安慶自治委員會は十六日午前十一時霽雨の中を安慶民衆教育館跡に於て華々しく發會式を擧げた、委員は親日家日清汽船代理店主李公頌、電氣器具商羅耀山、元安慶紅十字教認隊長趙澤生フランス學校教師劉道明の四氏である、會場には青天白日旗に變り五色旗、日章旗が掲げられ斯くて誓つての抗日都市安慶は完全に維新政府の傘下に加はることゝなつた

×

廈門情勢

▲鼓浪嶼在留邦人を大羣死刑 廈門【六三】共同租界鼓浪嶼に殘留してゐた臺灣籍民を鼓浪嶼工部局が支那側の言ひなりに逮捕し支那側に引渡してゐた事實が判明した、即ち臺灣勸後後邦人は全部廈門より引揚げたが臺灣籍民百餘名は工部局の保護に信頼して依然として殘留した、然るに支那側の之に對する迫害は日増しに甚しく事變以來百八十二名の籍民に對し逮捕狀が發せられてゐる、日本人たる臺灣籍民たるを問はず共に治外法權享有者である以上支那側は之に一指も觸

上海情勢

五月中の上海貿易輸入増

上海【六三】十六日海關當局の發表に依れば五月中の上海對外貿易額は(單位千元)

輸入	一八,二九七
輸出	一一,九九五
入超	六,三〇二

にして前月に比し輸入は二、九八二千元の増加を示したが輸出は九一千元を減少してゐる、尙ほ前年同期に比すれば輸入は六三、九六〇千元、輸出は四二、一三〇千元の何れも増減を示してゐる

外國船運賃引上げ

上海【六三】支那沿岸外國汽船の料金は貨物運賃、乘客料共に法幣低落を名に昨日一齊に一割方引上げられた、乘客運賃引上げは今回が初めてであるが貨物運賃は既に四月十日一割五分の引上げを見て居り、三ヶ月間に二割五分の昂騰を見ることゝなつた譯である

上海に又爆彈事件頻發

▲余大雄氏重傷 上海【六三】維新政府實業部參事余大雄氏は十一日午後六時四十五分共同租界漢口路の友人宅を訪問し將に門口を出んとした所一少年刺客に襲はれ拳銃を亂射されて胸部に重傷を負うた、同氏は支那紙晶報社長として永年上海操縦界に活躍し、維新政府誕生するに及んで中華聯合通信社を創設、同政府の要人として日支親善に努力してゐた人で去る十日の市民協會理事尤彌孫祖暉事件に引續いて親日要人に對するテロ事件の頻發は斷末魔に喘ぐ國民政府の擾亂計畫

の現れとして注目されてゐる

▲國貨公司他二ヶ所に手榴彈 上海【六三】本日午後七時廿分頃人通りの最も激しい南京路三九四號中國國貨公司に手榴彈一個を投げ込んだが怪漢あり店內で支那人二名負傷した、これと相前後して鶴馬場西藏海衛路角及び愛文義路の二ヶ所にも同様の手榴彈事件あり威海衛路では一名の負傷者を出したが犯人は何れも逃走した、右三件は殆ど同時に行はれたもので全く支那人テロリストの計畫的な市内擾亂とみられてゐる

▲同夜更に二件 上海【六三】十二日午後七時三回の爆彈事件に引續いて九時卅五分までに更に二つの手榴彈事件が起つた、一つは南京路、貴州路角で幸ひ爆發せず、他の一つは四川路、仁記路角で支那人洋服屋の店頭を破壊したが同所では恰も日本人三名が通行した直後で日本人を目がけたものと見られるが邦人に危害はなかつた、これで十二日夜は市内五ヶ所の繁華な場所に爆彈が投げられたわけであるが工部局の取締無能ぶりが非難されてゐる

▲更に第六回目突發 上海【六三】第六回目の爆彈事件が午後十時廿分頃南京路四川路角百貨店ホワイト・アヴェイの前で發生した、同所は共同租界の心臓部とも言ふべき繁華な場所で外人の交通は激しく交通巡査も立つてゐたが犯人は逸早く逃走した、尙九時四十五分四川路仁記路角の事件の際通行中の三井物産社員渡邊義由氏が左脚に負傷した、尙工部局警察では事件頻發に鑑み全市に非常警戒網を張つた

▲藍衣社暗殺隊の上海擾亂陰謀 上海【六三】尤彌孫、余大雄等親日要人狙撃事件の頻發は某方面の調査により俄然大陰謀の識されてゐることが判明した、即ち戰爭に自信を喪つた蔣介石は後方擾亂に専ら力を注ぐに至り最近藍衣社系暗殺隊員を上海方面に多數潜入せしめると共に維新政府其他親日要人の首に夫々數萬元の懸賞を附して實行に當らしめ前記兩氏も彼等のブラツクリストに就つてゐたものである、尙ほ蔣介石はこれと重大關聯を有する別個の行動隊をも上海に潜入せしめその首領たる熊建東(現在は變名して王建と名乗つてゐる)を滬滬警備司令に任命、熊は目下佛租界の某處に潜伏して部下の指揮に當つて居り政治工作方面には背浦救護團司令職を以て之に當らしめてゐる、而して文化工作方面には吳開光、潘公展、姜懷素等をして新聞の買収、反日思想の鼓吹、海外宣傳等凡ゆる方面に魔手を延べてテロ團の活躍と共に上海の支那人をして恐怖に陥らしめんと圖つてゐる、之等諸工作の費用として蔣介石は一百五十萬ドルの巨額を支出して居り潘、吳兩人は目下香港及び漢口に赴き姜懷素のみが上海にあつて暗躍中なることも判明した

▲市土地局長暗殺さる 上海【六三】十八日午後九時四十五分上海市政督辦公署土地局長任保安氏は福州路支那料理店に晚餐中突如怪漢に狙撃され任氏及び會食中の婦人一名即死、同じく會食中の支那人二名は負傷した、犯人は逸早く逃走したが最近執勤に親日要人を一つ狙ふ國府の指令を受けた反日分子の一味と見られる、尙任氏は大道市政府創立以來秘書

# 國民政府

長として市政に盡瘁し來り最近市政府に土地局が開かれるに及んで初代土地局長として活躍しつゝあつた親日家である

## 國民參政會會員決定

【六二】本年三月末漢口で開かれた國民黨臨時全國代表會議に於て國民輿論統合機關として組織決定を見た國民參政會はその後準備を進めた結果十六日の中央黨務會議に於て會員二百名を決定、汪精衛を議長、張伯苓を副議長とし近く正式發會を見る筈で汪精衛は右に關し左の要旨の談話をなした

國民參政會の職權は條令中に明記されてゐるが人材餘りに多きため會員百五十名の豫定を二百名に増加した、之等の全國各界代表の力を一にして抗戦と建國に盡すならば前途必ず大なる効果を收めるであらう

## 宋子文香港歸着

【六二】宋子文は龔に蔣介石の招電により漢口に赴いてゐたが十七日飛行機で再び當地に歸還した、宋は往訪の記者に對して財政部長就任説を極力否定した

## 昆明、香港間定期航空開通

【六二】國民政府の漢口放棄遺棄により重要性を持つて來た雲南省昆明と香港を結ぶ定期航空は昨十三日歐亞航空公同によつて實現された、處女飛行の任に當つたエンカー機は十三日朝十時三十分明翰午後一時五十分廣西省柳州同日三時同地發午後六時香港に到着した、同機は十五日昆明に向け歸還の途に就く豫定

今後定期航空は香港發水曜、日曜、昆明發月曜のダイヤで行はれるが國府外交部移轉先昆明と外港を通ずる定期航空の開設は頗る注目される

## 國民參政會會員決定

【六二】本年三月末漢口で開かれた國民黨臨時全國代表會議に於て國民輿論統合機關として組織決定を見た國民參政會はその後準備を進めた結果十六日の中央黨務會議に於て會員二百名を決定、汪精衛を議長、張伯苓を副議長とし近く正式發會を見る筈で汪精衛は右に關し左の要旨の談話をなした

國民參政會の職權は條令中に明記されてゐるが人材餘りに多きため會員百五十名の豫定を二百名に増加した、之等の全國各界代表の力を一にして抗戦と建國に盡すならば前途必ず大なる効果を收めるであらう

尙ほ會員名簿の内には國民黨、共產黨、人民戦線のその他各黨派を網羅してゐるが該參政會なるものが共產黨の急激なる進出を防ぐため同黨の主張を加味せる緩衝地帯として設置を決定したものに左翼の顔振れが相當多いことが注目される而して左翼各派が此の機會を利用して如何に挑発煽惑するか或は國民黨内に於て如何にして巧に之を指導せんとするか、兩者の内部鬭争は愈々熾烈化すべく成行は頗る興味あるものとされる

## 蔣の「全國青年に告ぐるの書」

【六二】共產黨の目に餘る進出に備へこれを防衛せんがため組織した三民主義青年團の團長として、蔣介石は十六日「全國青年に告ぐるの書」を發表、敗戦に

呻吟する現下の情勢を青年層の動員によつて幾分でも挽回せんと思はれる呼びかけをなし敗戦に倦み刻板的享樂に流れんとする青年層の精神的覺醒を促し同時に最初の目標を變更して戦線に驅りたてんとせむる足掻きをなしてゐる、要旨左の如し

青年は革命の先鋒隊であり國家の新生命である、現下の國家生死存亡の重大時機に際し全國青年一致團結、力を集中すれば戦に勝つ建國を爲し遂げること疑ひない、中國將來の運命は實に全國青年の肩にかゝり國家民族千鈞一髮の危機に際し青年層が意志薄弱にして生活散漫に流れ強固に統制されなければ革命事業の達成は不可能である、即ち今日の青年には絶対に必要なことは團結一致の精神で斷じて偷安を許さな

## 各種秘密結社披露

【六二】皇軍の廈門占領後福建南部廣東各部一帯は遂かに恐日空氣濃厚となつた、油頭では我が空軍の廣東大機撃の報に脅え人心動搖の折柄日本軍飛行機よりの警告に拍車がかかけられ連日奥地に向つて逃避する者相次ぎ食料品も騰貴し殊に米價の暴騰は米の掠奪さへ行はれてゐる、尙廈門、汕頭から逃れた人民は一種の自暴自棄状態に陥つてゐるので、につけ込んが地方無頼漢は秘密結社を組織し潮州、汕頭方面では八卦會、白扇會等の秘密結社生れ頼りに人心を惑はしつゝあり又廣寧縣では神打會と稱する結社起り、

天の譴りを説き一味武裝して猛威を揮ひ軍醫の討伐あればある程猖獗を極めるといふ奇現象を呈し恰も天下大亂の前兆の

## 如き觀を呈して居る

## 華僑の反國府傾向愈々濃厚

【六二】支那在外華僑年々の送金額は三億元に達し、國府軍政當局も對日戰開始以來財政上經濟上に華僑をその重要支柱としてこれが送金獎勵其の他に全力を擧げて來たが、目下とい華僑は既に將政權頼むに足らずと雖反傾向著しく最近華僑の愛國心を利用すべく發行された外貨公債にも容易に應じない状態であるが、多數華僑の故郷たる廈門に既に日本海軍に占領され徐州戦も敗れ蔣政權の漢口遁出が快せられるや在外華僑の間に更に動搖の色濃く南洋各地からの報道も何れもこれを裏書してゐる、即ち最近廣東省當局はシンガポール華僑に對し廈門奪還の爲と稱して送金を要求したところシンガポール華僑は廈門失陥の實は廣東軍の撤退にあり廣東軍當局は嚴重罰せられねばならぬと逆張の回答を寄せた事實あり、又香港華僑公會に於ても廈門撤退の廣東軍責任者の嚴罰を要求する爲め近く福建華僑代表を集めてこれが協議をなす筈であると傳はられてゐる、尙又ラングーン華僑の有力者として知られる胡文虎は國民政府に對し五十萬香港幣と五十萬の病院車の寄附を申込んだるが最近の狀勢に鑑みこれが實行を濫つてゐると傳へられシンガポール其他各地に於ても華僑の送金は停止し土地、不動産への投資の傾向を現はしてゐる事が頗る注目を惹いてゐる

## 西方防備の強化を強調

【六二】漢口來電によれば支那最有力紙大公報は十五日朝刊に「西方の防備を強化せよ」と題する論説を掲げ

## 支那政府及び民衆は揚子江、臨海線兩方面の戰況を注視すると同時に西北諸省方面よりの日本軍進撃を阻止せねばならぬ目下綏遠陝西方面の戰況は比較的靜穩であるが之等諸省は將來日ソ間に若し戰爭が勃發すれば日本の最も重要な據點となるに鑑み國民政府は茲に強力なる獨立軍を駐屯せしめ各大規模の軍隊訓練所を設置すべし

と論じて居るが龔に國府が蔣鼎文を共產黨の温床たる陝西省主席に任命して同省の共產勢力を抑へ付けるなど西北防備に大重となりつゝある折柄大公報の此の論説は相當の興味を以て注目されて居る

## 「七・七記念日」計畫

【六二】漢口來電によれば遠く重慶に運入した國府は來る七月七日の盧溝橋事件勃發一周年記念日を迎へるに當り之を抗戦周年「七・七記念日」と稱して全國的に種々の催を行はしめ自分の潰滅に瀕しつゝある危機を蔽ひ隠さんとして目下懸念の宣傳を行ひつゝあると言はれるその計畫によれば同日正午には各地民衆に三分間の黙禱を強制し又各都市に於て國府の空しき抗戦の夢に踊らされて犧牲となつた「無名英雄の墓」を設けることとなつた、尙は國府は十九日布告を發し「戦死者追悼の爲め七月七日には全體民精進食を執るべし、肉類は一切食すべからず」と命令したと傳へられる

## 劉第八十三師長統轄XOXO

【六二】漢口來電によれば第八十三師長劉毅は軍法違反によつて十七日午後三時半銃殺に處せられた、蔣介石の血の



洗禮の犠牲となつた劉は關封城の防備を擔任中蔣介石の命令に反し城内を死守せず又白雲寺の陣地も肆に撤退したのみならず關封城の奪回も成功しなかつたといふ罪に問はれたものであるが韓復榘を始とする雜軍將領が戰爭失敗の罪に問はれ蔣介石に整理されたもの已に十數名に上り雜軍の間に異常な恐慌を來すと共に血迷へる蔣介石に對して反感を募らせてゐる

國 共 關 係

支那共產黨員露都から歸國

上海【六三】確報によれば徐州失陥後急速に變化しつゝある支那の政治情勢に對處する爲めコミンテルンは豫ねてモスクワに於て訓練中の支那共產黨員約千五百名を急遽歸國せしめることに決定續々支那内地に潜入せしめてゐるが彼等は今次事變勃發と同時に支那各地より選抜され何れも抗日戰を経験せるものでありモスクワの東方勤勞者共產主義大學で短期講習を終了後特設のゲー・ペー・ウー軍官學校に於て秘密警察訓練指導を受けつゝあつたものである、而して今回の如く一度にか多数の支那留學生を歸國せしむることは一九二六、七年以來始めてのことであり、彼等の一隊はトルキスタンを経て蘭州へ他の一隊は歐洲經由香港へと集中しつゝあるが主として湖南、湖北、四川、廣西及び廣東に配置され國民黨内部の混亂に乗じてソヴェト政権樹立準備に活動するものと見られてゐる

左翼陣壓て蔣に抗議

ニューヨーク【六三】十三日ニューヨーク

クに達したニューヨーク・タイムス紙漢口特電は國共の分裂が愈々深刻化しつゝある事實を左の如く報じてゐる

共產黨領袖は國民黨の左翼陣壓に關し蔣介石に嚴重な抗議を提出した、最近國民黨の共產分子彈壓は愈々露骨化し數週前インテリ左翼陣に壓倒的勢力を有する救國會の幹部數名を逮捕、殊に共產黨の牙城たる西安に於ては西北青年救國會を強制的に解散せしめ幹部を投獄したため遂に共產黨の不滿が爆發したもので國民黨側は共產黨を黨國の實際的要求を無視した極左翼として排撃、抗日聯合戦線を破壊し國民黨の指導的立場を覆さんとするものだとの見地から機先を制して彈壓の舉に出たものと解される、目下國共抗争に關しては唯共產黨系各紙が報道してゐるに止まり之とても國共の正面衝突を避けるため極く簡単に内容を傳へてゐるに過ぎないが左右の抗争が日毎に激化しつゝある事實は蔽ひ難く一般情勢は明かに新段階に進みつゝあり或は既に合作から分離への重大な政治危機への第一歩を踏み出したとも見られる

共產黨漢口死守要求

ニューヨーク【六三】續く敗戦に支那側内部の動搖は相當深刻な模様だが十五日ニューヨークに達したU.P.上海電は中國共產黨が國民黨の態度に惟ならず蔣介石に漢口死守の強硬要求をつきつけた旨左の如く報じてゐる

共產黨は蔣介石に對し如何なる犠牲を拂つても漢口を死守すべしとの最後通牒的要求を突きつけ蔣が漢口を放棄する様なきことがあればスペイン人民戦線

軍が二年に亘つてマドリッドを防衛して居るのに倣ひ武装労働者、農民を率ゐる自力を以て漢口防衛に當るべき決意を表明した

漢口・重慶混亂

漢口狀況

▲四川軍十萬到着 上海【六三】漢口來電に依れば國府漢口引揚決定後既に於ける漢口の動搖は筆紙に盡し難いものがあり

▲九江上游避難船で埋まる 上海【六三】去る十一日第三艦隊司令長官より外交機關を通じ各國に洩陳した蕪湖上流からの各國艦船退去要望は日本軍の漢口進撃開始の決意を示すものとして支那側は大恐慌を來たして目下九江から上流の揚子江上電によれば目下九江から上流の揚子江上漢口に向け避難する支那船で文字通り埋つてをりしかも避難船の數は刻々に増加しつゝある状態である、尙當漢口から更に上海の宜昌方面へ避難する船舶が引きも切らず揚子江は今や未曾有の大混亂を來たしつゝあると傳へられる

▲外人義勇警察隊組織が ニューヨーク【六三】漢口陥落を目前に在留外國人は避難準備に忙殺されてゐるが十五日ニューヨークに達したA.P.電報は漢口在留外國人が自國民の財産保護の爲め國際義勇警察隊の組織を計畫してゐる旨次の如く報じてゐる

▲九江上游避難船で埋まる 上海【六三】去る十一日第三艦隊司令長官より外交機關を通じ各國に洩陳した蕪湖上流からの各國艦船退去要望は日本軍の漢口進撃開始の決意を示すものとして支那側は大恐慌を來たして目下九江から上流の揚子江上電によれば目下九江から上流の揚子江上漢口に向け避難する支那船で文字通り埋つてをりしかも避難船の數は刻々に増加しつゝある状態である、尙當漢口から更に上海の宜昌方面へ避難する船舶が引きも切らず揚子江は今や未曾有の大混亂を來たしつゝあると傳へられる

▲外人義勇警察隊組織が ニューヨーク【六三】漢口陥落を目前に在留外國人は避難準備に忙殺されてゐるが十五日ニューヨークに達したA.P.電報は漢口在留外國人が自國民の財産保護の爲め國際義勇警察隊の組織を計畫してゐる旨次の如く報じてゐる

▲英國居留民大會避難協議 上海【六三】

漢口來電によれば國民政府の漢口引揚げと之れに伴ふ市中の混亂に鑑み漢口駐在英國總領事代理ホワイトモア氏は十四日午後英國居留民の全體會議を開き避難問題の討議を行ふ事となつた、右會議に於ては居留民引揚げの細目等に關し各種協議が行はれる筈で香港向け避難希望者に對しては既に特別國際列車數列車を編成中であるといはれ外人間の動搖も漸く深刻化しつゝある

▲市民に水路輿地避難を勧告 南京【六三】中原に兵を進めた皇軍の進撃に呼應して敵第一線を抜いて揚子江方面進撃部隊は漢口要塞の核心より六十里の地點に肉薄するに及び物資の缺乏に憫む武漢三鎮の動搖は逐次深刻味を帯び來つた、確報によれば漢口郊外附近一帯要處では防禦陣地の構築が急がれ江上には多勢のジャンク及び汽船を沈没せしめる封鎖線工事が頓に活發となつて來た、一方市内全體は既に逃げ出し氣配濃厚で市民は漢口放棄が已むなきを諦め居り警備司令部は一級市民に對し家財道具を取纏めて何時にても避難出来る準備方を指令すると共に武漢を離れるものは成るべく水路を利用して奥地に向ふ様指導しつゝあり、尙又戦線より後送され來る負傷兵は連日引きも切らず漢口はも早臨戰地帯に入つたとの雰圍氣が全般に漲つてゐる

▲避難民で大混亂 ニューヨーク【六三】揚子江北岸の支那民衆は戰禍と洪水に逼られて續々漢口に避難中であるが十九日ニューヨークに達したA.P.漢口電によれば漢口に殺到する避難民の數は一日平均八千人を下らず漢口市内は大混亂を呈

▲避難民で大混亂 ニューヨーク【六三】揚子江北岸の支那民衆は戰禍と洪水に逼られて續々漢口に避難中であるが十九日ニューヨークに達したA.P.漢口電によれば漢口に殺到する避難民の數は一日平均八千人を下らず漢口市内は大混亂を呈

してゐると傳へられる

重慶狀況  
▲婦女に避難布告 上海【六二】十六日重慶來電によれば重慶市政府當局は各地からの避難民の殺到による市内の混亂を避ける爲布告を發し婦女は全部之れを市内から退去させ、市外三ヶ所の避難地に居住せしめ特設保安隊をして之を保護せしめることとなつた、然して重慶市内留守市民に對しては能ふる限りの防空施設を行ふ様命じた

▲英人にも避難命令 上海【六二】漢口の守備愈々危殆に瀕すると共に臨時首都重慶も亦非常な不安と動搖に包まれて居るが重慶在住の英國人に對して昨十八日在漢口英國總領事より避難勸告として六月廿四日漢口より廣東へ避難列車を仕立るに付重慶市内在住英人にして乗車希望者はそれ迄に氏名を通告せよとの半ば命令的な通達を發した、之により重慶の英人は更に不安を加へ俄かに避難準備に忙殺されて居る右は漢口陥落せば重慶が日本空軍の爆撃下に曝される恐れありとの準備と稱されて居るが外人側も既に漢口守備が近き將來に破れる事を認めためたものである尙目下重慶に在る外人は約二百名にしてその内英人は六十名、概ねカナダ人宣教師及びその家族である

より兵役服務を免れ、逃れようにも逃れられぬ貧民の子弟のみが徴集されてゐるといふダラシない有様である、十一日漢口からの來電は打續く敗戦に喘ぐ國民政府軍政部では愈々兵力維持に困難を感じ右弊風を一掃すべく十一日兵役に關する情實と金錢取引排撃の命令を發したと傳へられてゐるが、該命令は、一 身體健全なるものは階級、富の程度を問はず兵役に服すべし、二 徴收される壯丁の數は各地方の人口に夫々比例すべきこと、三 服役法により兵役を免除されたる者は徴收することを得ず但し門閥及び金錢上の理由のみにては絶対に兵役を免除せず

の三原則よりなる云はれる

隨所に行營設置  
上海【六二】漢口の危機迫ると共に軍事委員會幹部並に要人達は家族を香港に避難せしめひとり身となつて作戰に従事する事となつたが軍事委員會は今後局地的に設定せず隨所に行營を置き蔣介石及び幕僚は必要に應じ何處にも移動し得る組織をとりつゝある、尙宋美齡も蔣介石と行動を共にするは不可能となつたので二三日中に自家用飛行機で孔祥熙、宋子文、宋美齡初め宋家一族と共に香港に赴く事となつた

楊子江の決意を秘密命令  
上海【六二】敗戦に次ぐ敗戦の苦杯を嘗めて最早尋常正當なる手段を以てしては頼勢の挽回を期し得ないことを知つた支那側は焦燥苦慮の結果目的のためには手段を選ばず黄河決潰に次ぎ揚子江堤防を

も決潰して江蘇安徽兩省農民數百萬を犠牲にしても日本軍の進出を阻止せんとする秘密命令が發せられてゐることが探知された、即ち某機關が入手せる國民政府軍事當局より在上海〇〇宛に發せられた秘密電報によると、敵は各機關に對し隨海線徐州、南京、蕪湖、大通、貴池等に於ける日本軍の兵站線重要機關等の破壊絶滅を期するためには最近の豪雨を利用し堤防を決潰せば日本軍占領地域は忽ち泥海と化す、故に我等はこの機を利用し隙に乘じ敵の重要機關及び要地を破壊すべし、各機關は直ちに部下を動員し確實なる調査をなし回答すべし、而して我が飛行隊が発見し得る標敵の重要機關目標には著名なる標記をなすべし、飛行機の出發時日は不定なるも必ず毎早朝若しくは夜間に制限す

との秘密命令を發してゐる事が判明した

漢口必死の防備  
上海【六三】漢口來電によれば漢口市民の不安激増の裡に武漢三鎮は正に一大壘となつたその軍事施設は急速に進展し大戰前夜の緊張せる空氣が漲つてゐる、蔣介石は同地區の重要性に鑑み股肱と恃む陳誠をして防備の全責任を負はしめ張發奎をして之を輔佐せしめることとなつた

▲吳鐵城強がる 香港【六二】連日の廣東爆撃により種々の噂が放たれてゐる廣東當局の内情を打診すべく十一日當地香港テレグラフ紙が廣東省主席吳鐵城を電話で呼び出したところ吳は次の如く強がりを發つたと言ふ

日本軍は早晚南支に來るであらうが今直ぐではあるまい、日本の飛行機が廣東東を襲つてゐる目的は人民の抗戦と自兵力を動搖せしめるにあるが、その實これ等の壓迫は反つて支那國民内部の團結を促進するだけである、日本は中央と廣東を離間せしめんとしてゐるが、これは彼の常套手段で不可能である、支那が若し各國の物資を更に買入れて抵抗を續けて行くならば日本は大いに窮るであらう、日本は物資の缺乏に憚らざるから抗戦の繼續は愈々支那に有利だ

▲廣東防空司令部設置 香港【六七】蔣介石は廣東の防空を強化するため廣東全省防空司令部を設置するに決し十七日司令に余漢謀、副司令に吳鐵城をそれぞれ正式任命した

財政危機迫る  
上海【六七】國府は對日戰開始以來來政府財政一切を隠蔽し一九三七年八月度歳出に關しては戰前に平時豫算を公布したのみで戰時豫算に就いては全く秘秘に附したまふ今日に至つたが去る六月十五日は年度豫算の最終日と規定されてゐるにも拘らず之が發表なく國府はその財政は全く破綻せる實狀を外部より窺知されることを極度に恐れ飽くまで頼彼り主義を執つてゐることが明らかになるに至つた

▲吳鐵城強がる 香港【六二】連日の廣東爆撃により種々の噂が放たれてゐる廣東當局の内情を打診すべく十一日當地香港テレグラフ紙が廣東省主席吳鐵城を電話で呼び出したところ吳は次の如く強がり

を發つたと言ふ

日本軍は早晚南支に來るであらうが今直ぐではあるまい、日本の飛行機が廣東東を襲つてゐる目的は人民の抗戦と自兵力を動搖せしめるにあるが、その實これ等の壓迫は反つて支那國民内部の團結を促進するだけである、日本は中央と廣東を離間せしめんとしてゐるが、これは彼の常套手段で不可能である、支那が若し各國の物資を更に買入れて抵抗を續けて行くならば日本は大いに窮るであらう、日本は物資の缺乏に憚らざるから抗戦の繼續は愈々支那に有利だ

▲廣東防空司令部設置 香港【六七】蔣介石は廣東の防空を強化するため廣東全省防空司令部を設置するに決し十七日司令に余漢謀、副司令に吳鐵城をそれぞれ正式任命した

▲吳鐵城強がる 香港【六二】連日の廣東爆撃により種々の噂が放たれてゐる廣東當局の内情を打診すべく十一日當地香港テレグラフ紙が廣東省主席吳鐵城を電話で呼び出したところ吳は次の如く強がり

を發つたと言ふ

日本軍は早晚南支に來るであらうが今直ぐではあるまい、日本の飛行機が廣東東を襲つてゐる目的は人民の抗戦と自兵力を動搖せしめるにあるが、その實これ等の壓迫は反つて支那國民内部の團結を促進するだけである、日本は中央と廣東を離間せしめんとしてゐるが、これは彼の常套手段で不可能である、支那が若し各國の物資を更に買入れて抵抗を續けて行くならば日本は大いに窮るであらう、日本は物資の缺乏に憚らざるから抗戦の繼續は愈々支那に有利だ

▲廣東防空司令部設置 香港【六七】蔣介石は廣東の防空を強化するため廣東全省防空司令部を設置するに決し十七日司令に余漢謀、副司令に吳鐵城をそれぞれ正式任命した

▲吳鐵城強がる 香港【六二】連日の廣東爆撃により種々の噂が放たれてゐる廣東當局の内情を打診すべく十一日當地香港テレグラフ紙が廣東省主席吳鐵城を電話で呼び出したところ吳は次の如く強がり

を發つたと言ふ

日本軍は早晚南支に來るであらうが今直ぐではあるまい、日本の飛行機が廣東東を襲つてゐる目的は人民の抗戦と自兵力を動搖せしめるにあるが、その實これ等の壓迫は反つて支那國民内部の團結を促進するだけである、日本は中央と廣東を離間せしめんとしてゐるが、これは彼の常套手段で不可能である、支那が若し各國の物資を更に買入れて抵抗を續けて行くならば日本は大いに窮るであらう、日本は物資の缺乏に憚らざるから抗戦の繼續は愈々支那に有利だ

▲廣東防空司令部設置 香港【六七】蔣介石は廣東の防空を強化するため廣東全省防空司令部を設置するに決し十七日司令に余漢謀、副司令に吳鐵城をそれぞれ正式任命した

▲吳鐵城強がる 香港【六二】連日の廣東爆撃により種々の噂が放たれてゐる廣東當局の内情を打診すべく十一日當地香港テレグラフ紙が廣東省主席吳鐵城を電話で呼び出したところ吳は次の如く強がり

を發つたと言ふ

日本軍は早晚南支に來るであらうが今直ぐではあるまい、日本の飛行機が廣東東を襲つてゐる目的は人民の抗戦と自兵力を動搖せしめるにあるが、その實これ等の壓迫は反つて支那國民内部の團結を促進するだけである、日本は中央と廣東を離間せしめんとしてゐるが、これは彼の常套手段で不可能である、支那が若し各國の物資を更に買入れて抵抗を續けて行くならば日本は大いに窮るであらう、日本は物資の缺乏に憚らざるから抗戦の繼續は愈々支那に有利だ

▲廣東防空司令部設置 香港【六七】蔣介石は廣東の防空を強化するため廣東全省防空司令部を設置するに決し十七日司令に余漢謀、副司令に吳鐵城をそれぞれ正式任命した

▲吳鐵城強がる 香港【六二】連日の廣東爆撃により種々の噂が放たれてゐる廣東當局の内情を打診すべく十一日當地香港テレグラフ紙が廣東省主席吳鐵城を電話で呼び出したところ吳は次の如く強がり

を發つたと言ふ

日本軍は早晚南支に來るであらうが今直ぐではあるまい、日本の飛行機が廣東東を襲つてゐる目的は人民の抗戦と自兵力を動搖せしめるにあるが、その實これ等の壓迫は反つて支那國民内部の團結を促進するだけである、日本は中央と廣東を離間せしめんとしてゐるが、これは彼の常套手段で不可能である、支那が若し各國の物資を更に買入れて抵抗を續けて行くならば日本は大いに窮るであらう、日本は物資の缺乏に憚らざるから抗戦の繼續は愈々支那に有利だ

▲廣東防空司令部設置 香港【六七】蔣介石は廣東の防空を強化するため廣東全省防空司令部を設置するに決し十七日司令に余漢謀、副司令に吳鐵城をそれぞれ正式任命した

▲吳鐵城強がる 香港【六二】連日の廣東爆撃により種々の噂が放たれてゐる廣東當局の内情を打診すべく十一日當地香港テレグラフ紙が廣東省主席吳鐵城を電話で呼び出したところ吳は次の如く強がり

を發つたと言ふ

日本軍は早晚南支に來るであらうが今直ぐではあるまい、日本の飛行機が廣東東を襲つてゐる目的は人民の抗戦と自兵力を動搖せしめるにあるが、その實これ等の壓迫は反つて支那國民内部の團結を促進するだけである、日本は中央と廣東を離間せしめんとしてゐるが、これは彼の常套手段で不可能である、支那が若し各國の物資を更に買入れて抵抗を續けて行くならば日本は大いに窮るであらう、日本は物資の缺乏に憚らざるから抗戦の繼續は愈々支那に有利だ

▲廣東防空司令部設置 香港【六七】蔣介石は廣東の防空を強化するため廣東全省防空司令部を設置するに決し十七日司令に余漢謀、副司令に吳鐵城をそれぞれ正式任命した

▲吳鐵城強がる 香港【六二】連日の廣東爆撃により種々の噂が放たれてゐる廣東當局の内情を打診すべく十一日當地香港テレグラフ紙が廣東省主席吳鐵城を電話で呼び出したところ吳は次の如く強がり

を發つたと言ふ

日本軍は早晚南支に來るであらうが今直ぐではあるまい、日本の飛行機が廣東東を襲つてゐる目的は人民の抗戦と自兵力を動搖せしめるにあるが、その實これ等の壓迫は反つて支那國民内部の團結を促進するだけである、日本は中央と廣東を離間せしめんとしてゐるが、これは彼の常套手段で不可能である、支那が若し各國の物資を更に買入れて抵抗を續けて行くならば日本は大いに窮るであらう、日本は物資の缺乏に憚らざるから抗戦の繼續は愈々支那に有利だ

▲廣東防空司令部設置 香港【六七】蔣介石は廣東の防空を強化するため廣東全省防空司令部を設置するに決し十七日司令に余漢謀、副司令に吳鐵城をそれぞれ正式任命した

▲吳鐵城強がる 香港【六二】連日の廣東爆撃により種々の噂が放たれてゐる廣東當局の内情を打診すべく十一日當地香港テレグラフ紙が廣東省主席吳鐵城を電話で呼び出したところ吳は次の如く強がり

を發つたと言ふ

日本軍は早晚南支に來るであらうが今直ぐではあるまい、日本の飛行機が廣東東を襲つてゐる目的は人民の抗戦と自兵力を動搖せしめるにあるが、その實これ等の壓迫は反つて支那國民内部の團結を促進するだけである、日本は中央と廣東を離間せしめんとしてゐるが、これは彼の常套手段で不可能である、支那が若し各國の物資を更に買入れて抵抗を續けて行くならば日本は大いに窮るであらう、日本は物資の缺乏に憚らざるから抗戦の繼續は愈々支那に有利だ

▲廣東防空司令部設置 香港【六七】蔣介石は廣東の防空を強化するため廣東全省防空司令部を設置するに決し十七日司令に余漢謀、副司令に吳鐵城をそれぞれ正式任命した

▲吳鐵城強がる 香港【六二】連日の廣東爆撃により種々の噂が放たれてゐる廣東當局の内情を打診すべく十一日當地香港テレグラフ紙が廣東省主席吳鐵城を電話で呼び出したところ吳は次の如く強がり

を發つたと言ふ

日本軍は早晚南支に來るであらうが今直ぐではあるまい、日本の飛行機が廣東東を襲つてゐる目的は人民の抗戦と自兵力を動搖せしめるにあるが、その實これ等の壓迫は反つて支那國民内部の團結を促進するだけである、日本は中央と廣東を離間せしめんとしてゐるが、これは彼の常套手段で不可能である、支那が若し各國の物資を更に買入れて抵抗を續けて行くならば日本は大いに窮るであらう、日本は物資の缺乏に憚らざるから抗戦の繼續は愈々支那に有利だ

によれば上海、香港金融界、實業界によつて組織された西南實業協會視察團一行十四名は一ヶ月前香港より漢口經由雲南に入り同地の狀勢視察中であつたが最近貴州省に入り十六日には貴陽に於て貴州省主席吳鼎昌主催の茶會に臨む筈である、國民政府は上海放棄以來數次に亘り西南實業視察團を組織、上海財界人に對し半ば強制的に奥地送込と上海その他他港に投資されてゐる民族資本の奥地回流に努め來つたが國民政府漢口引揚後に於ける西南各省の重要性に鑑み國民政府は各省政府を通じて之が視察團に凡ゆる便宜を提供し貴陽に於ても今回の視察團の手によつて大規模の國貨会社が創設される筈であると傳へられる

**國府法幣發行高新記録**

上海【六六】漢口來電によれば發行準備管理委員會の検査による五月末政府四銀行發券高は十七億五千萬元で前月末に比し更に千四百七十七萬元を増加、又も法幣發行高の新記録を示した、各銀行發券高は左の通りである(單位百萬元、括弧内は四月末)

- 中央銀行 四七三(四六一)
- 中國銀行 六四八(六五二)
- 交通銀行 三三三(三一九)
- 中國農民銀行 二二二(二二〇)
- 合計 一、七〇五(一、六九四)

**法幣一九弗を割る(紐育)**

ニューヨーク【六六】日本軍の漢口進攻開始、財政窮乏の暴露等に本日のニューヨーク外國爲替市場における支那法幣相場は一般に外國通貨がドル貨の急軟化によつて強調を呈してゐる中に獨り前日来

の滔々たる落調を止めず一八弗六二仙と前日より卅八仙方下落して更に一九弗の關門割れを演じた、然し外國爲替業者一般の法幣に對する觀測は右相場を底とは見てゐる一層の低落を豫期してゐるものと如くで實氣は極めて衰退してゐる

斷行するに至つたが國民政府の斯る困難な地位は本十七日に行はれた今週の外貨割當額激減にも明瞭に反映された、即ち今週の上海各外國爲替銀行の外貨賣却申込額は百四十五萬磅で從來と殆んど變化なかつたが之に對し中央銀行より實際に割當てられた金額は僅かに八萬磅に過ぎず前週に比し半減し申込額の五割強に激減した、勿論上海に於ける外貨割當が漸次減少すべきは一般に豫想されて居る所だが今週の如き激減は全く豫想外で國民政府が如何に外貨資金の維持に努めつゝあるかを窺はしめてゐる

公表した、從來馬來半島に次ぐ南洋羣島の勢力地たる關領印度、ジャバ、スマトラでは公債應募、獻金運動等が盛であつたが敗戦に次ぐ敗戦で蔣政權の微力をやうやく認識した關印政府は國民政府に公債償還の能力なきものと認め遂に關領印度に於ける公債發賣を禁止するに至つたものである、從來南洋羣島への公債賣却は國民政府の財政窮乏を救ふ唯一の途であつたが友邦暹羅政府は既に國民政府の公債發賣を禁止して居り又蔣政權の地方政權化に伴ひ英領馬來でも華僑の熱意が漸次冷却しつゝある折から關印政府の今の措置は八方塞りの蔣政權の財政破綻に最後の拍車をかけることとならう

孫科はモスクワ訪問に非常に満足してゐるがこれ以上は何も申上げられないと多く語るのを避けた、尙目下パリ滞在中の孫科特使は來る廿四日マルセイユを出發歸國の途につく豫定である

**法幣を放棄して新通貨發行説**

上海【六七】當地爲替市場では最近法幣相場の慘落に關聯し支那人有力筋から出た消息として國民政府は漢口が依然として支那側の手にある間は對外信用上中央銀行をして毎週外貨の割當をなさしめ法幣の維持に努めるが一旦漢口が日本軍に占領され政府が奥地に遁入を餘儀なくされた後は斷然上海市場に對する外貨賣りを停止して完全に上海市場を放棄する方針を決めてゐるとの噂が傳へられこれが爲め爲替はもとより金現その他物品相場に少なからぬ影響を與へたが十七日香港よりの報道によると南支方面で信ぜられてゐる政府の通貨政策變更計畫は更に根本的のもので政府は漢口撤退と同時に從來の法幣の無價值を宣言し新通貨發行の舉に出るものと見られ而して右の目的のために政府系銀行では二億元の新通貨を何時でも發行し得る準備が出来てゐると言はれる、新通貨が如何なる形式をとつて現れるか具體的のことは尙不明であるが右消息は香港の信頼すべき筋から出たものとして當地でも相當注意が拂はれてゐる

ガソリン缺乏に四苦八苦  
上海【六六】奥地遁入後の國民政府は外貨資金の缺乏と運輸交通の障害により甚しき物資の窮乏に悩んでゐるが、重慶よりの來電によれば重慶の一石油會社は十六日又も法幣の爲替相場低落を名にガソリン・ガロンにつき五十七仙半の値上を行つたが、同地のガソリン在荷は減少する一方で現在の情勢で推移すれば一ヶ月後には全く消費し盡されるに至るべしと豫測されて居る、之が爲め國民政府當局は軍用以外ガソリン消費を極端に抑制し六月卅日以後はガソリン買入の切符配給をも停止するものと見られ、軍事當局では外國石油會社に對して石荷の讓渡を交渉中であると傳へられて居り國民政府は今や物資調達に四苦八苦の體である

孫科パリ滯  
パリ【六六】支那政府特使孫科は再度のモスクワ訪問を終へた後北歐諸國を歴訪中だつたが十一日ブリュッセルからパリに到着した、一方駐英支那大使郭泰祺もパリで孫科と落ち合ふため十日夜ロンドンを出發パリに向つた、各方面で宣傳されてゐるフランスの對支鐵道借款締結説は未だ噂の範圍を出でず借款契約は目下交渉中に屬し未だ何等具體的な取極めまでには達してゐないといふのが真相らしい

孫科はモスクワ訪問に非常に満足してゐるがこれ以上は何も申上げられないと多く語るのを避けた、尙目下パリ滞在中の孫科特使は來る廿四日マルセイユを出發歸國の途につく豫定である

**外貨割當額申込の五分強**

上海【六七】外貨資金の缺乏に苦惱する國民政府は上海に於ける外貨割當制限を一段と強化して遂に事實上の爲替管理を

國府の公債關印でも發禁  
シンガポール【六六】徐州及廈門の陥落と共に蔣政權の對外信用は完全に失墜しつゝあるが關印政府は愈々數日前布告を發布し國民政府の公債發賣を禁止する旨

郭大使ロンドン歸還  
ロンドン【六六】駐英支那大使郭泰祺は十日ロンドンからパリに赴き折からパリに到着した國民政府特使孫科との間に歐州諸國の對支援助問題につき協議を進めてゐるが十五日パリからロンドンに歸還した、郭大使は孫科のモスクワ訪問につ

孫科はモスクワ訪問に非常に満足してゐるがこれ以上は何も申上げられないと多く語るのを避けた、尙目下パリ滞在中の孫科特使は來る廿四日マルセイユを出發歸國の途につく豫定である

**ソ支佛協定成立説**

上海【六六】軍事的にも財政的にも窮乏のどん底に落ち込んだ蔣政權が溺れるものは藪をもつつかむの藻掻きを爲しつゝあるに乗じて諸外國の利權獲得競争は愈々熾烈を極め各種各様の好餌を見せかけて蔣政權との折衝に憂き身をやつしてゐるその中最も有力に傳へられるものは

一 ソ支軍事協定  
二 佛支協定  
の二つで兩者殆ど同時に近く締結されるであらうと言はれてゐる、支那官邊では尙沈黙を守つてゐるが消息通間には右協定成立の可能性を信じて居り佛國より新に招聘する顧問は既に本國を出發したと言はれる、若し兩國との協定が成立すれば佛ソ兩國の軍事的援助が具體化すべく而かして之が代償として相當の權益又は特殊條件が獲得される模様である、尙此の外倫敦に於て英支間に巨額の借款交渉が行はれてゐると言はれ又米國よりも軍事顧問を招聘することになつてゐるが之に關して米國政府當局は何等の意思表示をなさず、従つて個人の資格を以て來支するものと言はれてゐる

ソ支佛協定成立説  
上海【六六】軍事的にも財政的にも窮乏のどん底に落ち込んだ蔣政權が溺れるものは藪をもつつかむの藻掻きを爲しつゝあるに乗じて諸外國の利權獲得競争は愈々熾烈を極め各種各様の好餌を見せかけて蔣政權との折衝に憂き身をやつしてゐるその中最も有力に傳へられるものは

一 ソ支軍事協定  
二 佛支協定  
の二つで兩者殆ど同時に近く締結されるであらうと言はれてゐる、支那官邊では尙沈黙を守つてゐるが消息通間には右協定成立の可能性を信じて居り佛國より新に招聘する顧問は既に本國を出發したと言はれる、若し兩國との協定が成立すれば佛ソ兩國の軍事的援助が具體化すべく而かして之が代償として相當の權益又は特殊條件が獲得される模様である、尙此の外倫敦に於て英支間に巨額の借款交渉が行はれてゐると言はれ又米國よりも軍事顧問を招聘することになつてゐるが之に關して米國政府當局は何等の意思表示をなさず、従つて個人の資格を以て來支するものと言はれてゐる

**ソ支佛協定成立説**

上海【六六】軍事的にも財政的にも窮乏のどん底に落ち込んだ蔣政權が溺れるものは藪をもつつかむの藻掻きを爲しつゝあるに乗じて諸外國の利權獲得競争は愈々熾烈を極め各種各様の好餌を見せかけて蔣政權との折衝に憂き身をやつしてゐるその中最も有力に傳へられるものは

一 ソ支軍事協定  
二 佛支協定  
の二つで兩者殆ど同時に近く締結されるであらうと言はれてゐる、支那官邊では尙沈黙を守つてゐるが消息通間には右協定成立の可能性を信じて居り佛國より新に招聘する顧問は既に本國を出發したと言はれる、若し兩國との協定が成立すれば佛ソ兩國の軍事的援助が具體化すべく而かして之が代償として相當の權益又は特殊條件が獲得される模様である、尙此の外倫敦に於て英支間に巨額の借款交渉が行はれてゐると言はれ又米國よりも軍事顧問を招聘することになつてゐるが之に關して米國政府當局は何等の意思表示をなさず、従つて個人の資格を以て來支するものと言はれてゐる

ソ支佛協定成立説  
上海【六六】軍事的にも財政的にも窮乏のどん底に落ち込んだ蔣政權が溺れるものは藪をもつつかむの藻掻きを爲しつゝあるに乗じて諸外國の利權獲得競争は愈々熾烈を極め各種各様の好餌を見せかけて蔣政權との折衝に憂き身をやつしてゐるその中最も有力に傳へられるものは

一 ソ支軍事協定  
二 佛支協定  
の二つで兩者殆ど同時に近く締結されるであらうと言はれてゐる、支那官邊では尙沈黙を守つてゐるが消息通間には右協定成立の可能性を信じて居り佛國より新に招聘する顧問は既に本國を出發したと言はれる、若し兩國との協定が成立すれば佛ソ兩國の軍事的援助が具體化すべく而かして之が代償として相當の權益又は特殊條件が獲得される模様である、尙此の外倫敦に於て英支間に巨額の借款交渉が行はれてゐると言はれ又米國よりも軍事顧問を招聘することになつてゐるが之に關して米國政府當局は何等の意思表示をなさず、従つて個人の資格を以て來支するものと言はれてゐる

協定成立説が流布されてゐるがソヴェト官邊は十二日「ソ佛支三協定締結の事實なし」と右風説を否定した

英佛ソの對支援助協定成立説

ロンドン【六三】最近英佛ソの對支援助に關し各種の報道が盛んに行はれてゐるが十三日ロンドンに達したデイリー・エクスプレス紙香港特電は信すべき支那側情報として今回國民政府と英佛ソ三國の間に夫々對支軍事援助並に財政援助に關する密約が成立した旨左の如くセンセイショナルに報じてゐる

國民政府は最近個別的に英國、フランス及びソヴェト聯邦と夫々對支援助に關する交渉に成功し今週中にこの外交上の勝利を正式に發表する筈である  
フランスについては今週バリーに於て佛支協定の調印が行はれる筈で協定の内容は武器購入に對する財政援助、空軍の技術援助、軍事顧問の派遣及び支那と佛領印度支那を繋ぐ鐵道敷設の融資等と傳へられる、對英交渉も亦順調に進捗しハリファックス外相は郭泰祺駐英大使に對し英國政府は一千萬磅の對支借款に應ずるに決定したる旨通告したといはれる、同時にソ聯政府も飛行機、戰車、大砲其他軍需品トラック等の對支供給を約したが支那に送られる飛行機は機關機四百臺、擲擊機百臺とならう

▲フランス當局否定 バリ【六三】フランスの對支援助に關するデイリー・エクスプレス紙の報道に關しフランス官邊は頭から之を否定しバリーに於ける佛支協定説を一笑に附してゐる

國府盛んに英ソに纏る

ニューヨーク【六二】危機に直面せる國民政府はその崩壞阻止のため必死となつて列國の對支援助を求めつゝあるが十九日のニューヨーク・タイムス紙香港特電は國民政府が最近又々英ソ兩國に對し頻りに働きかけつゝあることを報道し注目をしてゐる、この情報は支那側「消息通」がタイムス紙特派員アーベント氏に洩らしたものであるがその内容は大體次の如きものである

一 漢口の英租界は一九二七年の利權回收運動により支那側に回收されたが國民政府は本年度初頭英國軍隊を駐屯せしめられ度い旨要請したが然し英國政府はこれを拒絶した  
一 ソヴェト聯邦は國民政府に對しソ聯緒上の要衝蘭州に總領事館の設置を要求中である  
一 一九三五年ソヴェト政府は當時の駐ソ大使額惠慶を通じて支軍事防禦同盟の締結方を提議したが蔣介石はこれを拒絶しこれが爲額惠慶は面目を失つて辭職した事實がある、今回孫科はこの軍事同盟案を惹返し最近のモスクワ訪問を機會に再びこれを提案したが、スターリンは西歐の政局不安を理由に確答を與へなかつた

英の對支借款説は虚報か

ロンドン【六二】最近の支那方面よりの報道によると英國が支那に多額のクレディットを許したといふ風説が傳へられ支那國民政府はこれを頻りに宣傳してゐるといはれるがロンドンのシチー方面においては右風説の眞偽につき何等確實なことは判明しない、支那問題に密接なる關係を有してゐる銀行筋について探査してもかゝる交渉が進行中であることについては何等關知しないとなつてをり之は銀塊その他を擔保として新規のクレディットを許容するといふ以前の取決めに基き支那が削減してゐることが誤り傳へられてかゝる風説を生ずるに至つたものであらうと見てゐる、尤も一方支那はウォルフラムその他の商品で擔保としてロンドンでクレディット獲得の道を求めてゐるといはれてゐるがしかしこの交渉も現在のところでは餘り渺々しくない模様である

佛支協定成立説

ナジャール佛大使晤暹

▲孔祥熙等と會見 上海【六二】佛大使ナジャール氏は武官二名を帶同十三日午前十一時半飛行機で漢口に到着、午後行政院長孔祥熙、外交部長王寵惠と長時間に亘つて會見した、會談内容は嚴秘に附されてゐるが獨逸人顧問の引揚並に國府一部昆明移轉決定前後のナジャール大使の行動は極めて暗示的なものがあり、確報に依れば蔣介石は宋美齡を去る十一日漢口より香港に特派し十二日にナジャール氏と會見漢口來訪を促すと共に佛の積極的援助を懇請、その結果に基いて十三日漢口に向つたものであると言はれる之と關聯して國府機關紙大公報はナジャール氏歓迎の論文を掲げ

國府の昆明移轉により佛支間の距離は短縮され獨逸人軍事顧問引揚後の佛支間の親善關係は極めて密接となつたが更にナジャール大使の活躍に俟つ事大なるものと見られてゐる

▲蔣介石と密説 上海【六二】佛大使ナジャール氏は昨十五日夜蔣介石の招宴に臨み數時間に亘つて會談を遂げたが同大使が漢口滞在僅か三日間乍ら行政院長孔祥熙、外交部長王寵惠等と會見、更に多忙極まる蔣介石と重要協議を遂げたことは極めて重大なる意味を持つものとして各方面の注意を惹いてゐる、即ち佛大使は漢口に到着と同時に佛支協定説を否定する聲明を發し且つ滞在豫定を切下げ謠言の取消しに努力しつゝあるが、かかる表面的チエヌチエヌは反つて疑念を深めしめ而も一方國民政府最高層者との密談の内容をヒタ隠しに隠し支那側には何物も伏在することを暗示し、バリーに於ける孫科の滯留と照し合せて佛支間の新局の展開を物語るつゝある、尙ほ漢口にある佛官憲は同地の佛租界が平時戰時を問はず絕對的中立を守り外國軍の通過も滯在も許さないと事新しく言明してゐることも佛大使の謎の行動と關聯して或種の意味を持つものとされてゐる

ナジャール大使が今日國民政府當局と協議したのは佛支提携を更に強化する爲である、フランスとしては紛争の勃發以來引續き支那に對し絶大の同情を寄せてゐるがフランスの對支同情が時と共に増大してゐることは事實だ、一方國民政府要人も佛支關係は最近急速に緊密の度を加へるに至つた

と洩らした、尙ナジャール大使は漢口に二週間程滯在するとの當初の豫定を變更して來る十五日漢口を出發し香港經由上海へ歸還の途につくこととなつた

▲香港着、對支援助否定 香港【六二】深き謎を包みつゝ漢口で國民政府要人と會談を遂げた佛國大使ナジャール氏は十六日朝歐亞航空会社の旅客機で漢口を出發、午後五時香港啓德飛行場に到着直ちにリパルスベイ・ホテルに入つた、ナジャール大使は當地に於て一切の面會を避け唯側近者を通じて

今回の漢口行きは政治的意義は何も無い、併し當地に於ては



依然同大使の活動には多大の疑惑の目を以て見てゐる

佛、對支援助を否定

佛【六四】最近フランスの對支援助に關聯してフランス側では日本の對佛感情悪化を憂慮してゐる模様だがアヴァス通信社は十四日フランスの對支積極援助説を否定し左の如く報じてゐる

フランス政府官憲では所謂支密約説を全然事實無根なりと否定してゐる、一方印度支那經由の軍需品輸送も日支事變發生前に支那側から注文を受けたもの以外は一切印度支那に輸送してゐない、最近の統計によるもフランス製軍需品の對支輸入額は各國中最も少く一九三七年度は二百八十萬金單位で略々英國と同額である、これに反し米國は六百廿萬金單位、ドイツは七百六十萬金單位となつて居るが香港向け軍需品の六割はドイツから仕向けられたものであることは注目すべきである

武器供給諒解成立か

香港【六二】十六日漢口より香港に歸來したフランス大使ナジャール氏はリパルスベイ・ホテルに立籠り一切新聞記者との會見を避けて居るが、仄聞するにナジャール大使今回の漢口行により佛支間に諒解成立せる問題は武器の供給で主なるものは對戰車砲、飛行機でそれを軍事技術員の供給問題をも含まれてゐると言はれ反對給付としてフランス側の望む利権は鐵山採掘權、鐵道の延長並に敷設權等が擧げられて居るといはれる

佛領經由武器輸入依然旺盛

上海【六八】我が連續的粵漢線爆撃に依

つて香港、九龍經由武器輸送路を切斷の危機に曝されつゝある國府はフランスの援助の下に河内、龍州を經由する武器の輸送に躍起の努力を續けてゐるが當地着外電によれば、最近七年間の支那軍事顧問の生活を終へてドイツに歸つたロレンツ少佐は六月十七日ベルリンで開かれた支那問題研究會席上

支那奥地の工業化は着々と進捗して居り外國との連絡も外國の援助に依り佛領印度支那その他を通じて着々奏效しつゝある

と述べて居り、此のほか各種情報を綜合すれば佛蘭西政府當局屢次の否定にも拘らず既に相當大量の武器が此の経路より搬入され現に又輸送されつゝあることが確實視されるに至つた

陳誠佛の對支援助を明言す

上海【六三】國府最高國防會議スポークスマンにして武漢防衛司令たる陳誠は昨日外人記者との會見に於てフランスの對支積極的援助を承認し外國軍需品が絶えず支那に輸入されてゐる事を正式に發表した、即ち

多くの國家が支那を援助してゐる際フランスが對支援助をなすは不思議でない、フランスが國際聯盟の決議案及び其の他の條約を遵守して支那を援助する事は正當なる行爲である、又日支戦争が續く限り支那への軍需品の輸入は絶対に切斷され得ない

と述べた、尚ス、ペインで活躍した佛人飛行士の支那到着に關しては何等の意見も發表せず、ソ聯の機械化部隊の來支説に就ては否認したが、支那が外國から多量の軍需品を獲得したことは確實であると

明言した

佛南寧鐵道の建設中止か

佛南寧鐵道の建設中止か 佛【六七】フランスの對支援助積極化に伴ひ日本の對佛輿論が漸次悪化しつゝある折柄十七日更に宇垣外相が外人記者團との會見席上フランスの對支鐵道借款は遺憾である旨言明したのでフランス官憲では相當狼狽してゐる模様だが右に關しフランスの外交通ベルチナツクス氏は十七日政府の意向を反映したものと見られる次の如き見解を發表し注目を惹いてゐる

フランスの對日政策には何等變化はない、フランス政府は昨年十月日本政府に對し雲南鐵道を軍需品の輸送に利用せしめぬ旨確約したが印度支那政廳に對してもこの約束を嚴重遵守するやう訓令してゐる、諒山、南寧間の南寧鐵道建設計畫は國民政府との二ヶ年に亘る交渉の末去る四月利權を獲得したものであるがボンネ外相は友好的精神に基き杉村駐佛大使との間に同鐵道の建設中止に關し協議を行ひその結果同鐵道の建設を一時中止すること並びにこれにより兩國關係が好轉すべき意見の一致を見た、フランス政府は極東に於ける紛争回避を希望し一九〇七年の日佛協約の規定が海南島、西沙群島等に關しても遵守されんことを期待してゐる

米支借款成立説

巨額の米支借款交渉説 香港【六六】漢口政府は在外資金缺乏の苦境に直面し目下ワシントンに於て借款

交渉中と傳へられ其の金額は明かでないが從來に見ざる巨額の模様である、又支那側は孔祥熙の命に依り中國銀行、中國農民銀行株券を目下香港に輸送中であるが前記借款と何等かの關係あるものと見られてゐる、然し乍ら當地専門家には支那の現狀に鑑み現銀擔保以外に斯かる借款の成立は到底覺束ないと觀測されてゐる

香港【六六】當地に在る支那側有力者は目下米支間に二種の借款交渉が進行中であるとして左の如く洩した

國民政府は事變發生以來英米に對し借款交渉を繼續し昨年十二月には成功の一步前進を遂げたが南京陥落の影響を蒙り遂に不成功に終つた、其後國府はエチオピア問題棄權の代償として之を英國に求めたが英國政府は如何にも借款に應じさうに見せて遂に應ぜず而も自國の利益の爲め中支、北支の稅關問題に就ても支那を裏切る等の不信を散てしたので國府側も遂に英國に見切をつけたが在外資金は二億五千萬圓を餘すのみとなり現送すべき銀も涸渇し資金の急速補充を必要とするに至つたので五月以來目標を米國に変更するに至つたところ此の方は案外順調に話が進み米國銀行團は現銀擔保で二千萬圓の借款を原則として承諾した外、中國交通、中國農民諸銀行の全財産及び營業權等を擔保とする數億圓の大借款の交渉も相當有望に進んで居る模様である、漢口方面では之に多大な期待をかけて居るが、若し此の大借款が成功すれば從來英國の掌中にあつた支那金融界の支配權は漸次米國に移ることにな

るの政府部内にも相當強い反對論の存在することは事實であるが目前の國難を乗り切る爲巴むを得ずといふ蔣介石の意見に正面から反對する者はなかつた

米國側の觀測

▲ワシントンでは可能説 ワシントン【六六】米支借款説に關しニューヨーク財界方面ではこれを極めて有り得べからざるものとして居るがU.P.通信社ワシントン支局が入手した情報に依れば右借款交渉説はありさうなことだとしてゐる

同通信社の報するところ左の通り 支那が銀及び支那銀行の資産を擔保としてニューヨークの銀行より借款を行はんとするとの香港電報についてはこれを肯定し若くは否定する何等權威ある情報もないがさうした動きはありさうな事と思はれる、米國財務省は少くも今後何ヶ月間かは現在程度の支那銀塊を買付けるものと見られるからこの將來の銀塊賣却により入手すべき資金を擔保として支那が借款を行はんとする可能性はある

▲ニューヨークでは疑問視 ニューヨーク【六六】香港からの情報は目下米支間に銀を擔保とする二千萬ドルの借款交渉が進行中で既に米國銀行團はこれに原則的に承諾を與へてゐるとの噂を傳へてゐるが當地金融業者方面では右の情報を疑問視し斯る事は最もあり得べからざるものと見て左の如き見解を披瀝してゐる

右交渉成立説が眞實と假定しても二千萬弗位のクレヂットは支那にとつても殆んど用をなさないであらう、又次の

理由からもクレジット成立説は薄弱であるといはざるを得ない

一 事變勃發以來國民政府が積出した銀塊は三億二千萬オンスと見積られるがこれはロンドンに送られ國民政府のものとして同地に保管せられた

二 この中約半分の一億六千萬オンスが海外での軍需品其他買付の支拂に充つべきドル資金獲得のため米國政府に賣却されたと見られる

三 而してロンドンに發つてゐる銀塊の大部分も既に米國に賣約が成立しイヤマークされてゐると信ぜられる

從つて國民政府がロンドンに所有してゐる銀塊の額といふものは一般に信ぜられてゐるものよりも甚だ少い筈である

又他の香港情報によれば中國、交通、中國農民諸銀行の全財産及び營業權等を擔保とする借款を交渉中だとあるがニューヨーク金融業者はこれを一笑に附し

現在の如く全く不安定な状態にある支那、特に國民政府が何時潰滅するかも知れない際に右の如き借款に應ずる筈はないではないか

と述べてゐる

る、又目下募集中の米國赤十字社の對支義捐金運動の成績が一向振はぬことは米國內に對支借款の如き空氣がないことを裏書するとの意見もある

▲香港の英米銀行否定 ニューヨーク【六二】米支借款説は各方面の注目を惹いて居るが、香港發A.P電報はこれを否定し、左の如く報じて居る

銀を擔保とする二千萬弗の米支借款説及び支那銀行資産を擔保とする更に多額の借款交渉説に關し、香港のナショナル・バンク銀行及びビチニエズ・ナショナル銀行に質した所何れも頭から右流説を否定し、斯る問題に關與したる事なしと聲明した、アメリカ領事館當局も同様右報道は眞實性なしとの見解を披露した、更にイギリス系銀行に質した所支那側と香港に於ける英米何れの金融業者との間にも斯る交渉は行はれてゐない旨稱言した

李國欽米國へ

ホノルル【六二】支那著名の實業家で國民政府の財政專家李國欽は十八日米國訪問の途次ホノルルへ寄港したが往訪のU.P記者に對し今回の米國訪問は何等特別な使命がある譯ではないと否定し左の如く語つた

余は米國で用事をすまし次第飛行機で歸國する積りだが別に特別な使命がある譯ではない、支那は少くとも今後一年間は外國の援助なくしてその戦費を賄ふことが出来やう、然しその後は最後の戦術として全面的なゲリラ戦によつて日本軍に對抗せねばならぬまい、支那は今や世界の民主主義國家が支那援助に乘出すか或は所謂現實的政策を續けて行くか何れの途を選ぶかを計目して待つてゐる

米、對支借款説を否定

ワシントン【六三】最近米支兩國間に巨額の借款交渉が進行しつゝあるとの風説が行はれてゐるが當局は廿日總額六億弗の米支借款交渉説は何ら根拠なく少くとも財務省の知る限りこの種の交渉の行はれた事實なく又額の如何に拘らず今迄の所借款説を裏書きする事實を聞かないと聲明した、右に關聯して一部の銀行家が自己の危険に於て支那の借款に應ずる可能性なきやとの質問したのに對し財務省當局は今の際な時期に政府當局の意向も聞かずしてそんな危険を冒すものがあらうかと首を傾しけた程である、從つて少くも政府當局の聲明の關する限り小額借款すら成立してゐない模様である

米紙對支援助に反對

ニューヨーク【六三】ニューヨーク・デイル・ニュース紙は廿日の紙上に「支那の國民精神を救ふものは支那あるのみ」と題する社説を掲げて米國の對支援助を非難して次の如く論じてゐる

對日生絲ボイコット、支那罹災民救済對日軍需品禁輸等々米國は今や對支援助の宣傳で大膽だがこれ等の宣傳は米國が將來支那を救ふために日本と戦ふ時の来るのを目指して狂奔してゐるのだ、然し古來歐米の歴史に示されてゐる如く支那を救ふものは結局支那人であつて我等米國人ではないことを支那人ははつきり認識すべきだ、又一般に支那人は米國人の歴史的な友であるといはれてゐるが支那人移民の對米入國が禁止されてゐるのに徴しても明かな様に彼等支那人は我々米國人の歴史の友ではない尙支那は原始的資本主義國家であり國民の祖先崇拜によつて國家の進歩は阻げられ又富の極端な不平等分配によつて國民はもと／＼あまりありもしない愛國心をすつかり失つてしまつたがこれ等の弱點を改造し得るものは支那人自身であり我々米國人ではない、支那の勝利は結局米國に對する日本の脅威を軽減するものだからもとより我等の望む所だが我々は假令如何なる人物が對支積極援助を宣傳してもそれに乗つてはならない

事變と列國動向

在漢口外交團の動き活潑 上海【六四】駐支伊太利大使コラ氏は今朝出航のビクトリア號で香港に向つた

早朝出航のビクトリア號で香港に向つた同地より更に飛行機で漢口に飛ぶ豫定だがナジャール佛國大使の後を追ふて國府當局と折衝を重ね同時に蔣政權の命脈打診に當る筈である、尙カ一英國大使も本月末漢口に飛び同様に國府を相手に活躍を開始するが陥落直前の漢口に於ける各國大使の行動は國府の國際援助要求の努力と照し合せて極めて注目を惹いて居り外交團の動きは愈々活潑となつて來た

英米共同で對日牽制準備

ワシントン【六三】U.P通信社ワシントン支局の報道によれば米國政府の高官は廿日U.P記者に對し米國政府は在支權益擁護のため英國政府と共同で對日牽制を考慮中なる旨次の如く聲明したと言はれる

米國政府は日本が英米兩國の在支商權を驅逐する目的の下に支那に經濟的障礙を打ち立てんとしつゝあるのを阻止するため英國政府と共同動作に出る準備を進めてゐる、目下考慮されてゐる案は日本側が英米兩國の在支權益の保全、優先を尊重し門戸開放の原則遵守に同意する迄日本に對し一切クレジットの供與を停止することだ

右に關しU.Pワシントン支局は更に消息通の言として左の如く述べてゐる

極秘情報によれば日本はアジア全土に亘り經濟的霸權を確立せんと期して居り先づその手始めとして北支に滿洲國と同様の經濟障壁を樹立し漸次之を全支に及ぼさんと計畫してゐる、かゝる情勢に鑑み商務省當局は既に米國の輸出業者に對し警告を發し日本に向け商品を輸出する場合には豫め日本輸入業者より確實な支拂の保證を得るのなければ輸入業者は支拂に際し爲替管理法の適用を受けて不測の損害を蒙る惧れがある旨を強調してゐる、從つて今回の米國政府の措置は純然たる經濟的措置たるに止まり日本に對し政治的壓力を加へんとする意圖に出たものではない

對日牽制は輿論打診

米國政府は日本が英米兩國の在支商權を驅逐する目的の下に支那に經濟的障礙を打ち立てんとしつゝあるのを阻止するため英國政府と共同動作に出る準備を進めてゐる、目下考慮されてゐる案は日本側が英米兩國の在支權益の保全、優先を尊重し門戸開放の原則遵守に同意する迄日本に對し一切クレジットの供與を停止することだ

ニューヨーク【六三】對支商權擁護のため英米兩國政府が共同で日本壓迫の財政策を準備中との噂、特電は國務省の極東局から出たものと釋聞するが米國側有力消息源は右は何等具體的に決定した案ではなく單なる輿論打診に過ぎずと見てゐる

× ×

英下院の日支問題論議

ロンドン【六二】十四日の下院に於てチエンバラ首相並にバトラ外務次官は日支問題に關する議員の質問に答へ夫々次の如く説明した

△ウィルフレッド・ペーリング議員(労働黨)支那に於ける事態はその後どうなつてゐるか

△チエンバラ首相 クレーギー大使は日本軍飛行機の廣東空爆に關し日本政府に申入れを行つた、然し上海よりの報告によれば上海に於ける日英間の空氣は漸次好轉を示し、二、三の重要問題は既に圓滿解決を見た

△ビーター・マクドナルド議員 (保守黨) 英國の對支援助の現状如何

△バトラ外務次官 政府は國際聯盟の決議に基き對支義務遂行上許された範圍内に於て最善を盡した、對支援助問題は種々困難な問題を惹起してゐるが政府は目下本問題を検討中である、然し目下のところは余は本問題に關し詳細の發表を行ひ或は第三國政府が取り又は今後取らんとする行動に關し報告することは出来ない

ロンドン【六五】十五日の下院質問時間は又も極東問題に關する質問應答に賑つ

たが主なる質問應答次の通り

△ニール・マックグリーン議員(労働黨) 南京の日本當局は南京に在任してゐた英國人がその財産を調査乃至保護するため南京市内に入るのを拒否してゐると言ふが如何

△バトラ外務次官 政府は駐日クレギー大使を通じて關係英國人が南京に歸還出来る様日本政府に申入れを行つた、余の知る限りでは日本側は南京附近を軍事作戦地域の一部と見てゐる様である

△ニール・マックグリーン議員 日本當局は支那商人に對し英米商品の販賣を中止する様命令したと云ふが如何

△バトラ外務次官 かゝる事實を物語る證據は外務省にはまだ届いてゐない

△一議員 日本軍の廣東空爆に對する犠牲者の實數如何

△バトラ外務次官 政府がこれ迄に入手した情報によれば日本軍の廣東空爆により五月二十八日から六月十日迄に三千五百人乃至四千人の死傷者を出した模様である、空爆に對する英國政府の抗議に對しては字垣外相からクレギー大使に一應事情の説明があつたが更に慎重調査の上近く何分の回答を行ふことになつてゐる

△日英交際論議 ロンドン【六六】保守黨議員ロバート・モーガン氏は十六日下院の質問時間に於て上海に於ける日英交際につき次の如く質問した

過般上海に於いて日英兩國の將校が交際を遂げたといふが斯様な事は支那側に不快な印象を起す恐れがある事情に鑑み避けるべきだと思ふが如何

これに對しバトラ外務次官は日英交際は在支英國權益保持の建前から當然である旨次の如く答へた

問題の日英將校交際とは過般駐日英國大使館附屬軍武官が上海を訪問視察した際行つたものと思ふがこれは勿論日本軍當局との連絡と言ふ以外他意なく在上海の英國出先當局は在支英國權益の保持のためだけに日本當局と絶えず接觸を保たねばならない譯だ、現下の事情の下では出先の關係を出来るだけよくしておくことが肝要だと思ふ

ロンドン【六三】廿日の英國下院は又もや支那問題に集中、揚子江に於ける英國船の通商制限撤廢問題、英國系紡績工場上海市電、その他各種の懸案について質問續出して緊張した場面を展開した、バトラ外務次官の答覆要旨は左の通り

△英船通商制限撤廢問題 過般極東艦隊司令長官より上海の日本陸海軍當局に對し英國商船の離港以西長江上流開港場との取引制限の撤廢方を要求したが日本側は軍事上已むを得ずとの理由で英國側の申出を拒絶した政府は右の制限が第三國に對し無差別に施行される場合日本側の拒絶にも一理ありと考へるが現状を以て満足し得ず更に對策を考慮中である

△英國系紡績工場問題 日本當局が占領地内内の英國系紡績工場の財産收用を企圖してゐるとの報道は屢々耳にするが現実に没收されたことは未だ聞いてゐない、従つてこの問題について詳しい材料は何も手許にならぬ、唯中新紡第七廠から若干紡績機が持出されたが之は英國政府より嚴重抗議の結果既に元の位置に返された、今日機械の供給を他の方法で英國市民が利害關係を有つ支那紡績工場の多くが現在尙ほ操業を停止してゐる事實は支那紡績市場に對する英國の利害關係に少なからぬ影響を及ぼしつゝあることは疑ひない

△上海市電復活問題

虹口、揚樹浦方面の市街電車復活問題及び英國その他各國工場の操業開始のため上海製造電氣有限公司の復業問題に關しては最近上海總領事より日本當局に對し申入れを行つた、政府は目下上海總領事よりの報告を待つてゐるが上海北部地區の復活は政府が引續き考慮中の問題で日本側の眞摯なる回答に接することを切望してゐる

△南海鐵道問題

政府は南寧、上海鐵道の英人株主の利益を保護するため日本當局に對し萬全の措置を要望すると共に英人株主の代表者をして同鐵道を直接視察調査せしめる様申入れを行つたが情勢は五月廿三日この問題について下院で報告して以來少しも變つてゐない

△上海滯留局問題

上海滯留局の黃浦江淺濶事業復活問題について外國領事團と日本當局との間に引續き折衝中である、日本側は同局の事業を陸海軍監督の下に再開し輪船は日本當局が指名すべきことを主張してゐる、滯留局の船舶が利用出来ぬ場合シンガポールに淺濶船の餘裕があれば借入れてはどうかとのお話だが、かゝる事情であるからシンガポールから淺濶船を借入れる案は日本側の反對で實

現の見込みはない

△阿片問題

日本が支那に於ける阿片の不正取引を助長してゐるとの非難が聽聞阿片委員會にあると新聞は報じてゐるが委員會の経過について未だ正式の報告に接してゐないので政府のとるべき處置については何とおも答へ出来ぬ、日本政府に新しい申入れを行ふか否かについては目下關係當局に於て慎重考慮中である、政府は極東の阿片不正取引取締について何處迄も聯盟と協力してゆく方針である

△廣東空爆問題

△ヘンダーソン議員 廣東空爆に關する英國政府の抗議に對し日本より回答があつたが、右抗議提出後日本軍は數回に亘り廣東を空爆してゐるが政府は之をどう思ふか

△バトラ外務次官

過日お答へした以上附加する點は目下の所ない、政府は日本政府の眞摯な回答を期待して居り、入手次第下院に報告する積りである

對支援助委員會反日示威

ロンドン【六三】對支援助委員會の廣東空爆反對週間は十三日ロンドン市内の反日示威行進を以て開始された、示威行進はキングストン教區監督スクラットン師を先頭にマープル・アーチを出發、労働黨首アトリー少佐、上海大學歴史學士教授等も参加し口々に「日本品をボイコットせよ、日本に石油を賣るな」と叫びながら下院前迄繰り歩き反日氣勢を擧げた後オーチャード街の「對支援助委員會」本部前で解散した

▲帝國大使館に押かく ロンドン【六二】  
 對支援助委員會主催の廣東空機反對週開  
 第二日の十四日はリチャード・アクラン  
 ド、ロバート・ウィルフレッド兩下院議員  
 並びに對支援助委員會員モード・ロイデ  
 ン、マーゼリイ・フライ兩女史等の代  
 表連が日本大使館を訪問空機反對抗議を  
 申込んだ、右代表を引見した吉田大使は  
 支那側の非を指摘すると共に日本の行動  
 の正當性を説いて左の如く述べ抗議を一  
 蹴した

日本政府は支那の排日運動を根絶しな  
 い限り東亞永遠の平和は招來されぬと  
 信するもの、事變當初から日本は紛  
 争を北支に局地化することを希望した  
 が支那側の態度はこの希望を裏切りに  
 至つたので日本は不本意ながら上海、  
 南京、徐州そして廣東に迄手を下さ  
 るを得なくなつたのである、日本の廣  
 東擯撃は廣東を通じて支那軍増強  
 を防止するため止むなく敢行したもの  
 である、日本の新内閣は紛争を出来る  
 だけ早く終熄せしめ度いと考へて居る

▲對支援助委員會の運動 ロンドン【六  
 一】廣東空機反對週開の運動に躍起とな  
 つてある對支援助委員會の代表連は十六  
 日夜英國下院に押し寄せ各政黨の議員連  
 に面會、左の四ヶ條の要求を手交して引  
 き揚げた

- 一 英帝國の對日石油輸出禁止
- 一 英國油槽船の對日石油輸送禁止
- 一 對支金融援助
- 一 對日經濟壓迫

反日大會で英債正日本辯護  
 ロンドン【六三】對支援助委員會主催の

下に十五日ケインズ・ホールで開催され  
 た反日大會の席上チエルムス・フォード  
 僧正(ヘンリー・ウィルソン博士は一部英  
 人の無批判的支那擁護の非を指摘し同委  
 員會の反省を促して左の如く演説した  
 日本の廣東空機を非難する聲が高いが  
 歐洲人に果して日本を非難する資格が  
 あるか、空襲の慘禍は我々に衝擊を與  
 へたが今迄歐洲人によつて繰返された  
 無防備都市空襲こそかゝる擯撃を日本  
 人に教へたのではないか、内燃機關の  
 發明は世界の悲劇であつた、日本人に  
 對し精神的道義的優越感を懐く事は全  
 然根據がない、力を以て日本を壓服す  
 ることは廣東空機を停止させる途では  
 なく日本がかゝる行為によつて全世界  
 の信頼を失ひつゝあることを納得させ  
 る様努力すべきである

支那救濟基金運動不成功  
 ワシントン【六六】米國赤十字社主催の  
 支那救濟基金募集は開始以來半ヶ年の後  
 十六日を以て終了したが華々しい宣傳に  
 も拘はらず應募基金額は案外に少く僅か  
 廿五萬弗で豫定額の百萬弗には遙かに達  
 しないといふ不成績であつた、米國赤十  
 字社では右金額に同社の一般基金中から  
 廿萬弗を加へ辛うして總額四十五萬弗と  
 し之を支那に送金することとなつた

支那救濟「米碗の會」  
 ニューヨーク【六七】支那難民救濟會は  
 廣東空機を機に米國の對日感情が再び惡  
 化の兆があるを好機に十七日夜全米各都  
 市に於て「米碗の會」を開催し各種の反日  
 的催物を行つて難民救濟金を募集する

日支戰局と米國  
 ワシントン【六七】米國上院は十六日一  
 般市民の空襲を非難するビツトマン決議  
 を可決したがこれは過般ハル國務長官、  
 ウェルズ次官等が行つた國務省の聲明に  
 呼應したもので今秋に迫つた議會の選舉  
 對策に主眼を置き同時に日本に對する輕  
 い牽制を企圖したものである、然し同決  
 議が何等具體的措置を考慮してゐないこ  
 とはその文面に就て見ても明かである、  
 尤も憲會議會も終了し漸次ニュース枯  
 の時期になつて來たため極東ニュースが  
 從來以上に新聞紙上を賑はし一層國民の  
 注意を惹くこととなり、殊に議會の開  
 會中は政府は議會に牽制されて遠慮勝ち  
 となるのが常であるが議會が終了すれば  
 政府が自由に行動し得ることとなること  
 は充分注意を要する點である、然し全般  
 的空氣を綜合して米國人の生命財產に對  
 する衝動的事件が起らぬ限り米國として  
 は何等具體的措置に出ることはないもの  
 と見られ廣東空機問題に就てもその後英  
 米兩國の間に具體的話し合ひが出来た積  
 もない、黄河の洪水により多少戰局の展  
 開に期待薄の觀はあるが最近戰爭の終局  
 說なども米國人間には相當傳へられてゐ

華西大學病院に寄附  
 ニューヨーク【六三】ロツクフユエラー財

理事長長ジョセフ・ビー博士は今回同  
 財團より成都にある米國系の華西協合大  
 學病院(ウェスト・チャイナ・ユニオン・  
 ニュース・シテイ・ホスピタル)に對し同  
 病院の施設擴張費として三萬五千弗を寄  
 附した旨發表した、同時に米國メソヂス  
 ト教會も同病院に五萬弗を寄附した

フアレール親日講演  
 ジュネーヴ【六五】過般極東視察の旅を  
 終へ歸國したフランスの文豪クロード・  
 フアレール翁は目下スイス各地に講演旅  
 行中であるが十五日午後九時からジュネ  
 ーヴの中央公會堂に於て四百の聴衆を前  
 に「一九三八年の日本」と題して講演を  
 試み日本の精神文化を稱揚すると共に支  
 那事變に對する日本の立場を支持して次  
 の如く熱辯を揮つた

余は四十年前一青年海軍士官として日  
 本を訪問したが楠正成、源為朝等の背  
 譯により種々付けられた當時の日本の  
 印象は今度の日本訪問によつても何等  
 變らなかつた、近代日本の物質文明の  
 發展は目覚ましいものがあるが千年の傳  
 統に輝くその精神文化に比すれば物の  
 數ではない、余は更に滿洲國、北支、  
 朝鮮等をも視察したが日本の植民政策  
 は賞讃に値する、過剰人口に悩みつゝ  
 ある日本は之を收容すべき土地を必要  
 とする、現在の日支事變は嘗ての日清  
 日露の戰爭と同じ意味を持つものであ  
 つて東洋に平和と福祉を齎さんとす  
 ならば日本をして自由に支那救濟の腕  
 を揮はしめねばならない

▲本國召還か ニューヨーク【六三】駐  
 支ソ聯大使ルネガツツ・オレルスキー  
 氏突然の歸國は時節柄ソ聯の對支援助問

に於てフアレール翁歡迎のカクテル・パ  
 ーティを開催天羽スイス公使以下在留邦  
 人、フランス總領事ジャン・ペロン氏其  
 他各國新聞記者等多數出席談話を重ねた  
 佛極東艦隊長官蘇湖へ廻江  
 上海【六三】佛蘭西極東艦隊司令長官ル  
 ビゴ中將は廿日朝上海より軍艦デュマ  
 ン・デュルベル號で南京、蕪湖視察のた  
 め廻江した、尙米國極東艦隊司令長官ヤ  
 ーネル大將も廿三日ヨット、インシュベル  
 號で同様南京、蕪湖視察に赴く筈である  
 第三國艦隊の司令長官が揚子江を廻江し  
 南京に向ふことは事變後最初のことと頗  
 る注目されてゐる

駐支ソ聯大使突如歸還  
 上海【六三】國民政府の南京脱出漢口遁  
 入に際しても常に行動を共にし爾來我が  
 空軍擯撃下の漢口に留つて國民政府との  
 連絡を緊密に保ち物質的にも精神的にも  
 有力なる援助を爲し來つた駐支ソ聯大使  
 オレルスキー氏は本國政府の命令により十  
 八日早朝夫人同伴飛行機にて漢口出發モ  
 スクワに向ひ同日午後總化に到着した、  
 同大使の本國歸還に對するソ聯政府の態  
 度決定に重大關係あるものと見られ同時  
 に最近有力に傳へられるソ支軍事協定の  
 最後の打合の爲めとも言はれて居る、佛  
 大使ナジャールの謎の行動の後を受けて  
 突如ソ聯大使の動き出した事は頗る注目  
 されて居る

▲本國召還か ニューヨーク【六三】駐  
 支ソ聯大使ルネガツツ・オレルスキー  
 氏突然の歸國は時節柄ソ聯の對支援助問

に於てフアレール翁歡迎のカクテル・パ  
 ーティを開催天羽スイス公使以下在留邦  
 人、フランス總領事ジャン・ペロン氏其  
 他各國新聞記者等多數出席談話を重ねた  
 佛極東艦隊長官蘇湖へ廻江  
 上海【六三】佛蘭西極東艦隊司令長官ル  
 ビゴ中將は廿日朝上海より軍艦デュマ  
 ン・デュルベル號で南京、蕪湖視察のた  
 め廻江した、尙米國極東艦隊司令長官ヤ  
 ーネル大將も廿三日ヨット、インシュベル  
 號で同様南京、蕪湖視察に赴く筈である  
 第三國艦隊の司令長官が揚子江を廻江し  
 南京に向ふことは事變後最初のことと頗  
 る注目されてゐる

▲本國召還か ニューヨーク【六三】駐  
 支ソ聯大使ルネガツツ・オレルスキー  
 氏突然の歸國は時節柄ソ聯の對支援助問

題と關係して注目されてゐるが廿日ニューヨークに達しU.P.漢口電によれば國民政府スポークスマン「オレルスキー大使の歸國は何等特別の使命を有つたものでない」と言明した、一部では同大使が歸國に當り夫人を同伴した事實から推して對支政策の失敗から本國政府より召還され再び歸任しないのではないかと噂が有力である

× ×  
獨逸大使近く漢口引揚

香港【六三】久しく漢口に在つてその間事變の調停にも努力した駐支獨逸大使トアウトマン氏は、近日中に漢口を引揚げて香港に飛來し香港經由上海に向ふ事となつたといはれる、尙一部では同大使は軍事顧問引揚命令に現れた本國政府の新對支方針等に就き打合せのため當地から直ちに本國に歸還するのではないかとも取沙汰されてゐる

☆ 外 紙 論 調

英紙の和平勸告論

【六三】ロンドン【六三】デーリー・テレグラフ紙は廿日の紙上に於て北支臨時政府の和平勸告宣言につき次の如く論じてゐる

黄河の堤防決潰により今や支那事變に於て自然力が重大な役割を演ずるに至つた、果して支那側が黄河の堤防を決潰せしめたとすればそれはソヴェト聯邦に對して支那側の抵抗が容易に終絶しないとの決意を示すため日本軍の進撃困難に乗じて支那側の抵抗力は今一層強化されるだらう、又日本軍の

廣東その他の都市爆撃による威嚇の方法も却つて支那の民族精神を振興するに役立つ結果となつた、かゝる情勢の中に於て北支臨時政府が國民政府に對し無益の抵抗を速かに止め和を講ぜよとの和平勸告聲明を發したのは特に注目し得る

佛 海南島脅威さる

【六三】パリ【六三】右翼中央系オールド紙は廿日の紙上に「海南島脅威さる」と題し字垣外相の聲明に言及、海南島は支那海に於ける「パレアリック群島」なりとして問題の重要性を指摘し解説を試みた上左の如く論評してゐる

支那には海軍なく廣東攻撃に海南島占領の必要はないことから言つても日本側が占領の口實となるものはない筈である、海南島占領は作戦上よりも外交上の意圖より出るもので英佛兩國との外交交渉に際し海南島を擔保物として利用せんとするものであらう、若し英佛兩國がこのまゝ全體主義諸國をして擔保物を順次にとりその手足を縛るに容れざるならば遂には反撥せんと欲しても反撥し得ざるの窮地に陥るだらう

伊 連戰連勝の進軍

【六三】ローマ【六三】ジオルナル・デイタリア紙主筆ヴイルジニ・オ・ガイダ氏は十一日の紙上に「連戰連勝の進軍」と題する日本軍謳歌の大論文を發表し日本の徹底的勝利を祈願すると共に列國の對支援助に重大警告を與へてゐる

日本軍の神速果敢な行動により漢口の

陥落も數旬を出でず實現されるであらう、支那は今一度はかない幻滅を體驗する運命にあり支那を援助する列國は又しにも自己の罪惡の過誤を認識することにならう、近衛内閣は字垣、荒木兩將軍を加へて改造を斷行してから對支政策を加へて益々強硬方針を採り日本は最後の勝利を獲得するまでは全國力を傾けてもやり抜く意氣込みを明確に現はし始めた、最近の積極的戦法はこのよき證明である、日本がこの意氣込みを以て居ることは充分注目すべきである

廣 東 空 爆 問 題

【六三】ニューヨーク【六三】米國各紙は引續き日本空軍の廣東空爆問題につき各種の論評を加へてゐるが十三日の主なる論調次の通り

△アルツクリン・デーリー・イーグル紙

「恐怖政策には吾人も責任あり」米國政府は非戦闘員の殺戮を事としてゐる日本に對し飛行機及び部分品の輸出禁止を行はうとしてゐるらしいが米國の輿論は米國政府の立場を支持するだらう

△ニューヨーク・ポスト紙

「爆弾は如何？」去る十一日ジョルナル・データリア紙主筆ガイダ氏は一方では日本への飛行機及び爆彈の輸出を許可しておきながら他方では日本軍の廣東空爆に對して抗議してゐるハル國務長官の矛盾した政策を非難したがその後廿四時間を経たぬ内にハル長官は飛行機製造業者に對し今後日本に飛行機を賣らぬ様にと勸告した、然し從來國務省の許可の下に輸出された爆彈については何等言及してゐないが我々は飛行機と同様爆彈の輸出禁止をも望むものだ

飛行機輸出に反對

飛行機輸出に反對

ボストン【六三】クリスチャン・サイエンス・モニター紙は十三日の紙上「爆撃者を今猶援助してゐる米國」と題する論説を掲げ左の如き論評を試みて居る

國務省は對日飛行機輸出を防止せんとして居ることだがこれは一方で爆彈を送り乍ら他方で爆撃に抗議することの矛盾を認めたものとして歓迎すべきだ、しかし政府が飛行機輸出に不満を抱いて居るといふことだけでは合法的且つ利益の多い軍需貿易を止めるに充分でなく又若し輿論がもつと強硬な行動を要求する程強くなければかゝる輸出禁止が實現するかどうか判らぬ、この際英米兩國は協調して自己犠牲的な法令を作つてもよいだらう

▲飛行機禁輸の意義

ニューヨーク【六三】「ニューヨーク・ヘラルド・トリビューン」紙は十四日「日本制裁」と題し飛行機禁輸問題に關し次の如く述べて居る

國務省が飛行機製造業者に對し對日輸出を差控へる標榜した事を以てハル長官は單なる「道徳的壓迫」を用ひるに過ぎないと言つて居るがこれは明らかに一方的且つ制裁的輸出禁止だ、而してかゝる一方的輸出禁止は國際法上明らかに中立の原則に反し又事實上中立の原則の最期を意味するものだ、尙これは國務省の内的混亂即ち孤立か干渉かの對外方針の混亂から生じた當然の結果に過ぎない

戦争は社會の害惡

ニューヨーク【六三】ニューヨーク・デイリー・ニュース紙は十五日の紙上に「戦争は社會の害惡」と題する社説を掲げて



次の如く論じてゐる

日本軍に依る南京掠奪、廣東燬撃等の如く今回の日支戦争には人道の墮落が至るところに觀られる、殊に北米新聞聯盟に寄稿した宋美齡の論文に依れば日本はその征服地で阿片の吸飲を奨励し農民、苦力等を墮落させ彼等を國に賣らせることによつて征服地を固めようとしてゐることだ、これらの事實が米國人の義憤を煽り國務省内の感情を昂め又日本海軍の警告に對する米國アジア總領司令官ヤーネル提督の拒絶は米國人の愛國心を煽りたてゝゐるが斯かる事態は甚だ遺憾であり且つ危険極まるものだ、我々は「戦争は常に社會の害惡だ」といふ事を心に留めておくべきだ、廣東燬撃にしても廣東が香港からの軍需品を支那軍に送る河口であり鐵道の中心だから日本軍のやつたことは假令方法が悪かつたにしても戰略上抜目のない遺り方であり又阿片の話も聞くに忍びないことであるがこれも軍略的且つ經濟的遺り方だ、四億の人口を擁し天然資源の豊かな支那が人口七千萬で皆ばかりの小島から成つてゐる日本の手から自分自身を救ふ事が出来ないならばどうして米國がそれを救ふことが出来るのか、支那は自力で自分を救はねばならぬのだ、支那の勝利は勿論我々にとつても喜ぶべきことだが我々が戦争に参加することだけは御免蒙る、結局我々にとつて最も利口な遺り方は皆く傍觀して支那が日本を大分弱めてから出来るだけ支那を援助すべきだをそれ造は我々の義憤を抑へ又外交的抗議や演説は善し控える事だ

支那の經濟再建

ニューヨーク【六云】ジャーナル・オブ・コンマース紙は十六日の紙上に「支那の經濟再建」と題する社説を掲げ次の如く論じてゐる

日支戦争及び洪水が支那の重要施設に與へた損害は實に恐るべき程で鐵道の大部分及び工場は破壊され都市は荒野と化し廣大な地域に亘つて農業及び基礎工業が大打撃を蒙つてゐる、然しこれを回復するため外國資本を支那に入れることは頗る困難なことだ、若し日本が勝つたとしても莫大な戦費の支出でその財政に大部無理が生じてゐるから日本だけでは充分資本を供給することができず又出来たとしても永くは續かないだらう、その上日本は日本の占領地帯に投資するのは安全だといふことを外國人實業家に信ぜしめることが出来てゐない、一方支那が戦争して完全な獨立を得たとしても戦争を契機として起つた極端な國家主義的感情の外國權益に對する影響を恐れてゐる外國資本家の對支投資を望むことは不可能だらう

米國は艦艇を撤收せよ

ニューヨーク【六云】米國外交評論家ボーク・カーター氏は十八日ニューヨーク・デイリー・ミラー紙に「揚子江上の危険」と題する論説を掲げ米國は徒らに危険を冒すよりは宜しく揚子江上から艦艇を撤收すべきだと説き大要左の如く述べてゐる

數十年前國務長官シムズ氏は外國領土に居住する米國人にしてその財産が同地域に對する他の外國の戰鬪行為

によつて損害を蒙つた場合は彼が居住する同國の運命として締めねばならず右に關し何等か要求がありとすればそれは個人的に同國政府に爲すべきでありそれに對して母國政府は關心を持ってないとの根本原則を定めこれは嗣後變更を加へられたことがない、我々自身によつて設定されたこの國際手續上の原則こそは最近日本の在支海軍當局のヤーネル提督始め諸外國海軍に爲した通告即ち日本軍が支那の奥地進撃を開始する折、外國艦艇は揚子江上流から撤收されてはどうかとの通告に直接關聯する問題である、現在の國際法に於ては一國民は他國民に對し正式の宣戰布告を行はずして戦争を爲すことが出来る、即ちウィルソン大統領時代米國はメキシコに宣戰布告をなさずしてヴェラクルスを燬撃しこれを占領したがその際我々は外國民に戰鬪開始を通告することを忘れなかつた、勿論我々は彼等の許可を求めたのではなく單に交戰地帯から退去する機會を與へたに過ぎない、さて今回の日本の場合に於いては宣戰は布告されない以上攻撃國は第三國の船舶に干渉する權利はない

尤も我々は一九一四年ヴェラクルス攻略に於いては、ドイツ船に干渉したがそれと同時に攻撃國は交戰地帯附近に碇泊し乃至交戰地帯内を航行することを認めない第三國船舶の蒙るべき損害に對しては一切責任がないのである、以上の諸點が揚子江の英米海軍に對する日本海軍の通告の基調を爲してゐると思はれる、だが日本海軍は若干の米紙見出しが誤り傳へてゐる様に英

米海軍に對し揚子江撤去を命令したのではなく單に危険豫防策として撤去を示唆したに止まる、同様な趣旨によつて日本軍は機上からよく識別し得る艦艇を赤色に塗ることを示唆したのであつた、外國は攻撃國の要求に従はねばならないといふ法はくされば米國海軍も他の海軍同様揚子江上を自由に航行する權利がある譯だがそれには危険が伴ふことは蓋し已むを得ない、從つて物の分つた外國司令官ならその艦隊を射撃される危険のないといへない場所

に何時までも止めておくことを欲しないであらう、ヤーネル提督は米艦隊

別の爲には數千呎の上空から優に識別し得る大きさの黒條旗を艦上に掲げてゐると言明してゐる、してみれば何も米艦を赤く塗れとヤーネル提督に要求しなくてもよい譯だ、然しそれはそれとして霧の時や視界の利かない場合はどうするか、平時では、つぎりと判る標識でも激戦の時にはほんやりとして來るものだ、その上支那艦艇は米國艦に紛らほしいカムフラージュを施すに於ておや、かくして間違を惹き起しやうい地帯に踏止まつて新たな重大事件を起すよりは寧ろ用心をし過ぎた方が賢明な策だといふことにならう

細菌戦は不可能

てゐると教授は結論してゐる。

未來戰の「花形」地震

ローマ發郵信 科學の進歩するにつれ戦争の手段も愈々破壊的集團的なものへと進化して行くが將來バクテリアをノサリ氏は目下自然の脅威地震を戦争武器に使用する細菌戦が出現しないか手段に應用しようとして研究中だかどうかこの解答の一つをコロンビア大いふ。ノサリ氏がこの研究を思ひつかつたのは、ローマで行はれた國際化學會への報ら大氣の或る條件の下に適當の放電を告の中で述べてゐる。ホガート教授に行ふことにより地震を誘起することがよれば要するに細菌戦なるものは空想可能であるとの學理に基くものでこのにすぎず餘程氣の狂つた國でもない限大氣の一定條件を稱して「地震氣候」とり實行されることはあるまいとのこといひ地球の地核がこの一定形式の電氣だ。何故かといふに毒ガスをなど違つて感電すると物理的變化を及ぼし地震て細菌といふ奴は始末が悪く例へば毒が發生する。所でこの「地震氣候」の如染病の微菌などを敵國に播いた所で二何は未だ氣象學上研究の餘地が残されそれが敵國向けでおとなしくしてゐるとしてゐるが戦争と共に放電裝置をほとんどは限らず反對に愈々猛烈な傳染力を持った飛行機が所謂「地震氣候」の時を選つて自國內に蔓延して來ることは過去く敵國領土上を旋回し強力な電流を撒に於ける傳染病の經驗が證明してゐるくたちまち地震が發生し戰禍ならぬ所從つていろいろ防疫陣を第一線に布阿鼻叫喚の慘狀を展開し後方擾亂にはいた所でも何ならぬといふことにな空襲以上の効果が得られるわけだが殺る。恐らく軍事専門家は細菌戦の對策人光線や電氣砲等と共に未來戰の花形など考へ出す暇に少しも努力を集中しを現はす時が來ないとも限らない。

兩政府の打倒蔣政權聲明

▲臨時政府の重大宣言 北京【六二】臨

時政府は國民黨政府が既に軍事は勿論政治、經濟、財政各面に亘りその破綻蔽ふべくもなく或は黄河の堤防を破壊し或は暴政を布き自國民衆をして塗炭の苦しみ爲さしめに至つたので十八日左の如き要旨の重大聲明を發表し國民政府の反省を要求すると同時に有害無益の長期抗戰に臨る黨軍各將領の慎重なる反省を求めた

△臨時政府宣言

國民黨が小兒病的亡國政策をとれるに對し本政府が既に數回に亘り嚴重に之を警告せるは吾人の共々知るところにして今日に至り多言を俟たざるものなりとすたゞ最も恕すべからざるものは實にその焦土政策なり、即ち江南の沃野は悉く瓦礫となり江北の文物悉く廢墟に變ず、さきに黨軍は濟南を遁走せる時河堤十數ヶ所を決潰し今や隴海線に於て又決堤し數十萬の生靈と財物を犠牲となす、益を破り舟を沈むるの計を爲すに非るなし、然れ共強弱は大いに異り時代又遙かに異なるや長江は大勢を拒む能はず百姓は徒らに死するを悲しむ、近世の洪楊の亂は益の刃を以て人を殺せしに過ぎざりしも人民の元氣は凋落し八十年に亘るも尙未だ復せざりき、今日の如き假りに直ちに干戈を止むるも豈よく百年にして恢復し得んや、黨軍は血氣の勇を恃み一朝の然りを進ぶし毫も永久の事を顧すその子孫の爲圖るの心なし、斯くの如き淺薄の徒誰何ぞよく政治を談じ得べけんや、之の一なり、黨軍は南京は開戦四月月ならずして失ひ湖北の名城又三ヶ月を出ずして崩壊せり、斯くの如きは姑く論外とするも隴海の戦役に於て既に包圍の局勢成れるも台兒莊の如き彈丸墨子の地を以て向大いに戦勝を虚報し爆竹の聲未だ熄まざりに皇軍は既に徐州に入り、關封、歸德、開封は既に魯軍の堅防を誇り永く持久すべしと爲せるに拘らず半月ならずして破砕せらる、天下の滑稽事より大なるはなし、斯の如く愚なる何の面目あつて更に軍政を談するや之の二なり、吾人は國民黨人に問はんと欲す、吾人は果して黄色人種なりや否やを、何すれぞ倒行逆施以てその極に達するや、蔣氏は平素種族の念にまた一見識ありと聞く、鵝蚌の争はよく熟知するところならん、然るに何ぞ一度挫折して手段を選ばざる、今聞く者をして痛心せしむ、之本政府の深く清しむところなりとす、東瀛日本は切身の痛を以て義を扶け言を發し禹城の怪類を驅除しあり彼の國には賢達之士數からず、黨軍の中に果して英雄あらば宜しく立ちどころに鎗を収め自ら敗走を承認し餘人を收拾して古者に委すべし、斯くして時代の潮流に順應して徐ろに收拾を計らば尙東方の骨氣存するものと言ふべし、若し尙非望をし眞誠眞悫の志を發揮せんも大勢の赴くところは今や全く望みなし、斯くの如きは過去の事實に徴すれば明々白々なり、本政府成立以來半載を経過し金融は日に固く人心は日に安定せり、黨軍の中には憂國憂蒙影からず又北方の諸將は今尙師旅を統帥す、何すれぞ直ちに之を率いて歸來し又よく駕に命じて北來し吾人と心を同するに於ては理に於て又決して拒むところ非ず

▲維新政府の重大通告 上海【六二】維

新政府は十八日臨時政府に呼應して反蔣の通電を發すると同時に大上海放送局を通じて反覆右通電を放送全支民衆に呼びかけたが上海、南京兩市政府及び江蘇、浙江兩省政府も之と同時に夫々市政府暨辨及び省長の名を以て同様趣旨の左の如き民衆に告ぐるの書を發表した

△維新政府通告

去歲國民政府は國を計るに忠ならず同文同種の隣人と輕々しく戰端を開き南北十數省をして悉く兵火の巷と化せしめ人民の死亡流轉の慘は中國有史以來見ざるどころにして我が維新政府は曾て臨時政府と共に成立宣言中にその罪狀を列擧したるも更にその惡事を悔ひ改めず迷夢より覺めず聯共政策を以て其の勢力を厚くせんことを圖り倒行逆施、國本民生共に救はれざる所なり、國民黨の暗愚に加ふるに共產黨の兇惡を以つて蔣宋兩家の政治工具を構成し擧取を以つて能事となし獻上を以つて殊勳とし、金融を擧亂して資産を封鎖し吾民衆の負擔を顧るに違あらず、近日遂に徐州を守らず安慶次いで陥落し武漢瀕至る所危險に瀕す、而して蔣介石は禍心を包藏し故意に河堤を決潰して民衆を慘殺し數十萬の人命を總べ

▲漢口政府直ちに逆宣傳 上海【六二】

臨時、維新兩政府の反蔣宣言及び通電は蔣政權の批政を明確に指摘し、國府の認れる對日戰爭に苦しみつゝある支那有識者及び民衆に呼びかける所甚大なるものあつたが漢口政府では此の影響力を懼れて直ちに逆宣傳に乗出し、右宣言は何等の價值なきものなりと先づ當局談を發表したる後、昨日は外國通信記者に對して現下の日本は二面外交を採用し一方漢口に向つて進撃し他方面では和平を求めてゐる、臨時、維新兩政府の宣言は日本側の第一次の和平運動の現はれでなく已に徐州陥落後數回に亘つて漢口に人を派し支那側に和平の用意あるや否やを探らしめてゐる、支那側は日本の侵略が止まざる限り和平の希望は絶対に無い、即ち支那側の政策には何等の變更なく現に漢口では日本軍の進撃を阻止すべく極力準備中である第一線

治安部駐魯辦事處設置

濟南【六二】臨時政府治安部では山東省の秩序回復に伴ひ同地方治安の特質に鑑み駐魯辦事處を設立する事となり初代主任に羅贊泰氏が任命され十一日着任した

北京【六三】臨時政府は國民黨政府時代の惡弊を除去し明朗北支を建設するため十三日より劉共滅黨週間として改革を斷行すること共に黨軍を一掃するには先づ現役軍人、警察官、司法官吏及び中小學校教員に對し政黨或は政治結社を嚴禁する必要ありとなし十三日右に關する臨時政府令を公布し從來官吏或は中小學校員にして政黨員若しくは政治結社員たるものは速かに離脱すべき旨を嚴命した

在日僑僑を登録統制

【六三】支那事變の勃發以來在留華僑は皇軍の大勝に伴ひ中・北支新政權を正しく認識しその絕對支持の態度をとつてゐるが、現在のところ各地華僑團體も行動がバラバラで遺憾な點が多いので、臨時政府駐日辦事處では新政府の指示に従

北京臨時政府

つて華僑の指導統制に積極的に乗出すこととなり、領事館に相當する僑務管理處を東京・橫濱・神戸・長崎・臺北の五ヶ所に開設し僑務管理辦法として

一 既成華僑團體は該團體の宗旨、組織、沿革並びに現在の會員、役員の名、年齢、原籍、職業等を記載した書面を

三 新生華僑團體はその組織に當り團體の宗旨、組織、發起人の氏名、年齢、原籍、職業及び目的方法を辦事處に届出で認可を受けること

三 各華僑團體の對内外的言論行動は豫め辦事處の諒解を求めること

を定め、これによつて華僑と新政權との密接な聯絡を圖り且つ留日十萬の華僑をして生業に安んじて就かしめることとなつた

**北支物價問題重大化**

北京【六・三】北支に於ける物價問題は最近頗る重要性を加へつゝあり昨秋以來の物價騰貴の原因は通貨の側からと物資の側からの二方面から招來されてゐるが、物資側では物資自體の缺乏、輸送の不圓滑等に起因し更に日本内地に於ける物價高も影響なしとせず、小麦粉、米等の北支民衆の必需品が爲替關係で濰州ラングーン、暹羅米の輸入の不圓滑のため騰勢を刺戟し、又各地に於ける石炭の缺乏は今から懸念されてゐる、殊に最近に至つては上海に於ける法幣相場暴落は北支流通舊法幣に移行し、天津に於ける舊法幣の對外相場は對英七片十六分ノ十一、對米十六分八ノ三と反つて上海相場を下廻る有様でその結果換物運動を惹起するに至りもとより右は一時的の現象と見

られてゐるがその成行は注目すべきものである、これがため現地當局では應に臨時政府當局と協力、北京、天津始め各地に物資對策委員會を始め物價騰貴に乗する奸商の跳梁を取締ると共に物資輸送の圓滑に萬全の處置をとつてゐるが、一而物價高の一因には北支在留邦人の購買力も數へられるので今後の情勢次第では在留邦人に對し内地と同じく消費節約、貯金獎勵の運動を起す意圖を有してゐる模様である

**行政司法年度確立**

北京【六・三】臨時政府では各般に亘る行政、司法等諸制度の整備に努力し着々その効果を擧げつゝあるが、今臨時政府令を發布し毎年一月一日より十二月卅一日までの期間を行政年度(會計年度)とする事となつた、尙司法年度に關しても毎年一月一日より十二月卅一日までの期間を以てして一司法年度とする

**圓紙幣兩送取締**

天津【六・三】中國聯銀は北支民衆の利益擁護の立場に於て多大の犠牲を忍びつゝ、新舊法幣並に金圓との等價換算の建前を堅持してゐるが、舊法幣の崩落を楔機として約二週間前より圓紙幣並に辭銀紙幣に對し二圓乃至四圓程度のプレミアムを附してこれを吸収、法網を潜つて之を上海に持出し南方券の下落に乗じて爲替轉を稼ぐ傾向益々顯著となりつゝあり此の現象は上海市場に於ける圓紙幣の氾濫となり意いては日本經濟界を擾亂する結果となるので、鮮銀並に現地當局では監督を更に嚴重にすると共に嚴罰を以て臨む必要ありとなし近く具體案を決定、實行

に移される模様である

**北支各鐵道の線名・驛名變更**

北京【六・六】津浦沿線並に隴海線兩段方面の敵軍潰滅により治安も漸次回復して明朗中國が實現しつゝあり北支方面の各鐵道は從來將政權當時の名稱の儘を踏襲し來つたが現在の實狀に鑑み臨時政府では六月廿日より各線の名稱及び驛名を左の如く變更簡易化することとなつた

**△線路名變更 (舊名稱) (區間)**

京山線 北寧線 北京・山海關  
京包線 京綏線 北京・包頭  
京古線 通古線 北京・古北口

**△驛名變更 (舊驛名) (新驛名)**

天津 天津東站  
天津北站 天津總站  
保定 清苑縣  
順德 那台縣  
彰德 安陽縣

**北支の對日輸出意外に不振**

北京【六・六】最近治安の確保と輸送の圓滑化により北支特産の輸出は活況を呈し天津よりの輸出も激増を告げてゐるが、意外にも對日輸出は比較的振はず上海向輸出及び第三國輸出が活況を呈してゐる状態が明らかとなり、之に對し日滿支經濟提携の原則上何等かの對策が必要とされるに至つた、即ち棉花細毛上物五十圓見當の相場であるが日本内地は米棉安の爲め仲渡四十八圓五十錢で逆増であり引合付かぬのに反し上海は法幣騰落による一般財物騰貴爲替關係による米棉輸入不可能等の原因から上海よりの買付旺盛

を極め棉花市場に於ける上海班の活躍物々しく海關統計によれば天津より中南支への細毛輸出は昨年九月から四月迄五萬三千俵に過ぎぬのに對し五月は一ヶ月で五萬七千俵に達してゐる、石炭に就いても同じ傾向が見られてゐる、この問題は内部に通貨、爲替問題、物價問題、對中支問題等複雑な要素を含んでゐるので對策は頗る慎重を要するものと見られるが何れにせよ斯る傾向を招致する事は面白くないので現地當局では北支貿易管理を行ふ方針の下にこれが具體案につき目下審議を進めてゐる

**山西省各機關整備**

北京【六・九】山西省内の殘敵掃蕩は逐次完成に近づき既に省政府各機關の設置及各縣長も任命され省内の治安は勿論論政治、經濟各般に亘りその陣容を整備しつゝあるが今臨時政府では山西省内の統制ある行政、經濟政策を實施する爲め同省々長を任命すべく過般來銳意銓衡中のところ今回蘇體仁氏を起用することに内定近く發令の筈である、茲に於いて山西省各機關の整備は完成し明朗北支の建設に一段と拍車をかけることになつた

尙蘇體仁氏は東京高等工業學校卒業生で歸國後は山西省軍署外交主任、山西督辦駐京代表として活躍、最近では綏遠省政府委員兼財政廳長の任にあつた親日家である

**劉共滅黨市民大會**

北京【六・九】十八日王克敏行政委員長の國府に對する重大宣言發表に併行して新民會の提唱により大々的に遂行された劉共滅黨週間は北支一帯を五色旗と新民旗

によつて埋め新民主義による宣傳の赫々たる成果を収めつゝ十九日終了したが此日午前十一時から太和殿で一大市民大會を催し中國誕生の意氣を盛り上げた「民衆に告ぐの書」を發し澎湃たる劉匪滅黨の聲が全市に漲り新政權の力強い發展を思はせた、太和殿の會場に集まる市民は學生團體を合せて凡そ三萬、廣大な前庭は旗と人に埋め盡される中に張燕卿副會長の熱の望つた後滅黨のスローガン歌の大合唱を行つた後滅黨のスローガン歌の如く高唱奏樂中に市内へ雪崩出しを潮の如くデモンストレーションに移つた、會でなき此の大民衆運動は黨軍の黃河決潰などの非人道的行爲に對する反感と共に中國再建への新しい熱意を如實に示すものとして新民運動の將來を一段と力強のものにした

**☆經濟開發**

**日華經濟懇談會開く**

北京【六・二】北京に於ける日本商工會館の開設を記念して日本商工會議所、北京市商會、日本優良物産協會共同主催の日華民間經濟懇談會は十一日午後北京銀行公會で開催、東京商工會議所副會頭中野金次郎、理事木村増太郎、北京市商會主席鄭景孫、同常務委員高李亨氏等日華財界有力者五十餘名出席兩國經濟提携、貿易促進の具體案につき隔意なき懇談を行つた、支那側希望意見は次の如くであつた

一 支那側中小商工業者を保護する爲日本百貨店の進出を制限する事、但し北京に一つ位は已むを得ぬがその規模を大きくせぬこと

- 二 日本側の質屋、雜貨業等營業者の不正競争を取締る事
- 三 北支棉花を改良し對日輸出を促進する事
- 四 日本商工業の進出に適當の統制を加へ且つ兩國商人の暴利及び不正競争を取締り摩擦を防ぐ事
- 五 北支對滿洲國の貿易を促進し且つ相互の往來を自由ならしめる事
- 六 北支産原料の對日輸出税並に日本の輸出税低減互惠協定協定の締結
- 七 物産の調査及び改良機關を共同設置する事
- 八 日支合辦事業は互惠平等を以て原則とする事
- 九 農村副産物の改良獎勵

以上日支協力して努力し農村購買力を培養することなどは大體日本側に於て諒としその實現に盡力すべき事を表明したがなほ日本側よりの希望條項は次の如きものであつた

- 一 關稅の引下げ乃至稅の減免
- 二 日本商品の輸入組合を設置し奥地及び中小商社の取引を圓滑ならしめる事
- 三 北支港灣を整備すること
- 四 信用調査機關の完備
- 五 中國聯銀銀行と日本内地主要銀行との爲替取引を速かに實現すること

**日華經濟協議會附議事項**  
北京【六六】日華經濟協議會は平生副會長が十八日北京に來着したので廿七日に第一回協議會を開催することとなつた、而して第一回協議會に附議すべき議案については大體次の如き今後の日支提携、北支資源開發の根本方針に關し協議決定を行ふことになつてゐる

- 一 北支産業開發計畫は日滿支三國經濟の緊密なる相關々係の見地より之を樹立すること
- 一 北支農村の職福水害に依る疲弊の現狀に鑑み農産物の増産其他農村復興計畫を速かに樹立し緊急實施すること
- 一 北支産業及び資源の開發は日支合辦事業となすこと
- 一 北支産業の中、交通、通信、電氣、鐵礦、探炭、製鹽並に曹達工業、石化、液化の七部門はその重要性に鑑み統制企業となすこと
- 一 中國側は出來得る限り民間資本の參加、勸奨に努むること
- 一 第三國資本の參加を歓迎すること
- 一 中國側の現物出資については公正にして且つ權威ある評價委員會を設置し評價の適正を期すること

**日本側經濟委員會開催**  
北京【六六】日華經濟協議會初會議は今月未開催の豫定であるが之れが對策を決定すべき日本側經濟委員會は廿日午後二時廿分より開かれ委員長平生臥三郎氏を初め各委員出席現地機關より夫々北支經濟工作の根本方針につき説明あつて同四時五十分閉會した

**大同炭の配給契約成立**  
【六六】北支大同炭の内地輸入實現に伴ひその配給先如何は注目されてゐたが、この程興中公司大阪出張所と關西共同火力、住友金屬、住友化學、川崎造船、神戸製鋼の五社との間に取引契約成立、來る廿四日大阪着の第一船加里丸並に七月上旬着の第三船の分は全部關西共同火力に、第二船華頂山丸の分は他の四社に之れを納入されることに決定した、尙ほ小口需要先については今後三井、三菱、安宅の三社を指定商として取引を開始することとなつてゐる

- 一 組織 半官半民の中國法人とす
- 二 資金 臨時政府並に紡績聯合會より補助金の形式により之を仰ぐ
- 三 技術 日本棉花栽培業界の技術を採り入れる
- 四 機能 棉花生産過程に於ける指導のみを擔當して流通部内には關與せず紡績用棉花としての北支綿の改良並に増産に主力を注ぐ

**華北綿産業會設立**  
北京【六六】新たに一千萬キログラム生産を目標とする棉花増産九ヶ年計畫の實行に當る直接的指導獎勵機關に關しては過般來現地側で慎重協議を重ねて居たがこの程既存の河北省棉花改進所を接收して之を改組擴大し華北綿産業會を設立、河北、山東、山西三省の棉花増産計畫の直接指導に當らしめることに略々決定した、同業會の組織並に機能の要項は左の如くである

**蒙疆銀行金利改訂**  
張家口【六六】蒙疆銀行の預金貸出利率は從來創業早々の際で舊金利を參考に暫定的に決定されたものであつたが爾今蒙疆地域内に於ける新情勢に順應するため十五日より左の如く改訂利率を實施することとなつた

- 一 貸出し標準利率、定期貸付並に當座貸越し有擔保日歩二錢二厘、無擔保日歩二錢五厘爲替及び手形割引日歩二錢
- 二 預金最高利率當座預金日歩三厘、特別當座預金日歩七厘、定期預金年四分五厘

- 一 立法方針は蒙疆礦業資本の積極的開發を促進するを主眼とし民間業者の企業心を抑壓誘導させる様な規定は出來るだけ避けるものと見られてゐる、尙現在には昨年十二月十七日の聯合委員會議の決定による礦業權の新規出願禁止に關する件によつて一般の礦業權出願は認められない事になつてゐるが新礦業法の制定公布と共に許可される筈である

**蒙疆運輸會社創立**  
張家口【六六】京綏綫の鐵道貨物輸送を取扱ふ蒙疆運輸株式會社の創立に關してはかねて交通委員會において具體案を審議中であつたが愈々近く資本金百萬圓の蒙疆法人をもつて組織される事となつた出資額は國際運輸五十萬圓、沿線運輸業者五十萬圓で同會社に包含される沿線運輸業者は蒙疆聯合委員會の指定を受けて專屬の取扱人として營業する事となつた同會社創立の結果は從來國際運輸の獨占營業により窒息の状態にあつた總數三百數十名に達する沿線運輸業者に更生の途を開く事となつた

**第二回蒙疆羊毛買付**  
張家口【六六】蒙疆羊毛同業會による第二回羊毛買付がいよいよ近く開始されることとなつたが買付値段は大體包頭値段では六十八元から高値七十五元程度に落付くことに決した模様である

**自動車運輸の一元化の經營**  
張家口【六六】蒙疆自動車運輸の一元的經營に當る蒙疆汽車(自動車)公司是今迄滿鐵の直營事業であつたがその組織を擴大強化して一層機能を發揮させる爲め近く資本金六百萬圓の蒙疆法人とする事となつた、尙蒙疆汽車公司是事變前の滿鐵直營事業の張多汽車公司を改組したもので現在の蒙疆地域全體の主要バス路線を一元的に經營するを目的とし三十路線三千キロの自動車交通運輸を行ふこととなつてゐる

は國民貯蓄の獎勵による資金蓄積の目的より出でたもので、特別當座預金利率三厘に引上は貯金吸收を助長せんとしたものである

張家口【六六】蒙疆聯合委員會では新に礦業法を制定し蒙疆礦業開發の將來に備へんとして居り目下新法案の作成を終へて細目の審議を進めてゐるが、新法案の立法方針は蒙疆礦業資本の積極的開發を促進するを主眼とし民間業者の企業心を抑壓誘導させる様な規定は出來るだけ避けるものと見られてゐる、尙現在には昨年十二月十七日の聯合委員會議の決定による礦業權の新規出願禁止に關する件によつて一般の礦業權出願は認められない事になつてゐるが新礦業法の制定公布と共に許可される筈である

**蒙疆委員會**

**新礦業法立案**

# 政 治 外 交

## 旬 間 大 觀

閣内閣議( )としての五閣僚會議が開始され、更に近衛首相を中心とする各閣僚、軍首腦の動きが活発となり、國防、外交、財政三位一元化による時局突破が具體化し始めた。政治が激刺と息を吹き返したことは國民の頼もしく覺ゆる所であらう。

議會制度審議會、開いて見れば親の心子知らずの愚論迷論も開いてやらねばならないが、時の流は偉大だ、今から失望するには當るまい。綿業統制の轉換は戰時經濟に彈力性を與へよと云ふ池田蔵相の經濟統制再編成工作の皮切りである。和協絶望、決戦投票必至とせば詰つた政友會は今更公道が空恐ろしくなり、蒼皇と四代行制現狀維持に立ち歸つたが凡てを水に流したのは言葉の上、總裁の必要がなくなり、黨内対立が解消した譯ではない。泥水を掻き廻したら一層濁りがひどくなつたか。

ソ聯の北洋出漁阻止の奸策は、その陋劣な心事憐むべきのみと云ひたいが、悪性の弄敵手挫くべし。懸案の漁業條約も今年亦餘す所半歳となつた。



### 樞密院會議

【六三】十五日の樞密院定例本會議は午前十時より宮中東御間にて天皇陛下親臨の下に開かれ平沼、原正副議長外各閣僚、村上書記官長、政府側より近衛首相、板垣陸相外各閣僚、船田法制局長官その他關係官列席)

一 奏任文官特別任用令中改正の件(内閣賞勳局に理事官一名増員の件)

一 關東局視學官特別任用令中改正の件(關東局視學官は従來文部省朝鮮總督府臺灣總督府視學官より特別任用の途があつたものを改正し更に在滿大使館視學官よりも特別任用の途を拓く)

二件を上議、村上書記官長より夫々審査報告あつて採決の結果原案通り可決、天皇陛下入御あらせられ同州分散會した

▲文官制度改革實現官明 【六五】近衛内閣は文官制度改革案を以て其重要政策となし銳意之が實現を急ぎ五月中前後四回に亘る閣議を経て既に其大綱を決定したのであるが其後内閣の改造、戦局の進展に伴ひ事變策對に急を要するものがあるところから同改革案は不急のものとして一時其實現を見合せられるものと豫想されてゐたが、右に關し近衛首相は十五日樞密院本會議席上石塚閣僚の質問に答へて

文官制度の改革は重要政策の一つとして目下慎重考究を進めてゐる、近く成案次第樞密院御諮詢奏請の手續を執る方針である

▲陸相戰況説明【六五】板垣陸相は十五日樞密院本會議散會後別室において平沼、原正副議長外各閣僚に對し徐州會戰以後における隴海線沿線軍に安慶方面における作戰につき詳細説明をなした



### ☆ 閣 議

▲陸相戰況説明【六五】板垣陸相は十五日樞密院本會議散會後別室において平沼、原正副議長外各閣僚に對し徐州會戰以後における隴海線沿線軍に安慶方面における作戰につき詳細説明をなした

【六三】十四日の定例閣議は午前十時十分より首相官邸において開議、近衛首相以下各閣僚出席(大谷拓相缺席)先づ米内海相より安慶作戦の状況について説明があつた後永井選相より戦地郵便物の取扱について説明をなした次で船田法制局長官より議會制度審議會第一回總會を來る廿一日午後三時より首相官邸において開催することになつた旨報告、諒解を求めて同十一時散會した

【六三】十七日の定例閣議は午前十時十分より首相官邸に開議、近衛首相以下各閣僚出席、先づ船田法制局長官より議會制度審議會に提出すべき政府の諮問案の内容並びに審議方法を説明して承認を求めた後大谷拓相より滿洲移民状況視察の結果につき「北滿移民の状況は好成績を擧げて居り既定計畫は遺憾なく遂行出來る」旨詳細に報告し午後零時廿分散會した

▲首相、陸相協議【六七】近衛首相は十日閣議前板垣陸相と會見、五相會議について協議打合せを行つた

▲首相、陸相協議【六七】近衛首相は十日閣議前板垣陸相と會見、五相會議について協議打合せを行つた

## 五 相 會 議

方針を樹立する閣内閣僚會議とも稱すべき一種の戰時政府の形體を執つて行くもので、こゝで檢討樹立されたものが閣議に附議されて正式決定なる譯であるが、五相會議の都度閣議に附議される様な具體案が決定されるものとは限らず、むしろ左様な形式を一切打破した懇談的會議の形をとつて帝國最高の方途を決定してゆくところに特異の色彩を發揮するものとして注目される

【六三】政府は徐州會戰後の新事態に對處すべき帝國の最高根本方針を協議決定するため近衛首相を中心とする外、藏、陸、海の五相會議を開き事變處理に積極的行動を起すこととなつたが、近衛首相は右五相會議開催に先だち會議の中心議題となるべき國防外交財政の各部門につきその現狀と將來に對する各當局の意向を取り纏めて置く必要ありとして既に九日首相官邸に於て五相會議の花形閣僚とも云ふべき字垣外相、池田蔵相と會見し支那事變を中心とする國際情勢と之に對處すべき帝國外交の根本方針並に長期戦の新段階に於ける財政經濟の實情及び今後の軍事行動に即應すべき財政及び物資供給の見透しにつき各相の意向を聽取した、而して陸軍方面の意向について板垣陸相は十二日午後六時半蘇鐵の別邸に近衛首相を訪問、晚餐を共にしたる後、隴海線作戰完遂後に於ける支那事變に對處すべき帝國の内政並に外交の根本方針及び軍政兩略一元化の方途に關して陸軍側

七日閣議前板垣陸相と會見、五相會議について協議打合せを行つた

【六三】十七日の定例閣議は午前十時十分より首相官邸に開議、近衛首相以下各閣僚出席、先づ船田法制局長官より議會制度審議會に提出すべき政府の諮問案の内容並びに審議方法を説明して承認を求めた後大谷拓相より滿洲移民状況視察の結果につき「北滿移民の状況は好成績を擧げて居り既定計畫は遺憾なく遂行出來る」旨詳細に報告し午後零時廿分散會した

▲首相、陸相協議【六七】近衛首相は十日閣議前板垣陸相と會見、五相會議について協議打合せを行つた

▲首相、陸相協議【六七】近衛首相は十日閣議前板垣陸相と會見、五相會議について協議打合せを行つた



の意圖を傳達し、更に忌憚なき意見の交換を遂げ、實に五時間半に及ぶ重要懇談を終へ十三日午前零時漸く辭去した

▲板垣陸相談【六三】色々世間を誤解されてゐた陸軍の内情について忌憚なく實情を述べて来た、對支中央機關その他細部に亘つての問題はこれから相談することゝならう、率直な軍の意見には總理も満足してをられたやうだ、五時間餘に亘る會談の内容はお話するやうなことは餘りない、ただ實戦の話をお話するやうなことはつて来た、これは非常に重要なことと思ふ、胸襟を開き膝を交へて話せば色々と思ふ、考へも浮んで来る、軍事、外交、經濟等の緊密なる連繫をとるために四角張つた會合によらず、じつくり差して談じ合ふ氣持になれば最良の方途も発見し得られるであらう、暇あり次第池田藏相、宇垣外相とも個別的にゆつくりお話ししてみたいと思つてゐる

▲五相會議下準備局長三相と打合【六三】近衛首相は去る九日の宇垣、池田兩相との會談及び十二日板垣陸相との會見によつて近く開くべき五相會議の案地が成つたので、同會議に附すべき議題その他につき事務的打合せを進める前に方針を決し風見書記官長は十三日午前十時五十分池田藏相を、同午後一時十五分内海相を訪問して夫々打合せを行つたが、局長は同日中に更に板垣陸相とも打合せを行ふ予定である

▲三相會談【六三】近衛首相、宇垣外相、池田藏相は十六日定例參議會會後官邸に居残り五相會議開催について協議した結果十七日の定例閣議會後開くことに正式決定

をなし同會議の中心題目となるべき對支中央機關、財政經濟政策、國民精神總動員その他重要問題について約二時間に亘り重要意見の交換を遂げた

▲第一回五相會議開く【六三】政局の新段階に對處すべき國策樹立の五相會議は十七日定例閣議會後首相官邸において開會、近衛首相をはじめ宇垣外相、池田藏相、板垣陸相、内海相出席のもとに開會、支那事變收拾策を中心とし陸、海、外、大藏の各相より總括的に夫々所管事項を説明し軍事、外交經濟の基礎的問題について論議をつくり午後二時四十五分散會したが第二回は来る廿三日開かれる筈

▲風見書記官長談【六三】五相會議會後風見書記官長は同會議の審議内容を左の如く發表した

▲本日の會合に於ては將來の具體的方策の基礎となるべき事項につき關係各閣僚の間に隨意なき意見の交換をなした

▲來週木曜日正午第二回會議を開催の筈

▲藏相提示の新財政政策要旨【六三】十七日の五相會議席上池田藏相「現下の戰時財政經濟政策の基本方針に就て所信を披瀝したがその要旨は左の如くである

一 財政經濟政策の目標は戰爭遂行の目的達成の爲必要な經濟體制の確立に置くこと

一 軍需資材の供給を確保するため當面に必要な經濟統制を生産、配給、消費の各部面に及ぼすこと

一 日滿兩國を打つて一丸とする計畫經濟の樹立を促進すると共に對支經濟工作を併行的に押し進め生産力の擴充を

期すること

一 國內に於て不足する軍需資材の輸入に就いて萬金の努力を拂ふと共に輸出振興のため必要な原料資材の輸入制限を緩和すること

一 貿易振興の爲には輸出入リンク制、保税工場施設等を活用すると共に輸出入原料の國內轉用防止について方策を講ずること

一 爲替水準を堅持し物價の昂騰を抑制すると共に産金増産其他金融政策に努力を集中すること

一 金、白金、銅、錫、石油、ゴム、綿糸布等今日既に消費統制の行はれてゐる部面を強化すると共に今後は軍需品以外の民需品一般に就ても消費の統制を擴大し強化すること

一 消費節約の強化により生じたる資金の餘裕は逕て之を貯蓄に振り向けしめ以て公債の消化、生産力の擴充に遺憾なきを期すること

一 今後戰爭遂行上に必要な經濟統制を強化する爲には臨時必要に應じ國家總動員法の戰時規定をも活用すること

一 國民をして時局を認識せしめ國策に協力せしむるためには今後財政經濟の實情に關して出来る限り速かに之を公開する方針をとること

▲企業院案の物資動員計畫承認【六三】政府は徐州戰後の新局面に對應し戰果の確保急速なる事變の目的達成を期するため十七日の第一回五相會議に企業院の立案にかゝる物資動員計畫を附議決定したが、右物資動員計畫は七月乃至九月の物資供給を調整し軍需の圓滑充分なる充足と民需の徹底的消費節約を細目に亘つて

規定した暫時的物資動員計畫であつて近く閣議に附議正式決定の上七月より實施することゝなつた、右物資動員計畫の中

民需統制の主眼とするところは金、銅、錫、石油、ゴム、綿糸布等現在既に消費統制の行はれてゐる物資の他、軍需品以外の一般民需品についても消費統制を強化すると共に消費節約、貯蓄奨励に依つて物價の昂騰を抑制せんとするものであつて、之等民需關係については國民をして時局を認識せしめ國策に協力求めるため出来る限り公開する方針である

▲池田藏相談【六三】今日の五相會議では先づ陸相より今日までの戦況及鄭州、開封間の水害の状況等について報告あり海相よりも戦況に關して若干の報告があり、外相よりは特に變つた話もないといふ前提で國際情勢に關して種々説明があつた、そして私からも現下の財政經濟政策について種々説明したわけであるが取立て、言ふほどの話をしたわけではない

とにかく今日の事變下の情勢では今後經濟の統制を進めることが必要で殊に消費節約については今後一層強化する必要があるとか、又輸出原料の輸入制限を緩和したいとかいふやうなことを強調したまでである、元來五相會議といふも別に最初から一定の目標を樹て、どういふふう

に會議を進めてゆくといふ決つた方針は無く會議を開いてゆくうちに自ら目標を定めてゆくやうといふのであるから今日の會議でも各大臣は自由に意見の交換を行つたわけで勿論結論といふものは無かつたわけである、然し今後は毎週少くとも一回は會議を開いて出来る限り速に目標を確立したい所存であつて差當り

來週は木曜日(廿三日)に第二回を開くことに申合せをした、會議の議題は勿論統帥事項に關れることは出来ないわけであるが會議の結果が戰爭の目的達成の上に貢獻するところがあれば別に結構なことであつて戰爭の目的達成のためには如何なる犠牲も惜しまずに研究を重ねてゆく積りである、對支中央機關や北支開發會社の總裁問題等については別段話は出なかつた、北支會社の總裁も出来るだけ早く決めたいと思つて關係者をあつてゐるが種々と差障りもあつて未で順調に進んでゐないから誰がなるだらうといふやうなことは今日のこととお話出来な

▲宇垣外相談【六三】本日の會議では陸海、外、藏の各相から各自所管の事項に就て報告があつた、自分からは英米佛獨伊等歐米諸國の支那事變に對する最近の動向を説明した、今日の會議は今後の國策決定に對する基礎的報告があつたと云ふ處だらう

▲首相、陸相、次長と個別に會談【六三】近衛首相は去る十二日夜板垣陸相を萩窪の別邸に招き徐州攻略後における事變處理の根本方針につき約五時間半に亘つて會談したが来る廿三日の第二回五相會議を前に廿日正午より首相官邸に板垣陸相を招き午鑑を共にして後約二時間

に亘つて重要會談を行つた、而して右の會談は前回同様極めて自由に今後の對策につき意見の交換を遂げ國民精神總動員戦の徹底と戰時統制の強化による國民總力の進展を中心として夫々所信を披瀝した模様であるが陸相は首相との會談に先立つて同日午前東條次官並に田中軍謀

長を陸相官邸に招致して協議打合せを行

つた

つた

つた

つた

つた

つたところからして今回の會談は前回の會談において總括的、基礎的意見の交換が行はれたに比し、一歩突き進んで陸相より陸軍側の抱懐する方針に關し具體的事項に關して説明がなされたものとみられ

又首相は右會談終了後更に多田參謀次長と會見して戰局の見通しを中心に重要意見の交換を行つたのであり、首相の陸相、次長會談は運給會議に代るべき重要性を有してゐるものとして頗る注目される

▲參謀次長陸相と要談【六〇】多田參謀次長は廿日午後二時半陸相官邸に首相と會談して歸邸した板垣陸相を訪問要談を遂げた

五相會議一週二回開催に決定

【六〇】五相會議は去る十七日の第一回會談に次いで第二回會談は来る廿三日正午より之を行ふ予定であつたが、近衛首相は廿日板垣陸相と會談の結果、最近支那を舞臺として英米佛ソ各國の暗躍に活潑となり、事變今後の進展は一層國際關係の複雑化を豫想せしむるものありこれに伴つて内外に對する政府の方針決定についても當面刻々として變化する情勢に對し認りなき判断をなし得るためには五相會議を一週一回開催するのでは不十分であるとの結論に到達するに至つたので今後は原則として毎週二回定期的に開催することに決定、これが日取り等については廿一日の定例閣議席上近衛首相より右五相會議開催の件を諮つてその諒解を求めたる上決定する事となつた、尚板垣陸相は適時首相官邸に於て近衛首相と會見、軍の動靜、事變の進展等を説明す

る傍ら五相會議の幹事役たる役割をなさしめんとしてゐることは軍政兩略の統合について首相が如何に慎重にこれを考慮し且つその目的を完全に達成せんとしつゝあるかや疑はれ注目される

内閣參議

閣僚、參議懇談會

【六一】十四日の閣僚、參議定例懇談會は正午より首相官邸に開かれ近衛首相以下各閣僚(末次、大谷兩相缺席)松岡參議を除く各參議出席、午餐を共にした後板垣陸相より徐州戦後鄭州方面に至る作戦、米内海相より安慶方面における戰況につき説明あつて後、宇垣外相より最近國民政府内部に和氣運が著頭したとの情報があるが現在には何卒斯の如きものに耳を傾ける必要はない、又佛支協定成立説が傳へられてゐるが駐日フランス大使と會談せる際右協定について質したところ同大使はこれを否定し種々陳辯してゐた

定例參議會

【六二】十六日の定例參議會は午前十時卅分より首相官邸に開催、町田參議外全參議、政府側より近衛首相、池田藏、商相、宇垣外相、荒木文相出席、池田藏、商相より財政、經濟の實狀を報告し更に物資調整の徹底化につき鋭意具體案の作成を急いでゐる旨を述べ問題を中心に意見の交換を行ひ次で松岡參議より滿洲における政治、經濟の現狀につき説明があつて正午散會した

▲池田藏相消費統制強化説明【六三】池田藏、商相は十六日の參議會席上、今や再確立されんとしてゐる我が物資需給の新計畫とこれに伴ふ國民に對する重要な消費制限に關し左の如くその所信を闡明した

國內に於ける重要物資の消費制限は一層これを強化、直接的ならしめることは喫緊のことであるが、その一例としてガソリン統制について云へば、自分としては現行の程度では未だ本格的のものではなく、更に一段とこれを統制を加へ、その目標は生産用のガソリン以外の使用はこれを全廢するのを目標として進まねばならないと思つてゐる、即ち物資運輸のトラックは別として自家用車、圓タク等のガソリンは近くこれを極度に制限するに至るであらう、問題はこれのガソリンだけではない、その他の重要物資の消費制限もこれと同様に徹底的にその強化をなす考へである

一般事項

議會制度變議會の審議方針

【六四】議會制度變議會第一回總會は来る廿一日午後三時より首相官邸に開催、議會制度の全般的改革の立案に着手することとなつたので船田法制局長官は十七日の閣議に同審議會に提出する諮問案、貴族院及衆議院の機構その他議會制度の改善に關する事項如何の承認を求めその審議方法等に關し説明諒解を求めた、而して審議方法としては既往の選舉制度調査會の答申案並に第七十議會において議決された議院法改正案

閣員參内

▲首相參内【六五】近衛首相は十四日午後二時卅分官邸に參内、天皇陛下に拜謁仰付けられ一般政務に關し奏上種々御下に奉答して御前を退下した

▲陸相參内【六六】板垣陸相は十八日午前十時十三分官邸に參内、天皇陛下に拜謁仰付けられ所管事項について奏上、種々御下に奉答して同四十三分退出した

▲大谷拓相參内【六七】大谷拓相は廿日午後一時卅分官邸に參内、天皇陛下に拜謁仰付けられ滿洲移民の狀況その他拓務關係につき奏曲奏上種々御下に奉答して御前を退下した

▲宇垣外相參内【六八】宇垣外相は廿日午前十時十三分官邸に參内、天皇陛下に拜謁仰付けられ一般外交事情につき奏曲奏上種々御下に奉答して御前を退下した

往來

▲原田男、藏相訪問【六九】西園寺公秘書原田熊雄男は十一日午後五時十八分着列車で大磯驛下車、大磯の別荘で週末休憩中の池田藏相を訪問し更談の後同七時廿五分辭去した

▲村田氏首相訪問【七〇】村田省副氏は十一日午前十一時近衛首相を萩窪の別邸に訪問會談した

▲佐藤少將首相訪問【七一】佐藤安之助少將は十一日午前十時近衛首相を萩窪の別邸に訪問、對支問題その他につき懇談した

▲佐藤參與官歸來【七二】鮮滿北支を視察中の商工參與官佐藤謙之輔氏は十二日朝十時門司寄港の郵船日光丸で歸來同午後零時五十分下關發列車で東上した

▲清水顧問官首相訪問【七三】樞密顧問官清水澄博士は十二日午前十時五分萩窪の別邸に近衛首相を訪問し時局に關し種々懇談をなした

▲原田男團公訪問【七四】西園寺公秘書原田熊雄男は十三日午前十時興津坐漁莊に西園寺公を訪問、近く開かれる五相會議並に政友會總裁問題その他一般政務につき報告同十一時辭去歸京した

▲首相内、府會談【七五】近衛首相は十四日午後宮中に參内、政務奏上後内大臣府において湯淺内府と會談、四時卅五分退出して永田町の私邸に入つた

▲首相、海相要談【七六】米内海相は十四日の閣僚參議懇談會後首相官邸に居殘つて近衛首相と會見要談した

▲首相實業家招待【七七】近衛首相は十五日午後五時より首相官邸に藤原銀次郎、矢野恒太、小倉正恒、根津嘉一郎、津田信吾、植哲、松永安左衛門、安川雄之助、南條金雄、藤山愛一郎、増田次郎、藤澤昶、大谷登氏等實業家四十七名を招待、晚餐會を催して席上首相より目下設立準備中の東亞文化研究所について協力援助を要望して同七時散會した

▲兒玉伯首相訪問【七八】兒玉秀雄伯は十五日午後二時首相官邸に近衛首相を訪問、貴族院の時局懇談會につき打合せ傍

★當面の諸問題について懇談した
★拓邦歸京【六六】大谷拓邦は滿鮮視察を終へて十六日午前七時十分東京驛歸京した

▲内相、首相訪問【六六】末次内相は十六日午後八時十分近衛首相を萩窪の別邸に訪問、新段階に入った事變處理の諸問題につき隔意なき意見の交換を遂げ會談二時間餘にして同十時廿五分辭去した

▲原田男首相訪問【六六】西園寺公秘書原田熊雄男は十六日午後一時半首相官邸に近衛首相を訪問要談した

▲松岡總裁隨相外相訪問【六六】松岡滿鐵總裁は十六日午前九時五十分陸相官邸に板垣陸相を訪問、入京の挨拶旁々滿鐵會社の實狀を説明し、更に滿支當面の諸問題について懇談、更に午後二時外相官邸に宇垣外相を訪問上京の挨拶を述べ懇談の後辭去した

▲首相兩氏と懇談【六六】近衛首相は十七日午後六時半萩窪の別邸に松平貴族院議長並に酒井忠正伯を招き晚餐を共にして貴族院と政府との懇談會其他に關し懇談した

▲竹越氏園公訪問【六六】貴族院の竹越與三郎氏は十七日午後一時十五分與津坐漁莊に西園寺公を訪問會談の後同二時廿分辭去した
▲内相相長會談【六六】末次内相は十七日閣議散會後首相官邸に居残り風見書記官長と會談、午後二時十五分辭去した

▲助川農林參與官歸京【六六】助川農林參與官は中支支、滿洲の視察を了して、十七日午前七時十分東京驛歸京した

▲河原田氏首相訪問【六七】河原田稼吉氏は十七日午前九時萩窪の別邸に近衛首相を訪問種々懇談した

▲松岡參議内相訪問【六六】松岡參議は十八日午後五時廿三分内相官邸に末次内相を訪問要談した

▲前田參議首相訪問【六六】前田内閣參議は十八日午前十時四十分首相官邸に近衛首相を訪問要談した

▲松岡總裁首相訪問【六六】松岡滿鐵總裁は十九日午前九時半萩窪の別邸に近衛首相を訪問、滿洲産業狀態等につき種々要談を遂げて同十一時半辭去した

▲杉山前隨相西下【六六】杉山前隨相は熱田神宮、伊勢兩宮、攝原神宮等に退官報告參拜の爲十四日午前九時東京驛西下した

▲軍務局長首相訪問【六六】中村軍務局長は陸相代理として十九日午前十一時萩窪の別邸に近衛首相を訪問、種々要談を遂げて辭去した

▲邊相西下【六六】永井邊相は十七日午後三時東京驛西下、十八日大阪遞信局を視察し大阪遞信局病院定礎式、商工會議所及び商議會合同茶話會に出席、十九日は伊丹飛行場、關西共同火力、厄ヶ崎發電所を視察し廿日午前大阪中央郵便局軍事郵便課江之子島分課を視察、午後一時大阪驛發列車で歸京した

▲厚相新潟へ【六六】木戸厚相は新潟市に於ける方面委員大會出席を兼ね縣下視察の爲廿日夜出發した

▲本庄總裁視察【六六】本庄傷兵保護院總裁は新潟、秋田、山形、福島、栃木五

縣下の陸軍病院及地方事情視察のため廿一日午前九時十分上野驛發新潟に向つた

▲法制局長官村上書記官長訪問【六六】船田法制局長官は廿日午後二時樞密院事務所に村上書記官長を訪問官吏制度改正案の取扱方に關して種々協議を遂げ辭去した

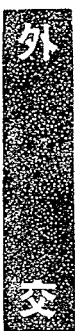
▲陸長藏相と要談【六六】風見書記官長は廿日午後二時四十分大藏省に池田藏相を訪問して北支開發會社總裁問題その他に關し要談を遂げた

▲阿部大將隨相訪問【六六】阿部信行大將は廿日午後三時陸相官邸に板垣陸相を訪問要談併分にして辭去した

△十一日
一 榮業研究所官制中改正の件
△十五日
一 臨時航空局に中央航空研究機關設立準備部を設置するの件
一 北海道國有林野及產物處分令中改正の件

★法令公布

- 朝鮮總督府稅關官制中改正の件
朝鮮總督府稅務官署官制中改正の件
一 青年學校教練科筆查閱令の特例に關する件
一 日本產金振興株式會社法施行期日の件(六月十八日)
△十八日
一 商工部内臨時職員設置制中改正の件
一 支那事變に際し召集せられたる幹部候補生にして召集中豫備役の將校に任ぜられたるもの、服裝手當に關する件
一 臨時農村負債處理法施行期日の件



★消息

▲宇垣外相、長老招待【六七】宇垣外相の外交界長老招待晚餐會は十三日午後六時半麹町三年町の外相官邸に開催、林權助男、石井菊次郎子、芳澤謙吉、田中都吉、松平恒雄、永井松三、小幡西吉、佐藤尙武、松島毅、武者小路公共子、秋月左都夫、林久次郎の諸氏出席、宇垣外相は席上長者諸權威の指導と支持を懇請、之に對し石井菊次郎子一同を代表して「外交機關の一元化に就ては宇垣新外相の手腕に待つ處頗る多き」旨を強調して挨拶に代へ食後種々懇談して同十時過ぎ散會した

▲英大使外相訪問【六七】クレギー駐日英國大使は十三日午前十一時四十分外務省に宇垣外相を訪問、日、英兩國々々調整につき種々會談、午後零時半辭去した

▲伊國大使堀内次官訪問【六七】アウリツチ駐日伊國大使は十四日午前十一時十分外務省に堀内次官を訪問、通商協定問題に關し要談併分にして辭去した

▲英大使外相訪問【六七】クレギー駐日英國大使は十五日午前十一時四十五分外務省に宇垣外相を訪問要談併分にして辭去した

▲佛大使使館【六七】アンリー駐日佛國大使は十六日午後三時半外務省に堀内次官を訪問、フランスの對支援助に關する

▲佛大使使館【六七】アンリー駐日佛國大使は十六日午後三時半外務省に堀内次官を訪問、フランスの對支援助に關する

▲佛大使使館【六七】アンリー駐日佛國大使は十六日午後三時半外務省に堀内次官を訪問、フランスの對支援助に關する

▲佛大使使館【六七】アンリー駐日佛國大使は十六日午後三時半外務省に堀内次官を訪問、フランスの對支援助に關する

報道は事實に相違する點あるを釋明し種々懇談の後辭去した
▲埃及公使大宮御所伺候【六七】ベイ駐日埃及公使は十六日午前十一時大宮御所に伺候、皇太后陛下に謁見仰付けられ敬意を表し奉つた

▲大隈總領事歸任【六七】滯京中の大隈青島總領事は十七日中央部との事務打合せを終了同日午後十一時東京驛發歸任の途についた

▲佛、米大使外務省訪問【六七】アルセイム・アンリー駐日フランス大使は廿一日午後四時外務省に宇垣外相を訪問、フランスの對支援助に關し釋明して辭去した、尙グルー駐日米國大使も同日午後三時堀内次官を訪問、中支に於ける米國人財産回復問題につき要談を遂げた

▲密山領事館開館【六七】外務省では滿洲國牡丹江省密山に領事館を、東寧、虎林、同江、ハロンアルシヤンの四ヶ所に夫々領事館出張所を設置、いづれも十五日より開所の旨十五日官報を以て告示した

▲我が抗議にソ聯海軍聲明【六六】日魯漁業交渉に對するソ聯側の查拒拒否問題は我が方の強硬態度に依り十一日急轉解決の運びとなつた、即ち事變發生以來我が外務、海軍、農林各關係當局の強硬態度と相俟つて十日深更樺山、田中九郎水組合正副組長は駐日ソ聯代理大使スマタニン氏に對し談話を行つた結果ソ側は今

▲我が抗議にソ聯海軍聲明【六六】日魯漁業交渉に對するソ聯側の查拒拒否問題は我が方の強硬態度に依り十一日急轉解決の運びとなつた、即ち事變發生以來我が外務、海軍、農林各關係當局の強硬態度と相俟つて十日深更樺山、田中九郎水組合正副組長は駐日ソ聯代理大使スマタニン氏に對し談話を行つた結果ソ側は今

▲我が抗議にソ聯海軍聲明【六六】日魯漁業交渉に對するソ聯側の查拒拒否問題は我が方の強硬態度に依り十一日急轉解決の運びとなつた、即ち事變發生以來我が外務、海軍、農林各關係當局の強硬態度と相俟つて十日深更樺山、田中九郎水組合正副組長は駐日ソ聯代理大使スマタニン氏に對し談話を行つた結果ソ側は今

▲我が抗議にソ聯海軍聲明【六六】日魯漁業交渉に對するソ聯側の查拒拒否問題は我が方の強硬態度に依り十一日急轉解決の運びとなつた、即ち事變發生以來我が外務、海軍、農林各關係當局の強硬態度と相俟つて十日深更樺山、田中九郎水組合正副組長は駐日ソ聯代理大使スマタニン氏に對し談話を行つた結果ソ側は今

▲我が抗議にソ聯海軍聲明【六六】日魯漁業交渉に對するソ聯側の查拒拒否問題は我が方の強硬態度に依り十一日急轉解決の運びとなつた、即ち事變發生以來我が外務、海軍、農林各關係當局の強硬態度と相俟つて十日深更樺山、田中九郎水組合正副組長は駐日ソ聯代理大使スマタニン氏に對し談話を行つた結果ソ側は今

▲我が抗議にソ聯海軍聲明【六六】日魯漁業交渉に對するソ聯側の查拒拒否問題は我が方の強硬態度に依り十一日急轉解決の運びとなつた、即ち事變發生以來我が外務、海軍、農林各關係當局の強硬態度と相俟つて十日深更樺山、田中九郎水組合正副組長は駐日ソ聯代理大使スマタニン氏に對し談話を行つた結果ソ側は今

▲我が抗議にソ聯海軍聲明【六六】日魯漁業交渉に對するソ聯側の查拒拒否問題は我が方の強硬態度に依り十一日急轉解決の運びとなつた、即ち事變發生以來我が外務、海軍、農林各關係當局の強硬態度と相俟つて十日深更樺山、田中九郎水組合正副組長は駐日ソ聯代理大使スマタニン氏に對し談話を行つた結果ソ側は今

★一般事項

▲我が抗議にソ聯海軍聲明【六六】日魯漁業交渉に對するソ聯側の查拒拒否問題は我が方の強硬態度に依り十一日急轉解決の運びとなつた、即ち事變發生以來我が外務、海軍、農林各關係當局の強硬態度と相俟つて十日深更樺山、田中九郎水組合正副組長は駐日ソ聯代理大使スマタニン氏に對し談話を行つた結果ソ側は今

回の措置に關し冷凍船扣留事件に對する  
報復的手段に非ざる旨を聲明、事態の急  
速なる解決に努むべき事を約し直にソ聯  
政府に對し在函館ソ聯領事の種内出張不  
在中ルソ聯書記生を以て送込船査證書  
務を代理せしむる様署名資格の正式許與  
方を請訓した結果今曉に至り本國政府よ  
り査證書務を代理せしむる旨正式回訓が  
あつた、依つて濫用せる査證書務は急速  
に處理される事となり憂慮された重大事  
態に至らずして解決を見るに至つた、よ  
つて日魯漁業は直ちに滞船蛟龍丸外十二  
隻(漁夫一萬名)の出航を急ぎつゝある  
が渡航禁止の幹部、通譯、漁夫廿名(昨  
年度禁止者八名を含む)の解禁方につ  
いては目下外務當局を通じソ聯側と交渉中  
である、尙今回の事件に依つて日魯漁業  
の蒙つた滞船料、漁夫給料等は漁獲上の  
損害を別個として一日約五萬五千圓に上  
り之が損害賠償請求に關しては目下協議  
中である

▲査證問題情報部長談表【六三】カム

は又復延期の餘儀なきに至つた  
は又復延期の餘儀なきに至つた  
は又復延期の餘儀なきに至つた

日ソ聯代理大使に對し至急査證書務を處  
理される様重ねて折衝中である  
▲露水組合、査證促進を談話【六三】  
ソ聯側は函館領事館の査證書務處理の手  
不足を訴へ依然送込船出港に支障を來  
しつゝあるに鑑み十二日田中丸露水組合  
副組長は駐日ソ聯大使ステマニニ氏に嚴  
談し東本船蛟龍丸に對し速かに航海證  
明書を交付されし旨を要請した、その結  
果ス代理大使は直ちに在函館ソ聯領事代  
理ルソ聯書記生に對し蛟龍丸の航海證  
明書を發給せしむべく訓電を發する旨を  
約した

△情報部長談  
例年の通り目下北洋漁業の盛漁期を控  
え二萬人に上る我が漁夫は函館からカ  
ムチャッカの漁場に送込まれるのであ  
るが本年は此等多數漁夫の漁場送込船  
に對する航海證書の査證を營業者から  
函館にあるソヴェト領事に申込んだと  
ころ領事旅行中である等の理由により  
之を發給しない爲一時函館には此種の  
船が十數隻も滞船するの已むなきに至  
つた此送込船の問題は我方より交渉の  
結果漸く十一日から順次出帆し得ること  
となつたけれども例年よりは甚だしく  
遅延勝ちとなつて居る、然るにカム  
チャッカ沿岸に敢在する我方經營の漁  
場は多數に上り我條約上の權利たる漁  
業の經營に必要な各漁場間の通信連絡  
物資の補給、事故の防止其他緊急の必  
要に應ずる爲營業者はカムチャッカ東  
西兩海岸に各一隻の船を配すること、  
して居る之は我が權益の圓滿なる遂行  
上必要缺くべからざるものであつて條  
約上も認められて居り又過去十數年間  
に亘りソヴェト當局も何等問題とせず  
毎年支障なく實行されて來たのである  
が今回東海岸に向ふ右船蛟龍丸が査  
證を求めた處拒絶せられ在莫斯科帝國

大使館から腰々ソヴェト政府當局に交  
渉したが同當局は言を左右に託して之  
に應じないといふ實情である、依て十  
三日午後五時内外務次官はステマニニ  
ソ聯代理大使と會談し本件に付ソヴェ  
ト政府の猛省を促し速に査證方要請す  
るところがあつた今や一日を争ふ漁期  
の切迫を前にソヴェト當局が我方條  
約上の權利を無視し我が漁業權の行使  
に重大な支障を來さしめんとして居る  
のは我方として極めて重要視せざるを  
得ぬのである  
▲ソ聯側は査證を催す【六三】日魯漁  
業の北洋漁場東本船蛟龍丸に對する査  
證問題は十四日午前十時迄にソ聯駐日大  
使館より露水組合に何分の回答あるべき  
豫定となつてゐたところ、同時刻に至り  
ジルバソ聯大使館領事部長より田中丸  
副組長に對し「なほ未だ本國政府よりの  
回訓に接せず依て正午まで回答を待たれ  
たし」との電話があつた、依て露水組合  
及び日魯側が一應之を諒とし更に待機  
してゐたが約束の正午を過ぎて回答な  
く、組合側は午後數回に亘り電話をもつ  
てステマニニ駐日ソ聯代理大使に對し嚴  
重督促をなしたがソ聯側は依然本國政府よ  
りの回訓未着なるを以て今宵も回答を催  
されたと述べ我方より之の見申込み  
に對しては多忙を理由に應じ難しと拒絶  
し來つた爲同問題の解決は十五日に持  
越を餘儀なくされるに至つた、一方右に  
關しモスコウに於て十三日我が西參事官  
よりミノフ極東部長に對し電話を以て  
督促せるに對しては何等の回答がなかつ  
た由である、尙十四日午後函館より日魯

▲日魯滯船中三隻を査證【六二】日魯漁  
業送込船に對するソ聯側の査證拒否問題  
は十一日に至りソ聯領事代理署名に依  
つて解決を見ることとなつたが同日正午  
日魯函館營業所より日魯本社への電話に  
依れば滯船十三集中石狩丸、浦登丸は既  
に査證を了し同日出帆と決定、瀧山丸  
も同日出航を急ぎつゝあるが日魯側の滯  
船十三隻全部の即時出航要求に對し函館  
ソ聯領事代理ルソ聯書記生は査證書務  
處理の手不足を訴へ十一日中には前記三隻  
のほかは査證困難の旨を回答し來つた、  
尙東本船蛟龍丸に對しては本國政府よ  
りの訓令なきに就海證明書交付不可能  
の旨を通告し來つたよめ目下日魯側は駐

▲蛟龍丸の航海證明書發給拒絶【六三】  
ソ聯代理大使の確約により蛟龍丸外二船  
は十三日出港を豫想されてゐたところ同  
日午後一時日魯漁業函館營業所より同東  
京本社へ  
在函館ソ聯領事代理ルソ聯書記生は  
十三日に至り右蛟龍丸は單なる漁場行  
き送込船に非ずと主張、各地に廻航  
連絡を行ふ東本船船としての航海證明  
書は本國政府の訓令を待たずして發給  
し得ざる旨通告し來つた

旨電話があつた、依て日魯側ではソ聯が  
再びかゝる故意の出漁船出港遅延行為に  
出でた事に對し極度に憤慨同日午後二時  
田中丸露水組合副組長は駐日ソ聯代理大使  
ステマニニ氏を再度訪問談話を行つたが  
ソ聯側は蛟龍丸は管理船にして之が航行  
に關し條約上に何等の規定存せざる點を  
擧げ航海證明書の交付方については目下  
本國政府に請訓中なるを以て十四日午前  
十時迄に何分の回答をなすべき旨を述べ  
査證回避の態度に出たよめ蛟龍丸の出帆

▲日魯出航船の査證滯留【六三】函館日  
魯營業所より十五日夕刻日魯本社への入  
電によれば十五日の出航豫定船ドーバー

▲滯船の理由に應じ難しと拒絶  
し來つた爲同問題の解決は十五日に持  
越を餘儀なくされるに至つた、一方右に  
關しモスコウに於て十三日我が西參事官  
よりミノフ極東部長に對し電話を以て  
督促せるに對しては何等の回答がなかつ  
た由である、尙十四日午後函館より日魯

▲滯船の理由に應じ難しと拒絶  
し來つた爲同問題の解決は十五日に持  
越を餘儀なくされるに至つた、一方右に  
關しモスコウに於て十三日我が西參事官  
よりミノフ極東部長に對し電話を以て  
督促せるに對しては何等の回答がなかつ  
た由である、尙十四日午後函館より日魯

▲滯船の理由に應じ難しと拒絶  
し來つた爲同問題の解決は十五日に持  
越を餘儀なくされるに至つた、一方右に  
關しモスコウに於て十三日我が西參事官  
よりミノフ極東部長に對し電話を以て  
督促せるに對しては何等の回答がなかつ  
た由である、尙十四日午後函館より日魯

▲滯船の理由に應じ難しと拒絶  
し來つた爲同問題の解決は十五日に持  
越を餘儀なくされるに至つた、一方右に  
關しモスコウに於て十三日我が西參事官  
よりミノフ極東部長に對し電話を以て  
督促せるに對しては何等の回答がなかつ  
た由である、尙十四日午後函館より日魯

▲滯船の理由に應じ難しと拒絶  
し來つた爲同問題の解決は十五日に持  
越を餘儀なくされるに至つた、一方右に  
關しモスコウに於て十三日我が西參事官  
よりミノフ極東部長に對し電話を以て  
督促せるに對しては何等の回答がなかつ  
た由である、尙十四日午後函館より日魯

▲滯船の理由に應じ難しと拒絶  
し來つた爲同問題の解決は十五日に持  
越を餘儀なくされるに至つた、一方右に  
關しモスコウに於て十三日我が西參事官  
よりミノフ極東部長に對し電話を以て  
督促せるに對しては何等の回答がなかつ  
た由である、尙十四日午後函館より日魯

▲滯船の理由に應じ難しと拒絶  
し來つた爲同問題の解決は十五日に持  
越を餘儀なくされるに至つた、一方右に  
關しモスコウに於て十三日我が西參事官  
よりミノフ極東部長に對し電話を以て  
督促せるに對しては何等の回答がなかつ  
た由である、尙十四日午後函館より日魯

▲滯船の理由に應じ難しと拒絶  
し來つた爲同問題の解決は十五日に持  
越を餘儀なくされるに至つた、一方右に  
關しモスコウに於て十三日我が西參事官  
よりミノフ極東部長に對し電話を以て  
督促せるに對しては何等の回答がなかつ  
た由である、尙十四日午後函館より日魯

丸、勝泳丸は査證を了し午後五時半出航、第二大運丸はオハ行の査證が必要なので十六日に出航繰越しとなつた、従つて十六日は新東丸、第一及第三雲洋丸の三隻出航豫定の處若第二大運丸は十六日に出航延期となつたため都合四隻の査證出航方を函館ソ聯領事代理に對し要求せるに對しソ側は査證事務處理の不足を理由として三隻以上の査證不可能なる旨通告し來つたので第三雲洋丸の出航は十七日に延期の餘儀なきに至つた

▲大成丸監視船に拿捕さる【六六】十六日午前日魯漁業函館營業所より東京本社へ入電に依れば十五日朝太平洋漁業の一獨航船網中をソ聯監視船が威嚇の上オリガ方面へ曳航せらるしとの偵船よりの報告あり、時を移さず社船桐丸、松丸等を派し追跡捜査せしめつゝあるも消息不明なり、午後一時迄の各船の報告を綜合するに拿捕された獨航船は神武丸所屬大成丸(廿二噸、宮城縣鈴木清水郎)と見られその位置は北緯五四・二三、東經一六一・一九(カムチャツカ東海岸オリガ岬南方十一哩の地點)と推定されると

▲ソ聯の不法壓迫重なる【六六】日魯漁業東本船船長丸査證延期問題は我方の嚴重督促にも拘らずソ側は本國政府よりの回訓未着を理由に十六日午前中は何等の回答をなさず、我方を極度に憤激せしめて居る折柄十六日午前別項の如く太平洋漁業沖取獨航船が十五日突如ソ聯監視船に拿捕曳船されたとの入電があり尙本日日出航第二大運丸乗船外事務係野武氏に對し又復渡航を禁止するに至り之を以て本年に於ける渡航禁止者は十四名の多き上ることとなつた

▲露水組合評議員會【六六】露領水産組合では十六日午後四時半丸ビル事務所にて緊急評議員會を開催、田中丸副組長より本船船査證の件につき報告慎重協議の結果

本件に關し組合理事者の探りたる措置を是認し従來の方針を堅持邁進する様組長に一任する

▲日魯、漁場への浸込み殆ど不能【六三】ソ聯の我が北洋漁業に對する作爲的妨害行動は毎日に募りつゝあるが廿日朝現地カム河に寄港した海光丸よりカム河は近年にない大漁にて空糶至急脱送せよとの電信を受信した日魯函館出張所では小樽より空糶を満載して廿日カム河北方に至りウカ漁場へ向ふこととなつてゐた光幸丸をカム河へ寄港せしむべく荷揚場變更方を函館領事館に申請する爲廿日午前領事館にパウロイツエフ氏を訪問したところ同氏は不法にも面會を拒否したのみか秘書を通じ光幸丸の荷揚場變更は浦鹽稅關の指令が無くては出来ぬとの回答を爲した、従つて光幸丸の出帆は浦鹽よりの返電を待つこととなり少くとも二日間を要し急場間に合はぬので日魯漁業では更に代船にて所要の空糶を送りたき旨をソ聯函館領事館に出たるに對し書類は五日前に出して貰はねば査證使用する物資の輸送は殆んど不可能となつた

▲掘内次官嚴重抗議【六七】スマターニ駐日ソヴェト代理大使は十七日午前十時外務省に堀内次官を訪問、北洋漁業駁龍丸の航海證書の査證問題に關し會談を遂げたが、スマターニ代理大使は本國政府の回訓未着のため査證を即時なすことは不可能であると述べ、これに對し堀内次官は漁期の切迫せる今、かくの如きソヴェト政府の誠意を缺く態度は甚だ遺憾の極みである

▲査證拒否問題三省協議【六七】蛟龍丸査證問題に關するソヴェト側の態度は甚しく不信を極め漁期の切迫と共に最早や遷延を許さざる事態に立到つたので今後ソヴェト側の出様如何によつては斷乎たる態度に出づることを決意するに至つた即ち十七日午後外務、海軍、農林等の三省關係者は外務省に參集し重要協議を重ねた上期限付回答要求或は自由出漁等の最後の手段につき慎重協議を遂げるといふたが今後とも隨時連絡を採り萬全の方策を講ずる方針である

▲權益擁護に實力發動【六三】北洋漁業蛟龍丸の査證問題に對するソヴェト側の不法態度に關しては廿日午後外務省に海軍、農林兩省關係官參集、三省間に協議を重ねるところあつたが

元來北洋漁業は條約上の正當なる我が權益であり、本船船長蛟龍丸の査證は條約上ソ側が當然付與すべき性質のもので、査證を拒否すべき何らの根據もなくソ側の條約無視の不法行為であつてソ側にして飽くまで査證拒否の態度に出づる上は我方としても權益擁護のため實力による出漁を斷行するの他なし

▲日魯も自由出漁を決意【六三】日魯漁業東本船船長蛟龍丸に對するソ聯側の査證拒否問題に關し政府は廿日の外務、海軍農林關係三省會議に於て一兩日中に回答を待ち、之に最後の反省の機會を與へることとなつた

▲日魯も自由出漁を決意【六三】日魯漁業東本船船長蛟龍丸に對するソ聯側の査證拒否問題に關し政府は廿日の外務、海軍農林關係三省會議に於て一兩日中に回答を待ち、之に最後の反省の機會を與へることとなつた

▲權益擁護に實力發動【六三】北洋漁業蛟龍丸の査證問題に對するソヴェト側の不法態度に關しては廿日午後外務省に海軍、農林兩省關係官參集、三省間に協議を重ねるところあつたが

▲日魯も自由出漁を決意【六三】日魯漁業東本船船長蛟龍丸に對するソ聯側の査證拒否問題に關し政府は廿日の外務、海軍農林關係三省會議に於て一兩日中に回答を待ち、之に最後の反省の機會を與へることとなつた

▲日魯も自由出漁を決意【六三】日魯漁業東本船船長蛟龍丸に對するソ聯側の査證拒否問題に關し政府は廿日の外務、海軍農林關係三省會議に於て一兩日中に回答を待ち、之に最後の反省の機會を與へることとなつた

▲日魯も自由出漁を決意【六三】日魯漁業東本船船長蛟龍丸に對するソ聯側の査證拒否問題に關し政府は廿日の外務、海軍農林關係三省會議に於て一兩日中に回答を待ち、之に最後の反省の機會を與へることとなつた

▲日魯も自由出漁を決意【六三】日魯漁業東本船船長蛟龍丸に對するソ聯側の査證拒否問題に關し政府は廿日の外務、海軍農林關係三省會議に於て一兩日中に回答を待ち、之に最後の反省の機會を與へることとなつた

▲日魯も自由出漁を決意【六三】日魯漁業東本船船長蛟龍丸に對するソ聯側の査證拒否問題に關し政府は廿日の外務、海軍農林關係三省會議に於て一兩日中に回答を待ち、之に最後の反省の機會を與へることとなつた

▲日魯も自由出漁を決意【六三】日魯漁業東本船船長蛟龍丸に對するソ聯側の査證拒否問題に關し政府は廿日の外務、海軍農林關係三省會議に於て一兩日中に回答を待ち、之に最後の反省の機會を與へることとなつた

▲日魯も自由出漁を決意【六三】日魯漁業東本船船長蛟龍丸に對するソ聯側の査證拒否問題に關し政府は廿日の外務、海軍農林關係三省會議に於て一兩日中に回答を待ち、之に最後の反省の機會を與へることとなつた

▲日魯も自由出漁を決意【六三】日魯漁業東本船船長蛟龍丸に對するソ聯側の査證拒否問題に關し政府は廿日の外務、海軍農林關係三省會議に於て一兩日中に回答を待ち、之に最後の反省の機會を與へることとなつた



**十九府縣監査九月より實施**

▲十九府縣監査九月より實施

▲大監督 地方行政の實狀農村匡救事業の進捗狀況、地方自治體の業績監査を主として一府縣約二週間の豫定で書記官一、事務官二、理事官一、屬四、計八名を以て左記府縣を監査する、秋田山口、熊本、東京、六大都市の一つ

一 實情監査 主として府縣の財政狀況國民精神總動員運動の經過統後施設其他時局に關する問題等の實情調査を目的として約二、三日の豫定で書記官一事務官若くは理事官一、屬一、計三名を以て左記府縣を監査する、茨城、長崎、長野、富山、香川

一 大局的監査 主として府縣の人事行政、財政狀態の動態的調査を目的として一府縣約二日間の豫定で次官、局長事務官一、屬二、計五名を以て左記府縣を監査する、山形、新潟、埼玉、栃木、大阪、和歌山、岐阜、福岡、京都愛知



都市計畫主任官會議

【六六】内務省計畫局では時局に即應せる都市計畫の整備と防空施設の完備に依る國土防衛を主眼として都市行政に關する諸般の具體的方針を樹立することとなり、十六日午前九時卅分より本省第一會議室に全國都市計畫主任官會議を開催、中央と地方との間に隨意なき打合せを遂げた

木戸厚相車中談

【六七】木戸厚相は廿一日新潟で開催の全國方面委員大會出席を機に新潟營下の傷痍軍人慰問、農村視察等をおかね廿日午後十時卅五分上野驛發の列車で新潟に向つたが車中左の如く語つた

近衛内閣は對支根本方針の遂行に萬全の對策を講ずるため最近に内閣の改造を斷行し更に關係閣僚會議を随時開いて當面の對支問題に遑算なきを期することとなつたが所謂五相會議等と云ふ呼び方は適當でない、政府の露に決定した對支根本方針には今の處何等變更を加へる必要はなく萬一今後の戦局の推移に依つてこの會議で對支方針に重大な變更を必要なりと認めた場合にはその決議に基いて更に閣議決定の必要なことは云ふまでもないことである、政府が官吏制度の改革を初め今日迄世間に傳へられてゐる内政改革問題につきその實現が思ふやうに行つてない等と非難する向もあるやうだが、この重大時局に當つて豫め前もつて政策を理論的に決めてかゝつて之を是非速急に實行しなければならぬと云ふ必要は毫もないこと、なんと云つてもいまだ

府の最も重大な問題は對支問題にあるのであるからこの解決に全力を傾注してこれを中心として内外諸政策の問題もその必要に即應し緩急の度合を考慮して必要があれば理窟を抜きにしてどうん／＼實行に移すことが必要である、

事變の軍事扶助も既に約一億圓に近い金を支出してゐるが、今後一層の徹底強化を圖りたい、又傷痍軍人の保護對策も新設の傷兵保護院に於て本庄總裁以下首脳部が熱心に仕事をして豫期以上の好成績を擧げてゐるがこれ等統後關係事業については後方勤務の強い決意を以て粉骨奉公を續けて行く決心である、労働問題は時局に鑑み非常に重要性が加はりつゝあるので、労働行政に根本的再検討を加へ労働の完全なる團結を基礎として産業報國の實を擧げ得るやう目下全面的に具體策を練り新しい定義の下に労働力の培養と産業平和を眼目とした新しい労働組合法の制定につき折角研究調査を進めてゐる、この場合資本家の自肅自戒が最も必要で資本家に横暴なことをさせないやうその取締については最も苦心を要する點だ、この他時局に鑑み労働力の培養需要調節等のため労働者の登録制度をも是非實現させたいと思つてゐる、又労働争議調停法はもつと活用の出來得るやう改正したいと思つてゐるし、更に労働時間の制限、最低賃銀制の確立等戦時並に戦後の労働行政に違算のないやう目下労働對策の全般の問題につき根本的再検討を續けてゐる

厚生行政の積極化協議

【六八】木戸厚相は十一日午後一時より

廣尾の官邸に廣瀨次官、岡田傷兵保護院副總裁、進藤保險院長官外各局部長を招致し、專任厚相としての初省議を開き、厚生行政の積極策について協議を行つたが席上今後毎週一回省議を開くことを申合せた

▲厚生三委員會設置【六九】厚生省では廳内事務局の連絡緊密化を圖るため今回厚生行政に關する委員會、物價對策委員會、生活改善委員會の三機關を設置し之に體力、豫防、衛生、社會、労働の各局の關係課長が参加しそれぞれ共通事務の連絡及意見交換を行ふ事になつた

傷兵保護院顧問參與發令

【七〇】傷兵保護院では傷兵保護事業の完備を期するため豫て官制による顧問五名、參與十五名及び専門委員の銜例を行つてゐたがこの程關係各廳顧問官及び學術識識深き各方面の權威者中より左の如く人選を完了し廿日發令した

- △從二位勳一等功三級男侍奈良武次
- △正三位勳一等功二級野村吉三郎
- △正二位勳一等功公卿德川家達
- △從三位勳二等長與又郎
- △從三位勳五等結城豐太郎

傷兵保護院顧問被仰付

- △法制局參事官森山銳一
- △企畫院部長中村敬之進
- △陸軍中將阿南惟幾
- △陸軍中將小泉親彦
- △海軍少將清水光美
- △海軍軍醫中將高杉新一郎
- △厚生省社會局長山崎謙
- △從三位勳一等功五級浦
- △從四位勳一等功阿賀
- △從四位勳三等吉田茂
- △從四位勳三等佐野利器
- △從四位勳三等赤木朝治
- △從四位勳四等北島多一
- △從五位勳四等前田多門
- △從五位勳五等齋藤桂之助

傷兵保護院參與被仰付  
△正五位勳四等高木憲次  
△從四位勳四等古瀬安俊  
△從四位勳三等功五級梅澤銀造  
△從五位勳三等及川源七  
△從五位勳三等多田武雄  
△從四位勳四等今宿次雄  
△正五位勳四等原田武  
△正五位勳六等勝保稔  
△從五位勳五等上原秋三  
△從五位勳四等須賀都美次  
△從五位勳淡路圓治郎  
△從五位勳四等中島晴彦  
△正六位勳四等河越重定  
△從五位勳清家正  
△豐原又男  
△渡邊政徳  
△陣岐義等

傷兵保護院專門委員被仰付  
▲保積立金運用委員會  
【七一】厚生省保險院では十三日午前十時より省内に昭和十三年度第二回簡易生命保險積立金運用委員會を開催、會長木戸厚相を初め船田法制局長官、羽生内務伊東文部、井野農林、村瀬商工、小野遞信、廣瀨厚生各次官、進藤保險院長官其餘の他各民間委員出席本年度第二回簡易生命保險積立金貸付内定の件外三件を審議左の如き事項を議決し同十一時四十分散會した

議決事項

- 一、自作農創設維持資金貸付額一千五百萬圓
- 一、自作農資金以外の公共團體に對する貸付金額 七百廿四萬四千圓
- 一、事業別件數並に金額は左の如くである

- 【單位圓、括弧内は件數】
- 【保險積立金】
- △小賣市場(一)一八、六〇〇△實費診療事業(一)一八、〇〇〇△公立結核療養所(一三五、〇〇〇△公設實厩(一)一〇、〇〇〇△畜産共同施設(一)三、〇〇〇△住宅(三)一六五、〇〇〇△傳染

病院(二)二〇六、六〇〇△下水道(三)一四〇、九〇〇△小學校(一六)七三三、二〇〇△水道(一)八二四、三〇〇△道路(一〇)八八五、五〇〇△河川改修事業(三)一九、四〇〇△港灣修築事業(七)九三二、〇〇〇△三等郵便局舎(一)一五、四〇〇△公立中等學校(四)二四六、五〇〇△各種公共事業(主として災害復舊關係)(一)九八三、八〇〇

【年金積立金】 △公設火葬場(一)一〇〇〇〇△水道(一)七三三、〇〇〇△道路(一)九〇、〇〇〇△港灣修築事業(一)八八、〇〇〇△公立中等學校(一)六一五、〇〇〇△埠頭陸上設備(一)三六六、二〇〇

労働争議調停會談

【七二】労働争議調停事務打合せ會議は廿日午前九時より厚生省に開催、全國各府縣調停官六十餘名參集、成田労働局長の訓示あつて後、指示事項につき會議を進めたが、労働關係調整方策について厚生省案を未だ手摺しとする意見が相當に出た外、現在警察部工場課に關する調停官だけでは不十分であるから調停課或は勞務課の如き課を新設すべしとの希望があつた午後五時十分散會した

★東京府市

東京市會官選部長案に反對  
【七三】東京市會官選部長案に反對氣勢を揚げた東京市會は十一日午後六時五十二分一旦開會直ちに休憩、實行運動を都制委員會を中心に行ふか正副議長を加へた市會全體を實行委員として進むかに就いて協議したが意見の一致を

病院(二)二〇六、六〇〇△下水道(三)一四〇、九〇〇△小學校(一六)七三三、二〇〇△水道(一)八二四、三〇〇△道路(一〇)八八五、五〇〇△河川改修事業(三)一九、四〇〇△港灣修築事業(七)九三二、〇〇〇△三等郵便局舎(一)一五、四〇〇△公立中等學校(四)二四六、五〇〇△各種公共事業(主として災害復舊關係)(一)九八三、八〇〇

見ず紛糾を重ね同八時五十分漸く再開日  
程に入り都制委員長倉持忠助氏より運動  
の経過に就いて詳細なる報告があり續い  
て小橋市長の官選都長反対の意見發表が  
あり左の如き首相、内相宛の意見書を可  
決し午後九時廿五分散會した

△意見書

自治制發布五十周年記念に當り畏く  
も優渥なる勳語を拜し恐懼感激に堪えず  
茲に謹みて聖旨を奉戴し益々自治の振興  
發展を期せんとす、此の秋に際し政府は  
東京都制の實施を企圖せらるる誠に欣快に  
堪えざる所なり、東京市會は現東京府の  
地域を以て都の區域とし都長は公選たる  
ことを前提としたる東京都制を實施し依  
つて以て自治の根柢を確立すると共に速  
かに六百萬市民に對する二重行政の撤廢  
せられんことを切望す、右市制第四十六  
條に依り意見書提出候也

昭和十三年六月十一日 東京市會議長

▲小橋市長首相訪問【六三】小橋東京市  
長は十五日午前十一時首相官邸におい  
て近衛首相と會見、去る十一日の市會にお  
いて議決せる都長官選反対の意見書を手  
交し都制案の取扱について種々懇話した

▲一市三都區制に反対【六二】東京都制  
案實施に伴ふ八王子市、南、北、西多摩三  
郡の機構を如何にすべきかを協議するた  
めの府下都制委員會は十八日午後三時か  
ら立川町尋高講堂に開會、關係代議士、

府會議員、市町村長等六十餘名出席協議  
の結果、區制には絶對反対し現在同様の  
特別市町村機構をそのまゝにして置くべ  
しとの意見に一致、その旨申合せて午後  
五時散會した

區役所間に非常同報電話開通

【六七】東京市は非常時の場合市區間の  
訓示、命令、通報の迅速正確を期するた  
め市役所と卅五區役所間に同報電話を架  
設中であつたが十七日開通した

昭和十二年東京市動態人口

【六八】東京市統計課で調査した昭和十  
二年中の人口動態が次の如く十八日發表  
されたが出生率の大減少が目ざされてゐ  
る

△婚姻—昭和十二年の婚姻数は四萬八千  
七百八十五組一日平均卅四組の割合、  
前年より九千七百七十二組の大激増であつ  
た、離婚は三千六百卅三件一日平均十  
件前年より百六十五件増加した

△出生—昭和十二年中の出生数十三萬二  
千六百五十二人内男兒六萬七千五百八  
十五人女兒六萬五千六百六十七人前年比  
して六千六百一人の減少である、過去  
十年間の出生数を見ると昭和三年人口  
四百六十萬の時出生十三萬三千四百人  
あり人口一千につき二・八九九であつ  
たものが昭和十二年人口六百廿七萬四  
千人で十三萬二千六百五十二人の出生  
で一千人につき二・一四の割合であ  
り十年間に實に出生率が一千人につき  
七・八五の激減を示したことは注目す  
べきである

△死亡—昭和十二年中の死亡者は八萬三  
千五百二十二人内男四萬四千二百人女三萬  
八千八百五十二人で前年比し二千二百  
十六人の増加である、昭和三年の死亡  
率は一千人につき一・六九五で昭和十  
二年の一・三・二四に比べると死亡率も  
三・七一を減少してゐるのは衛生施設  
の改善と科學の進歩の賜物であらう

△自然増加—死亡と出生の差増は四萬九  
千六百人前年に比し出生の減少と死亡  
者の増加により八千八百十七人の減少  
である

▲市居住者の面白い統計【六九】東京市  
統計課で昭和十年十月の國勢調査の際特  
に政府の認可を得て市民の來住者と原住  
者一時現在者の調査を行つたが其結果が  
十六日發表された、調査當時の東京市人  
口が五百八十四萬八千九百十七人であつ  
たが此の中で東京市で生れて永住してゐ  
る原住市民が二百五十六萬四千四百九十  
三人、市外から轉住して來た外來市民は  
三百卅三萬九千九百七十二人で全體の五  
十五パーセントを占めてゐるので、所謂  
江戸つ子より流れ込んだ田舎者の方が數  
に於ては優勢な譯である、一時現在者は  
四萬四千四百五十二人で國勢調査當日東  
京にゐた人達は物の數ではない、更らに  
來住者の中で東京で生れて一旦市外に住  
み再び市へ歸つた歸來者は來住者中に十  
六萬六千八百八十五人が含まれてゐる、來  
住者を出生縣別に見ると埼玉縣生廿五萬  
三千七百九人で斷然トップ、第二位は千  
葉縣生の廿四萬一千四百三十一人、三位  
は新潟縣生廿三萬四千四百廿七人、四位は  
茨城縣生廿萬七千六百八十七人で、十萬  
以上の縣は栃木、神奈川、長野、福島、  
群馬、静岡の諸縣、九州では福岡、鹿児島  
生れ、中國では廣島縣近畿では三重、大  
阪、京都生れが多い、來住の年齡別で見  
ると十四歳で東京へ來た者十八萬二千二  
百七十六人、十八歳の者十六萬四千四百  
廿三人、廿歳の者十六萬二千八百五十三  
人、續いて十七歳、十九歳、廿一歳の順  
序である、來住者の男女の比率は女一〇  
〇について男一一・一五の割合となり、男の



貯蓄獎勵委員會

▲貯蓄獎勵答申起草委員會設置【六四】大  
藏省では十四日午前十時より藏相官邸に  
國民貯蓄獎勵委員會特別委員會を開催、  
諮問案たる「國民貯蓄の増加を計るため  
この際とるべき有効適切な方策如何」  
に對する答申案作成のため各委員より懇  
切なる意見の開陳あり、起草委員を擧げ  
て之等の意見を取りまとめ答申案を作成  
することに決定し午後一時半散會した起  
草委員の氏名左の如し

△委員長 津島壽一 △委員 太田正孝  
石渡莊太郎、廣瀬久忠、下村宏、香坂  
昌康、森廣藏、高橋龜吉

▲小委員會答申案を決定【六六】大藏省  
では十六日午後二時半より藏相官邸に國  
民貯蓄獎勵委員會の小委員會を開催、諮  
問案に對する答申案の起草案を作成した

▲貯蓄獎勵答申案作成【六七】大藏省で  
は十七日午前十時より藏相官邸に國民貯  
蓄獎勵委員會特別委員會を開催左の如き  
答申案を決定した

△答申案  
第一 貯蓄獎勵方針 皇軍將兵の百戰健  
闘克く赫々たる戦果を收むと雖も事變

の終局は今尙豫測を許さず、而も現下  
の國際情勢は益々複雑を加ふ、國民は  
此の際深く時局の重大性を認識し、物  
心兩方面の總動員態勢を具現し堅忍持  
久の精神を以て舉國一致時艱の克服に  
邁進せざるべからず、銃後國民の責務  
は事變目的の遂行に必要な資金及物  
資の調達に遺憾なからしむるに在り、  
而して戦費調達の爲發行せらるべき國  
債の消化に必要な資金並に生産力擴  
充に要する資金は今後尙巨額に上る見  
込なるが是等の資金は國民が勤儉力行  
其の經濟生活を極力緊縮し依て生ずる  
餘剰の貯蓄に俟つての外なし、況や巨額  
なる政府資金の支拂に依り生ずる國民  
の所得が消費に振向けらるゝに於ては  
物資の不足、物價の騰貴を激成し輸出  
力を減殺し軍需の供給にも支障を來  
し、延ては國民經濟の運行を阻害し、  
國民生活に壓迫を加ふる等銃後の財政  
經濟に重大なる悪影響を及ぼすに至る  
べし、故に此の際國民舉げて貯蓄の増  
加に努むるは事變目的の遂行上絕對に必  
要なものと謂はざるべからず、依て左  
記方針に依り國民全般に時局の認識を  
深からしめ、國民の熱誠なる自發的協  
力を求め愛國的の一大國民運動を起し  
以て所期の目的を達成すべきものとす

一 貯蓄の増加は國民各自の努力の集  
積なるを以て國民をして擧つて時艱  
を分擔せざるべからざる所以を理解  
せしめ堅忍持久貯蓄の増加に努むる  
こと

二 國民をして貯蓄の實行に努めしむる  
爲には時局の重大性を認識せしむる  
の要あるを以て此の際財政經濟の實

情等を出來得る限り國民に周知せしむること  
三 貯蓄の増加を圖る爲には國民は特に勤勉努力積極的に収入の増加を圖るべきこと  
四 貯蓄の實行は物資の消費節約と表裏の關係に在るを以て一般物資の消費節約を圖り特に軍需關係品、輸入品等に付ては極力消費の節約を圖ること、尙一般物資の消費節約に付ては地方の實情に應じ具體的方策を樹立すること

五 貯蓄の増加を圖る爲には國民をして各自生活の改善、消費の合理化を工夫せしめ其の實行を容易ならしむる爲地方の實情に即したる生活改善運動を促進すること、政府は右の目的を達成する爲速に適當なる措置を講ずること  
六 銀行會社工場及諸團體は一層冗費の節約、經營の合理化、不急支出の繰延を圖り餘剰を貯蓄すること  
七 貯蓄獎勵に當りては各地方に於ける政府資金の支拂状況其他都市及農山漁村の經濟狀態の實情等を充分考慮し時局に因り所得の増加せる方面に特に力を注ぎ有効切なる方策を講ずること  
八 貯蓄獎勵は内地のみならず外地及本邦と經濟上特に密接なる關係にある地域にも之を及ぼすに非ざれば其の効果を究りし難きを以て内地以外に於ても趣旨の普及徹底及貯蓄の實行に努むる様必要なる措置を講ずること  
九 貯蓄組合は國民貯蓄運動の核心を

爲すものなるを以て其の健全なる發達を期する爲自主的監督を嚴重ならしむると共に關係官廳に於ても其の指導に萬全を期すること  
一〇 國民一般に從來行ひ來りたる程度の貯蓄の外出來得る限り貯蓄を増加せしむること、特に事變前に比し所得の増加したる者は其の増加所得の全部を出來得る限り貯蓄に向はしむること  
一一 貯蓄は郵便貯金、銀行貯金、貯蓄銀行貯金、金銭信託、信用組合貯金、無盡掛金、各種保險、郵便年金等の金銭貯蓄、國債其他の有價證券投資等確實なるものならば如何なる方法に依るも可なること  
一二 右の貯蓄の目標額は大體今後一年間に約八十億圓程度とすること、但し政府資金の支拂其他の經濟狀況等に依り増減すること

▲豫算節約附帶決議【六・三】大藏省では廿日午後二時半より閣相官邸に於て國民貯蓄獎勵委員會の總會を開き即報の諮問案に對する答申案を可決したが、之に基き國民貯蓄の趣旨普及並に貯蓄實行に關する具體的方法を調査審議せしむるため特別委員を設け、同委員には先の答申案の起草作成に當つた特別委員(委員長津田壽一氏)が當ることになった、尙國民貯蓄獎勵委員會は政府に對し今回の貯蓄獎勵の實効を擧ぐるためには中央地方を通じ昭和十四年度豫算は勿論、現に施行中の豫算に就ても極力經費の節約に努め以て國民に其の範を示す要あることを認むる旨の附帶決議を行つた

【六・三】大藏省では廿日臨時軍事費特別會計を除く十三年度純計豫算を發表したがそれによると歳入六十三億二千八百廿四萬五千圓歳出六十億九千二百四十七萬五千圓であつて十二年度純計豫算に比し歳入は三億三千八百八十五萬七千圓の増、歳出は二億八千九百六十五萬六千圓の増に當つてゐる、しかして右純計豫算は臨時軍事費特別會計を除く一歳、特別兩會計より夫々重複勘定を控除したる上臨時軍事費特別會計關係の經費にして他會計に跨るものを除算し更に其内より國債整理基金特別會計に於ける償還額を差引したるものであつて臨時軍事費を除く十三年度の實質的豫算を示すものである、なほ十三年度純計豫算として十二年度に比し相違する要點は除算したる臨時軍事費が十二年度は廿五億圓であつたが十三年度は四十八億五千萬圓の巨額であつたこと、及び十二年度は國債借替償還額が廿九億圓を算したるに反して十三年度は其が全然ない事等である、即ち十三年度歳入出豫算純計内譯左の如し(單位千圓)

△歳入

一 一般會計歳入豫算總額	十三年度	十二年度
特別會計歳入豫算總額	三,四三三,三三三	三,四三三,三三三
合計	一六,三九八,四四四	一六,三九八,四四四
右の内除除額	三,一七七,七七八	三,一七七,七七八
差引豫算純計額	一三,二二〇,六六六	一三,二二〇,六六六
右の内除除額	一,三〇四,〇〇〇	一,三〇四,〇〇〇
再差引改豫算純計額	一二,九一六,六六六	一二,九一六,六六六

右改豫算純計額中より國債整理基金特別會計における米穀證券借換償還額及蠶糸證券借換償還額

計 一,九八八,八八八 四,八七三,二二二

を差引くときは實質上純計額 六,九二八,七七八

△歳出

一 一般會計歳出豫算總額	三,四八八,八八八
特別會計歳出豫算總額	三,四八八,八八八
合計	六,九七七,七七八
右の内除除額	三,一七七,七七八
差引豫算純計額	三,八〇〇,〇〇〇
右の内除除額	一,三〇四,〇〇〇
再差引改豫算純計額	二,四九六,〇〇〇

右改豫算純計額中より國債整理基金特別會計に於ける米穀證券借換償還額及蠶糸證券借換償還額

計 一,九八八,八八八 四,八七三,二二二

を差引くときは實質上純計額 六,九二八,七七八

△歳出

一 一般會計歳出豫算總額	三,四八八,八八八
特別會計歳出豫算總額	三,四八八,八八八
合計	六,九七七,七七八
右の内除除額	三,一七七,七七八
差引豫算純計額	三,八〇〇,〇〇〇
右の内除除額	一,三〇四,〇〇〇
再差引改豫算純計額	二,四九六,〇〇〇

如く第二豫備金支出を決定、動裁を経て十八日官報を以て公示した(單位圓)

一 第一師團司令部被服庫  
其他火災復舊及新營費 七八,二〇〇  
二 岩鼻火藥製造所火藥機發被倉建  
物其他復舊及應急諸費 一八六,〇〇〇  
▲徵發馬補充促進費【六・三】政府は事變の進展に伴ひ馬匹の徵發頭數が著増したため農業期における農業勞力の補給と軍馬資源の保持に關し適切な施設を講ずる必要を認め、農林省所管に於て徵發馬補充促進費三八二,一九八〇圓を第二豫備金より支出することに決し動裁を経て十七日官報を以て公示した

四月末國庫現計  
【六・三】大藏省發表による本年四月末現在國庫現計は(單位千圓)

一 歳入	本年四月末	前年同期比較増
經常部	一,四五二,四四四	三〇九,五〇〇
臨時部	七五五,三三三	五八,八〇〇
合計	三,三〇七,七七七	三六八,三〇〇
一 歳出		
經常部	一,四五二,四四四	八九,一〇〇
臨時部	一,〇〇〇,〇〇〇	二七〇,二〇〇
合計	二,五五二,四四四	一一六〇,三〇〇

であつて其中の普通歳入の主なる内譯については見るに前年同期に比し租稅收入は二億八千九百萬圓、官業及官有財産收入は一億八千九百萬圓、臨時利得稅は四千七百萬圓を夫々増加し又印紙收入は五十萬圓日本銀行納付金は五百萬圓を夫々減少した、尙租稅收入の如きは地租雜物消費稅、鹽稅、營業稅を除き各稅共に増収を示し、軍需工業其他時局産業の好調と臨時租稅増徴法施行による増稅收入の實績とを反

【六・三】政府は陸軍省所管に於て左記の

第二豫備金支出

【六・三】政府は陸軍省所管に於て左記の

第二豫備金支出

【六・三】政府は陸軍省所管に於て左記の

第二豫備金支出

【六・三】政府は陸軍省所管に於て左記の

第二豫備金支出

【六・三】政府は陸軍省所管に於て左記の

映して總收入額實に十二億四百萬圓といふ未曾有の巨額に達した、即ち普通歳入の主なる内譯左の如くである(單位千圓△印は減)

所得	本年四月末	前年同期比
所得稅	五、七〇〇	較増減
地稅	五、六〇〇	七、〇〇〇
營業收益稅	〇、〇〇〇	一、七〇〇
資本利子稅	三、三〇〇	三、三〇〇
法人資本稅	六、三〇〇	六、三〇〇
相續稅	〇、〇〇〇	二、五〇〇
礦業稅	五、八〇〇	一、〇〇〇
外貨債特別稅	二、七〇〇	二、七〇〇
酒稅	三、〇〇〇	三、〇〇〇
清涼飲料稅	四、七〇〇	五、〇〇〇
砂糖消費稅	七、〇〇〇	八、〇〇〇
織物消費稅	六、〇〇〇	六、〇〇〇
揮發油稅	六、〇〇〇	六、〇〇〇
取引所稅	〇、〇〇〇	一、〇〇〇
有價證券移轉稅	二、〇〇〇	二、〇〇〇
關稅	一、〇〇〇	一、〇〇〇
噸稅	三、七〇〇	三、七〇〇
營業稅	一、〇〇〇	一、〇〇〇
兌換銀行券發行	一〇〇	一〇〇
合計	三六、一〇〇	三六、一〇〇
一 印紙收入	三、七〇〇	△ 五〇〇
一 官業及官有財產收入	八、〇〇〇	△ 一、〇〇〇
一 日本銀行納付金	九、六〇〇	△ 五、三〇〇
一 臨時利得	〇、〇〇〇	〇、〇〇〇

事件公債四億圓發行

【六二五】(大藏省発表)政府は六月十五日支那事件公債を預金部引受に依り五千萬

圓、日本銀行引受に依り三億五千萬圓、合計四億圓を發行し日本銀行引受の内一部を全國の各郵便局より賣出した、尙之が要項は左記の通りである

△國債名稱 三分半利國庫債券(號)

△發行額 額面四億圓△發行日 昭和十三年六月十五日△償還期限 昭和卅

年十月一日迄(十七年三ヶ月)△發行價格 額面百圓に付九十八圓△額面金額種類 廿五圓、五十圓、百圓、五百圓、千圓、五千圓、一萬圓及び十萬圓

の八種(但し右の内廿五圓乃至千圓の五種に限り之を郵便局より賣出するものとす)

△利率 年三分五厘△利廻歩合 複利三分六厘五毛、單利 三分六厘八毛△郵便局賣出期間 自昭和十三年六月十五日至同年六月卅日

【六二七】(大藏省発表)六月廿日支拂期日の還差證券(第一回)百七十七萬圓は左記要項の通り之を借換發行することに決定した

△證券の名稱 還差證券(第二回)△發行額 額面百七十七萬圓△割引歩合 日歩六厘四分の三△發行日 昭和十三年六月廿日△支拂期日 昭和十三年九月廿六日△發行方法 日本銀行引受

米券借換發行

【六二七】(大藏省発表) 六月廿日支拂期日の米穀證券第七十六回二億三千二百萬圓は内六百萬圓を現金償還し殘額二億二千六百萬圓は左記要項の通り之を借換發行することに決定した

△證券の名稱 米穀證券(第八十回)△發行額 額面二億二千六百萬圓△割引歩合 日歩六厘四分の三△發行日 昭和十三年六月廿日△支拂期日 昭和十三年九月廿六日△發行方法 日本銀行引受

實業工場技術者調査

【六二五】陸軍では十七日附官報を以て「工場又は事業場に於ける特種技術者調査に關する件」の省令を公布した同調査は資源調査法第一條に基くもので從來も毎年同様の調査を陸軍で行つて居たものであるが今回支那事變下に於て特に民間工場に於ける特種技術者の數、素質等を一層明確にし、人的資源の調査に遺憾なからしめるため實施することになつた、省令の内容は左の如し

△省令(陸軍省令第廿二號)

資源調査法第一條の規定に依る特種技術者調査に關する件左の通定む

第一條 本令に於て特種技術者と稱するは陸軍の兵役に在る工場又は事業場の従事者にして別に定むる資格標準に該當するものを謂ふ

前項の資格標準は之を工場又は事業場の事業主に指示するものとす

第二條 陸軍大臣の指定する工場又は事業場の事業主は別に指示する所に依り當該工場の特種技術者に就き調査し報告書を作製して陸軍大臣に提出すべし

第三條 前條の規定に依り報告したる事項に異動を生じたるときは別に指示する所に依り當該工場又は事業場の事業主は其の都度之を陸軍大臣に報告すべし

附則 本令は公布の日より之を施行す

【六二六】十八日午後二時より羽田飛行場に於て海相出席の下に海軍「報國號」五機「報國ダバオ號」(一九四)全國中學校々長協會よりの「報國一八七號」「報國一八八號」松坂屋の「報國一五九號」在アルゼンチン日本人一同よりの「報國二二五號」の隊納式が行はれた

海軍報國五機隊納式

【六二六】十八日午後二時より羽田飛行場に於て海相出席の下に海軍「報國號」五機「報國ダバオ號」(一九四)全國中學校々長協會よりの「報國一八七號」「報國一八八號」松坂屋の「報國一五九號」在アルゼンチン日本人一同よりの「報國二二五號」の隊納式が行はれた



陸軍

海軍

防空

項に異動を生じたるときは別に指示する所に依り當該工場又は事業場の事業主は其の都度之を陸軍大臣に報告すべし

附則 本令は公布の日より之を施行す

【六二六】十八日午後二時より羽田飛行場に於て海相出席の下に海軍「報國號」五機「報國ダバオ號」(一九四)全國中學校々長協會よりの「報國一八七號」「報國一八八號」松坂屋の「報國一五九號」在アルゼンチン日本人一同よりの「報國二二五號」の隊納式が行はれた

海軍報國五機隊納式

【六二六】十八日午後二時より羽田飛行場に於て海相出席の下に海軍「報國號」五機「報國ダバオ號」(一九四)全國中學校々長協會よりの「報國一八七號」「報國一八八號」松坂屋の「報國一五九號」在アルゼンチン日本人一同よりの「報國二二五號」の隊納式が行はれた

海軍報國五機隊納式

【六二六】十八日午後二時より羽田飛行場に於て海相出席の下に海軍「報國號」五機「報國ダバオ號」(一九四)全國中學校々長協會よりの「報國一八七號」「報國一八八號」松坂屋の「報國一五九號」在アルゼンチン日本人一同よりの「報國二二五號」の隊納式が行はれた

海軍報國五機隊納式

【六二六】十八日午後二時より羽田飛行場に於て海相出席の下に海軍「報國號」五機「報國ダバオ號」(一九四)全國中學校々長協會よりの「報國一八七號」「報國一八八號」松坂屋の「報國一五九號」在アルゼンチン日本人一同よりの「報國二二五號」の隊納式が行はれた

海軍報國五機隊納式

【六二六】十八日午後二時より羽田飛行場に於て海相出席の下に海軍「報國號」五機「報國ダバオ號」(一九四)全國中學校々長協會よりの「報國一八七號」「報國一八八號」松坂屋の「報國一五九號」在アルゼンチン日本人一同よりの「報國二二五號」の隊納式が行はれた

海軍報國五機隊納式

【六二六】十八日午後二時より羽田飛行場に於て海相出席の下に海軍「報國號」五機「報國ダバオ號」(一九四)全國中學校々長協會よりの「報國一八七號」「報國一八八號」松坂屋の「報國一五九號」在アルゼンチン日本人一同よりの「報國二二五號」の隊納式が行はれた

海軍報國五機隊納式

【六二六】十八日午後二時より羽田飛行場に於て海相出席の下に海軍「報國號」五機「報國ダバオ號」(一九四)全國中學校々長協會よりの「報國一八七號」「報國一八八號」松坂屋の「報國一五九號」在アルゼンチン日本人一同よりの「報國二二五號」の隊納式が行はれた

海軍報國五機隊納式

【六二六】十八日午後二時より羽田飛行場に於て海相出席の下に海軍「報國號」五機「報國ダバオ號」(一九四)全國中學校々長協會よりの「報國一八七號」「報國一八八號」松坂屋の「報國一五九號」在アルゼンチン日本人一同よりの「報國二二五號」の隊納式が行はれた

海軍報國五機隊納式

【六二六】十八日午後二時より羽田飛行場に於て海相出席の下に海軍「報國號」五機「報國ダバオ號」(一九四)全國中學校々長協會よりの「報國一八七號」「報國一八八號」松坂屋の「報國一五九號」在アルゼンチン日本人一同よりの「報國二二五號」の隊納式が行はれた

海軍報國五機隊納式

【六二六】十八日午後二時より羽田飛行場に於て海相出席の下に海軍「報國號」五機「報國ダバオ號」(一九四)全國中學校々長協會よりの「報國一八七號」「報國一八八號」松坂屋の「報國一五九號」在アルゼンチン日本人一同よりの「報國二二五號」の隊納式が行はれた

海軍報國五機隊納式

【六二六】十八日午後二時より羽田飛行場に於て海相出席の下に海軍「報國號」五機「報國ダバオ號」(一九四)全國中學校々長協會よりの「報國一八七號」「報國一八八號」松坂屋の「報國一五九號」在アルゼンチン日本人一同よりの「報國二二五號」の隊納式が行はれた

海軍報國五機隊納式

但し倉庫其の他建築物の用途に依り其の必要なきものは此の限に在らざること

二 停車場、病院、學校、市場、工場等にして一定規模以上のものに付ては防護室若は容易に防護室を爲し得べき室を設け又は之に代る施設を爲し得べき空地を保有すること

三 電氣、瓦斯、通信、運輸及上下水道に關する事業場、重要なる工場、鑛山等に付ては防護上必要なる施設を爲すこと

四 水造建築物の外部にして隣地境界線又は通路の中心線に近接せる位置に在るものは適當なる不燃材料を以て之を構成又は被覆すること、但し周圍の状況又は建築物の種類規模に依り防火上支障なきものは此の限に在らざること

同一敷地内に在る水造建築物にして相近接するものに付ても前項に準ずること

五 上程より特に目標となり易き建築物の形態又は外裝の色彩は之を制限すること、但し適切なる偽裝設備の準備あるものは此の限に在らざること

六 石油タンクにして一定規模以上のものは地下槽となすこと、但し防護上適切な施設を有するもの又は土地の状況に依り支障なきものは此の限に在らざること

前項以外の石油タンクに付ては防護上必要なる施設を命することあるべきこと

七 前各項の事項は市街地建築物法第十二條の規定に依る命令の改正を行ひ内務大臣の指定する區域に之を適用すること

防空委員會答申

【六二五】内務省の中央防空委員會總會は十五日午後一時半より本省に於て開會、會長末次内相以下各委員出席、曁に第一部特別委員會に於て成案を得た建築物の構造、設備又は敷地等防空上必要なる措置に關する左の如き答申案並に附帶決議を全会一致可決直ちに内務大臣に答申して散會した、依つて内務省は時局に鑑み防空の完備を期するため右答申を基礎として着々實行に移すこととなつた

一 鐵筋コンクリート構造又は鐵骨コンクリート構造の建築物にして一定規模以上のものに付ては防護室又は容易に防護室を爲し得べき室を設けること、

こと、尙緩急に應じ現に存在する建築物に對しても之を適用すること

△附帯決議

- 一 市街地建築物法適用區域外に於ける建築物及工作物にして防空上の措置を必要とするものに對しては本答申に準じ適當なる方策を講ずること
二 國及公共團體の建築物及工作物に關しては卒先防空施設の充實を期すること

- 三 防空施設の技術上の研究に付ては格段の意を用ふる
四 都市の防空防火の構築の促進の爲必要なる物資の供給其の他適切なる助成の方策を講ずること
五 建築、輔導上適切なる方策を講ずること



思想係判檢事會同終了

【六二】九日から司法省に開かれた思想係判檢事會同においては、舊臘來廿二府縣に亘つて檢舉を見た勞農派共黨黨事件の實狀を報告し、右に基いて今後の檢察方針並びに裁判量刑の問題等を協議し十一日をもつて豫定の日程を終了散會したが勞農派共黨黨に對しては今後一層査察を嚴重にして峻厳に處罰する方針で臨むことになつた

司法制度調査方針決定

【六六】司法制度調査會の開設は政友會側委員未定のため遅延を見てゐるが司法省では十六日午後省議を開き檢討を重ねた結果

△調査會々長は監野法相が自らこれに

當ること△具體的に諮問案を列擧提出して意見を聽取すること△至急全委員の銓衡を終り今月中に第一回總會を開くこと

司法保護團體法來議會提出

【六三】司法省保護課においては統後における人的資源確保の趣旨から今夏七月より全國に二萬五千名の司法保護委員を配置し一般刑餘者の善導保護に乘出すことになつたが更に同制度の實績をおさめる爲に司法保護事業團體法案を立案し来る通常議會に提出することになつた、同法案の骨子とするところは現存の司法保護事業團體(釋放者保護團體九百八十、少年保護團體百廿、思想保護團體百廿)はすべて民間團體であるが全國を通じて五十萬人を越える要保護人に對し完全なる更生指導の手を差延るためすべての保護事業團體を司法大臣の監督の下において一定の規程による統制を加へると共に補助金を増額して團體個別の内容充實をはかり一方においては司法保護事業團體の看板を利用してこれを喰物にする不良團體を一掃せんとするものである



教育特別委員會

【六五】教育審議會特別委員會は十五日午後一時四十分より文相官邸に於て開會、原總裁、田所委員長外委員廿名、政府側より内ヶ崎、伊東兩外官外關係官出席、前日に引續き青年學校教育義務制實施案要綱の審議を重ね各委員より意見開陳あり同四時半散會した

【六七】教育審議會特別委員會は十七日午後一時四十五分より文相官邸に於て開會、前日に引續き青年學校教育義務制實施案要綱を議題とし各委員より意見開陳あつて後之迄審議し來つた諸問題を整理檢討するため

後藤文夫、下村審一、田中穂積、關口八重吉、香坂昌康、森岡常藏、佐々井信太郎、林博太郎、三國谷三四郎

の九氏を整理委員に擧げ直ちに第一回整理委員會を開き林博太郎伯を委員長に推し當分毎週水金の二回午前十時より午後四時迄文相官邸に於て開催して整理進捗を圖る事となり同六時散會した

實業教育振興中央會理事會

【六三】實業教育振興中央會理事會は十三日午後四時より文相官邸に於て開催、小笠原、倉橋兩常務外十一理事出席、新會長に荒木文相を滿場一致推薦の上議事に入り協議を重ねた結果新たに徒弟教育青年學校と實業の調整、技術者資格認定制度に關する三部門の専門委員會を設定することに決定、次に今夏東京、大阪、名古屋、福岡の四ヶ所に於て實業家と學校の連絡を圖り或は教員の再教育を行ふべき講習會並協議會は全國各地方別に十數ヶ所開設することに決定して同五時半散會した

皇學館昇格宣明

【六二】神宮施設調査會第一部特別委員會は十三日午後一時半より内相官邸に於て開會、委員長三條公、羽生内務、伊東文部兩外官、兒玉神社、松村計造兩局長佐藤三重知事外各委員出席種々協議の結果「神宮司廳並祭主官舎を宇治山田市附

近に新設の件」を附議決定の後三條委員長並に川崎(兒)委員より神宮皇學館昇格について實したに對し伊東文部次官より「文部當局としては昇格に賛成で皇道神義に關する最高學府として特色ある大學としたい、昇格に要する計畫、教學の内容及教授の選定等に就いては多少の時日を要するが條件の許す限り可及的速かにこれが實現に努力する」旨を言明同四時半散會した

名古屋帝大組織大綱決定

【六三】名古屋綜合大學創立準備委員會第二回會合は十三日午前九時より文相官邸で開かれ、大河内正敏子、本多光太郎長岡半太郎三委員(田中委員缺席)文部省側より内ヶ崎、伊東兩外官、池崎參項官山川専門學務局長、その他關係官並びに田中愛知縣知事、森部總務、小田學務兩部長出席、新設名古屋帝大組織内容につき協議の結果

- 一 名稱は名古屋帝國大學とする
一 學部は醫、理、工の三學部とする
一 理學部には數學、物理、化學の三學科、工學部には機械、電氣、應用化學、金屬、工業、航空學の五學科を醫學部は現在の醫大を改組繼承する但し各學科においては現在帝國大學が行つてゐる如く學科別に學生を教育せず、第一學年においては基礎的一般課程、第二學年においては専門的課程目を夫々教授し最終學年において始めて各學科に分科、専門的教育を行ふことを考慮する
一 學生は工學部においては高等學校卒業生のみならず高等工業卒業生をも收容する

一 建築様式は鐵筋コンクリートが望ましいが止むを得ざる場合は實驗室實習室を除きとりあへず木造建築とする

一 開設時期は明年度よりとす、但し理、工學部は十五年度より開學の豫定で醫學部のみ明年度より開學、直ちに學生の教育に當る事
一、附屬研究所の計畫、講壓内容等の細目は來る廿七日協議する

青年教育團體負擔法來議會提出

【六三】文部省は昭和十四年度より青年學校義務制を實施する方針を以て準備に着手し文部省腹案としての實施案要綱を成案したのでこれを教育審議會特別委員會に提示してその審議を求め、これが答中を俟つて具體的實施案を作成する筈であるが此の青年學校義務制は本年度を準備期間とし來年度に於て先づ普通科の就學義務を實施し本科の就學義務は昭和十五年度より實施同十九年度を以て完成する計畫であつて義務制實施に依り就學を強制せらるべき男子生徒數は普通科昭和十四年度に於て約廿三萬八千人、完成年度に於て約十八萬七千人、本科完成年度に於て約百六十九萬三千人になる見込みである、而して青年學校教育義務制實施に要する經費は來年度豫算に計上する事になつてゐるが大體現在地方費負擔に依る青年學校教員俸給費約三千萬圓(内二百五十萬圓國庫補助)の半額を義務教育費國庫負擔法に依る小學校教員俸給半額國庫支辨と均衡を保つやう國庫に於て負擔する外義務制に依り充實増加すべき専任教員の養成義務制に併ふ貧困生徒



の就學獎勵等に相當の經費補助を行ふ必要ある爲め完成年度に於ける國庫補助は約千四百萬圓に達する筈である、尙ほ文部省は右經費を計上すると共に來る通管議會に青年教育費國庫負擔法案を提出する事となつた

【六六】戰時農林省國策を決定す、べき第二回農林省議は十六日午後二時半より農相官邸に開會、有馬農相以下各局部長、官房課長出席、主として三宅水産局長よりガソリン規正、漁網不足等に依る影響及び之が對策につき意見を開陳あり種々意見の交換を爲し同五時散會した、而して各局案の出揃ふのを俟つて企畫委員會に於て綜合的に最後案を決定することとなつた

【六五】來年四月から青年學校が開設されるので東京府下においては初年度普通科(十三歳、十四歳)に入學せしむる該當青年が五萬四千人あり、東京府ではこれ等青年の教育に當る教員を養成するたため十五日參事會を召集し教員養成所費七萬圓を可決した、養成所は舊青山師範跡を使用し七月より開所することとなり、七月五日第一回採用する八十名の入所試験を施行する、青年學校教員養成所の修業年限は一ケ年、工業と商業の二科を設ける、入所資格は小學校本科正教員、小學校專科正教員、修業年限五ケ年の中等學校卒業者等で、生徒には毎月十圓乃至卅圓の補助金が與へられる

【六三】第三回農林省議は廿日午後二時より農相官邸に於て開かれ有馬農相以下全員出席、村上山林局長より山林局關係事項につき報告をなし時局對策につき意見を開陳同四時半散會したが同局長はガソリンに代位すべき木炭の生産は大量増産が可能であり木材の使用についても大建築及不急のものを除き住宅の建築については今後とも可能である等極めて注目すべき意見を開陳した

【六二】農林省では産業組合及び農會の機能活動分野を劃然たらしめる爲過般來農林水産物販賣統制及行政組織の改革を企圖してゐたが十四日の企畫委員會で大要左の如き最後の方針を決定近くこれに伴ふ分課規定の改正を行ふことになつた

一 經濟更生部販賣改善課を農務局に移して販賣統制課(假稱)を設く  
 一 右決定に基き販賣統制課は大體左の事務を掌る  
 (一)農産物(副業加工品を除く)の需給及價格の調査通報に關する事務  
 (二)輸出入農産物の取引事情の調査通報に關する事務

【六四】主として農産物(副業加工品を除く)の販賣業者を以て組織する同業組合に關する事務(但し産業組合を除く)

(五)軍需農産物(副業加工品を除く)の供出及軍需農林水産物供出の連絡取締に關する事務

一 副業及農村工業生産品の販賣に關する事務は經濟更生部副課に於て主掌すると共に各局部に分屬する販賣改善に關する事項の聯絡調整を圖る爲農林水産物販賣改善聯絡委員會(假稱)を官房企畫課に設けること

【六三】農林省では十三日午後二時より農相官邸に經濟更生部主催の下に勸勞奉仕懇談會を開催、有馬農相以下關係各局部長、内務、厚生、文部各省並に中央農林協議會、帝國農會、産業組合中央會、農村更生協會等より夫々代表者が出席左の如き事項に關し懇談を重ね同四時半散會

△勸勞奉仕及集團勸行に關する各種の施設概要△右施設の實行に關し注意すべき事項△各種施設の連絡に關する事項

【六七】農林省では蘭糸類の新規用途の開拓、絹毛混用製品の製造をなす者に對し毎年豫算の範圍内(本年度十萬圓)で助成金を交付することとなり、蘭糸類新規用途開拓助成規則を十七日の官報で公布即日實施した、主なる條文左の如し

△蘭糸類新規用途開拓助成規則

第一條 農林大臣は蘭糸類の新規用途の開拓を獎勵する爲本則に依り當分の内毎年豫算の範圍内に於て助成金を交付す

第二條 助成金は絹毛混用製品其の他蘭糸類新規製品の製造の試験を爲す者又は其の普及を圖る爲製造を爲す者にして農林大臣の適當と認むるものに對して之を交付す(第三條以下略)

【六八】(農林省發表)今次事變に當り馬の徵發に因る農村に於ける農業勞力の不足を補ひ以て産業上の支障を緩和すると共に軍馬資源の保持を圖る爲本年度第二豫備金を支出して馬の徵發を受けたる地方の府縣其の他の團體に對し補充馬購入の助成をなすこととなり十八日馬政局長官より關係地方長官宛通牒を發した、助成要綱左の通り

△徵發馬補充事業助成要項

第一 助成金は徵發馬管區に屬せざる地域よりする徵發馬補充の爲に行ふ事業に關する左に掲ぐる費用又は補助金に對し之を交付す但し別に國庫より獎勵金補助金又は助成金の交付を受くべき場合は此の限に在らず

一 府縣の馬の購入に要する費用  
 二 市町村、畜産組合、畜産組合聯合會、農會、産業組合又は農事實行組合等の馬の購入に要する費用に對し交付する府縣の補助金  
 三 前二號に記載する團體の馬の購入の爲道府縣、市町村(町村制を施行せざる地に在りては町村に準すべきもの)畜産組合又は畜産組合聯合會の行ふ馬の牽付施設に要する費用

第二 助成金は左の標準に依り之を交付す

一 第一第一號の費用及第二號の補助金に對するものに在りては購入價額に對し一頭に付五十圓以内、輸送費及購買員旅費に對し其の費用の範圍内

二 第一第三號の費用に對するものに在りては牽付手當に對し一頭に付一圓五十錢以内

牽付に必要な事務費及設備費に對し一頭當一圓以内にして其の費用の範圍内

特別の事由ありと認むるときは助成金は前項の金額に依る標準を超えて之を交付することあるべし(第三、四、五條略)

第六 第一第一號の費用に對し助成金の交付を受けたる府縣は其の交付を受けたる日より三年間農林大臣の認可を受けるに非ざれば助成金の交付を受く購入したる馬を讓渡することを得ず第一第二號の補助金に對し助成金の交付を受けたる府縣は補助金交付に當り補助金を受けたる團體は補助金交付の日より三年間地方長官の認可を受くるに非ざれば其の購入したる馬を讓渡することを得ざる旨の條件を附すべし(以下略)

【六一】文部省召集の直轄學校學生、生徒主事會議は十六日より三日間本省會議室に開催、聽取事項「時局に於ける學生々徒の動向如何」諮問事項「時局に對處すべき學生々徒指導の具體的方策如何」等を議題として協議を重ねた

【六二】農林省では産業組合及び農會の機能活動分野を劃然たらしめる爲過般來農林水産物販賣統制及行政組織の改革を企圖してゐたが十四日の企畫委員會で大要左の如き最後の方針を決定近くこれに伴ふ分課規定の改正を行ふことになつた

一 經濟更生部販賣改善課を農務局に移して販賣統制課(假稱)を設く  
 一 右決定に基き販賣統制課は大體左の事務を掌る  
 (一)農産物(副業加工品を除く)の需給及價格の調査通報に關する事務  
 (二)輸出入農産物の取引事情の調査通報に關する事務

【六三】農林省では十三日午後二時より農相官邸に經濟更生部主催の下に勸勞奉仕懇談會を開催、有馬農相以下關係各局部長、内務、厚生、文部各省並に中央農林協議會、帝國農會、産業組合中央會、農村更生協會等より夫々代表者が出席左の如き事項に關し懇談を重ね同四時半散會

△勸勞奉仕及集團勸行に關する各種の施設概要△右施設の實行に關し注意すべき事項△各種施設の連絡に關する事項

【六七】農林省では蘭糸類の新規用途の開拓、絹毛混用製品の製造をなす者に對し毎年豫算の範圍内(本年度十萬圓)で助成金を交付することとなり、蘭糸類新規用途開拓助成規則を十七日の官報で公布即日實施した、主なる條文左の如し

△蘭糸類新規用途開拓助成規則

【六八】第七十三議會の協賛を得た臨時農村負債處理法の施行令並に施行規則は十八日附官報を以て公布廿日より施行されたが施行令の要旨は左の如くである

△臨時農村負債處理法施行令

第一條 臨時農村負債處理法第一條第一



農 林

農林國策會議

項の傷病又は疾病とは恩給法施行令第廿四條第一項及第廿四條の二第一項に規定する傷病又は疾病に相當するものその他に準ずるものを謂ふ

臨時農村負債處理法第一條第一項の遺族とは同條同項の死歿したる者(以下戦死者と稱す)の親族(届出を爲さざるも事實上婚姻關係と同様の事情に在る者を含む以下と同じ)にして戦死者が同條同項の公務に従事するに至りたる當時若は其の死歿の當時其の収入若は勤勞に依り生計を維持したる者又は戦死者の相續人を謂ふ

臨時農村負債處理法第一條第一項の家族とは同條同項の傷病を受け又は疾病に罹りたる者(以下戦傷病者と稱す)の親族にして戦傷病者が同條同項の公務に従事するに至りたる當時又は傷病を受け若は疾病に罹りたる當時其の収入又は勤勞に依り生計を維持したる者を謂ふ

第二條 臨時農村負債處理法第二條第一項の債務は戦死者の死歿の時又は戦傷病者の傷病を受け若は疾病に罹りたる時以前に同法第一條に規定する戦死傷者遺族(以下戦死傷者遺族と稱す)の負擔したるものに限る但し特別の事由に因り地方長官の認可を受けたるものは此の限に在らず

第三條 道府縣臨時負債處理委員會(以下委員會と稱す)は地方長官の監督に屬し臨時農村負債法第三條第二項の規定に依る駁旋及負債處理計畫の樹立を爲す

委員會は前項の事項の外戦死傷者遺族の負債處理に關し地方長官の命ずる事務を處理す

第四條 委員會の設置及廢止は地方長官之を定む(中略)

第十一條 臨時農村負債處理法第三條第一項の規定に依る申出は委員を経由して之を爲すべし

委員前項の申出を受けたるときは戦死傷者遺族の經濟更生を圖る爲負債の處理を爲すことを必要とするや否やの意見を具し會長に之を進達すべし

第十二條 會長前條の進達を受けたるときは遲滞なく其の申出を受理するや否やを決定し申出を爲したる者及進達を爲したる委員に其の旨を通知すべし(以下略)

東亞農林協議會設置準備 【六六】有馬農相はかねて日滿支經濟圏に於ける農業の統制計畫化の必要を認め現地當局者を包含する東亞農林協議會とも稱すべき機關を設置し以つて日滿支を通じ統一せる農林政策の樹立遂行に遺憾なきを期する爲之が調査準備を進めてゐたが、途中農相は右の如き機關はその性質上農林省を中心とするよりも寧ろ企畫院をしてその中樞たらしむべきではないかとの疑問を生じ、右機關設置準備も遅延するに至つたが中支、北支、滿洲等の視察を終へてこのほど歸京した助川農林參事官が現地調査の結果日滿支に於ける農林政策は如何なる部門に於ても緊密なる連絡なくしては圓滑なる遂行を期待し得ず従つて之が連絡協議機關の設置は一日も速かならしめる必要ありとの結論に達し既に現地より直接井野次官と連絡をとつて有馬農相宛意見を具申するところあり而して現地當局側の意向としては直

接専門の農林省が中心たるべき事を要認してゐるので同參事官は歸京勿々農相と會見協議の結果農相も亦現地側の希望に鑑み之に同意するに至り愈々中支、北支及蒙疆等に存在する特務機關、滿洲國代表等を網羅する農林省中心の東亞農林協議會を急遽實現せしむべく準備を進めることとなつた

牛の増産に乘出す 【六六】農林省では事變による軍需供出牛肉の需要増大と殺馬の代用に當るため本年度より積極的に牛の増産に乘出すこととなり次の如き方針を決定、犢の屠殺制限に關しては近く地方長官宛通牒を發することとなつた

一 牛の不足補充に關する應急対策として年度内に朝鮮牛二萬五千頭を移入すると共に内地一千里を需要地へ移動せしめ共同購入斡旋補助金十萬圓を支給する

一 種牡牛不足緩和のため農林省が四百頭(廿六萬圓)買上げ民間に無償貸付を行ふ

一 牛肉の消費統制に關しては目下畜産局で具體的方針を考究中であるが差當り法規によらず地方廳の取締によつて犢の屠殺制限を行ふことになつた

件ふ商工部内臨時職員設置制を改正十八日右改正を公布即日實施した、而して増員總數は專任事務官五、專任技師十四、屬技師七十二、合計九十一名でその中商業組合、鑛山監督、鑛業獎勵關係は來る七月一日より、産金、人造石油關係は十月一日より夫々實施されることとなつた

増員實施の各關係部門は左の如くである

△公布即日實施の分

一 工作機械製造事業法の施行に關する事務に従事する專任職員(事務官一、技師二、屬技師六)

二 中小工業の軍需工業への轉換、振興並に代用品使用の指導獎勵に要するもの(技師一、屬技師三)

三 輸出振興の宣傳、輸出補償制度の擴充等に要するもの(屬二)

四 鑛物資源開發促進獎勵に要するもの(技師三、屬技師三)

△七月一日より實施の分

一 商業組合の統制強化の指導に要するもの(事務官二、技師一、屬技師六)

二 油田の地質精査促進に要するもの(技師五、屬技師九)

三 重要鑛物増産法施行に伴ふ鑛業獎勵に要するもの(事務官一、技師一、屬技師四)

四 鑛業出願件數の激増に伴ふ事務進捗に要するもの(屬技師一五)

△十月一日より實施の分

一 日本産金振興會社法施行の事務に要するもの(事務官一、屬技師三)

二 人造石油製造方法の綜合的工業化の試験をなすに要するもの(技師一、技師二)

中央物價委員會

▲兩專門委員決定【六六】中央物價委員會の化學工業藥品專門委員會及び食料品專門委員會の委員は左記の如く十一日付を以て發令されたが、化學工業藥品專門委員會にはさし當りゴムと工業藥品に關する部會を、食料品專門委員會には生鮮食物(野菜及び鮮魚)に關する部會を設置して夫々具體的市價抑制策を考究することとなつた

【食料品物價專門委員】△委員長 下村宏△專門委員 船津新四郎、伊東俊雄、服部文四郎、東浦庄治、勝賀瀬賢、藤田逸男、清水菊三、早川貞吉、小石季一

【化學工業品物價專門委員】△委員長 山室宗文△專門委員 棚橋寅五郎、小西喜兵衛、金子光利、西澤勇志智、櫻並充造、田島白松、島田日出夫、田崎留太、守屋千里、竹田義藏、金山幾太郎

▲家賃、交通物價專門委員發令【六六】中央物價委員會の家賃交通物價專門委員會の委員長及び委員は十六日付を以て左の如く發令された

△委員長 池田宏△專門委員 大槻信治、菊池慎三、平山泰、早川徳次、柳田諒三

▲應召商業者接護委員會

【六六】應召商業者營業接護委員會第一回は十四日午前十時廿分から商相官邸に開催、會長村瀬次官以下出席、先づ村瀬會長の挨拶あつて議事規則を決定した後池田商相諮問の「應召商業者の營業繼續の接護に遺憾なきを期するため採るべき方策如何」に關する審議に入り種々協議の結果、第一に應召商業者の營業接護施

の結果、第一に應召商業者の營業接護施

設に關する組織構成及びこれが運用の根本方針を決定する必要があるため

△道府縣商工業者營業保護委員會の組織方針

△商業奉仕委員制度の運用方針  
△本施設と他の一般軍事保護事業との連絡方針

△本施設と商工業者營業保護團體との融合方針

の各項目に關する一般方針を決定し、各地方廳に對し右方針に基き急速に援護組織を整備し、これが遺憾なき運用をなすやう通牒を發することに決定正午散會した、尙第二回以後は各委員の意見を徴し援護の具體的方法等を逐次審議する管である

スフ、スフ糸販賣價格取締規則

【六・五】商工省ではステープル・ファイバー及びステープル・ファイバー系についても公定價格制を実施することとなり準備を進めてゐたが、十五日付を以て左の如く「ステープル・ファイバー及びステープル・ファイバー糸販賣價格取締規則」(輸出入品臨時措置法に基き省令)を公布すると共に同規則に基き商工大臣告示を以てステープル・ファイバー糸の最高價格を決定、十五日付官報を以て告示

十八日より實施することとなつた、尙右の公定價格は毎月一回決定される等で十月渡公定價格は今月末決定の豫定である

ステープル・ファイバー糸

販賣價格取締規則

第一條 ステープル・ファイバー又はステープル・ファイバー糸は何等の名義

を以てするを問はず最高價格を超越する對價を以て之を販賣することを不得す前項のステープル・ファイバー糸及ステープル・ファイバー糸の種類及最高價格は商工大臣之を告示す

第二條 前條第二項のステープル・ファイバー又はステープル・ファイバー糸

の販賣に當りては其の最高價格を超越する對價を以て之を販賣したると同一の利益を擧ぐる目的を以て買賣約款を附し、他の商品を併せ販賣し其の他之に類する行為を爲すことを不得す

第三條 第一條第二項の種類

のステープル・ファイバー又はステープル・ファイバー糸は其の販賣を爲す月より五月日以後に於て受渡を爲すことを條件として之を販賣することを不得す、但し輸出注文に基き商工大臣の承認を受け販賣する場合は此の限に在らず

第四條 第一條第二項の種類

のステープル・ファイバー及びステープル・ファイバー糸以外のステープル・ファイバー又はステープル・ファイバー糸を販賣したる者は毎月十日迄に前月中の販賣數量及金額を別記様式(略)に依り商工大臣に届出づべし

附則

本則は昭和十三年六月十八日より之を施行す昭和十三年九月一日以後に於ては本則施行前に爲したる販賣契約に基き第一條第二項の種類

のステープル・ファイバー又はステープル・ファイバー糸の引渡を爲すことを不得す但し昭和十三年九月に引渡を爲すものにして其の販賣價格が本則施行の日に於ける其の最高價格を超えざるもの

に於ては此の限に在らず

△ス・フ糸番手制限省令公布【六・五】商工省では別項の如く「ステープル・ファイバー及びステープル・ファイバー糸販賣價格取締規則」を公布、来る十八日よりス・フ及びス・フ糸の公定價格制を實施することとなつたが右と同時に更にパルプの節約を圖り且つ公定價格制實施の圓滑を期するため公定價格を設定せる番手以外の糸は原則としてその製造を禁止することとなり、十五日付を以て左の如く輸出入臨時措置法に基き「ステープル・ファイバー糸の番手制限に關する件」(省令)を公布来る十八日より實施することとなつた

ステープル・ファイバー糸の番手制限に關する件

ステープル・ファイバー糸を製造する場合に於ては其の太さを單糸に在りては英式番手十番、十六番、廿番、卅番又は四十番と爲し双糸に在りては廿番、卅番、四十番、六十番又は八十番と爲すことを要す但し特別の事情に依り地方長官の許可を受けたるものに於ては此の限に在らず

ガソリン節約更に一割方増加

【六・六】商工省燃料局では来る七月一日更改されるガソリン消費統制に關し目下着々準備を進めてゐるが七月一日より使用さるべきガソリン消費量を六月の配給量より一割以内その節約量を増加する方針で、これが實施に當つては道府縣に對し

一 ガソリン配給に當つてはその必要の限度に應じて消費者に格段の等差を附すること

二 不急不要に類するもの例へば遊覽自動車用の如きは極度に制限することを通牒することになつた、而してこれが消費統制を統一合理化するため近く各省連絡協議會を開くことに決定した

鐵鋼配給統制規則公布

【六・三】鐵鋼の配給統制に關しては商工省に設置されたる鐵鋼統制協議會に於て各消費者團體別に配當を實施しつゝあり、既に造船業、鐵道業、電氣事業其他大口需要者に對しては鐵鋼配給の切符制度が採用されたが、商工省では切符制度を全面的に擴充すると共に切符制度實施の圓滑を期せんがため輸出入品臨時措置法に基き「鐵鋼配給統制規則」(省令)を制定、廿日公布、七月一日より施行することとなつた、而して同規則により鐵鋼の製造業者又は販賣業者は官廳、公共團體又は商工大臣の指定したる團體の發行する鐵鋼割當證明書と引換に非ざれば鐵鋼を販賣することを得ないことになるが右の指定團體としては、造船聯合會、石炭礦業聯合會、日本土木建築請負業聯合會、鐵道鐵工協議會、帝國瓦斯協會、石油礦業協議會、石油業鐵鋼配給會、鐵鋼配給統制協議會、鋼材聯合會、機械工業鐵鋼配給會及び各工業組合が近く商工大臣告示を以て指定される等である

鐵鋼配給統制規則

第一條 本則に於て鐵鋼と普通統制鐵鋼(鑄管を含む)及普通延延鋼材を謂ふ

第二條 鐵鋼の製造業者又は販賣業者

(シャランク業者を含む以下同じ)は官廳、公共團體又は商工大臣の指定したる團體(以下統制團體と稱す)に於て發行する鐵鋼割當證明書と引換ふるに

非ざれば鐵鋼を使用する者に對し鐵鋼を販賣することを不得す、但し左に掲ぐる場合は此の限に在らず  
一 左の各號の一に該當する鐵鋼を販賣するとき  
イ、御料品  
ロ、官廳に於て購入するもの  
ハ、公共團體に於て購入するもの

二 製成用原料又は材料として製鐵業者に鐵鋼を販賣するとき

三 天災事變其他已むを得ざる事由ありたるに因り鐵鋼割當證明書に依ることを得るとき

第三條 造船業、鐵道業、電氣事業、土木建築請負業、瓦斯業、水道事業、石油業、鑛業、製糖事業、機械器具製造事業其他鐵鋼を使用する事業を營む者其の事業の用に供する鐵鋼を購入せんとするときは當該事業の主務官廳、地方長官又は統制團體より鐵鋼割當證明書の交付を受くべし但し軍用の工作物(建築物を含む以下同じ)の築造用鐵鋼又は軍需品製造工場にして陸軍大臣若し海軍大臣の認定を受けたるもの、軍需品製造用鐵鋼の購入に於ては此の限に在らず

官廳又は公共團體の工作物の築造を請負ひたる者又は軍需品製造の注文を受けたる者は前項の鐵鋼割當證明書の外當該官廳又は公共團體より鐵鋼割當證明書の交付を受くべし(第四、五、六各條略)

第七條 統制團體は商工大臣の定むる數量の限度内に於て鐵鋼割當證明書を發行することを要す

公共團體は地方長官の定むる數量の限

を發行することを要す

度内に於て鐵鋼割當證明書を發行することを要す

第八條 鐵鋼割當證明書と引換へ購入したる鐵鋼は之を他人に譲渡することを得ず但し特別の事情に依り商工大臣の許可を受けたる場合は此の限に在らず第九條 鐵鋼の製造業者又は販賣業者は其の引換へたる鐵鋼割當證明書を引換後遑滞なく商工大臣の指定したる者又は團體を經由し商工大臣に提出すべし(第十條略)

第十一條 商工大臣又は地方長官必要ありと認むるときは當該官吏をして鐵鋼の販賣業者の帳簿其の他の検査を爲さしむることを得

第十二條 鐵鋼の製造業者又は販賣業者は鐵鋼割當證明書と引換へ鐵鋼を販賣したるときは遑滞なく鐵鋼の販賣先、種類別数量及價格並に引渡した年月日を當該鐵鋼割當證明書を發行したる官廳公共同體又は稅制團體に報告すべし



鐵道電氣改良費割當

【六三】鐵道省では十三年度電氣關係改良工事施行につき慎重協議を續けて來たが本年度は特に時局に鑑み緊急缺くべからざるもの、他一切の工事をさし控へ國防上に關係をもつ工事に主力を注ぐことに決定總額千七百五十三萬圓は左の如く配付されることとなつた(單位圓)

- 【電化設備費】 △關門聯絡線一〇〇、〇〇〇 △大津明石間六、〇〇〇 △上野我孫子間一七、一六〇 △飯田町千葉間三五〇 △國分寺八王子間二五〇 △電化設

備費改良費七九六、二四〇

- 【信濃川水力設備費】 △信濃川發電設備費四、〇五八、〇〇〇 △信濃川東京間送電設備費四、五〇二、六〇〇 △東京受電設備費四七八、〇〇〇

- 【電燈電力設備費】 △配電七、〇〇〇 △電燈一、二六九、〇〇〇 △電力二六六、一〇〇〇

- 【通信設備費】 △電信八五、〇〇〇 △電話五一九、四〇〇 △高周波通信五二、〇〇〇

- 【電氣信號保安設備費】 △山陽線自動信號新設費三、九五〇、〇〇〇 △關門聯絡線自動信號新設費五、〇〇〇 △自動信號設備費四一五、〇〇〇 △電氣信號設備費一三七八、〇〇〇 △電氣保安設備費二一八、二〇〇

- 【防空設備費】 △發電電六、〇〇〇 △電燈電力八九〇、〇〇〇 △通信一三、〇〇〇 △電氣信號保安二五〇、〇〇〇

【計】 一七、五三〇、〇〇〇

裏日本滿鮮間航海連絡擴充

【六七】大谷拓相は十七日の閣議席上、滿鮮視察の結果につき詳細なる報告をなし、好成績を示してゐる滿洲移民の現状に鑑み移民計畫の積極的遂行を強調すると共に朝鮮人に對する移民奨励の必要を説いたが更に朝鮮視察の結果に基づき新潟敦賀等内地裏日本諸港と朝鮮羅津、清津間の船舶航行連絡を緊密化ならしめることの緊要なる旨を力説した結果、今後拓相内相、遞相三相間においてこれが具體策につき協議を進めることを申合せた

中央航空機關設立準備部設置

【六五】航空局では多年待望の航空機の技術の綜合的高度の應用研究をなすため中央航空研究機關の設立を期し、その準備のため臨時に中央航空研究機關設立準備部を設置することになり、十五日その官制が公布された、それによると部長以下事務官一人、航空官十人、屬三人、技手十八人を配し第一課と第二課に分けその下に八係を置き夫々流體力學、構造力學飛行實驗、發動機、機用材料、計測器等の研究設備に關する事項を分掌し愈々陣容を整備して中央研究所設立の具體的準備を今後一年間で行ふことになつたが大體航空局のねらつてゐるものは物量多く掛りなもので準備に一年間を費やしそれから完成までには數ヶ年の時日と約一億五千萬圓の巨費を要するものである、尙ほこの研究機關設立のために準備部他に航空界の權威者を擁護した設立委員會を設けることになり目下人選中である

航研機の二大記録承認

【六三】空の世界歴史に傑として我が航研機の二つのレコードが記録された、去五月十三日から十五日まで南關東周回長距離飛行によつて樹立した無着陸飛行距離と一萬キロ時速の二記録について帝國飛行協會はバリの國際航空聯合會(FAIR)に對し早速記録承認の手續をとつたが廿日距離一萬一千六百五十一キロ一萬キロ時速一八六・一九二キロ承認の快報がFAIRから飛行協會に齎された

小林總督歸任

【六二】滯京中の小林臺灣總督は十一日午前九時東京驛發歸任の途についた

大谷拓相車中談

【六二】大谷拓相は二週間に亘つて北滿各地の國策移民村、青少年義勇軍訓練所の實狀を視察、皇軍部隊を慰問し、更に北鮮に於ける日鮮滿連絡港、重工業等の施設を視察して十六日午前七時十分東京驛發歸京したが歸京の車中左の如く語つた

今度の視察は短期間であつたが所謂試驗移民の第一次移民村から本年入植した移民村まで逐次視察し又本年から初めて實施した青少年義勇軍訓練所を見て來た、各移民村とも豫想以上の好成績で定着性の出て來たことは澤山の子供の出生することや郷土から父母兄弟を呼び寄せてゐるといふ有様を見ても明瞭である、又青少年訓練所も到着後短時であるに拘らず嚴肅たる元氣と嚴正な規律の下に自力で宿舎を建て、訓練所の建設に當つてゐることは實に心強く思つた、これ等現地の實狀を見て今後既定の移民計畫は確實に遂行出来るものと確信を得て來た、従つて廿年百萬戸計畫の内の最初の五ヶ年十萬戸計畫は速かに豫定通り進捗出来るものと思はれるし明年に於ては豫定年度割の集團移民一萬五千、青少年移民五萬を送出する方針である、然し今後愈々大量移民を送出する上には未墾地の

事前工作、農事改善の指導學童の教育施設、日滿連絡機關の整備等種々考究すべき問題があるので自分としては視察の結果を閣議に報告し更に陸軍、内務、農林等各關係閣僚とも充分話し合つて移民の促進強化に努力する考へである

滿洲農業調査隊派遣決定

【六三】大谷拓相は先般約二週間に亘つて滿洲に於ける各移住地並びに一般農業狀况を視察してこのほど歸京したがその結果チチハル附近に於ける數十萬町歩に及ぶ曠地地帯並びに各方面に於ける濕地が全く未墾のままに放置されてゐるのを頗る遺憾とし、これらの地域を可耕地として利用すべく事務當局に之が具體的研究を命じたので拓務省では今夏農業家、學者、事務家よりなる大調査隊を派遣する事になつた

議員會議代表追加

【六六】貴族院研究會の後藤一徹伯は萬國議員同盟會讀及び商會議貴院代表として渡歐することに十六日決定、これによつて貴院代表は五名となつた

水無瀨子議員歸任

【六七】貴族院研究會の子爵議員水無瀨忠政子は大阪府下官幣中社水無瀨宮七百一年祭明年四月執行を控えて同宮々司を仰付けられることに決し貴族院伯子男爵議員選舉規則第二條により廿日事務局に辭表を提出した





### ☆ 民政 政黨

#### 民政、物價對策調査項目決定

【六二】 民政黨の物價對策特別委員會は十四日午前十時より本部に開會、左の調査項目を決定特に支那事變物資需給應急對策を中心に調査の歩を進め更に緊急を要する問題は迅速に成案を得てこれを政府に進言する事とし同午後一時散會した

#### △物價對策調査項目

- 一 支那事變物資需給應急對策根本調査
- △軍需用品充實計畫を中心とする調査
- △國民生活必需品供給安定に關する調査

#### 二 一般の物價對策

- イ、爲替管理對策
- △正貨準備制度問題 △正貨海外拂下問題 △爲替水準維持問題
- ロ、貿易管理對策
- △輸入管理對策問題 △輸出獎勵を基本とする強制管理問題

#### ハ、生産力擴充對策

- △戰時用品擴充問題 △中小商工業平和産業維持問題 △代用品充實問題

#### ニ、消費統制對策

- △自治統制より強制統制へ △個人統制より組合統制へ

#### 三 個別的物價對策

- イ、公定價格問題對策
- △公定價格基準決定に關する問題
- ロ、配給統制對策
- △配給機關完成充實問題 △切符制度實施の可否問題 △海陸軍運賃引下問

#### 題

- ハ、消費制限對策
- △強制節約と貯蓄及増税問題 △代用品使用強制問題 △政黨節約の實施

#### 民政、財政、商工部會

【六二】 民政黨は十八日午前十時より本部に財政商工聯合部會を開催、前田財政池田商工兩部長以下四十餘名出席、村瀬商工次官の出席を求めて物資需給調整並に貿易振興問題につき説明を聴取したる後、種々意見の交換をなし最後に前田氏より

#### 一 昭和十四年度豫算編成に關しては七月中に黨の根本方針を確立して政府に進言する事

二 全國國民が消費節約勸励力行すべきは當然であるが、同時に豫算の實行に當つては政府自らも中央、地方を通じ極力無駄を廢すべきであり、近く黨議を経て更に政府の反省を要望したいと語り滿場これを承認午後一時散會した

### ☆ 政友 會

#### 總裁 問題

#### 堀切氏より中島氏推薦狀發送

【六二】 政友會中島派の參謀長格たる堀切義兵衛氏は十一日午後黨所屬貴衆兩院議員全國支部、代議員に宛て「政友會總裁として中島知久平君を推薦す」との推薦狀を發送した、右は中島派の代表推薦狀と目されるもので要旨左の如し

我が政友會が一人の總裁を推戴して中心を確立し以て重大時局に對應す可しとの説は遂に全黨の輿論となり代行委員は此要望に添はんが爲め努力し來り

たるは衆知の事實なり、總裁を選舉により決定す可き事は最も妥當公平なりと信するを以て其點に關し閉くまで鳩山君の主張を支持するものなり、然れども總裁候補者としては予は信念に基きて断然中島君を推舉せざるを得ず、

兩君とも予が年來敬愛せる政友にして其の間毫も親疎の念あることなく鳩山君に對しては情誼上寔に忍び難きものありと雖も今や私情に殉じて公道を捨つ可きに非ず、是れ敢て予が茲に中島君を我黨總裁として推薦せんと欲する所以なり

#### 幹事長代行委員に善處要望

【六二】 政友會の砂田幹事長は十一日午後一時より芝三綠亭に代行委員の參集を求め、遂に候補者單一化の說示に基いて黨の各機關を動員してこれが具體化に努力した次第を逐一報告し

總務、顧問等の諸君も既に鳩山、中島兩派に所屬してゐるものが多いため、和協工作に對し有力な協力を得られなかつたことは甚だ遺憾である、この上は黨の最高機關たる代行委員會に於て誠心誠意和協の方途を講ぜられることが發された唯一の途であると思ふことと代行委員會に對し黨の最高機關として候補者の單一化に就き最善の努力を拂つて然るべき旨強硬申入れを爲すと共に今日の狀勢を以て推移する場合は如何なる不祥事が勃發するやも知れず、且つ黨内外の意見に徴しても大勢は投票に依る決戦を希望しないことが明瞭となつた、かゝる事態に逢着した上は黨の將來に一大禍根を發す決戦投票執行に對しては黨の中樞機關たる幹事長と

して一切責任をとり得ないことを言明する

との重大發言を行ひ候補者單一化の說示を遂に代行委員に突き戻しその善處方を強硬に要望する所あつた、この決選投票に對する幹事長の絕對反對態度は選舉施行上の技術的困難と並んで事實上選舉の實施は不可能であることを決定したるに近しいものと見られ、且つその裏には黨の分裂を好まぬ中間派の策謀があるものと見込まれ成行が注目されるが、これに對し代行委員は改めて意見の交換を開始したが協議は纏る所なく來る十三日重ねて和協の方途を考究することとし同四時散會となつた

#### 選舉細則の作成に難點

【六二】 政友會では來る廿日本部に大會を開いて後任總裁決定のため黨則第二條に依り選舉を行ふことになつたが、これを如何に施行するかに關しては何等規定してないの目下政友會本部では總務西村茂生氏が主となつて選舉細則の作成に當つてゐるが

- 一 公選期日たる廿日の黨大會と投票施行との關係
  - 二 地方代議員の資格確認の方法を如何に規定するか
  - 三 投票管理の問題
- 等につき如何なる手段方法が具體的に有効適切であるか殆ど見透しがつかぬ状態にあり選舉の施行は技術的にも重大難關に逢着してゐる

#### 代行委員會決選投票回避

【六三】 總裁問題に關する政友會代行委員會は十三日午前十一時より芝三綠亭に於て開會、去る十一日砂田幹事長の申入

一 黨の最高機關として候補者の單一化につき最善の努力を拂ふべき事

一 今日對立姿勢のまゝ推移する時は投票を實行し得るや否やも疑問であり又黨の將來に禍根を貽すものとして黨内外より峻厳なる批評を蒙りつゝある事

一 今日のこと熟考を加へた結果、現在の二點につき熟考を加へた結果、現在のまゝ公選に衝突することに付ては鳩山中島兩派とも相當自重的態度を示すに至り

一 決選投票を回避した場合は何等か適當な方法があるかどうか

一 今日のこと熟考を加へた結果、現在のまゝ公選に衝突することに付ては鳩山中島兩派とも相當自重的態度を示すに至り

一 今日のこと熟考を加へた結果、現在のまゝ公選に衝突することに付ては鳩山中島兩派とも相當自重的態度を示すに至り

一 今日のこと熟考を加へた結果、現在のまゝ公選に衝突することに付ては鳩山中島兩派とも相當自重的態度を示すに至り

#### 中島派和協反對申合せ

たり



【六・四】政友會總裁問題に關し、代行委員  
會の大勢が決戦放棄、和協方針に一致し  
たるに對し中島派の有志代議士議員等  
五十餘名は十四日午後二時より日比谷市  
政會館の事務所に集畢、公選決行、和協  
反對の態度を決し左の如き申合せを行ひ  
代表者工藤、井上(知)、生田、佐藤、高  
見、板野の六氏は右申合せを携へて三總  
亭に代行委員及び總務を訪問手交した

△申 合

總裁の選舉は天下の公事なり、我黨已  
に各機關の議を経て總裁選舉を決定  
す、今にして黨内事情に藉口して之を  
遷延するが如きは斷じて許すべから  
ず、時局重大の秋既定の方針に基き速  
に平和裡に總裁選舉を行ふべし

四代行制現狀維持決定

【六・四】決戦投票放棄後の善後處置を考  
究する政友會代行委員會は十四日午後三  
時より芝三總亭に開會、總務會も同所に  
併行して開會し交互に意見の交換を行ひ  
つゝ協議を進めたが、中島派に決戦氣構  
へが解消して居らぬため積極的な解決案  
を創設するに至らず、結局最も微温的な  
四代行制の現狀維持で推し進むことに決  
定、從つて來る廿日開會の豫定となつて  
ゐた黨大會は取止めることとなつて午後  
八時散會、かくしてさしほにも採み抜いた  
政友會總裁問題も龍頭蛇尾を以て一應結  
束することとなつた、なほ代行委員會は  
當日の會合の經過並に結果につき左の如  
きコムミニケを發表した

昨日に引續き本日午後三時より代行委  
員會を三總亭に開會、協議を重ねたり  
これよりさき三總亭に開かれたる總務  
會(全員出席)に對し馬田代行は代行委

員を代表して今日までの經過を報告、  
これに對し總務は全會一致を以て左の  
進言を爲したり

總務會の總意は候補者の單一化を圖  
り、圓滿なる解決を希望す、若しそ  
の單一化が捗らず、來る廿日の大會  
までに決定の見透しつき難き場合は  
速かに適切な措置をとらるゝ必要  
ありと認む 右進言す

代行委員は右の進言に基き、更に協議  
を重ね懇談折衝を爲したる結果、廿日  
の大會までには總裁候補の單一化の見  
透しつき難しと云ふ事に意見の一致を  
見たるを以て總務會の進言通り適切な  
措置としてこの際取敢えず廿日の大  
會はこれを取止めとなすことに決定、  
幹事長を経て黨の機關に手續方を傳達  
したり、なほ總裁の選定の必要なるこ  
とは毫も變る所なく、この點に就いて  
は從來の行應り、結ばれ等は全面的に  
一掃し且つ四代行は渾然一體となりそ  
の促進に努力することを申合せて午後  
八時散會したり

幹事會で總裁問題大團圓

【六・三】政友會は十五日午後二時より本  
部に幹事會を開會、馬田代行、三土、小  
久保、岡、木下(謙)、若宮、濱田、田邊  
生田、名川、松本、安藤、牧野(長)、瀧  
淵、高橋(龍)の各顧問、總務、幹事並に  
幹事長出席昨十四日の代行委員會に於て  
決定を見た

一 總裁問題を打切り當分現行四代行制  
を持續すること  
一 廿日の黨大會は無期延期すること  
の兩件を附議、一同異議なく承認した、  
即ち劈頭砂田幹事長から十四日の最後の

代行委員會の經過を報告し  
結局代行委員會は來る廿日までに總裁  
候補を單一化することが出来ぬとの見  
透しに到達し、大會を無期延期するこ  
とになつたものである  
と述べたるに對し

安藤正純氏 廿日の大會延期は承認する  
がこれにて一切解決したものと見てよ  
いか

砂田幹事長 總裁を選任することは依然  
として殘されてゐるが、過般來の紛糾  
した空氣は今日を限り一掃されるもの  
と期待し又希望してゐる

砂田幹事長 色々複雑な事情があるから  
答辭は差控へたがよいと思ふ  
名川侃市氏 今回の紛糾を惹起したこと  
については馬田代行の措置に關し遺憾  
の點が多い、今日の結果は解決でない  
解決に達したもので紛糾を將來に残す  
懼れがある、幹事は將來に對し如何なる  
見透しを拵へてゐるか

砂田幹事長 今回の出來事は代行を始め  
幹事一同の不手際失敗であつて何とも  
申譯ない、將來かゝる醜態を草ねるや  
うなことは斷じてない  
更に土倉、志賀兩氏より意見の開陳あり  
最後に牧野長三氏より

本日の幹事會を以て今日まで繰返した  
紛糾を一切水に流し總裁問題について  
は新規時直して出直すものと解してよ  
ろしいか  
と述べ、幹事長は  
左藤御承知ありたし、今後はかゝる失

敗を重ねぬやう幹部一同ひたすら努力  
するつもりである  
と答へ、こゝに大團圓を告げたものであ  
る

中島派勢揃ひ

▲堀切氏招待狀發送【六・七】政友會の總  
裁問題は遂に一應の終結を見たが、總裁  
を選任する必要は依然として殘されてゐ  
るため、鳩山、中島の兩派ではなほ總裁  
推薦運動を續ける氣構を解消して居らず  
これが第一着手として中島派では十八日  
午後六時から帝國ホテルに自派の勢揃ひ  
を行ふこととなり堀切善兵衛氏の名を以  
て招待狀を發した、而して同招待狀の發  
送先は今回の總裁問題に當つて中島氏を  
總裁に推薦する旨の推薦狀に署名捺印を  
した人々に限られて居り當日の勢揃ひを  
以て決戦投票に代へ自派の陣容を誇示せ  
んとする示威の意味を多分に包蔵してゐ  
るので、これに對し鳩山派でも近く同種  
の會合を催すものと見られてゐる

注目される馬田氏の挨拶【六・八】堀切

善兵衛氏の招待に係る政友會中島派の會  
合は十八日午後六時より帝國ホテルに開  
會、代議士側では馬田代行委員以下七十  
氏、貴族院議員では小久保、川村、藤沼  
氏等七氏、代議員十餘氏を加へて計九十  
餘名參集、先づ堀切氏より挨拶を行ひ次  
いで馬田俊雄氏は代行委員會の經過を報  
告したる後

自分としては中島氏を總裁に推すのが  
最も無難であり又黨内の圓滿を期する  
途であると思つて同氏を推したが、鳩  
山氏から強硬な公選の主張があり遂に  
選舉に依らねばならぬ形勢となつた、

しかし選舉までには出來得る限り候補  
者を單一化したいと考へて努力を續け  
てゐる中、今度は鳩山氏が總裁と言ふ  
ものは數に依て決すべきではない、自  
分が選舉を主張したのは誤りであつた  
と認められて公選論を撤回されるに至  
つた、我々は固より總裁選舉の不可を  
信じてゐたので爰に和協が成立するに  
至つたものである、今後總裁は畢竟一  
致多數に依らずに推薦することとなら  
うが、私は今もなほ中島氏を總裁とし  
て立派な人物であると信じ、舉黨同氏  
を推舉し得る日のあることを期待して  
ゐる

とて中島氏推薦の辭を述べ、更に今井健  
彦氏より黨の傳統を擁護するため中島氏  
を擁立すべき旨を力説、板野、田子、木  
村(七)の諸氏よりも簡單な挨拶あつて食  
事に入り、決議申合せ等は行はず盛會裡  
に同八時過ぎ散會した

☆ 社會大衆黨

一大革新政黨の出現待望

【六・三】社會大衆黨は十二日午前十時よ  
り本部に代議士會を開き、時局に對應す  
べき黨の態度について種々協議の結果、  
眞に國民の要望に副ふべき一大革新政黨  
の出現を待望し、黨を擧げて其の實現に  
乗り出すことを決定し左の如き聲明書を  
發表午後四時半散會した

△聲明書

支那事變第一周年を迎へんとするに當  
り、我等は想を新たにし、我等が時局  
態度を闡明せん、支那事變は皇軍將士  
の忠勇により戦果大いに擧り、今や北  
支中支の重要據點の悉くを攻略し、蔣

政權の死命を制すべき漢口占領も最早や時間の問題にすぎない、然し今次事變の目標たる支那に於ける抗日日勢力を一掃して極東平和を建設し日本民族の歴史的使命を達成せんとする道程には未だ幾多の困難と障害とが横はつてゐる、而かも今日は長期戦體制下に在り、我が國民は此の國家と民族の一大飛躍達成のために新たな結束と團結とが要求されつゝある、今こそ我國は國內に於ける總ゆる對立、派閥、相剋を廢絶して眞に全國民の強力なる舉國一致を達成せねばならない、我等はこの舉國一致のために全國民の組織化を目標とする眞の一大革新政黨の出現を待望し、これが爲め己れを空ふして努力せんとす、我等はこゝに現下の時局方針を聲明すると共に、この方針を貫徹せんが爲め黨の陣容を充實一新し新たな活動を開始せん、右聲明す

社大執行機關改組

【六三】社會大眾黨では十三日午後二時より本部に執行委員會を開き十二日の代議士會に於て可決せる聲明書を承認後現在の十三部門に亘る執行機關の改組問題に關して協議を遂げたる結果

一 現下の超非常時局に鑑み執行機關の部門は多きに失するを以て之を三部門に縮小する事

一 新設三部の執行機關が中心となつて今後黨務、政務、組合の各事務を執行する事

一 決定し新執行委員として藤生書記長より淺沼稻次郎、三輪壽壯、平野學の三氏を指名し同三時半散會した

☆其他

日本革新農村協議會綱領發表

【六三】農山漁村に根柢を置き協同主義社會建設を目指す日本革新農村協議會は十二日午前十時半より日比谷松本樓に於て同運動の全國組織結成準備會を開催、長野、北海道、山梨、青森、山形、新潟、秋田、岩手、栃木、東京、静岡、愛知、鳥取、島根、山口、徳島、高知、福岡、大分、神奈川の廿道府縣代表卅五名參集し種々協議を遂げ綱領、聲明書を發表した上今後は國內各革新勢力を糾合して道義日本建設の爲に同會の趣旨を全國的に普及することを決議し午後一時半散會した

預金部資金局書記官 富樫 久吉  
大藏省理財局長 關原 忠三  
大阪稅關長 鈴木 徹雄  
熊本稅務監督局長 太田鐵太郎  
依願免本官(各通)  
△十五日

航空局中央航空研究機關設立準備部長事務取扱兼務を命ず  
對滿事務局長辭令  
△十五日  
陸軍次官 東條 英機

☆叙位叙勳

定期叙位

【六三】畏き邊りでは十五日文武官、華族一千二百廿二名に對し定期叙位の御沙汰あらせられた、主なるもの左の如し

從二位 齋藤 二郎  
從四位勳四等子爵 毛利 元恒

敘正二位

陸軍大臣從四位 板垣征四郎  
勳一等功三級 齋藤 二郎

敘從三位(各通)

伊國防共盡力者に勳章贈與  
【六三】畏き邊りでは昨年十一月六日成立した日獨防共協定への伊太利國參加議定に盡力せる伊太利國關係者卅名に對し十七日勳章贈與の御沙汰があり同日賞勳局並に外務省より發表された、尙ムソリニ首相に對しては大勳位菊花大綬章贈與の御沙汰があつたが外國人に右勳章を贈與されたことは明治十五年ビスマルク獨逸宰相に贈與されて以來第二面目である、今回贈與の主なるものは左の如くである

伊國政府首長、内閣總理大臣  
内務大臣、陸軍大臣、海軍大臣、空軍大臣、東亞省大臣

ベニート・ムソリーニ  
大勳位菊花大綬章勳一等  
同國外務大臣

同國上院議員  
ゴウヴァンニ・ヂェンティール  
アイキツレ・スタラーチエ

同國「フアッシスト」黨書記長  
同國特命全權大使  
伯爵 ルイヂ・アルドロヴァン  
デイ・マレスコツテイ

又同時に右議定書成立に關し伊國皇帝陛下より本邦關係者卅名へ勳章贈與の御沙汰があつたが右の内一等の分左の通り  
△サン・モリス・エラザル一等 近衛總理大臣、廣田元外務大臣  
△クロノヌ・デイタリー一等 松本外務政務次官、堀内外務次官、東郷元海軍局長、梅津元陸軍次官、山本海軍次官

其他サン・モリス・エラザル二等を贈與せられたものは二名、クロノヌ・デイタリー二等は七名、同三等は十名、同四等は二名、同五等は二名である、尙右の外元伊國駐劄獨逸特命全權大使ウルリッヒ・フォン・ハッセルに對し勳一等旭日大綬章贈與の儀仰出されたが獨逸政府よりも在伊堀田大使に對し勳章一等の贈與があつた

宮内辭令

△十三日  
從三位勳二等 今村 武志  
錦織問候儀被仰付

外務辭令  
△十六日  
特命全權公使 笠岡 杲雄

依願免本官  
大藏次官 石渡莊太郎  
文藏辭令  
△十一日  
大藏省理財局長事務取扱を命ず  
(執行局普通銀行課長)  
大藏書記官兼銀行検査官 小宮 陽  
任大阪稅關長 依願免本官  
預金部資金局書記官 栗原 修  
任熊本稅務監督局長

補遺辭令  
△十五日  
選信技師兼農林技師 荒川大太郎  
選信省工務局長 梶井 剛  
選信省工務局長 梶井 剛

補遺辭令  
△十五日  
選信技師兼農林技師 荒川大太郎  
選信省工務局長 梶井 剛  
選信省工務局長 梶井 剛

補遺辭令  
△十五日  
選信技師兼農林技師 荒川大太郎  
選信省工務局長 梶井 剛  
選信省工務局長 梶井 剛

補遺辭令  
△十五日  
選信技師兼農林技師 荒川大太郎  
選信省工務局長 梶井 剛  
選信省工務局長 梶井 剛

補遺辭令  
△十五日  
選信技師兼農林技師 荒川大太郎  
選信省工務局長 梶井 剛  
選信省工務局長 梶井 剛

補遺辭令  
△十五日  
選信技師兼農林技師 荒川大太郎  
選信省工務局長 梶井 剛  
選信省工務局長 梶井 剛

補遺辭令  
△十五日  
選信技師兼農林技師 荒川大太郎  
選信省工務局長 梶井 剛  
選信省工務局長 梶井 剛

補遺辭令  
△十五日  
選信技師兼農林技師 荒川大太郎  
選信省工務局長 梶井 剛  
選信省工務局長 梶井 剛

補遺辭令  
△十五日  
選信技師兼農林技師 荒川大太郎  
選信省工務局長 梶井 剛  
選信省工務局長 梶井 剛

# 經

# 濟

## 旬間大觀

今旬は特に産業貿易に關する記録的重要案件が續々と發表された。先づ初めに池田新首相が明確に輸出振興第一主義の大旗を掲げ、綿業統制上一大轉機を劃すべき新綿業統制案に裁決を與へたことである。新計畫案によれば従前の綿工聯中心を排して紡織並輸出商主義による個人リンク制の採擇、従前の割當統制主義を棄て、自由競争の復活等をその骨子とするものである。これと同時に従來の綿糸生産計畫に根本的改訂を要請され、又中小機業家の致命的打撃の招來等緊急事態を惹起してゐる。其他内地向綿布の在荷調査、支那向綿糸布の半ヶ年積出停止、綿帶給調整協議會の創立等、更にス・フ及ス・フ系に公定價格制の實施、羊毛工業會の生産統制案等全纖維部門に亘つて新統制への檢討再建が試みられてゐる。

鐵鋼にも廿日配給統制規則公布、七月一日施行と茲に全面的の切符採用を見、十三日棒、形、板の三鋼材に最高價格制が設定された。廿日人相相場は百圓蓋を示現。

## 金

### 金

### 出

### 全國銀行勘定(五月)

【表一〇】(大藏省發表)五月末現在全國銀行主要勘定調左の如し(單位千圓、△印減)

△預 金	前月比増減	前月比増減
△現金預金	△三三、七三	△三三、七三
△活期預金	△一、五八	△一、五八
△定期預金	△三、一〇	△三、一〇
△公金預金	△一、四三	△一、四三
△當座預金	△一、九七	△一、九七
△特別當座預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△通知預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△定期預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△手形貸付	△一、〇〇	△一、〇〇
△證券貸付	△一、〇〇	△一、〇〇
△當座貸付	△一、〇〇	△一、〇〇
△割引手形	△一、〇〇	△一、〇〇

△所有有價證券	前月比増	前月比増
△國債	△一、〇〇	△一、〇〇
△地方債	△一、〇〇	△一、〇〇
△外國證券	△一、〇〇	△一、〇〇
△株 式	△一、〇〇	△一、〇〇
△現金及預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△手形貸付	△一、〇〇	△一、〇〇
△證券貸付	△一、〇〇	△一、〇〇
△當座貸付	△一、〇〇	△一、〇〇
△割引手形	△一、〇〇	△一、〇〇

△預 金	前月比増	前月比増
△現金預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△活期預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△定期預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△公金預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△當座預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△特別當座預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△通知預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△定期預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△手形貸付	△一、〇〇	△一、〇〇
△證券貸付	△一、〇〇	△一、〇〇
△當座貸付	△一、〇〇	△一、〇〇
△割引手形	△一、〇〇	△一、〇〇

△所有有價證券	前月比増	前月比増
△國債	△一、〇〇	△一、〇〇
△地方債	△一、〇〇	△一、〇〇
△外國證券	△一、〇〇	△一、〇〇
△株 式	△一、〇〇	△一、〇〇
△現金及預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△手形貸付	△一、〇〇	△一、〇〇
△證券貸付	△一、〇〇	△一、〇〇
△當座貸付	△一、〇〇	△一、〇〇
△割引手形	△一、〇〇	△一、〇〇

### 全國組合銀行勘定(五月)

【表一四】(東京手形交換所調査)五月末現在全國組合銀行諸勘定調左の如し(單位千圓、△印減)

△預 金	前月比増	前月比増
△現金預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△活期預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△定期預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△公金預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△當座預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△特別當座預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△通知預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△定期預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△手形貸付	△一、〇〇	△一、〇〇
△證券貸付	△一、〇〇	△一、〇〇
△當座貸付	△一、〇〇	△一、〇〇
△割引手形	△一、〇〇	△一、〇〇

△所有有價證券	前月比増	前月比増
△國債	△一、〇〇	△一、〇〇
△地方債	△一、〇〇	△一、〇〇
△外國證券	△一、〇〇	△一、〇〇
△株 式	△一、〇〇	△一、〇〇
△現金及預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△手形貸付	△一、〇〇	△一、〇〇
△證券貸付	△一、〇〇	△一、〇〇
△當座貸付	△一、〇〇	△一、〇〇
△割引手形	△一、〇〇	△一、〇〇

### 東京社員銀行勘定(五月)

【表一五】(東京手形交換所調査)五月末現在同所社員銀行諸勘定調左の如し(單位千圓、△印減)

△預 金	前月比増	前月比増
△現金預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△活期預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△定期預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△公金預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△當座預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△特別當座預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△通知預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△定期預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△手形貸付	△一、〇〇	△一、〇〇
△證券貸付	△一、〇〇	△一、〇〇
△當座貸付	△一、〇〇	△一、〇〇
△割引手形	△一、〇〇	△一、〇〇

### 全國貯蓄銀行勘定(五月)

【表一六】(貯蓄協會調査)五月末現在全國貯蓄銀行諸勘定調左の如し(單位千圓、△印減)

△預 金	前月比増	前月比増
△現金預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△活期預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△定期預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△公金預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△當座預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△特別當座預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△通知預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△定期預金	△一、〇〇	△一、〇〇
△手形貸付	△一、〇〇	△一、〇〇
△證券貸付	△一、〇〇	△一、〇〇
△當座貸付	△一、〇〇	△一、〇〇
△割引手形	△一、〇〇	△一、〇〇

(備考)一、本表は右各種銀行の内地、臺灣及樺太以外に於ける店舗の各勘定

を含まず、二、貯蓄銀行の諸貸付金は便宜一括して證券貸付の欄に又滄洲洲有價證券は外國證券の欄に掲記す、三、特別銀行中に日本銀行分を除く

△預 金 五月末 前月比増  
普通貯金 五、七〇〇 九、七三三  
當座貯金 九、七〇〇 一、七六六  
定期積立 七、〇〇〇 九、七三三  
其他共計 三、三〇〇 七、〇〇〇

△所有有價證券 五月末 前月比増  
有價證券 七、〇〇〇 一、七六六  
擔保貸付 三、〇〇〇 一、七六六  
定期積立者 三、〇〇〇 一、七六六  
其他共計 三、〇〇〇 一、七六六

△現金有高 三三、八〇〇 七、七〇一

日本銀行營業週報

【六・四】十一日現在日銀營業週報中主要變化左の如し

△負債の部

一 兌換券發行高は月央關係を反映して前週末に比し減少して十七億圓蓋に收縮した

一 政府當座預金は引續き政府支拂の進捗から結局五千萬圓の支拂超過となり減少した

一 一般預金は市中銀行の公債買進みと購置資金の移動等により前週比減少

△資産の部

一 外國爲替貸金は貿易不振を反映して前週に比し續減し二千九百九十餘萬圓と最近の記録の低位を示した

一 市中銀行の公債買進みは依然旺盛で預金部との帳簿上の受拂高を控除して日銀の保有公債は一億餘萬圓を減少し十億一千三百餘萬圓に收縮した (單位千圓)

△負債の部

資本金 十一日現在 前週  
積立及損益 一〇〇,〇〇〇 九〇,〇〇〇  
兌換銀行券 一〇〇,〇〇〇 一〇〇,〇〇〇  
政府預金 一〇〇,〇〇〇 一〇〇,〇〇〇  
政府當座預金 一〇〇,〇〇〇 一〇〇,〇〇〇  
小紙紙幣 一〇〇,〇〇〇 一〇〇,〇〇〇  
引換預金 一〇〇,〇〇〇 一〇〇,〇〇〇  
其他 一〇〇,〇〇〇 一〇〇,〇〇〇  
一 般預金 一〇〇,〇〇〇 一〇〇,〇〇〇  
其他 一〇〇,〇〇〇 一〇〇,〇〇〇  
合 計 三、四、〇〇〇 三、三、〇〇〇

△資産の部

未拂込資本 一〇〇,〇〇〇 一〇〇,〇〇〇

現金及地金 八〇、〇〇〇 八〇、〇〇〇

金貨地金 八〇、〇〇〇 八〇、〇〇〇

其他 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇

割引手形 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇

政府一時貸金 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇

貸付金 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇

外國爲替貸金 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇

代理店勘定 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇

政府勘定 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇

特殊現金 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇

其他 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇

合 計 二、四、〇〇〇 二、三、〇〇〇

△兌換券

【六・四】(日銀調査) 五一十一日兌換券發行高平均左の如し(單位千圓)

發行高 一、九〇、〇〇〇 一、八八、〇〇〇

正準準備 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇

保證準備 九、〇〇〇 一〇、〇〇〇

公債 七〇、〇〇〇 八〇、〇〇〇

證券 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇

手形 一〇、〇〇〇 一〇、〇〇〇

信託財産調(五月末)

【六・三】(信託協會調査)五月末現在全國信託會社信託財産調左の如し(單位千圓)

△印減) 五月末 前月末比増

投資有價證券 八元、〇〇〇 一〇、〇〇〇

受託有價證券 八元、〇〇〇 六、〇〇〇

諸貸付金 一、二〇、〇〇〇 一、二〇、〇〇〇

金錢信託 一、二〇、〇〇〇 一、二〇、〇〇〇

有價證券信託 一、二〇、〇〇〇 一、二〇、〇〇〇

米券公債發行旺盛・兌換券膨脹

【六・四】期末金融の緩和材料として廿日

米券二億三千二百萬圓の償還があり、内二億二千六百萬圓は日銀引受を以て借換發行(九月期)されたが、之に對し期末を樂觀して手許潤澤な協定筋は早くも九月物米券に買向ひ發行當日の廿日のみで總額四千餘萬圓の引替があつた、而して利付公債の賣行も引續き旺盛にして兌換券發行高は數日來漸増、廿日繰越の帳尻によれば十八億圓蓋に乗せたが、期末關係に加へて購置資金の需要もあり、一方期末を控えて公債の賣行も一段落と見られるので一兩日中に廿億圓蓋を現示するものとされてゐる

地方預金利率に協定成立

【六・三】國債消化の見地から地方金利率の平準化に對する積極的勸奨方針は大藏、農林兩當局より地方長官、經濟部長への通牒となつて表面化するに至つたが、當局のこの方針を體して地方銀行並に信用組合の金利平準運動は著しく進捗を見せ最近に至り佐賀縣下の銀行組合代表六行は同縣下の信用組合代表と協議の結果兩者の預金利率協定は完全に締結されるに至つた、又富山、福井の兩縣における地方銀行、信用組合の預金利率協定も近く成立される等で當局の意圖する金利平準化は順調な進展を示してゐる、しかし當局としても同一縣下の金利平準化工作に對しては必ずしも統一金利の強制は採用せず經濟事情の異なる地區に對しては個別的な差等を附することを許容して居り佐賀縣に於ける協定の際も各郡別に内容を異にする協定の形態をとつてゐるが今後ともこの方針で進む意向である(二卷一三六頁参照)

【六・五】商工中金では總會の議決により資本金を百五十萬圓増資して一千百五十萬圓となす件及び現在貸付最高限度百萬圓を二百萬圓に引上げるの件を商工省に認可申請中であつたが、商工省では此の程右に對し内認可の指令を發した(二卷一七〇、一三六五、一四五五頁参照)

【六・八】商工中金では今年度貸付資金の一部に充當するため生保團に對して融資方を交渉中であるが、これと別箇に今般三井信託より百萬圓、簡保より百萬圓、合計二百五十萬圓の借入交渉が成立した、期限はともに一ケ年、利率は三井信託分は四分二厘、簡保分は四分一厘である(二卷一七〇、一三六五、一四五五頁参照)

【六・六】商工中金では業務の擴大に伴ひ從來一縣一ヶ所主義をとつてゐた代理所を一縣三ヶ所に改め取敢えず十ヶ所の代理所増設を計畫、且下商工省に對し認可申請中である(二卷一六九頁参照)

下期起債界樂觀を許さず

【六・五】本年下期起債のトップとして待望されて居た東拓社債は十五日發表されたが明後日の金融樂觀から人願するよき下引受業者の協定戻も僅か十餘で幸先きよスタートを切つた、これに續いて滿鐵債も近く條件の發表を見ることとなつてゐるがその後の銘柄については目下慎重に考慮されてゐる、而して興銀では起債の前途に對し大藏、日銀兩當局の公債消化第一主義が續けられて行く限り同じ長期資金を目標とする社債の發行には自ら限度ありとして旺盛な生産擴充資金の需要に對しては從來通り大部分が一般貸付により賄はれるのではないかと見てゐる、即ち

一 公債の賣行は年初來民間分のみで十億圓餘を算し公債發行により民間に撒布された資金は大部分吸收されてゐる現狀であるがこれは公債の時局性と各種の優遇によるもので今後も當分は此の情勢が續けられる傾向にある

一 一方社債は時局の見透し難から政府保證付のもの或は滿鐵、東拓等の特殊物以外に對しては買氣向かず且つ利廻りの點より對しては公債との間に税引になれば三厘程度の開きに過ぎない

右の如き理由に加へて下期の金融情勢は北支、中支兩特殊會社の新設或は日銀の増資、産金振興會社の創設等各種の大量資金需要があるのでこの點からも起債界の前途にはかなり悲觀説が濃化してゐる勿論地方銀行の季節的な資金繁忙が一巡すれば預金コストの關係から公債より社債に買向ふので年初の如く同方面を對象とする社債發行は上期程度には進行するものと見られるが、一流銀行筋の買氣を誘致して全面的に起債市場が活況を呈するためには公債との競合關係を緩和する何等かの措置が要望されてゐる

【六・五】下期起債の蓋開けとしての第百四十一回東拓社債一千八百萬圓は當局の認可を得たので十五日左の如く發行要項が發表された

發行總額一千八百萬圓△利率一年四

分

△償還

期限

五

年

三

☆社債

【六・六】商工中金では業務の擴大に伴ひ從來一縣一ヶ所主義をとつてゐた代理所を一縣三ヶ所に改め取敢えず十ヶ所の代理所増設を計畫、且下商工省に對し認可申請中である(二卷一六九頁参照)

【六・五】下期起債の蓋開けとしての第百四十一回東拓社債一千八百萬圓は當局の認可を得たので十五日左の如く發行要項が發表された

發行總額一千八百萬圓△利率一年四

分

△償還

期限

五

年

三

分三厘△發行價額一額面百圓に付百圓△期限一ヶ年、但二ヶ年据置後毎半年卅六萬圓以上償還△申込期間一六月廿三日より同月廿五日まで△拂込期限一七月十五日△引受募集會社一興銀(幹事)、鮮銀、第一、三井、三菱、安田、第百、住友、三和、正金、野村の各銀行及び三井、三菱、安田、住友、日本の各信託會社

滿鐵社債五千萬圓發行條件發表

【六・七】下期起債の第二矢たる滿鐵第五十八回社債五千萬圓は當局の認可を経て十七日興銀より發行要項を左の通り發表したが總額五千萬圓中二千萬圓は預金部の買入れであるから實際の市場公募分は三千萬圓である

發行總額一五千萬圓△利率一年四分三厘△發行價額一額面百圓に付百圓△期限一十三年、但三ヶ年据置後毎半年五十萬圓以上償還又は買入償却し期限迄に完済△申込期間一七月一日より同月四日迄△拂込期限一七月廿五日△引受募集會社一興銀、正金、鮮銀、第一、三井、三菱、安田、第百、住友、三和、野村の各銀行及び三井、三菱、安田、住友の各信託

三菱社株式擔保社債發行內定

【六・七】先般の議會在於ける擔保附社債信託法改正(一巻一六七七、二巻一二四六頁参照)により株式擔保の社債發行が可能となつたので、今般株式會社「三菱社」(一巻八六八、一六八〇頁参照)はこの改正法に基き同社所有の三菱鐵礦、三菱重工業、東京海上の株式を擔保として近く三千萬圓の社債を發行するに決定、

大藏省に對し右發行認可方を申請して來た、依つて大藏省では来る廿一日第一回の社債擔保審査委員會を開催、審議することとなつたが大藏當局の意向としては大體今回の三菱社の發行價を承認することに内定してゐる模様で、之により擔保附社債信託法改正以來最初の株式擔保附社債の發行を見る筈である

市銀筋、割引債の發行切望

【六・八】年初來政府支拂は極めて順調に進捗し月平均三、四億圓餘の支拂超過となつてゐる關係から最近の金融情勢は軟調の一途を辿りつゝあり、五月末現在の全國組合銀行の預金合計は百六億六千萬圓と五月一ヶ月で四億二千萬圓を急増する状態である、然しその内容は政府前借金の一時的滞留のもの多く預金全體に浮動性が強い、銀行は長期に資金の固定するのを好まず、且つ最近は生産擴充の一服から貸出も伸びず、それかといつて短資市場は貿易減退を映して唯一の大口手たる正金のコール吸収量が激減したため、餘剰資金は随つて公債米券に買進んでゐるもの、資金構成の關係から公債買入にも限度があり、資金處分難の情勢は今後に於ける政府資金、氾濫と相俟つて益々深刻化する傾向にある、かゝる情勢から市中銀行の一部には融資證券の發行が諸般の事情よりして不可能ならば短期の割引商業債券を發行し市場の遊資に放資口を與ふべしとの要望あり興銀に對し右の旨を具申した、これに對し興銀は目下の處數回に亘る興業債券の發行により貸出資金は豊富であり且つ短期のもの

産業

☆農・漁業

早場地方春蠶繭收縮高減少

【六・三】(農林省發表)早場地方二府廿四縣(靜岡、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、鳥取、島根、岡山、廣島、山口、徳島、香川、愛媛、高知、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄)に於ける本年五月末日現在の春蠶繭收縮高は

Table with 2 columns: 繭數, 總數. Values: 一五、九五六、六一〇貫, 白繭 一三、七一九、六二〇貫, 黃繭 二、二三六、九九〇貫

にして之を前年同地方春蠶收縮高千八百六十二萬七千三百九十四貫に比すれば二六六十七萬七千八百八十四貫(一割四分三厘)の減少を示してゐる、尚ほ該處農林省より發表された四月末現在春蠶繭立繭總數量は五千九百六十八萬七千七グラムと繭種統計の調査を開始せる明治卅二年以來の

最低記録を示したが更に十三日前記の如く發表された早場地方二府廿四縣の五月末現在の春蠶繭收縮高は千五百九十五萬六千六百十貫と前年同期の春蠶收縮高に比し實に一割四分三厘を減じ本年繭立繭總量より更に約四分三厘の減少を示しこれ亦同地方未曾有の最低記録を示し事變關係に伴ひ農村に於ける勞力不足を如實に示すものとして注目される

十二年度原料繭糸量增加

【六・四】(全國製糸業組合會調查)昭和十二年度原料繭糸量(生繭百匁當)は春繭に就て見るに總平均は白繭一三匁八、黃繭一三匁八と前年の白繭一三匁三、黃繭一三匁六に比し白繭は約四%、黃繭は一、六%方増加を示し、また初秋及晩秋繭に就て見るに從來初秋と晩秋は一括集計したに對し本年より之を分つた結果前年と直ちに比較し得ないが初秋(白繭)一二匁八八、晩秋(白繭)一三匁二九に比し十一年夏秋繭は一二匁七〇であるから春繭同様糸量増大を見たるは確實である、更に工場規模別成績總平均は左の如く同様糸量の増大を示してゐる(括弧内十一年度)

Table with 2 columns: 匁以下, 匁以上. Values: 一三、三六(一三、三三), 一〇〇-一〇〇 一三、四六(一三、一七), 三〇〇匁以上 一三、四七(一三、三二)

生糸生産並消費(五月)

【六・七】(農林省發表)五月中生糸生産並消費高左の如し(單位斤)

Table with 2 columns: 生産, 消費. Values: 六、五〇、六三〇, 五、二九、三三〇

家畜保險加入牛馬數增加

【六・三】(農林省發表)昭和十二年九月末現在家畜保險加入狀況左の如くにして前年同期に比し頭數に於て一三%、保險金額に於て一七%の夫々増加を示してゐる(單位頭數、金額圓)

Table with 2 columns: 加入頭數, 保險金額. Values: 牛 三〇、四四〇, 馬 一〇、七〇〇

ガソリン節約で沿岸漁業不振

【六・五】わが沿岸漁業の年漁獲高は二億一千萬圓に上りそのうち約七割は發動機漁船(六萬二千隻)で漁獲したが、五月一日ガソリンの消費規制實施以來出漁制限、漁期喪失から漁獲高が急減しつゝある、農林省では右の如き情勢に鑑み過般來之が對策樹立に腐心してゐるがガソリンの配給規制を通じて漁業組合を半強制的に協同組合化することによつて水産物の生産並配給機構の根本的改革を斷行することに方針を決定した

▲聯漁業查證拒否問題「外交」三九頁参照

☆燃料

石炭需給調整の大商會申原案

【六・二】石炭需給調整問題に對する燃料局の諮問に關し大阪商工會議所では近く時局對策委員會と工業部會の聯合協議會を開き答申案を協議することとなつたが十一日左の如き答申案の腹案が完成した(一)増産一生産並に配給における人的並に物的設備の完成充實を図ること

と、例へば採掘の機械化技術員の養成、坑内坑夫の優遇による人員の増加並に労働時間の延長の許容、未開發炭田の開発助成、北支炭の輸入増加など

(ロ) 輸送能力の増大―山元より積出港に至る輸送設備の完成を圖ると同時に汽、帆船運賃の低減を懇請すること

(ハ) 消費の合理化―石炭燃焼方法及び装置の技術的改善を奨励して消費節約を行はしむると共に消費地に於ける貯炭を増加するため共同貯炭場を増設すること

一 炭價維持策

(イ) 消費者代表をも参加せしめたる價格公定委員を組織し生産價格に對し公正な利潤を見積つた價格を算定し地方物價委員會と連絡してその實施を厳重に監視せしむること

(ロ) 切符配給制度を考慮すること

▲石炭審議會設置方答申 【六・七】 大阪商工會議所では十七日石炭対策委員會並に工業部會の聯合協議會を開き日商諮問の結果、官民合同の石炭審議會を可及的速かに設置し生産並に消費の輸入を一元的に統制する旨の答申を行ふに決定した

大阪工業會の石炭需給調整案

【六・三】 大阪工業會では十三日理事會を開き燃料局諮問にかゝる石炭の配給合理化並に需給統制に關し左の如き統制案を決定した

一 生産力擴充  
(イ) 増産の爲新設擴張の設備につき

短期の特別銷却年限を認めること  
(ロ) 右期間に銷却不可能のものには國家が銷却の補償又は損失の補填を爲すこと

(ハ) 貧坑中一定条件を備へたものには補助金を與へること  
一 右は特に北海道及び樺太炭の増産に就き留意すること

一 消費の合理化

(イ) 應急策としては主要消費地に於ける既設指導機關を動員すること

(ロ) 恒久策としては新に研究指導機關を設けること

一 生産統制

(イ) 全國的自治統制團體を結成すること

(ロ) 政府は右に對し統制命令を發し得ること

一 標準價格制を設け採算不能のものは國家が補償すること

一 政府は炭坑の技術員並に坑夫の俸給に關する施設を爲すこと

一 日滿支を一體とした一元的統制を行ふこと

一 以上を總括するため生産消費配給の各方面に亘り官民を以つて石炭審議會を組織し重要事項を審議すること

昭和石炭の石炭需給答申案

【六・六】 石炭需給の不均衡是正を目的とし商工省は露に關係民間産業團體に對し一 石炭の確實且圓滑なる配給を爲し以て需給の調整を圖るに必要な具體的方策如何  
二 炭價を適正に維持せしめる爲の具體的方策如何

の二件につき諮問を發したが右に關し昭和

和石炭では過般來石炭聯合會と協力審議の結果このほど左の如き答申案を作成し十六日商工省に之を手交した、答申案の要旨左の如し

一 石炭需要調整に必要な具體的方策

(一) イ、増産に必要な人的物的の充足(特に輸入資材の許可方針を寛大にすること)  
ロ、港灣の積込、荷揚及海陸輸送機關の充足等輸送設備の改善充實を圖ること

ハ、移輸入炭は内地協定炭と同様に石炭聯合會の統制下に置き以て年度内契約數量は責任を以て當該年度内に送炭せしむること

(二) 昭和石炭は軍需又は軍需に準ずる産業に對し優先配給(昭和石炭加盟各社の供給能力に應じて一定の比率を設け、之に基いて配給割當を決定する)を行ひ一方一般産業に對しては夫々の貯炭高や消費状態を検討の上緩急の區別を設け萬一供給不足を現出する場合には加盟各社が相互に融通し合ひその不足額をカバーしてゐる、右の如き配給方法は地域的並に炭種別に多少の隔離を來すことあるも大體に於て需給の適合を得てゐるので産業界全般を混亂に導く如き消費統制は之を成るべく回避し右の如き現貨に即して配給方法を漸次擴大してゆくこと

(三) 消費の積極的合理化を圖り炭種の能率を最高度に發揮せしむべく政府は地方長官に對し通牒を發しこの旨を強調すること

炭價を適正に維持せしめるための具體的方策

體的方策

(一) 適正なる炭價は需給適合を得るにある、即ち炭業者は増産に増産を重ねて供給の潤澤を圖るべきである

(二) 而して之が爲には石炭礦業の特異性たる生産費の増大(一般生産費高とは別個の事情に基く)一般商品と異り倉荷證券が適用し得ざることをの事情から現在の如き非常時下の石炭適正價格は生産費に適正利潤を見込む平時の適正價格とは異りこの外に相當額の銷却費及び増産に要する經費を加算すべきである

酒精混入計畫十一社に認可  
【六・三】 燃料國策の線に沿つて七月一日より揮發油及アルコール混用法に基き内燃機用揮發油に對しアルコールの強制混入が實施(卷一六一七頁三參照)されたこととなつたので揮發油精製業者及び輸入業者はかねて商工省に之が混入計畫を認可申請中であつたが同省では此の程左記十一社に對して認可の指令を發した、而して十三年中(七月一日―十二月卅一日)はアルコールの不足により内燃機用揮發油の四分一に對しアルコール五%を混入するもので、明十四年にはアルコール増産計畫により内燃機用揮發油全部に混入が實施されるものと見られる

【六・八】 電氣鋼の市中値段は日本鋼統制組合建値の約三倍の高値(前號五頁參照)を唱へてゐるのは、一つには屑鋼市價の暴騰によるもの、一つは、他面朝鮮製鉄の如き外地産鋼業者(元來産金業者と目されてゐた)が統制組合のアウト・サイダーとして内地に向け市中値段を以て鋼の移出を行つてゐる爲めと見られてゐる、依て日本鋼統制組合では露に商工省に對し外地産鋼の移入取締り方に關し陳情した結果、この程商工省と朝鮮並に臺灣總督府との間の折衝により鮮臺産鋼の内地移出禁止命令を公布實施した、なほ右取締りの中には外地産鋼業者が内地の鋼統制下に入るべき旨の規定が含まれてゐる

棒、形、板の三鋼材に最高價格制  
【六・三】 商工省では最近市中の鋼材價格が各共販建値の掘置かれてゐるにも拘らず著しい騰勢を示しつゝある現状に鑑み今回日本鋼材聯合會をして棒鋼、形鋼及び鋼板につき左の如く指定問屋及特約店の口錢に關する取極めを作成せしめ最高價格制を實施せしめることとなつた、而してこれが實効を期するため違反業者に對しては共販組合をして供給の制限若は停止又は共販組合の指定若くは特約を取消さしむる等の制裁的處置を講じ嚴重反を取締る方針であるが、商工省では更に十三日各地方廳に對しても右最高價格の實施を通牒し管下の販賣業者に對し十分なる監督方を通過場合に依つては暴利取締令の發動をも考慮してゐる、尙ほ日本鋼材聯合會では當局の態度により自發的に棒鋼及形鋼に關しては去る二日、鋼

☆ 銅 鐵

外地産鋼の移入禁止斷行

本鋼材聯合會では當局の態度により自發的に棒鋼及形鋼に關しては去る二日、鋼



板についは三日、また伸鐵工業組合では十二日に、夫々關係業者を招致して取極め口錢案を提示して即日實施方を申渡した

▲取極め口錢(最高價格制)

一 指定問屋及特約店の口錢は左の通りとす

(イ) 指定問屋―特約店

建値に對し一%乃至二・五%

(ロ) 特約店―小口賣

建値に對し一%乃至六%

(ハ) 指定問屋―實需

建値に對し四%乃至五・五%

(ニ) 特約店―實需

建値に對し一%乃至三%

二 本口錢率は總て共販建値に對してある

三 小口賣とは大體に於て一日一融以内の契約のものを言ふ

四 共販建値は指定河岸着船中渡なるが故にそれ以後の運賃及之に附帶する諸掛は口錢の外に實費を加算して販賣すること

五 本口錢率は前記の如く最高と最低を定めたもので必ずその範圍内に於て販賣することを要す

六 本取極めを實施したる場合は

(イ) 實需家の買値(最高)は建値の八・五%高(指定問屋口錢最高二・五%)

(ロ) 特約店の口錢(最高)は建値の六%

(ハ) 指定問屋の口錢(最高)は建値の五・五%

七 シヤ業者の實需同口錢は共販取扱値

段の三%以内とす

八 伸鐵業者の製造したる鋼材(棒形板)に對しても本口錢率を適用す、但し此の場合の建値は伸鐵工業組合の建値による

(備考) 本口錢率は差當り棒鋼、形鋼、鋼板に付實施せり其の他の鋼材に關しては従前通りとす、即ち

(イ) 半製品に付ては從來指定問屋及特約店等の中間商人なく直接實需家に賣渡されるを原則とす、但し實需家が特に第三者を介在せしむることを希望したるとき又は共販組合員が信用其の他の理由に依り第三者を介在せしめたる希望ある場合は口錢は買手負擔とし口錢率は契約毎に各自取極めを爲すものとす(輸出に關しては指定販賣人を設け特別の場合を除き該指定販賣人をして輸出を爲さしむるものなり)

(ロ) 練林に付ては目下指定したる販賣人なきも問屋口錢は建値の三%以内とす、此の場合の問屋とは共販より直接購入する商人を謂ふ

(ハ) 帶鋼に付ては指定問屋口錢は建値の七%以内とす

(ニ) 鋼管共販の問屋口錢は六%にして建値中に加算しあり

(ホ) 特殊寸法及規格品には「エキストラ」及規格料を付し二級品は値引を爲す

銑鐵次期建値據置

【六七】次期(七月九月渡)銑鐵建値に關し銑鐵共販は日鐵との間に償還協議を重ねた結果、結局前期同様標準品ベース隨當り八十一圓据置と決定十七日發表した

全國鋼管商業組合設立認可

【六六】商工省は十六日附を以て全國鋼管商業組合の設立を認可した

☆綿 絲

内地向綿布の在荷を調査

【六七】池田商相の就任と共に現行綿業統制は輸出振興を重點として再檢討が加へられ輸出向原綿の内地轉用防止策に關し商工事務當局は鋭意研究を重ねてゐるが、結局内地向綿製品の直接的制限以外に方法なしとの結論に達したので内地使用の綿布の種類を縮減することに方法を内定、之が實施準備のため民間關係團體に對し綿布の在荷調査方を命ずることとなつた

綿需給調整協議會創立

【六五】輸出入品臨時措置法に基く綿需給調整協議會(二卷一四四九、一四五七頁参照)の創立總會は、十五日開催、棉花同業會、紡聯、綿工聯等關係廿五團體全部出席、規約役員其他を決定、直ちに商工省に對し同協議會の組織及び役員選任決議の認可を申請の結果即認可された而して右認可を俟つて更に引續き第一回總會を開き評議員を選任これまた認可申請をなし、即日認可された、協議會の內容左の如し

一 目的 棉花及綿製品の需給關係の調整

二 名稱 綿需給調整協議會

三 事務所 東京市

四 會員資格並に會員

(イ) 棉花の輸入に付統制を行ふ團體にして棉花の輸入業者が過半数加入せるもの―日本棉花同業會(以上一團體)

(ロ) 綿絲紡績に付統制を行ふ團體にして綿絲紡績業者が過半数加入せるもの―大日本紡績聯合會(以上一團體)

(ハ) 内地一圓を地區とせる綿製品(製綿を除く)の製造又は加工に關する工業組合―日本綿織物工組聯、日本タオル工組聯、大日本莫大小製造工組聯、日本輸出莫大小工組聯、日本莫大小生地工組聯、日本糸染晒工組聯、日本雜織品工組聯、日本網織工組聯、日本襪糸工組聯、日本輸出布帛製品工組聯、日本小巾白生地綿織物工組聯、日本内地向機械擦染工組聯(以上十二團體)

(ニ) 内地一圓を地區とせる綿製品に關する商業組合及同聯合會―日本綿糸元賣商業組合、日本綿織物卸商業組合聯合會、日本綿糸卸商業組合聯合會、日本タオル卸商業組合聯合會(以上四團體)

(ホ) 内地一圓を地區とせる綿製品(毛布、敷布、莫大小及漁網を除く)のみに關する輸出組合及同聯合會但し綿絲布に關しては輸出組合聯合會―日本綿糸布輸出組聯、日本綿製品輸出組聯(以上二團體)

(ハ) 内地一圓を地區とせる綿製の毛布、敷布、莫大小又は漁網に關する輸出組合にして毛布、敷布、莫大小又は漁網以外のもの、輸出を業とする者を組合員とせざるもの―日本メリヤス輸出組合、日本比律賓メリヤス輸出組合、日本タオル輸出組合、日本漁網輸出組合、日本毛布敷布輸出組合(以上五團體)

出組合(以上五團體)

五 業務 棉花及綿製品の需給關係の調整に關し爲したる決定の實施に付必要なる業務

六 役員 會長 庄司乙吉(大日本紡績聯合會委員長) 理事 白石幸三郎、加藤平次郎、宮崎隆一郎 監事 松本健次郎、天野吉次

七 評議員 十名(略)

支那向綿糸布積出半々年停止

【六八】日本綿糸布東亞輸出組合では當局よりの指令により六月廿日より十二月十九日に至る半々年間の支那向綿糸布輸出數量を綿布二千三百萬ヤード、綿糸五百相(四百封度建)に制限統制することになり、これが統制規定を協議するため十八日緊急臨時總會を開催、協議を重ねたが支那向既約品は右統制數量の六倍強即ち綿布一億五千萬ヤード、綿糸三千相に上つてゐる現状に鑑み、數量統制をなすに先立ち一應國內取引の整理をなすの要ありと云ふに意見一致し、廿日より既約品の積出しを停止の決議をなすと共に任意總解散による整理方法によつて一先づ白紙状態に立ち返つた上で萬金の對策を講ずることとなつた

縮八月分生産割當據置

【六五】綿工聯では十五日商議員會を開き八月分縮縮生産割當數量を左の如く決定した

輸出向、八萬反(据置)、内地向、一萬反(据置)、人絹交織、一萬五千反(据置)

棉花、綿糸布最高標準價格

【六三】(商工省發表)自六月十三日至廿六日間實施する棉花、綿糸布最高標準價格左の通り(單位圓)

△棉 花	六月渡	七月渡	八月渡	九月渡
△綿 糸	五〇	五〇・二五	五〇・五	五〇・七五

(イ)單 糸	六月渡	七月渡	八月渡	九月渡	十月渡	十一月渡	十二月渡
八番手末滿	二六	二六	二六	二六	二六	二六	二六
十番手	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二
十六番手	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七
廿番手	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三
卅番手	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
四十番手	八	八	八	八	八	八	八
(ロ)双燃糸	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九
卅番手	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七
卅二番手	二六	二六	二六	二六	二六	二六	二六
四十二番手	二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五
四十四番手	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四
六十番手	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇
八十番手	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六

△國用綿糸	六月渡	七月渡	八月渡	九月渡
(イ)單 糸	三三	三三	三三	三三
十番手	三二	三二	三二	三二
十六番手	二八	二八	二八	二八
廿番手	二四	二四	二四	二四
卅番手	二〇	二〇	二〇	二〇
卅二番手	一九	一九	一九	一九
四十二番手	一八	一八	一八	一八
四十四番手	一七	一七	一七	一七
六十番手	一四	一四	一四	一四
八十番手	一〇	一〇	一〇	一〇

△綿 布	六月渡	七月渡	八月渡	九月渡
ジ ン ス	三・七〇	三・八〇	三・九〇	三・九〇
綿 三 綾	三・六〇	三・七〇	三・七五	三・七五

綿需給調整新方針決定

【六二】綿業統制は輸出入臨時措置法に基く綿需給調整協議會(二)卷一四四九、一四五七頁参照)の設立に伴ひ七月の綿糸生産より愈々新計畫を實施することに決定、依つて商工事務當局は之が具體案

を來る廿日の第一回綿需給調整協議會に附議正式決定の上發表することになつた新計畫の目標は左の如し  
一 個人リンク制と特殊工場  
輸出振興の見地から原棉輸入と綿製品輸出のリンク制を従來の漫然たる團體

リンク制から直接個人リンク制に改め輸出促進の積極化を計り、之が方法として保税工場に類似する特殊工場制を採用し生産者が輸出注文に應じて原棉輸入を申請する場合、その工場を特殊工場として取扱ひその工場の費用において監視員を監督廳より派遣し内地向流入から隔離する、而して輸出商が自らの企業計算において紡績若くは機屋の工場を輸出向特殊工場として申請し得ることも許される、尙ほ問題となるのは紡績と機屋の關係で當局は小巾物を除き廣巾物の機屋を紡績とリンクせしめるため紡績の指定工場とし機屋を賃借工場とする方法を考慮してある、之は現在愛知、濱松等の地方で紡績と綿工聯側との間に團體契約が成立してゐるので實現は容易と見てゐる

一 紡績、綿工聯合體

新綿業計畫にあつては紡績と綿工聯の一貫的連繫を絶対條件とするので六月中若くは七月初めに懸案の紡績、綿工聯合體契約を急速に實行し、理事長、理事、評議員の選任を行ふ方針である

一 生産計畫

七月より實施の綿業新生産計畫では、原棉の輸入量を現在以上に増大することとせず却つて縮減する方針で綿糸生産計畫を樹てゐる

綿業統制新計畫案

綿業統制新計畫案發表

【六二】商工省では輸出振興の見地から輸入臨時措置法に基き新綿業計畫を立案七月より省令を以て實施することとし來

る廿日の綿需給調整協議會に附議することとなつた、而して當局では之に先立ち此の程紡績、輸出組合、棉花同業會等の關係團體に内示、更に十八日には綿工聯理事會、綿業専門委員會を招集諒解を求めた上之が内容を左の如く公表した

一 自由競争

輸出獎勵のために獎勵金を交付することとは海外よりダンピングの非難を受ける虞れがあるので、輸出獎勵のためには結局自由競争に任す外はない、之がため紡績、綿工聯、輸出組合、棉花同業會等の實行しつゝある生産、加工輸出、輸入各統制は輸出綿製品に關する限り一切之を中止し、リンク制によつて輸出を獎勵せしめる

一 個人リンク制

輸出の誘ひ水として棉花を輸入せしめるため原棉と製品の個人リンク制を實施する、即ち紡績業者及輸出商は海外輸出のため自己の企業採算と内地轉用不可の責任に於て輸出向綿製品の生産をなす、而して生産企業形態の一貫性を圖り内地流入を阻止する爲綿工聯所屬下の機屋は紡績業者又は輸出商の賃借工場として之に隷屬せしめる、紡績業者は生産せるものを直輸出するか若くは輸出商に引渡せば棉花の輸入権を取得しめる、輸出商は自らの企業計算で生産し輸出する場合は棉花輸入権を得るが、紡績業者が自己の企業採算で生産し輸出のため輸出商に引渡せば輸出商は一定期間内(大體二ヶ月見當)に義務輸出する責任を負ふ、當局は税關の輸出證明書と棉花輸入爲替とを脱み合せてリンク制を監視する、紡績業

者と輸出商以外には棉花輸入権を認めない  
一 仲間商人  
輸出商を除き、綿絲商、綿布商等の仲間商人の存在は内地流入を誘致するものなので之が介入を出来るだけ排除するが當局は禁止する意向はない

一 綿絲商

綿絲商は紡績業の從屬機關として機屋に綿絲を元賣することは許容するが、従來の如く綿絲商の獨立採算の下に販賣することは許さない

一 綿布商

輸出を兼營する綿布商は輸出專營に改め純綿製品の國內販賣は原則として中絶せしめる、即ち純綿絲並に純綿製品は輸出組合員以外に販賣することを得ない

一 雜品

莫大、布帛製品(ハンカチーフ、ジャケット等)綿織品等は紡績業者が自己の企業採算で賃加工せしめることは實際上不可能であるから之等製品の輸出商と工業者とを以てブルルを作らしめブルルが責任を以て輸出製品を生産者に賃加工せしめ輸出との見合ひに於て原料輸入を許すこととする

一 公定價格

純綿絲及純綿布の公定價格は廢止する  
一 國プロック内輸出制限  
國際收支の上から見て國プロック内の滿洲、支那、關東州等への輸出は輸出として認めず

一 綿工聯輸出組合

綿工聯の綿布生産割當制、輸出組合の輸出割當制は輸出向に關しては割當制

を中止せしめる、之が爲め夫々定款の改正を行ふ

一 絲と織物

綿糸で輸出するよりも織物で輸出する方が受取勘定を多くするので、綿糸で輸出せる場合と織物で輸出する場合とで原棉輸入許可の率に差異をつける

一 棉花保留

製品と原棉をリンクせしめる以外に商工省は一定量の原棉の保留をなし輸出の伸縮、季節的増減に備へる

綿糸生産計畫は根本的に改編

【六八】綿糸新計畫樹立に伴つて、綿糸生産計畫は根本的に改編を見ることとなる、即ち六月分綿糸生産計畫では

輸出用綿糸 十七萬五千捆

内地用特免綿糸 三萬九千七百捆

混紡用純綿糸 四萬二千捆

となつてゐたが、七月分の綿糸生産計畫は暫定的措置として六月分の計畫に少し縮減を加へる程度で棉花の輸入及綿糸生産割當をなすもの、リンク制實施と共に其後は輸出綿糸の割當、公定價格制を廢止し内地向綿糸のみ生産割當及公定價格制を行ふこととなる、而して内地向綿糸の割當は大巾に縮減する方針で、軍需用特免綿糸はその儘としても混紡用純綿糸は現在の四萬二千捆から二萬捆と漸進歩調を以て將來は皆無とすべく、従つて數百種に上る國內向綿布の種類も必要品のみに存置し不急、不要品は生産を中止せしめ整理を圖り國內消費を極度に抑制することとなつてゐるので、近き將來に於ては國內流通の綿布はオール・ステープル・ファイバー製品のみとなるは必須とみられる

綿工廠、新綿業計畫案に不満

【六九】別項の如く商工省では輸出振興の見地から新綿業計畫を樹立、廿日開催の綿需給調整協議會に諮つた上七月から實施することとなつたが、該案は純綿の内地流用阻止を骨子として個人リンク制により從來の統制を一舉に廢止し之を自由競争に委ねんとするものであるその影響する所は頗る大きく之が成行は多大の注目を受けてゐる、即ち今回の案はコスト引下げを目標に自由競争を基調とし且つ紡聯の企業形態を基礎とし一貫統制を圖らんとするものであり之により最も利益を受くるものは紡績、織布兼營の大紡績會社で、之に反し最悪の影響を受くるものは機業家であつて輸出振興の犠牲はあけて中小機業部門に一切轉嫁されることとなる、従つて從來紡績、輸出組合に對し堂々の陣を張つて中小機業擁護のため華々しい活躍を示した綿工廠は今や一切骨抜き團體と化する譯であるが之に對し綿工廠側では十八日急遽理事會を開催善後策につき長時間協議を行ひ當局に善處方を要望することとなつた綿工廠の態度は左の如くである

一 國策的輸出振興の見地からする今回の新綿業計畫に對しては一應敬意を表するが、然し從來當局が積極的に銳意工業組合を通じ小機業の保護助長を圖つて來たものを今回突如として之を一擲し全然顧みないといふ態度は遺憾である

一 即ち今回の案によれば綿工廠の存在意義は全く失はれる譯であるが假にコスト引下げを目標とするにしても從來の組織に於て入札其他により充分之を行ひ得るのであつて敢て綿工廠の存在を無視すべきではない

一 且つ一方に於て中間機關の存在を從來の儘許容しておき乍ら機屋を單なる賃織工場とする爲め機屋相互間に確執を生ずる事となり戦時下にあつて極めて面白からざる結果を生ずる

一 殊に政府が統後國民生活の安定を考慮し軍需工業の公平なる配分に意を用ひてゐる際にも拘らず輸出振興の目的からとは云へ之と逆な行き方をする事は甚だ不可解である

一 綿製品に就いてはプールの結成して之に集中し既設機關を利用しないと云ふ事であるが既存機關を利用しても輸出振興目的は達成され得る

▲當局の機業家政策

【七〇】綿業新計畫案により最も利益を受けるものは紡績資本と大手紡績商であつて致命的打撃を受けるのは中小機業家である、綿布機業家は全國に約九千軒を數へらるが、之等は從來綿工廠の統制下に紡績資本と商業資本とに對抗命脈を保持してゐたが今度は綿工廠の統制は一切御破算となり資本主義的自由競争によつて生活の道を奪はれることとなつたので、商工當局は之が救済策について企業院厚生省と連絡協議し對策を講ずることとなつた、即ちその方法として次の如き案が考慮されてゐる

一 軍需工業への轉換

一 軍需工業への轉換一軍需品の下請工業への轉換を圖るべく商工省工務局工業組合課に於て助成金の交付其他を研究せしめる

一 生活救助

一 生活救助一轉換不可能にして生活に窮するに至れる者に對しては政府は救済資金を交付するがその具體案は厚生省に研究せしめる

一 運轉資金

一 運轉資金一英國のランカシアに於ける制度に倣つて運轉中の機械に對して一定の賦課金を課し之を休機せる綿業者の救済に充當する

綿需給調整協會新綿業案を支持

【七一】綿需給調整協議會(二卷一四四九、一四五七頁参照)評議員會第一回會議は廿日開催、萬場一致左記決議を行つた

△決議

綿需給調整協會評議員會は今般當局の計畫せる綿製品輸出振興方策に賛意を表しその實行に協力することを決議す

▲綿製品にプール制

【七二】別項の綿需給調整協議會評議員會席上、日本綿雜品輸出協會側阿部、柳原兩評議員より綿製品のリンク制に關し質疑、之に對し當局は左の如き答辯をなした

一 タオル、メリヤス、布帛製品、綿雜品の四のプールを工業者と輸出商を以て結成せしめる

一 プールは自己の企業計算に於て紡績業者から純綿糸と純綿布を買ひ受け、之をプール内の工業者に加工せしめ輸出商をして輸出せしめる

一 紡績業者はプールに引渡した證明書を以て原棉を輸入し得る

一 紡績業者は綿雜品の輸出ビルと見返りでなければ純糸及純布を供給しないこととして紡績とプールの團體リンク制をとることとなる、而して紡績業者からみれば原棉と綿製品との關係は個人リンクとなる

☆ 人 絹

ス・フ及ス・フ系に公定價格制

【七三】商工省ではステープル・ファイバー及びビステープル・ファイバー系についても公定價格制を實施することとなり六月十五日を以て輸出入品臨時措置法に基く「ステープル・ファイバー及びビステープル・ファイバー糸販賣價格取組規則」(省令)を公布(本號四九頁参照)すると共に、同規則に基きス・フ及ス・フ糸の最高價格を左の如く告示、同十八日より實施した、なほ同公定價格は毎月一回決定される筈である

【ス・フ及ス・フ糸の種類及最高價格】

第一 ステープルファイバーの種類及最高價格

一 種類 プライト、ダル

二 最高價格

(一) ステープルファイバーを製造する者が販賣する場合

最高價格(單位百分度)

六月渡 七月渡 八月渡 九月渡

プライト 壹〇〇 壹〇〇 壹〇〇 壹〇〇

ダル 壹〇〇 壹〇〇 壹〇〇 壹〇〇

イ、無標品は五圓下げとす

ロ、プライトに付ては別表(略)に依り格付を爲すものとす

(二) ステープル・ファイバーを販賣する者(ステープル・ファイバーを製造する者を除く)が消費者に對し販賣する場合

ステープルファイバーを製造する者が販賣する場合の最高價格に其の百分の一を加へたる價格

第二 ステープル・ファイバー糸の種類及最高價格

一 種類

左に掲ぐるフライト糸  
十番單糸、十六番單糸、廿番單糸、  
卅番單糸、四十番單糸、廿番双糸、  
卅番双糸、四十番双糸、六十番双糸、  
八十番双糸

二 最高價格

(一) ステープル・ファイバー糸を  
製造する者が販賣する場合(單位  
百分度付圖)

種 類	六月渡	七月渡	八月渡	九月渡
10番單糸	25.5	25.5	25.5	25.5
16番	25	25	25	25
20番	25	25	25	25
20番	25	25	25	25
30番	25	25	25	25
40番	105.5	105.5	105.5	105.5
20番双糸	25.5	25.5	25.5	25.5
30番	105	105	105	105
40番	110.5	110.5	110.5	110.5
60番	115.5	115.5	115.5	115.5
80番	125.5	125.5	125.5	125.5
イ、六十番及八十番双糸にして瓦斯 燒いものは五圓上げとす				
ロ、別表(略)に依り格付を爲すもの とす				
(二) ステープル・ファイバー糸を販 賣する者(ステープルファイバー 糸を製造する者を除く)が消費者 に對し販賣する場合 ステープルファイバー糸を製造 する者が販賣する場合の最高價 格に其百分の二を加へたる價格				

▲業界値頃見認【六・五】

別項の如く十八日より商工省令を以てス・フ並にス・フ糸の公定價格が實施されることとなり九月渡について夫々最高價格が發表さ

れたが、右に對し業界一般の見解を綜合すれば大體左の如し

一 今回の最高價格は大體において妥當である、即ち原價採算からすれば左記の如く非常な上値となるが、現在の市價が著しく高値である以上之を無視し一舉に引下げる譯にも行かぬ故先づ當面の最高値としては妥當と云へる、フライトに比しダラルが割高なもの右の事情に因るものと見られる

一 従つて十月渡以降の先物においては晒木綿の場合におけるが如く順次最高値を引下げて行くものと見られる  
一 ス・フ最高値に比して糸の最高値が著しく割高であるためス・フ製造會社は抑えられ之に反し紡績會社が有利な立場に置かれてゐる、この結果一貫作業の傾向は益々強められる譯だが、新設は困難な事情にあるため結局既存の一貫作業會社が利することとなる  
一 附則に於て九月一日以後の既約定については之が公定價格以上の場合引渡しを禁ずる旨規定されてゐるが、現在殆ど十月渡中心に約定が行はれ一流會社において取引數量中八割、中流會社において同六割乃至七割、小會社においてさへ同三、四割を占めて居る有様であり且つそれが公定價格を著しく超えてゐるので、之が契約價格の訂正或は解約となれば轉々賣買されてゐるだけに著しい困難を來す譯であり、且つその損失について何人が負擔することになるか相當大きな問題である

一 今後糸の最高價格は順次引下げられるにしてもファイバー自身の最高價格は右の關係からすれば十月渡以降の先

物において或る程度迄引下げられなければファイバー會社と紡績會社との均衡とはいへない

一 即ち兩者の原價採算關係を最高價格と比較して見れば左の如くである  
(イ)ス・フ(單位百分度當り圓)

二硫化炭素	二四〇〇
硫 酸	一〇〇〇
苛性曹達	七五〇
其 他	一一〇〇
工 賃	一五〇
電 力	六五〇
修 繕	三〇〇
營 業	二〇〇
生 産	二〇〇
最高價格	六七五〇
(ロ)ス・フ糸(百分度當り四十番手單糸)	六五〇〇
ス・フ價格	六五〇〇
原棉所要高	一〇五封度
原料價額	六八圓二五
工費、營業費	一〇〇〇
生 産 原 價	七八二五
最高價格	一一二五〇

一 尙ほス・フ糸の最高價格が上記の如く上値に決定された結果人絹糸は好影響を受けるものと見られ、従つて今後人絹糸の最高價格を設定する場合、ス・フ糸との振合上相當高値に決定せざるを得ないこととなり、この點人絹業營の ス・フ會社にとって好材料である

☆ 羊 毛

羊毛工業會の生産統制案

【六・六】羊毛輸入制限強化に伴つてその

生産配給、價格に亘る全面的統制強化の必要を政府當局から指示され、羊毛工業會では十六日伊丹製織、日本羊毛、東洋紡績、東洋紡績、鐘紡、大東紡績、日本毛織の七社より成る統制委員會を開催、協議の結果先づ生産統制につき答申案を作成した、右答申案の内容は、羊毛企業業を維持することを基本條件とし今後羊毛消費節約から強制混紡率が現行の最優三割以上から五割以上に擴大されるためトップ消費量を現在の月五百七十七萬ポンドから二百萬ポンドに縮小する、又一方ス・テープル・ファイバーの使用量を二百萬ポンドから三百萬ポンドに擴大するが四割操業を確保するため混紡割合の擴大によつて羊毛輸入の縮減に對應する生産統制を實施せんとするものと觀られてゐる

大阪毛絲綢商組市價暴騰で休業  
【六・三】羊毛市價暴騰對策として尾州、東京と呼應して「大阪毛糸元卸商組合」では十八日より二日間取引自製を申合せたが、廿日更に協議會を開きその後の對策を協議した結果、他市場と共同歩調をとる爲め廿二日の東京に於ける尾州、東京、大阪の三都聯合打合せ會に於て何分の決定を見る迄休業を繼續することとなつた

トツプセー九月使用量據置  
【六・二】羊毛工業會では十一月七月以降九月までの内地用トツプ使用量を月五百七十七萬封度(六割換短)と現行通り据置することに決定した

臺灣製糖	四、三、二、一
明治製糖	三、九、二、〇
鹽水港製糖	三、五、六、三、五
大日本製糖	三、九、七、四、五
帝國製糖	一、七、七、四、四
昭和製糖	三、〇、三、三
新興製糖	三、九、六、七
臺東製糖	一、四、八、四
三五公司源成	六、〇、〇
計	一、七、一、〇、七、〇、〇

全國ゴム製造業者大會  
【六・三】全國ゴム製造業者大會は廿日神戸商工會議所に於て開催、全國十一組合参加の下に左の決議を行つた

- 一 ゴム靴の形状種類を制限し製品の種類を可及的單一化すること
- 二 裝飾的加工をその他不要の形状を改め専ら實質本位の製品を製造すること
- 三 甚だしく使用價值を減ぜざる範圍内に於て規格を引下げ生産數量の増加に努めること

四 リーグレームの使用その他代用品の

☆ 其 他

臺灣產糖高(十二一三年期)

利用、技術上の研究等を相互に交換し  
全國業者一致して原材料の節約、生産  
原價の引下げに努力すること

五 極端なる原材料使用制限に依り殆ん  
ど休業に近き操業短縮を餘儀なくせら  
れてゐる現狀に鑑み生産分野の調整、  
企業の合併、作業の合同その他經營の  
合理化に依り生産費の縮減を徹底的に  
實行すること

輸出法瑠鐵器六月分生産縮減

【六二】西邦法瑠鐵器工業組合では十一  
日商讀員會を開催、貸制第十四期第六月  
目(六月十五日—七月十四日)の輸出向  
法瑠鐵器生産割當を、市價維持のため一  
七、三三四相と前月より一、二六七相の減  
少に決定した

日本硝子工組聯合會設立認可

【六四】商工省は十四日附を以て「日本  
硝子工業組合聯合會」の設立を認可した

會 社

資金審査會五十三件認可

【六三】前週中臨時資金審査委員會で認  
可、許可した件数は五十三件で内主なる  
もの左の如し(單位千圓)

△設立—坂鶴絹毛(神戸市)資本金八、〇  
〇〇(二分一拂込)、横濱耐火煉瓦資本  
金一、〇〇〇(拂込三七七)

△増資—東京瓦斯電氣工業(現在二、〇  
〇〇)(二四、〇〇〇)(二分の一拂込)、日  
本電波機械(現在五〇〇)(二、五〇〇)(四  
分の一拂込)、加藤製作所(現在二、〇  
〇〇)(二、〇〇〇)(二分の一拂込)、日本  
光機工業(現在一、〇〇〇)(一、五〇〇

(四分の一拂込)、山陽製鋼(現在一、〇  
〇〇)(一、〇〇〇)(四分の一拂込)

△合併—久保田鐵工所(資本金一、〇〇〇  
〇内八、五〇〇拂込)は隅田川精鐵所  
(一、〇〇〇拂込)を吸収合併、合併  
後資本金二、〇〇〇(内拂込一、〇五〇  
〇)

△拂込—小倉製鋼四、二五〇、徳山曹達  
二、五〇〇、日本エタニットパイプ、  
八一五、久保田鐵工所一、五〇〇、東  
京横濱電機一、五〇〇

△事業設備擴張—住友化學工業九、五〇  
〇、中央工業一、五〇〇

東洋高壓、合成工業を合併

【六五】東洋高壓では硫酸増産計畫に伴  
ひ先般倍額増資を決定したが来る九月一  
日期限で新株の第一回拂込(一株に付十  
二圓五十錢)總額七百五十萬圓を徴収す  
ることとなつた、また同社では多角經營  
進出の前提として傍系の合成工業(資本  
金五百萬圓内拂込二百卅七萬五千圓)を  
東洋高壓新株一株對合成工業一株の割合  
で来る十月一日を以て吸収合併することに  
決定、兩社とも夫々来る廿日株主總會  
を開き承認を求むることとなつた、なほ  
合成工は現在彦島工業場に於てメタノー  
ル、液體アンモニア、ペークライト、尿  
素を製造してゐるが右第一回拂込及び合  
成工業の合併により東洋高壓の拂込資本  
金は三千九百八十七萬五千圓(公稱資本  
金六千五百萬圓)となる譯である

東京自工近く倍額増資

【六六】東京自動車工業では最近高業、  
瓦斯電、高周波重工業との四社提携に參  
加する一方同社は單獨に増産擴張計畫を

續て、之に要する資金は相當巨額に上る  
見込なので愈々近く同社未拂込株金一千  
七百萬圓の全部又は一部を徴收の上、現  
在資本金二千七百萬圓を約倍額の五千萬  
圓程度に増資すべく考慮中である

京郊炭礦の倍額増資認可

【六七】東邦炭礦では十五日重役會を開  
き、豫て同社で申請中の倍額増資が許可  
されたので増資新株第一回拂込金額及拂  
込期日等に付同日の重役會に於て次の通  
り決定した

一 資本金一千六百五十萬圓(金額拂込  
濟)を三千三百萬圓となす

一 増資新株は九月一日現在の株主に對  
し舊株一株に付一株の割合で割當る

一 新株の第一回拂込は十二圓五十錢、  
拂込期日は十月一日

石原産業倍額増資に決定

【六八】石原産業は連日十六日重役會を  
開き、現在資本金二千萬圓(金額拂込濟)  
を倍額増資に決定、臨時資金調整法に基  
き認可申請をなすこととなつた、増資新  
株總數四十萬株は現在株主に對し舊一株  
對新一株の割合を以て割當て、その第一  
回拂込は四分の一、拂込時期は十月一日  
頃とする方針である、右増資による資金  
は同社が目下三重縣四日市に建設計畫中  
の化學工業、金屬精鍊業關係工場の建設  
費等に充當の豫定

昭和肥料倍額増資決定

【六九】昭和肥料では十八日臨時株主總  
會を開催、現在資本金三千萬圓を六千萬  
圓に倍額増加の件を附議可決した、増資  
の方法並に時期については取締役會に一  
任されたので引續き取締役會を開催し左

の通り決定した

一 増資新株は舊株一株に對し新株一株  
の割合で九月卅日現在の株主に割當て  
る

一 新株第一回拂込は十一月一日、一株  
に付十二圓五十錢(總額七百五十萬圓)  
を徴收する

日本ビストリング拂込徴收

【七〇】日本ビストリング(資本金三  
百萬圓、拂込百五十七萬五千圓)では同  
社川口工場の擴張資金調達のため来る七  
月一日新株第二回拂込一株に付十二圓五  
十錢を徴收する事に決定した、尚ほ同社  
は工場新設のため来る十月頃倍額増資を  
なす豫定である

日東製粉拂込徴收

【七一】日東製粉では今回當局の認可に  
基き新株第一回拂込一株に付五圓總額九  
十六萬五千圓を来る七月十五日徴收に決  
定した、右は同社の北支に於ける事業資  
金の一部に充當する

帝國製糖拂込徴收

【七二】帝國製糖(資本金二千七百萬圓  
内拂込二千廿五萬圓)では今回資金調整  
法に基き認可を得たので新株第二回拂込  
一株に付十圓(總額百八十萬圓)を来る  
九月一日期限を以て徴收することに決定  
した、右資金は同社新州牧子脚工場擴  
充能力七百五十噸)の建設資金に充當す  
る筈で同工場は既に建設に着手してをり  
来る十二月より操業開始の豫定である

日本砂鐵子タニウム工場建設

【七三】日本砂鐵では豫てパナシウム  
の増産設備計畫中のところ此程完成を見  
たので愈々七月より大量抽出に乘出すこ  
ととなつたが、これと共に副産物たるチ  
タニウムの増産計畫も行ひ現在の高  
砂工場の隣接地千二百坪を買収してチタ  
ニウム専門工場を建設することとなつ  
た、而して一方建設中の四萬坪の飾磨新  
工場は九月から鋼材の運延作業を開始す  
るが同社では現下の鋼材需要の急増に對  
して更に製鐵鋼の大増産に乘出すこと  
となり飾磨工場に近接する敷地一萬坪を  
買収することとなつた

小田急、山東省金鐵開發着手

【七四】小田原急行鐵道會社社長利光鶴  
松氏は事業經營の多角化を企圖し最近同  
一系統に屬する鬼怒川水力電氣の子會社  
たる鬼怒川興業(資本金百廿萬圓、半額  
拂込濟)をして山東省招遠玲瓏金山開發  
のため昭和九年二月日支合辦の招遠玲瓏  
金鐵股份有限公司(資本金百四十萬圓、  
金額拂込)を設立し既に金鐵開發設備を  
整へたところ、支那事變により設置せる  
採掘機械その他は何れも破壊されるに至  
つた、然るに北支の治安恢復に伴ひ右金  
山の他更に附近の金鐵數ヶ所の採掘をも  
許可された鬼怒川興業では再び採掘事業  
を行ふことになり、差當り第一期計畫と  
して來年四月迄に日産百五十噸鑛設備  
を完成、當初は鑛石のまゝ内地に輸送し  
逐次増産を行はんとするものであるが、  
利光小田急社長はこの程右の採掘事業を  
鬼怒川興業より肩代りして同一系統の鬼  
怒川水電、小田急並帝都電鐵の三社をし  
て行はせることに方針を決定し、廿日三  
社の大株主會を開きこれが事業計畫の内  
容を説明諒解を求めるところあつた、而  
して右第一期建設費としては百八十萬圓  
を要し差當り主として小田急の自己資金

を以てこれを賄ふことになつた

東拓所有日魯優先株肩替り

【六二】東拓所有にかゝる日魯漁業優先株十七萬九千二百株(五十圓拂込済)の肩替り問題に關しては過般安川東拓總裁より窪田日魯社長に對し内交渉が行はれ、日魯側は直ちに一手引受の方針を決定既に資金の調達に關し手配を了した、依つて本月中旬安川東拓總裁の歸京を俟つて愈々肩替り實現の運びとなる筈である、而して株式引受の方法に關しては日魯側は直接肩替りが買入減資となるので便宜上日魯の子會社北海製罐(資本金六百萬圓全額拂込済)をして右株式を引受けしむることに決定した

産金振興會社法施行令公布

【六六】第七十三議會を通過した日本産金振興株式會社法は去る三月廿九日公布(二卷四〇三、五一七頁参照)され、爾來設立準備を急いで来たが愈々同法施行に關する勅令は十七日公布、十八日より施行することとなつた、同時に設立委員并五名が任命され委員長は池田商工大臣兼任とし来る廿三日第一回設立委員會を開催、特別委員を選任、商工次官若しくは燃料局長官を特別委員長とし、定款其他を決定の上、九月中か遅くとも十月始めに創立總會を開催する段取である

利貸金率の當率

六月中旬中發表分左の如し

Table with columns for various financial indicators and values. Includes items like 安田信託, 大日本電力, 九州電軌, etc.

商 況

六月初有價證券時價總額

【六七】(東株取引所調査)六月初現在全國有價證券時價總額次の如し(單位百萬圓)

Table showing market conditions and securities prices. Includes categories like 株式, 債券, 國債, etc.

尙ほ當月現在に於ける株式拂込金額及債券未償還額を標準として左記各期との値上り値下り額を推定するに次の如し(△印値下り)

【六三】東株取引所では十三日商議員會を開き正副會長及び總代を左の如く決定した

【六四】(日銀調査)五月中(佛國のみは四月)内外卸賣物價指數は左の如く英尺兩國は依然低落歩調を辿る一方、日、滿兩國は引續き上昇過程を續けてゐる、日滿兩國が他の重要諸國に比し顯著な物價騰貴を示してゐるのは主として軍需インフレに基くものであり特に滿洲國は産業五ヶ年計畫の進捗に伴ひインフレ明待に、前月比八%の騰貴を見せてゐる(昭和八年一〇〇、△印低價)

物 價

Table of commodity prices. Includes items like 食料, 織物, 建築材料, etc.

【六五】(商工省發表)五月中十三都市卸賣物價概況左の如し(△印低價)



貿易商品	三三〇・三	二七〇・三
輸出商品	二〇〇・〇	二一五・三
輸入商品	三三〇・三	三九一・九
穀物類	三三〇・三	三三〇・三
食料嗜好品	二〇〇・〇	二〇〇・〇
被服地類	二〇〇・〇	二〇〇・〇
被服地原料	二〇〇・〇	二〇〇・〇
建築材料類	二〇〇・〇	二〇〇・〇
金屬類	二〇〇・〇	二〇〇・〇
工業藥品類	二〇〇・〇	二〇〇・〇
工業雜品類	二〇〇・〇	二〇〇・〇
燃料類	二〇〇・〇	二〇〇・〇
肥料類	二〇〇・〇	二〇〇・〇

### 貿易

#### 對外貿易(一—六月中旬)

【六〇】(大藏省發表)本年一—六月中旬對外貿易概算左の如し(單位千圓)

六月中旬	本年	前年
輸出	三三〇・三	二一五・三
輸入	三三〇・三	三九一・九
合計	六六〇・六	六〇七・二
入超	二一六・〇	二九一・六

#### 對滿支貿易(五月)

【六一】(大藏省發表)五月中對滿支貿易地方別概況左の如し(單位千圓)

△輸出	五月中	前年同期
滿洲國	三三・五	一五・八〇
關東州	一六・六	一〇・〇〇
中華民國	一五・六	一五・五〇
北部	一四・〇	九・七六
中部	一〇・〇〇	一五・四〇
南部	一	一三
香港	一・六四	七・三三

合計	六、六〇	六、六〇
輸出	四、一五	六、七五
輸入	三、六五	三、三〇
滿洲國	三、六五	三、三〇
關東州	一、七六	一、七〇
中華民國	一、九三	一、七〇
北部	一、六八	一、三三
中部	一、七八	一、三三
南部	〇・〇〇	〇・〇〇
香港	〇・〇〇	〇・〇〇
合計	七、五五	七、五五

#### 輕工業品及雜貨にリンク制

【六二】商工省では輸出振興策の一として輸出にリンク制を採用することに方針を決定、目下輸入原料と輸出製品をリンクせしむべき主要商品約百四十種目に亘り具體案を考案中であるが、化學工業品及重工業品目には輸出にリンクは實際的に困難で結局商工省では輕工業品と雜貨を當面の實際問題としてとりあげ既に羊毛と毛製品の個人リンク、棉花と綿製品の團體リンク制を實施し、雜貨については此の程

- 牛脂及芳香揮發油—石鹼
- 豚毛及綿織—刷子
- ナイ—ル—フェルト帽子
- マニラ麻—帽子用紙

等のリンクを採用したが、更に近く實施されるものには

- 南洋材—ベニヤ板
- ゴム—ゴム製品
- 羊皮及羊革—羊革及羊皮製品
- 人絹用パルプ—人絹製品
- 人絹製品のリンクは業者の間に具體的方法に關し異論もあり實現迄には迂餘曲折

を見るかも知れぬが、商工當局では個人リンク、團體リンクを開はず可及的速かに實現性のあるものから手取り早く實施する方針である、尙ほ個人リンクには輸出にリンクにより輸入プレミアム発生を非難を生じてゐるが、羊毛の例を見てもプレミアムは輸出促進劑の役割を演じつゝあるので當局としては特別不當のものでなき限りプレミアムは認め輸出振興を計る方針で、棉花の團體リンク制も此の見地から個人リンク制に改め、輸入プレミアムによつて綿製品の輸出を伸張す可との意見が有力化し目下再検討を加へつゝある

#### 毛織物輸出の地域一元統制

【六三】羊毛製品輸出振興會では十四日第六回協議會を開催、輸出振興策につき協議の結果、左の二點につき意見の一致を見たので直ちに實行することとなつた

- 一 地域的に輸出の一元統制を行ふこと
- 右は現在各種輸出團體が重複して居り極めて不合理な状態にあるため之を匡正せんとするものである

一 九月十五日以降の北支向輸出は輸出と認めないこと云々については結局十四日迄に稅關構内に持ち込み、着荷證明あるものに對しては假令積出しが船舶其他の關係によつて遅れても輸出実績として認めること

#### 圓プロック向重要品輸出を制限

【六四】輸出振興策の一として商工省では綿製品人絹製品始め輸出餘力ある重要商品は圓プロック内への輸出を制限することとなつた、即ち滿洲、北支、中支等の圓プロック内に重要輸出品を賣捌いても國際收支の上から見れば金の取得とな

らす、よつて圓プロック以外の第三國に極力輸出を奨励することに根本方針を決定、先づその手始めとして純綿糸布の支那向輸出を制限(本號五八頁參照)することと決定した、尙ほ當局では輸出餘力なき商品については圓プロック内の輸出を現状の儘とする方針で、重要商品別に目下輸出餘力の有無を檢討中である

#### リンク制との關係

【六五】滿洲及び北支、中支の圓プロック地域に對する重要商品の輸出制限に於て商工省は既に人絹糸布並に綿糸布に對しこれが實施を指示し更に來る九月十五日より毛織物にも同様手段が購せられることとなつたが右は單純な輸出制限ではなく原則として輸出を認めぬ建前をとつてゐるので輸出振興策として目下具體案を考究中のリンク制が如何なる形式に於て實施されるものでもないかと見られ業者間に衝突を與へてゐる、而して日本帽子輸出組合の如きは組合員中對支輸出が活況を呈してゐるので、他地方向け輸出の増進に努めず組合の統制を案することが甚だしいのでこ

の際態度に出で居る、之等の事情を考慮して商工省では既に實施中の諸商品輸出制限の實效を見極めた上、帽子、絨織器、自動車、水産物等にも之を擴大すると同時に香港その他よりの轉送に關しては嚴重監視する方針に出る模様である

#### 貿易組合中央會創立

【六六】貿易組合法による貿易組合中央會の創立總會は來る十六日横浜市開港記念演習會館に開催、設立要項左の如し

- 一 貿易組合及貿易組合聯合會の普及發達及聯絡を圖るを以て目的とする
- 組織—貿易組合及貿易組合聯合會を以て組織する事業
- 一 貿易組合及貿易組合聯合會相互の聯絡を緊密にし事業執行上の便宜を與ふる事
- 一 貿易組合及貿易組合聯合會の設立を奨励すること
- 一 貿易組合及貿易組合聯合會に付指導、研究及調査を爲すこと
- 一 貿易振興上必要な宣傳其他の措置を講ずること
- 一 本邦の産業貿易事情を海外に紹介宣傳すること
- 一 海外の産業貿易事情を本邦に紹介すること
- 一 貿易に關する調査研究を爲すこと
- 一 貿易の斡旋を爲すこと(以下略)

事務所—東京市に置くこと

【六七】輸出組合中央會解散【六八】輸出組合中央會では來る十六日評議員會を開催、前掲の如く貿易組合法による貿易組合中央會設立に参加するため之に先立つて通常總會を開催し解散を決議した

#### 全國貿易組合大會

【六八】輸出入組合を打つて一九とする「貿易組合中央會」創立を機とし政府に提出すべき各府縣輸出入組合の建議、陳情案を審議する第一回全國貿易組合大會は十六日横浜市開港記念會館で開催、參加團體全國百十六輸出入組合、中央より商工大藏、内務、逓信、農林各大臣代理その他約七百名參會、商工大臣告示(代讀)宣言決議に次ぎ貿易振興案件十五項の協議を行つた

# 社 會 文 化

## 旬間大觀

本旬最大の社會問題は警視廳の所謂學生狩事件であらう。學生は喫茶店で一晩のコーヒーを啜つても銀座を單に通行しただけでも一應所轄署へ檢舉された。當局はこれを親心の發露と言ひ、學生側は非常識な取締と難じた。文部省も仲に入つたものゝこの事件まだ結論に到達せぬらしい。しかし輿論の歸趨は親心の行過ぎとの非難が多いやうに取懸される。

戸籍面から族稱と平民を抹殺して華族、士族のみを記載するといふ。青、赤、黒の三色のうち黒字を無色にしても青、赤ならざる一種は黒に決つてゐる。戸籍吏の手數又は省けるだらうが、原敬みたいに平民を看板にしたい男には迷惑だらう。山陽線の構事は悲惨。殊に遭難者に小學兒童が多いに至つては、大臣から工手に至る廿三萬の全従業員は常に、最後の息を引取るまで警報を鳴らしつづけた遭難機關手の責任感を責任感とせよ。

## 檢察・裁判

### 鐵泥棒激増

【六二】事變以來鐵材が暴騰したので鐵泥棒が市内各所に横行し東京市役所の各局でも被害續出するので十七日午前東京市長代理として天理監察課長、松原第二監察係長らが警視廳に貴員防犯係長を訪問してその取締方を依頼し、被害品はマンホール、公園鐵柵、水道鐵管、消防栓等で昨年一月から本年五月迄の被害件數七千八百五十二件、金額にして四萬一千六百廿二圓の多額に上つて居り之らの品は商品と異り公共用の物故支障を來す事甚だしくマンホールに通行人が轉落す

れば人命に關する事になり消火栓などに異變があつては一朝有事の際には由々しい事態を惹起するので今後其の取締を嚴重にしその防止策として市所有の公共用設備の修繕取換へに従事する者は總て規定の制服制帽を着用せしめ若し之等以外の者が前記の仕事に携つた場合にはどしどし一檢舉する様近々各警署宛に通告する事となつた

【六三】警視廳庶務課では最近五ヶ年間に檢舉送局した被疑者の職業別表を作製した。この表は卅一の職業に分割されてゐるがこれによると昭和八年一月から十二年未までの五ヶ年間は、無職の一〇六、六四二人が斷然トップ、その次が職

工、職人三三、二六八、土工人六三二、七二〇、商人一八、七二六、自動車、車力一六、三二八といふ順で農業、大工、左官それから待合、藝妓、旅館、飲食店等の經營者などは四千から五千臺に止つてゐる。汽車、電車の現業員が三千餘人所謂銀行會社等のサラリーマンでは三、九四五、藝妓、女給は三、三〇二でサラリーマンと略々同數、それから學生、生徒は二、九七七、會社員を味として他のインテリ級では人数がグツと減つて文藝家、著述業七六二、美術、音樂、彫刻家六一八、演劇などで檢舉された官公吏は五〇四、醫務關係六九三、法務關係では二四五、教育宗教に携はるもの四二一は案外多いが一番少いのが鑛業一三六、漁業一八四(何れも經營者)である

【六四】假令一人の友達にでも軍事に關する遺言遺語をなせば陸軍刑法に問はれる嚴罰に處せられるといふ時局的警告の判例これは熊本縣八代郡鏡町大字鏡三七岡田季吉(男)が昨夏支那事變發生するや一死報國の念に燃え從軍を志願して上京の途路、列車中で逢つた友人と隣席で戰爭の話をしたところ、偶々隣席に乗合せてゐた福岡市松屋呉服店の女店員肥州トシ子さんが右のコン／＼話を偷聞きこれを同伴の女店員主任、岡田榮資氏に「あの男は反戦思想らしい」と耳打ちした岡田榮資氏はこれは大變だとばかり車中で移動警察官に密告したので、岡田季吉はその場から拘引され、一、二審とも禁錮四月を言渡されたが不服で上告

自分は從軍を志願する程の軍國主義者だ、しかも戰爭の話をしたのは公衆の前でなく一人の友人と内密になしたのだから遺言遺語にはならぬと抗辯したが大審院木村裁判長は「軍事に關し虚構の事實を捏造し或は根據なき風説若は實在の事實を誇張した話をなすは事變に當り人心を惑亂し又は士氣を沮喪するもので軍事上有害なれば假令不定多數人の前でなくとも、これらの話をなせば陸軍刑法第九十九條の遺言遺語をなしたるものとして罰せらるゝものとす」と判示し上告を棄却し右判示を新判例として公示したものである

【六五】權太敷香町所在元徳田病院長徳田寛(重)妻はま(男)長女榮子(四)の三名にかゝる殺人並に殺人未遂詐欺事件の控訴審判決は十八日東京控訴院中野裁判長より左の如く言渡しがあつた(括弧内は一審判)

【六六】無期懲役(死刑) 醫師 徳田 寛(重)

△懲役十五年(無期懲役) 未決拘留四百日通算 妻 (はま(重))

△懲役四年(同六年) 未決拘留四百日通算 長女 榮子(四)

尚榮子は控訴の理由があつたので昨年七月十九日一審判決以來の拘禁期間が加算される譯である

【六七】文部省調整に乗出す【六八】世上とかくの非難のあつた警察のヤブ學生狩問題に關し文部當局は純眞なる學生の修學に及ぼす悪影響を憂慮して先般來内務省警保局に對し詳細な檢舉狀況の報告を求めてゐるが既に早大當局及びその學生が警視廳に對し檢舉の行きすぎについて申入れをなし文部當局の善處方を希望してゐる狀況にあるので文部省としても可及的速かに教育と警察行政の間の疎隔を全面的に調整すべく近く省議を開催、研究にのり出すことゝなつた、即ち文部當局

【六九】學生代表聲明【七〇】警視廳管下各署は喫茶店、麻雀屋等に入込む學生を一齊檢舉し學校及學生を衝動せしめつゝ、

あるが、この事件に關し早稲田大學各學部學生代表約卅名は十六日午後六時より大學前高田牧舍に集合、同事件に處すべき態度につき協議の結果深更に至り大要左の如き聲明を發した

吾等早大學生は建學の本旨たる學の獨立及び活用の精神に基づき以つて國家社會に貢獻せむことを期す、現下の社會狀勢に照應するもこの絶對方針の聊かも弛緩することを許さず、然るに二月以降所謂學生狩なる名稱のもとに屢々警察當局のとれる行動は如何に社會認識を綜合するも、また現行法のいかなる解釋によるも何らの妥當性を認むるを得ず、殊に該檢舉の無統制無秩序は徒らに學生の反抗心を助成したるのみならず大學々々生活に對する社會一般の曲解を招來せしめたり、もとより吾等はたゞ責任の全般を當局に問はんとするに非ず、時局の重大性に鑑み大學の傳統と品位とを誇る吾等は内一萬八千の學徒に學生々活の強化をはかると共に外關係當局の徹底的なる反省を促すものなり

【七一】所謂「學生狩」事件

▲早大學生代表聲明【七〇】警視廳管下各署は喫茶店、麻雀屋等に入込む學生を一齊檢舉し學校及學生を衝動せしめつゝ、

【七一】所謂「學生狩」事件

▲早大學生代表聲明【七〇】警視廳管下各署は喫茶店、麻雀屋等に入込む學生を一齊檢舉し學校及學生を衝動せしめつゝ、

【七二】所謂「學生狩」事件

▲早大學生代表聲明【七〇】警視廳管下各署は喫茶店、麻雀屋等に入込む學生を一齊檢舉し學校及學生を衝動せしめつゝ、

【七三】所謂「學生狩」事件

▲早大學生代表聲明【七〇】警視廳管下各署は喫茶店、麻雀屋等に入込む學生を一齊檢舉し學校及學生を衝動せしめつゝ、

【七四】所謂「學生狩」事件

▲早大學生代表聲明【七〇】警視廳管下各署は喫茶店、麻雀屋等に入込む學生を一齊檢舉し學校及學生を衝動せしめつゝ、

## 社 會 雜

としては今回の不愉快なる事件が警察當局の教育に對する無理解に基くものであるとなし兩當局間で懇談會を開き相互に意思の疏通を圖ること、場合によつては或種の申入れをなすこと等の對策を始め學校當局に對しても自肅自戒を求めると共に學生の娯樂休養施設の擴充、其他の對策を命ずることとなる筈である。

▲早大學生代表警視廳と懇談【六三】警視廳の不良狩の嵐に對して聲明書を發表するなどして社會の注目を惹いてゐる早稲田大學では學生委員會を組織し専ら自肅の實を擧げてゐるが學生間に取締當局と懇談することによつてその解決をはかるといふ意向が濃厚になつたので學生代表十六名は廿日午後五時警視廳に安倍總監を訪問したが總監不在のため大坪刑事、野村保安兩部長と會見、結局學生の自肅を待つと同時に當局も今後の取締りに對し種々考究する旨答へ懇談を終つた。

戸籍面から平民消ゆ

【六二】今日戸籍上には華族、士族、平民等の區別を有することは舊時代の遺制として問題となつてゐるが今回司法省によつて戸籍面から「族稱」の文字及び「平民」なる言葉のみ抹殺されることになり十五日付をもつて各地方裁判所長宛に民事局長通牒を發した。

戦時貨幣發行

【六三】戦時體制を強調して賑爽と登揚する戦時貨幣は去る一日以來大阪造幣局に於て全機能を擧げて製作中であつたが今日まで大體一錢黃銅貨千三百萬枚(十三萬圓)五錢アルミブロンズ九百八十萬枚(四十九萬圓)を製造、日本銀行に納

入したのでいよいよあす廿一日の全國貯蓄週間第一日を期して日銀本支店窓口から全國一齊に流れ出す。

☆事故・遭難

山陽線列車顛覆慘事

▲岡山縣下蒙雨【六四】連日打續いた雨が十四日朝來蒙雨となつて岡山縣地方では旭川、吉井川、高梁川の三大河川は支流を始め各河川とも二、三米も増水を見岡山測候所では同日午前十一時半頃豪特報を出した。

▲顛覆車に又折重なる【六五】十五日午前四時頃山陽本線熊山一和氣間(熊山寄り)岡山縣和氣郡熊山村字千體神戶基點百十八キロ五の地點線路が前夜來の蒙雨のため埋没してゐるのを知らず下關發京線行準急一一〇列車が乗りあげて顛覆、機關車は下り線路上に客車は線路左側に横倒しとなつた所へ漆黒の闇を霧進して來た鳥羽發宇野行八〇一下り列車が下り線路上に横倒しとなつてゐた上り列車機關車に衝突し上り列車の上に折重なつて顛覆した、死者左の如し。

▲死者廿五名(内護)橋本校訓導二、學產十八、一般乘客三、乘務員二、△重傷者四十三名(内護)訓導一、學產卅一、一般乘客十一、内十名は危篤△輕傷者(上り列車にて輸送の分のみ)四十八(内護)學產廿、一般乘客廿八(何れも歸宅、下り列車で輸送の分並に傷微者數は多數の見込)。

▲殉職機關手死の汽笛【六五】上り一一〇號列車の機關手阿波一雄氏(三三)同助手森常六(三三)は列車顛覆と同時に土砂に埋

れながらも非常汽笛を鳴らし續け拂曉の遭難を乘客に急報し兩氏は機關車の下敷となり命滅絶(へるまで職務に盡した)。

▲單線開通【六五】未曾有の構車のため不通となつてゐた山陽本線と氣、熊山間の現場は鐵道當局の復舊作業により午前九時四十分より單線開通した。

計

▲山縣鐵藏氏【六二】元神田區長、神田高等女學校理事、小石川區雜司ヶ谷町七二山縣鐵藏氏はかねて病臥中のところ六月十一日午前二時廿分自宅で逝去した享年六十二。

▲清岡榮之助氏【六三】株式會社香蠟製鋼所社長清岡榮之助氏はかねて病氣療養中であつたが、十四日午前八時千葉縣市川市眞間の自宅で逝去した、享年五十九。

▲靜間小次郎氏【六三】往年の新派名優靜間小次郎事靜間武光氏は腸潰瘍のため京大附屬病院に入院加療中のところ廿日午後五時半逝去した享年七十二。



クロナグラフィに美事な成果

【六三】組委會競技部科學施設研究會では豫て研究中だつた時間記録計時用クロナグラフィが完成したので十二日神宮外苑プールで舉行の日、立、明三大學水上競技會に於て計測用にストッパウオッチと併用した、成績は極めて良好で豫期以上の好結果に科學施設研究會丹羽委員長以下諸委員は満足氣であつた、かくて東京

大會を目指して設置された科學施設研究會はその最初の目的に輝き成果を擧げた。

グライダ―競技開催に乘出す

【六三】東京大會のグライダ―競技開催問題に關する組織委員會の態度は競技種目の増加を好まぬこと、並に經濟的條件等から「日本に統轄團體が現存しない」との表面の理由を附して極めて消極的である一方D・A・I(國際航空聯合會)の日本代表團體たる帝國飛行協會も現在に至つてなほ態度を明瞭にしてゐないのみならず日本の技術が著しく世界の水準から遠ざかつてゐるといふ觀點からこれを東京大會に舉行することを寧ろ逡巡してゐる。

有様で結局東京大會にはグライダ―競技が行はれない事になるものと見られてゐた折柄最近逡巡航空局がグライダ―競技開催運動に積極的に乘出すこととなり藤原局長と大久保國際隊長の間で既に打合せが行はれ國際隊を中心として準備に着手した、この運動に對しては軍部方面からも支持がある模様なのでこの方面の運動が新たな推進力となるに至りグライダ―競技の東京大會登場に多大の望みが懸けられるに至つた。

▲福原、郷兩氏懇談【六四】逡信省航空局では東京大會のグライダ―競技實現運動に乘出すこととなつたが本問題に關する航空局と東京大會組織委員會との初の接衝が十四日午後行はれた、即ち福原航空局監理部長は組委會競技部長郷隆博士を省内に招き

熱望し、これに對する支持を決議した旨を説明の上帝國飛行協會を主體として實現に邁進したいとの要望を開陳した、これに對し郷競技部長は

日本グライダ―界の統轄團體たる帝國飛行協會を中心とする關係團體が競技遂行に關する内外諸般の準備を整備し又東京大會の豫算中に現在グライダ―に關するものは計上されないのでこの點に關する何等かの見通しがあつてならば組委會として考慮し得る

旨を述べたので福原部長より重ねて競技施設に關しては當局に於て財的援助の用意ある點を示唆するところあり更に今後の研究を約して會見を終つた。

▲脚東京大會辭退を從添【六三】英國I.O.C委員アバーデア一卿はこの線我がI.O.C委員副島伯に對し書翰を送つて來たが書中嘉納翁の逝去を悼みエジプトに於ける翁のユビニードを添えてゐるが、東京大會に關しては依然として事變との關聯性に對し深い危惧の念を表示してをり、果てはカイロ總會に於て我が代表が要求されたと同様に「適當の時期に、他に讓るべき」事を從添し、更に英國代表はカイロ總會に於ても反日的でなかつた事を聲明してゐる。

▲スキー無しの札幌大會開催【六三】スキー競技無し札幌大會に對する地元の態度は最近頗る消極的となり加へて政友會北海道支部は實行委員會に對する委員選出を拒否したまゝである等、非觀的情報が傳はつてゐる折柄、石黒札幌實行委員會委員長は十三日午後滿鐵ビル内東

部で記者會を開き、石黒委員長は「スキー競技無し札幌大會」に對する地元の態度は最近頗る消極的となり加へて政友會北海道支部は實行委員會に對する委員選出を拒否したまゝである等、非觀的情報が傳はつてゐる折柄、石黒札幌實行委員會委員長は十三日午後滿鐵ビル内東

京大會組織委員會に永井事務總長を訪問し、札幌に於ける其後の情勢を報告の上「札幌大會は飽くまで遂行する」との決意を述べ「スキー無しは札幌大會」開催の方針不動の意を闡明して注目を惹いた

▲氷輪も決意を固む【六二】大日本スケート競技聯盟では札幌大會問題に關し過般來寄り／＼協議の結果、スキーなしの大會遂行の決意を固めるに至り、同聯盟兩角専務理事以下各理事は十八日午前組委會事務總長室に永井總長を訪問、その決意を披瀝すると共に組委會より札幌實行委員會を一層奮勵するやう要請した

**體操教師を五輪選會から除外**

【六三】全日本體操聯盟では十五日午後七時より國民體育館會議室に於て體操部資格審査委員會を開催、來る十九日國民體育館に於て開催される東京大會代表決定の第一次豫選會參加選手の資格審査に關する新方針につき昨年六月のIOCワルシャワ總會に於ける「體操教師はアマチュアと認めず」との決議に基いて慎重協議を行った結果、小學校正科教員の如く「附隨的に體操を教へ授ける者は別とし」専門に教授する者若しくは「體操のみにて生活する」者は参加せしめざる事に方針を決定した

**クリンゲベルク氏歸朝**

【六四】カイロ總會に於て我が嘉納、永井兩代表の活躍を補佐した東京大會組織委員會技術顧問クリンゲベルク氏は十五日正午横濱入港の獨逸汽船シヤルンホルスト號で我が隨員の殿りとして歸朝したが、東京札幌兩大會に關し左の如く語つた

東京大會の體操施設はトップ・スピードで進捗させ度、I.O.C.が日本に對し今尚ほ深い疑念を抱いてゐる折だからこれは日本に取つて絶対に必要だ、スキー教師問題に關するI.O.C.とF.I.S.の妥協は全く不可能である事言ふ迄も無いが、日本の企圖する新F.I.S.の結成も全く不可能だ、新F.I.S.結成のイニシアチヴを日本と獨逸の何れが取つても集まる國は日、獨、伊及ポーランドの四國に過ぎない事が明瞭な事です、假へ出来上つても是ではI.O.C.に認められない、死に角札幌大會にスキー競技の復活は極めて困難で、而も札幌大會の前後にはスキー競技である限り日本選手權大會でさへこれと關係させる事は出来なくなつてゐる、スキー競技無しは札幌大會を成功させる事は「派遣選手數の激減」といふ障害から頗る危ぶまれる、寧ろ斯くも危険な一九四〇年大會を棄て、獲得確實の一九四四年大會を開催するのが得策と思はれる

**永井總長鐵材増量を懇望**

【六五】組織委員會永井事務總長は十六日午後風見書記官長を首相官邸に、續いて企畫院及び宇垣外相を外相官邸に、夫々訪問、東京大會問題に就いて懇談する所あつた、右は目下一寸行儀の形にある體操場建設用鐵材の用意問題を中心に東京大會遂行に要する諸問題に就き具申したもので、鐵材問題はかねて組織委員會から申請せる一萬二千噸の中大體八千噸の使用許可を得られる見込みとなつたがなほ不足の爲これが増量を希望すると共に室内體操場の如きは灌工第一年度にお

いて早くも相當量の鐵材を要するのでこれが増量を希望説明したものである

**札幌準備軌道に乗る**

【六六】冬季札幌大會實行委員會は十六日正午から同事務所で開催、當面の重要案件たる稻田局長渡歐中の局長代理に關して協議の結果、高辻道應學務部長と伊澤札幌市助役の合議制を採ることに決定、今後は先づ道會、市會に對しては更に協力を懇請すると共に石黒北海道長官の絶對的支援下に實行委員會は積極的に大會準備に邁進しスキー競技誘致に關しては大野、稻田兩氏に激勵電報を出すことを申合せ午後四時散會した

**東京大會ニユース要望の聲**

【六七】東京大會準備に關する各國のユース要望の聲は今や次第に昂まりつゝあり、ユース或は寫真で東京大會に關するものは各國新聞紙は擧つて使用掲載し最近ではその掲載量二萬平方吋を突破するといふ有様である、その分布範圍も全米は勿論キューバ、コスタリカ、フランス、ドイツ、英國、ハンガリー、オランダ、スキス等歐米諸國に亘り此の方面の事業に携つて居るP.B.シュライナー氏の寫眞通信の如きも引張り風の有様と言はれてゐる

**アフガニスタンも大舉參加**

【六八】アフガニスタン、オリンピック委員であり、同國陸相であるサルダル・シャーマフムド・ハン殿下はアフガニスタン駐在の日本公使館岩崎書記官と會見、東京大會に關し種々懇談をなした旨岩崎書記官から十五日外務省を通じ組委會に報告があつた、それに依ると同國は

東京大會には絶對賛成であり、選手は勿論觀望者をも出来るだけ多數送る心算である、又炬火リレーは大乗氣では非やつて貰ひ度、而して炬火が大陸通過の際はアフガニスタン國は全力を擧げて支援すると張り切つて居る

**米東部陸上ア理事長聲明**

【六九】米東部學生陸上プリンストン【七〇】米東部學生陸上競技聯盟中央事務局理事長アッシュネル氏は十九日東京大會に關するステートメントを發表した、右によれば東京大會反對の文字は全くなくオリンピック大會に參加することが競技者にとっては又と得難き體驗であるとなして居る、然し東京大會が九月に舉行されることは米國學生競技者にとっては誠に不幸で、彼等の多くは學業問題のために不本意ながら大會參加の米國チームに加はることが出来ないと強調し、暗に東京大會開催期の變更の希望を捨てゝるないのは注目し價する

**組委會宣傳委員會**

【七一】東京大會組委會宣傳部第二部(宣傳)委員會は廿日午前十時から滿鐵ビル内アジアに於て開催、組委會明年度經常費豫算案を厚生省に提出するため同委員會の明年度豫算に關し事務局原案を審議した結果その一部を修正して之を承認、宣傳部の右豫算案は總計約五十萬圓で明年から愈々宣傳に力を入ることゝなつた

**陸聯全國指導班會議**

【七二】日本陸上競技聯盟全國指導班會議は十九日午後六時から丸の内陸聯事務所に於て開催、東京大會に對する選手強化は既に前半期を終へたものとし、今後

は後半期の指導を全うするため先づ從來の指導班を解散し名實共に備はれる指導班を設置、強力なるオリンピック選手養成に向つて努力することゝなつた、廿日陸聯から發表された主なる決定事項左の通り

- 一 東京大會に對し指導班は前半の責任を終へ後半の指導に邁進するため現在の指導班の編成を行ひ強力なる指導班を速かに建設すること
- 二 八月十一日より廿日まで十日間長野縣警松本市設體操場に夏季合宿を行ふ、本年度後半期の強化策
- 三 三 本年度後半期の強化策
  - △オリンピック選手標準記録を作ること
  - △候補選手の東京大會に對する決意を充分確固たる決意の下に東京大會に臨ましめること
  - △各種目別競技會を度々開催すること
  - △指導班メンバー選手間の連絡を探ること
  - △本年冬は必ず合宿練習を行ふこと
  - △オリンピック候補選手は必ず日本選手權の如き代表的競技會に出場せしめること
  - △競歩の標準記録を作製し尙學生選手權、中等選手權及び地方競技會に競歩の種目を加へること

**LIHGも札幌準備に満足**

【七三】大日本スケート競技聯盟では今春前副會長喜多壯一郎氏の會長昇格を見たのでこの旨ISU(國際スケート聯盟)並にLIHG(國際アイス・ホッケー聯盟)に對し通告すると共に札幌大會の準備状況を報告したが、廿日LIHGの會長パウ・ロワック氏より喜多新會長の就任を確認すると共に、札幌大會の準備状況に對し満足の意を表する旨の返信があつた

# 滿

# 洲

# 國

## 旬間大觀

滿洲國の國際關係がますます忙しくなつたことは慶祝に堪えぬ。伊經濟使節團の來訪についてシャムの前經濟相が入京し、張總理また獨逸國民にメッセヂを發するなど、外交界は近來頗る活氣を呈してゐる。

内政方面で特筆すべき事は近く公布される資金統制法の制定である。これは我國の同法と大同小異であるが、相違點としては、日本の調整法は事變に關する臨時立法法であるのに滿洲國の方は恒久的立法法であること、日本の事業資金の調整金融事情の調査、工業債券發行限度の擴張並に貯蓄債券の發行といふ四種の事項を包含してゐるが滿洲國のは前二項のみであること、資金狀況の調査につき滿洲國のは適用會社をしてその資金計畫を各事業年度毎に經濟部大臣に提出せしめることとして統制を強化したこと、本法の適用事業は日本では資本金五十萬圓以上、滿洲では十萬圓以上であること、物資の使用統制と資金調整とは不可分關係を有するが故に滿洲國資金統制法の主要條項に就ては産業・經濟兩部大臣の共管としたこと等である。

### 省長會議の重要議事々項

新京【六三】政府は現下の國際情勢に鑑み殊に日本の對支戰時體勢が近衛内閣の改造によつて一段と強化され名實共に舉國一致の陣容を固めつゝあるに呼應し日滿不可分提携に立脚して日本の對支政策遂行に物心兩方面よりする全面的援助及び北方ソ聯に對處して國防國家完成を促進する爲め地方に對し中央の方針を示し協力を促す可く十三日より三日間省長會議を招集したが、本日の議事々項としては左の諸點が強調された

一 國防國家體勢の完成には人的物的資源の一切を擧げて國家總動員準備を整へる事が必要である、これが爲には一に資源保有の施設、二に國家總動員計畫の樹立完成、三に資源調査

二 右は緊急政治情勢に應じ速かに着手する方針であるから各地方長官に於いてもこれに要する準備實行に全力的協力を爲す可きである

三 對外關係は益々發展を遂げつゝあるが正式に國交を開始せる友好諸國とは愈よその聯繫を密にし、プロットの強化に努め就中日本の東亞安定策に呼應し蒙疆自治聯盟、北京臨時政府、維新政府との提携に邁進する一方ソ聯が内亂及外廓諸國內に於ける防共協定の成立、人民戦線の失敗等によつて逼塞状態にあると雖もなほその固くなき世界赤化の野望を捨てざる幾多の事實に鑑み凡ゆる方法を以てこれを封鎖する必要がある、これがため防共施設の強化友邦諸國との親善關係並に通商關係を

一層密にすべきを痛感するを以て直接交渉に當らんと雖も地方長官各位は對内的に全幅の協力を望むものである、從つて地方民心の安定、民生の振興、進んで政府に對する四千萬民衆の協力策につき各省現地の實狀に即應して右の如き國際情勢に對應する心構へを培養せねばならない、而して地方行政制度の運用は特に適當なきを期せられし

▲張總理訓示 新京【六三】十三日より行はれる省長會議張總理はその訓示に於いて政府の態度を闡明、物心兩方面に亘る舉國一致國防國家體勢の完備を強調して地方長官の奮起を促すところあつたが、要旨左の如し

現下の國際情勢は愈々緊迫の度を加へ一日の偷安を許さず、これに對應して内政の刷新充實は益々緊急を要するこれが爲め政府は日滿不可分關係を一層強化し道義政治、民族協和實踐を徹底すると共に之れを基調として舉國一致國防國家體制を完成する要あり、依つて政府は治安の肅清、教育刷新、保健衛生の施設充實、交通通信の整備、農事の指導發達等各般に亘り積極的努力を傾注する方針なるを以て地方においても政府の眞意並に方針を諒察し地方行政運用に遺憾なきを期せられたい

▲蒙疆への代表部官制公布 新京【六三】滿洲國政府では中華民國臨時政府及び蒙疆政權の基礎が鞏固を加へるにつれて、滿洲國との政治的、經濟的關係が益々緊密となるに鑑み中華民國臨時政府通商代表部、蒙疆政權に蒙疆代表部を設ける事となり五月卅日の國務院會議に於て右兩官制案を可決、六月七日參議府の諮詢を経て十四日公布された

▲通商代表部人事 新京【六三】滿洲國政府は十四日勅令を以て中華民國通商代表部並に蒙疆代表部官制を公布即日施行したがこれに關する人事を次の通り任命した

- |             |       |
|-------------|-------|
| 總務廳參事官      | 生 松 淨 |
| 任中華民國駐在通商代表 |       |
| 總務廳理事官      | 山本 紀綱 |
| 任同上理事官      |       |
| 補天津辦事處長     | 王 昨 非 |
| 任同上辦事處長     |       |
| 補濟南辦事處長     | 奧 直 義 |
| 任同上辦事處長     |       |
| 任同上辦事處長     | 宗 畛 寰 |
| 任同上辦事處長     |       |
| 任蒙疆駐在代表     | 何 春 魁 |
| 任同上         |       |
| 補厚和蒙特務辦事處長  | 王 春   |
| 任同上         |       |
| 外務局翻譯官      | 荻原長一郎 |
| 任同上事務官      |       |

▲滿洲飛行機製造會社法公布 新京【六三】現下國防上の必要に應じて滿洲國內に航空機製造、修理、販賣の特殊會社を設立する件に關してはその後續々準備が進捗したので政府においては右會社法案を六日の國務院會議に提出可決し十四日參議府の御諮詢を経、十六日公布された

▲同設立委員決定 新京【六三】滿洲飛行機製造株式會社設立委員は左の如く決定した

委員長 產業部大臣 呂榮寰  
委員 松田企畫處長、古海王計處長、椎名鏡工司長、青木金剛司長、平井 出交通部次長  
委員 農林部次長  
委員 農林部理事、兒玉滿洲航空副社長、外二名

▲滿洲補助金決定 新京【六三】十六日の國務院會議に於て滿洲本年度上半期補助金四百四萬二千四百五十七圓は投資特別會計第二準備金中より支出する件を可決した

▲資金統制法近く公布 新京【六三】滿洲國政府は長期戦下に於ける産業開發五ヶ年計畫の遂行上國內に於ける物資と資金との不要急事業への吸收を極力制して國防産業の生産力擴充のため之が資金動員を最も効果的ならしむるため昨年來資金統制法の制定につき種々研究中のところ此の程成案を得るに至つたので、近く閣議並に參議府會議に上提の上遅くとも來月中には公布施行の運びに至る模様である、同法は大體日本の臨時資金調整法と同巧異色のものである

▲在滿回教徒が反共大會 哈爾濱【六三】在滿二百萬回教徒の指導的地位に立つ哈爾濱の各回教徒團體は從來の宗教的、民族的確執を一擧に清算、民族を超越してトルコ族、タタール族をも包含し來る廿日前後に滿真東寺に反共大會を開催し共產主義絶滅の旗幟高らかに宣言決議を爲し、更に遠く新疆に英雄の闘争を展開して居る同志の爲め資金調達を爲し、終つて哈爾濱全市に亘つて一

大反共示威を敢行する筈で、目下關係者一同は之が準備に懸命の努力を拂つてゐる

大藏經の明版發見

新京【六・八】釋迦と其の弟子達の説法を集録したと云ふ經典中の豪華版大藏經の明版が錦州省の山寺から發見された、此の秘典を所藏してゐた山寺は緬州省の緬西縣大興保土村の龍泉寺で豫て民政部が明版大藏經の行方を全滿の寺院に亘つて探索中のところ計らずも此處で發見されたものである

☆ 外 交

張總理獨逸國民にメツセーヂ

新京【六・三】滿獨修好條約の批准完了を慶祝し張總理は十一日午前十一時總理室に於てドイツエ、アルゲマイネ、ツアイツング新京特派員ニューエル氏と會見「滿獨修好條約完成に際し獨逸國民に寄するの書」を手交し同氏を通じ親しく防共の盟邦獨逸國民に呼びかけた、要旨左の如くである

一九三三年ヒトラー總統のナチス政權成立以來貴國民があらゆる難關を克服して隆々たる國運を招來し國際間に不動の地位を確立すると共に光輝あるゲルマン民族精神を發揮して世界正義の爲め奮闘しつゝある事實は我等滿洲國民の感拜措く能はざる所である、一九三二年に建國したる我國が幾多の途を突破し漸く今日の國礎を築き上げたる姿は誠に貴國に相似たるものがある、貴國は多難なりし國際情勢の下にありし我國に對し常に絶大なる好意を寄せられ今又兩國永遠不變の修好關係確立

の爲め正規の條約を締結せられる等我が國民の深く感銘感謝する所である、余は滿獨兩國關係は極めて共通せる理想の下に益々親交關係を加へて行くべき運命にある事を確信するものである

暹羅國前經濟部大臣新京着

新京【六・三】暹羅國前經濟部大臣プラ・サラサ氏は十二日午後六時廿分來京十五日まで新京に滞在し政府各部を訪問、滿洲、暹羅兩國の經濟問題について種々意見を交換し北滿各地視察の後東京へ向ふ豫定である

★ 星野長官と會談

新京【六・三】新京滞在中の暹羅國前經濟大臣プラ・サラサ氏は十三日國務院に於ける張總理との會見に引續き長官室で星野長官と會見し長時間に亘り兩國親善關係増進に就き極めて注目すべき實見の交換を遂げた、即ち右會議に於て兩者の間に兩國が通商貿易關係に於て相互に満足すべき提携を結ぶ餘地ある點が確認せられ、特に暹羅側の非公式見解として日滿暹三國はパートナー制による貿易協定締結の可能性ありや否やにつき相互に検討すべきであると思ふから滿洲國政府もこれに協力され度き旨を述べたに對し星野長官も同感の意を表したがこれは將來の兩國關係を示唆するものとして頗る重視されてゐる、而してサラサ氏は目下のところ同國政府の公式代表たる資格はないが同氏の國內における地位及び滿通兩國現在の政治状況より見てこの關係は將來發展すべき充分なる素質があるので同氏滯京中に於ける専門家の會議に基き滿洲國後任國政府に提出する報告内容こそは滿洲、暹羅兩國關係に

重要なる一石を投ずることゝなるべく非常に注目されてゐる

伊經濟使節團動靜

▲北支視察に 奉天【六・二】來滿中の伊大利經濟視察團は十四日午前八時發滿支直通列車で奉天出發北支視察に向つた、一行は五日間に亘つて北京、天津等を視察、十八日再び來滿、新京で滿伊修好航海條約の正式調印を行ふ豫定である

▲新京隨着

新京【六・五】北支視察を終へた伊大利經濟使節團長コンテイ氏一行五名は滿伊修好條約並に通商航海條約調印の爲め駐滿伊大利公使コルテエゼ氏と共に再び本日午後六時廿分着列車で來京した

▲コンテ團長星野長官と要談

新京【六・三】十九日夜再度來京した伊大利經濟使節團コンテ團長は秘書帶同廿日午前十一時國務院長官室に星野總務長官を訪問、鶴山、川野兩滿洲國側委員も同席し滿伊通商航海條約に關し本國よりの回調に基き種々伊大利側の見解を披瀝して同十二時半辭去した

足關節部及び右大腿部に貫通刺創を受けたので馬滿達野崎醫佐以下〇〇名救護し嚴重監視中なるも再び國境に暗雲低迷し事態憂慮されてゐる、尙滿人醫士一名行方不明となつたが戦死して死體をソ聯側に拉致されたことが判明した

☆ 經濟・産業

豚毛の積極的輸出策

奉天【六・四】世界最大の輸出量を有する支那産豚毛は今大變遷を契機としてその輸出額は漸次減少し、これに反し滿洲豚毛の海外輸出は最近極めて有聲視されるに至つたので滿洲國政府は滿洲産豚毛の海外輸出並にこれが増産に積極的に乗り出す爲め現在奉天に於いて國內産豚毛の加工を爲しつゝある三井物産を主體とした豚毛輸出統制會社を設立する計畫を樹て目下着々準備を急ぎつゝあり近く具體化的模樣である、なほ現在滿洲産豚毛輸出年産額は約一千万圓である

滿重の民間初配當一割に內定

【六・四】滿洲重工業開發會社では來る廿七日日産館で第一回定時株主總會を開き當期利益金處分案を附議するが初配當率は甲種(滿洲國政府持株)五分、乙種(民間持株)一割(舊日産配當率に據置)に內定してゐる、なほ今回理事一名増員の件を併せ附議するが前滿鐵理事竹中政一氏が選任される筈

下花園炭礦滿鐵が經營

張家口【六・四】大同炭と共に蒙疆に於ける國防資源としその石炭部門に重要な役割を演ずる下花園炭礦は昨年十月下旬以來滿炭の手により開發を續けられ日産

三百五十噸に及び今後の開發に關しては蒙疆聯合委員會其他關係方面で目下根本的開發計畫を考案中であるが、一方滿炭は現在人的及び物的に滿洲國の産業開發に専念すべき實狀にあり、今回愈々滿洲へ引揚げることになつたので聯合委員會では滿炭引揚後の開發に關しては差當り根本的開發計畫とは別個に大同炭と共に滿鐵をして之が開發に當らしめることゝなつた

釜山北京間直通列車運轉

奉天【六・六】滿鐵、北支直通列車新ダイヤは朝鮮鐵道局、滿鐵北支事務局等の間で編成中のところ十六日決定、愈々本年十月一日より懸案の釜山、北京間三千キロを結ぶ鮮滿支直通列車が實現、日滿支鐵道界に長距離直通列車の新記録を樹立することゝなつた

淺野同族、理春砂金會社創立

【六・六】産金國策の重大性に鑑み今回淺野同族では滿洲國理春縣に資本金二百萬圓(半額拂込)をもつて理春砂金株式會社を設立することに於て既に滿洲國政府の認可を得てゐるので、設立手續の完了を俟つて愈々數日中に創立總會を開催することになつた、新會社は本社を新京に置き社長に淺野良三氏、専務取締役に順安砂金會社重役藤堂大藏氏が就任することに內定してゐる、而して新會社の第一期計畫としては十立方呎ドレッヂヤ一(採金船)一隻によつて採金を行ふことになつてゐるが、將來は採金船五隻を増加した上、年産五十萬乃至六十萬の砂金収集を圖る豫定である

對ソ關係

理春で警備隊を組織

【六・六】十七日午後二時廿分頃理春滿洲國境南別里三角山附近に於て滿洲國國境警備隊岩淵警佐の率ゆる廿名の警察部員が警戒中をソ聯赤軍歩兵約卅名が不法にも機關銃を以て狙撃し來り監視隊も直ちに應戰約廿分に於てこれを撃退したが、ソ聯は約五十名を増員し來り目下對峙中であるがこの戰鬪において岩淵警佐は左



日滿合同バルブ増産實行案

新京【六三】滿洲國政府では過般企畫院にて立案された日滿合同バルブ増産計畫案に應じて滿洲國に於て分擔すべき四十萬疋生産の實行案に就き種々研究を遂げた結果、この釋綱と最後の決定策として大小興安嶺の未開發森林資材を引當てに資本金一億圓の國策會社を創設して木材バルブ引當て不足料計三萬疋の大畧生産を行ふ方針と決定、これが出資關係範圍を政府及び日本製紙、人絹、人造纖維の三聯合會に限定し近く三團體と豫備的出資交渉に乗り出すこととなつた。

在滿四社反對陳情

新京【六二】滿洲國企畫院立案の國策大バルブ會社創設に對し在滿木材バルブ會社たる東滿人絹、日滿、東洋、滿洲各バルブ既設四社では今次のバルブ増産案が既設四社の増産に就き何等の考慮を拂はず經濟單位としをの最低限度たる年産一萬五千疋生産さへ許容せず、且つ出資範圍に於ても四社を無視して日本の三團體に限定する等既設四社に對しては何等の考慮も拂はれてゐないため、去る七、八、九の三日間に亘り總務廳産業部林野局を訪問、年産二萬五千疋増産許可に關する陳情書を提出した。

北滿干拓事業根本策考究

新京【六二】産業部では北滿地方一帯の大規模の開発を爲すため今回前農林技師京大農學部教授可知賢一氏を招聘したが同教授は十八日新報九日間の豫定で北滿各地調査の途に上つた、産業部では同教授の歸京を待つて濕地干拓事業に關する報説會を開催し同氏の調査報告を基礎

に至急干拓事業の根本策樹立の管で同教授の權威ある調査に對して大なる期待を懸けてゐる

五月中の全滿大豆輸出高

大連【六三】某社調査による本年五月末現在全滿沿線改良大豆在荷高(還元豆粕を含む)は七九萬二二三キロトンにして昨年同期の五四萬四六七キロトンに比し二四萬四四四六キロトンと實に四五パーセント方の著増に當り五月中全滿大豆輸出高は三〇萬三〇九四キロトンと前年に比し五萬キロトン餘を増加し、昨年十月から本年五月迄の輸出累計は二三五萬〇七一九キロトンで前年同期に比し一〇萬キロトン増加、尙十二年産地出廻高は三〇五萬九五〇三キロトン、今後の出廻豫想高は一、二萬〇四九七キロトン、六月以降輸出可能高は九一萬二六二〇キロトンである

滿鐵定時總會

【六三】滿鐵では廿日午後二時九の内鐵道協會に於いて定時株主總會を開き昭和十二年度利益金處分案(民間配當八分、政府配當四分四厘三毛何れも措置)を附議可決したる後

- 一 本年度社債募集の件
  - 一 前理事坂谷希一氏の辭任に伴ふ慰勞金贈呈の件
- を附議何れも總裁一任と決定、次いで副總裁一名増員並に滿鐵附屬地行政權の移讓に伴ふ定款變更の件を承認、同三時散會した

滿鐵前年度決算内容

【六二】廿日鐵道協會で開催の滿鐵定時株主總會で承認されたる同社昭和十二年度決算左の如し

△營業收支狀況

營業收入	一五、〇五三
鐵道收入	二、一八〇
港灣收入	一七、七二四
鑛業收入	九一、一七六
製油收入	八、五一六
勸業收入	九五二
地方收入	九、〇六二
總務收入	四〇、六五二
利息收入	三三、七二九
合計	三五五、〇四八

△營業支出(精却費及除去費を含む)

鐵道經費	六一、三四〇
旅館經費	二、二〇三
港灣經費	一一、七七三
鑛業經費	八〇、六七一
製油經費	七、〇二九
勸業經費	八、三二九
地方經費	二〇、〇八五
總務經費	四〇、八四一
利息支出	四七、八四四
合計	二八一、一一八

△備考

前年度利益金	五〇、一七三
前年度に比し利益金増加額	二三、七五五
一 利益金處分内容	
本年度利益金	七三、九二九
前年度繰越金	一七、四六七
計	九一、三九七
右處分	
法定積立金	三、七〇〇
政府配當金(年四分四厘三毛)	

(單位千圓)

政府以外株主配當金(年六分)	一一、九〇三
同上第二配當金(年二分)	七、六四〇
特別積立金	七、〇〇〇
配當平均準備積立金	二〇、〇〇〇
役員賞與並交際費	五〇〇
翌年度繰越金	一七、七三三

昭和製鋼債額増資  
大連【六三】昭和製鋼では日滿鐵鋼計畫に順應し現在進行中の第三次、四次計畫の終了を待ち直ちに第五次、第六次の増産計畫に着手し昭和十七年三月完成を企圖してゐるが第三次より第六次に至る増産計畫費用は凡そ六億圓と豫想されてゐる右資金の一部に充當するため同社資本金の一億圓を倍額の二億圓に増資すべく来る八月臨時總會を開催し正式に決定することになつた、然して滿鐵では同社株の四十五パーセントを有してゐるので新株も同額四十五パーセントの引受を要請し増資と同時に二分の一拂込を希望してゐるが滿鐵では十一日東上した松岡總裁が滯京中の佐々木理事と滿鐵今後の資金状態を檢討した上その態度を決定するものと見られてゐる

▲昭和製鋼所株の移讓は問題【六三】  
松岡滿鐵總裁は来る廿日開催の定時株主總會に出席のため十五日午後九時東京驛着入京したが車中に於て大隈左の如く語つた

滿鐵が所有する昭和製鋼所株式(全株數の四十五パーセントに相當)の解放が傳へられてゐるが今直ちにこれを手放す意思は持たない、昭和製鋼株は増資を控へて滿鐵所有分だけでも二千萬圓のプレミアムが豫想されてゐる際これを手放すことは株主の手前善良なる管理者の責任を盡してゐるとは云へない、然し乍ら昭和製鋼株の移讓は滿洲國と滿鐵との間の話合で決めるべきなのであつて滿鐵としてはプレミアム稼ぎをした上で直ぐ手放す様な眞似はしたくない

大倉至本溪湖煤鐵擴張  
新京【六二】滿鐵では滿洲國鐵鋼政策一元化の爲目下政府の支援を得て大倉系本溪湖煤鐵公司の買収折衝を進めつゝあり既に大倉男爵の來京に依つて本交渉の成行が著しく注目されてゐる折柄富の本溪湖煤鐵では買収問題を外に滿洲國五ヶ年計畫遂行に積極的協力の實を示すべく近く従来の設備擴張に加へて更に新鑛山の開發と鐵石運搬鐵道の開通工事に着手し益々事業の擴大化を圖ることにならざるの活潑なる動きは異常な關心を抱かせてゐる、即ち同公司では昨年來増産計畫の實行手段として南坎、廟子溝の兩鑛山に於いて鏡意増産工事を進めて居たが最近に至り八監鑛、通遼鑛の兩鑛山を新たに開發することに近く準備に着手する管であるが之に依つて同公司の鐵鋼採掘量は昭和十六年末には現在の日産七百噸より六千噸に達する見込みである、尙同社では兩鑛山の新規開發と並行して鐵石運搬鐵道たる南坎、廟子溝間の輕便鐵道を價軌線路に改修する爲既に工事に着手し採掘規模の大々的擴張を行つてゐる、而して本溪湖煤鐵が滿鐵の買収交渉を外に斯の如き大規模の設備擴張を突如遂行するに至つた事情に就いては各方面より注目されてゐる

# 世界情勢

## 旬間大觀

チエコスロヴァキアの第三次市町村會選舉も前二回同様平穩に行はれ、前後三回の市町村會選舉を通じてドイツ人議員は全國市町村三千八百廿九のうち九百四十五において過半数の議席を獲得し、ズデーテン黨は目醒ましい進出を遂げ、他方ホツザ首相とズデーテン黨代表との交渉も再開されて、前途に尙ほ幾多の紆曲折を豫想されるとはいへ、平和的解決が豫定されるに至つた。

スペインにおいてはフランコ軍のザレンシア總攻撃は着々進捗し、アラゴン戰開始以來フランコ軍は既にフェスカ州全部、レリダ州四分の一、サラゴサ州三分の一、テルエル州全部、タラゴナ州三分の一、カステリヨ州五分の四を完全に占領した。フランコ軍の「非武装地帯空襲」が國際的波紋を捲き起こし、英佛米の神經を擡上してゐる折柄、英下院の討議において、英國自身の印度土民に對する空襲が槍玉に擧げられたことは皮肉である。

ヨーロッパの新たな情勢は、ベルリン・ローマ樞軸、ロンドン・パリ樞軸に加へて、更にポーランドを中心にバルチツク海と黒海を結ぶ「第三樞軸」運動を生起せしめた。

## 國際軍擴張競爭

### 英 國

主力艦新制限未だし(青相言明)

ロンドン【六五】労働黨議員ジョージ・ホール氏は十五日下院の質問時間に於て主力艦の新制限問題につき次の如く質問した

英國政府は主力艦の噸數並びに備砲に關する新制限につき米國政府との間に意見の一致を見たか、もし意見の一致を見たとなればこの新制限を超過しない様同意を求めため日本政府に何等

か働きかけを行つたか

これに對しチェンバレン首相は英米兩國政府は未だ新制限に關し意見の一致を見るに至つてゐない旨次の如く言明した

主力艦の新制限確立に關する討議は未だ續行中で現在の所この問題に關する從來の回答に何等附加へることはない從つて質問の後半は現在何等問題にならぬ譯だが政府は勿論この問題に就いても當然考慮を拂ふことゝならう

### 國防公債八千萬磅發行

ロンドン【六二】英國大藏省は十三日新國防公債八千萬磅を左の條件で發行する旨發表した

- 一 利率 年三分
- 一 發行價格 百磅に付き九十八磅

### 一 價還期限 一九五四年

今回の國防公債は昨年四月發行された第一回國防公債一億磅に次ぐ第二回の發行で昨年度國庫剩餘金二千九百萬磅と併せて本年度豫算中公債による部分を充たすには充分であると信ぜられる

### 婦人義勇防空團成立

ロンドン【六二】ホーア内相は十六日下院に於て英國防空運動の最近の發展として「婦人義勇防空團」が成立した旨發表し國民一致の立場から婦人も積極的に防空運動に参加することになつたと述べた

### 埃及に海軍創設

パリ【六二】埃及の國防力は從來極めて劣勢なものであつたが十九日のパリ・ミデイ紙カイロ特電は「埃及政府は最近の國際情勢に鑑み愈々海軍を創設しこれと同時に徴兵制の實施も考慮中」なる旨を報じ關係國間に衝動を與へてゐる、同紙の報道要旨左の通り

埃及政府は最近の情勢惡化に鑑み頻りに陸軍裝備の近代化並びに士官の素質向上に努めつゝあつたが今回愈々海軍を創設することに決定、今後十八ヶ月を以て準備を完了することゝなつた、然し差し當り計畫中のものは防備用の艦隊だけである、埃及政府が英國の各造船所に對し注文を發した艦艇は既に驅逐艦二隻、潜水艦二隻、掃海艇二隻通報艇二隻に上つてゐる、而して英國政府は乗組員の訓練を行はしめる爲新艦艇が竣工する迄埃及政府に對し英國海軍の同種艦艇一隻づゝを貸付ける方針である、一方陸軍も高射砲隊及び都市の防空施設の強化に努めてゐるが

下の防空施設の強化に努めてゐるが下の徴兵制度の實施を考慮中で三年以内に埃及の陸軍兵力は五萬人に達する見込みである

### 埃及海軍創設を否定

カイロ【六二】パリ・ミデイ紙カイロ特派員は埃及政府が愈々海軍創設を決定した旨報じて關係諸國に衝動を與へたが右報道に對し埃及國防相フツセイ・リフキ氏は十九日左の如く否定した

埃及政府が海軍創設を決定したとの外國筋の報道は誤りである、但し海軍創設の議が起つてゐる事は事實だ

### 米 國

### 新主力艦龍骨据付

ワシントン【六四】一九三四年の第一次ヴァインソン建艦案に基く米國の新主力艦ワシントン號(三萬五千噸)は愈々フライデルフイア海軍工廠に於て建造を開始することとなり十四日龍骨の据付けを了した

### 海軍根據地強化法案見合せ

ワシントン【六三】米國下院はヴァインソン海軍委員長の提案にかゝる總額二千八百萬ドルの海軍根據地強化法案の審議を進めてゐたがヴァインソン委員長は十五日同案の強行通過は見合せる旨發表した、

國防費が既に巨額に達し下院内に於て軍事實績の膨脹に反對の空氣が強いので情勢不利と見た爲らしい、尙ほ下院は十四日上院より廻附された總額三百九十九萬二千弗の小規模な海軍根據地擴張案を可決し大統領の署名を求めため直ちにル

ズヴェルト大統領の手許に廻附した、なほ海軍根據地強化法案の原案は眞珠磯、アラスカ、コヂヤック島、サンディエゴ軍港等の太平洋沿岸の各要地に乾船渠、軍事工場、兵舎、倉庫、飛行場等を建設し海上部隊の活動を強化せんとするものである

### ニカラグア運河開鑿に反對

ワシントン【六七】米國下院海軍委員會はかつてニカラグア運河開鑿案を審議中であつたが陸軍、海軍、商務、國務の四省並びに海軍委員會は十七日海運委員會に報告書を送附、ニカラグア運河の即時開鑿計畫に反對を表明、計畫實施に先立ち更に一層慎重なる研究を行ふべき旨勸告した、尙政府當局は右ニカラグア運河開鑿の代りにパナマ運河に第三關門を新設せんとする案を研究中の模様でこの案によるとその費用は新運河開鑿の經費の五分の一で足りると云はれる

### 海軍大演習今夏に繰上げか

ニューヨーク【六二】ニューヨーク・タイムズ紙十八日のワシントン特電は米國海軍省がルーズヴェルト大統領並に國務省の認可を得て今夏を期し大西洋上に於て海軍大演習を行ふ計畫を立案中である旨報道してセンセーションを起してゐる、

米國艦隊の大西洋回航は最初明三九年に行はれる豫定と發表されてゐたもので海軍當局が突然演習を繰上げて遂かに今夏大西洋回航を實行することゝなつたとの報道は時節柄各方面で重大視されてゐる

ニューヨーク・タイムズ紙報道要旨次の通り

海軍省はルーズヴェルト大統領並びに國務省の認可を得て最近發表された一

九三九年度の海軍大演習を繰上げ今夏大西洋上に於て大規模の演習を舉行する計畫を進めてゐる、右演習に於ては先づ目下太平洋上にある百五十五隻以上の艦艇をパナマ運河を通じて大西洋に廻航し演習區域は赤道を超えてブラジルの沿岸から北は米國海岸、更に東はアズレス群島附近迄及ぶ豫定である、米海軍が斯く突然演習期を變更したのは次の理由によるものと云はれる

一 ヴィンソン海軍擴張案に含まれた艦船が竣工しない前でも米海軍は十分にその精銳を誇り得る事を示威する爲

一 南米諸國に米國の武力を再認識せしめる爲

一 戦争の混合米國が如何なる活動をなし得るかを知らうとしてゐる歐洲の獨裁國家に警告を與へる爲

右大演習計畫に關し當局は否定も肯定もしてゐないが最後の決断はルーズヴェルト大統領が目下考慮中の模様である

練習艦隊訪佛

ル・アーヴル(フランス)【六二】米主力艦にニューヨーク(二七・〇〇噸)テキサス(二七・〇〇噸)及びワイオミング(二六・一〇〇噸)の三艦より成る米國練習艦隊は歐洲巡航の途次十八日午前十時ル・アーヴルに入港した、練習艦隊は六月廿七日コペンハーゲンを訪問、續いてポーツマスに向ふ豫定である

英米提携策を攻撃

ワシントン【六三】米國政府は建艦問題

空爆非難問題等に關し英國政府と絶えず聯絡をとつてゐる模様だが共和黨議員ジョージ・ティンカム氏は十二日ハル國務長官の英米提携策を攻撃する左の如き聲明書を發表して注目を惹いた

ハル國務長官は米國を歐洲の戰禍に巻き込まんとしてゐる、ハル長官は一方では外國の同盟關係に巻き込まれることを極力否定しながら他方では英國との共同動作によるような外交政策を闡明して居る、而もこの共同動作はロンドン電報によると戦争發生の場合に於ける英米海軍提携を意味するものと傳へられてゐる、これは攻勢の秘密外交の最悪のものである

對英軍用機輸出禁止要請

ワシントン【六三】英國政府は過般米國へ派遣した航空專家調査團の報告に基き米國から軍用機四百臺を輸入することゝなつたが戦争防止全米評議會以下六平和團體は十二日米國政府に對し右對英軍用機輸出の禁止方を要望する左の如き共同聲明を發表した

全米六平和團體は政府が軍用機四百臺の對英輸出を禁止されんことを要請する、その理由とするところは英國は不法空爆國の仲間であり印度北西國境地帯に於て無辜の婦女子に對し空爆を實行しつゝあることは周知の事實だからである

非軍事豫算案に署名

ワシントン【六四】ルーズヴェルト大統領は十四日議院上下兩院を通過した總額一億九千六百萬弗の一九三八年九年度陸軍非軍事豫算案に署名を了した、同豫算

- 一 治水事業費
- 一 河川港灣修築費
- 一 パナマ運河改修費
- 一 ミシシッピ河治水工事費
- 一 等陸軍省所管の非常事施設事業費を含むものである

佛國

國家總動員法兩院通過

パリ【六二】フランス上院は下院廻附の國家總動員法の審議を進めてゐたが十七日滿場一致を以て同案を可決した、同法案は戰時に際し戦争目的遂行のため政府に絶大な權限を賦與せんとするものである旨左の通り

一 首相又は國防相は參謀總長補佐の下に陸、海、空三軍の全般的統制の任に當る、但し陸、海、空の各總司令官は夫々陸海空軍の指揮に就ては依然獨立の權限を保有する

一 航空省は防空地帯を設置しその指揮に任ずる

商船武裝化計畫

パリ【六二】フランス上院海軍委員長ベルジョン氏は戰時における海軍と商船隊の役割に關し委員會の討議結果に基き過般長文の報告書を作成中であつたが十四日漸く脱稿、近日中に本會議に提出することゝなつた、本會議は右報告書を戰時國家總動員一設計畫の一部として検討する豫定であるが報告書が強調する要點は次の通りである

一 戰時に於てフランス商船にも適當な武裝を施す必要あり

一 戰時に於てフランス海軍に自治的指導權を與へる必要あり

一 戰時に於てフランス海軍に自治的指導權を與へる必要あり

空軍増強令成る

パリ【六二】フランス政府は十四日午前エリゼー宮に國務會議を開き財政全權法に基く第三次法令を附議可決した、第三次法令はフランス空軍の増強を企圖したものでフランス航空器材の近代化並びに生産計畫に對し主としてフランス空軍の士官兵員の増強、補充に關する諸規定を含んでゐる、ギー・ランヤンブル空相は右法案附議に際しフランス航空機製造の現状を次の如く説明した

最新式飛行機の第一次整備計畫は既に完了しフランス空軍には時速四百軒の快速を誇る三座式追撃機が新たに編入されることゝなつた、この新鋭機は英帝御訪佛の際にされる大編隊飛行にも參加することゝなつてゐる

☆軍縮問題

英國と軍縮問題

ロンドン【六六】十六日午後英國下院で勞働黨領袖ヘンダーソン議員からハル米國務長官が過般ナツシエウイで行つた外交演説に對する政府の態度如何と質問したの對しチェンバレン首相は左の如く言明した

英國政府はハル長官が表明された意見に全く同感であり何時たりとも同長官が擧げてくれた諸點につき各國政府と協力する用意がある

次いでヘンダーソン議員は首相は現下の世界軍擴充競争を停止する爲米國政府と協力して何等か具體的提案を爲さんとする意思ありや

と追求したがチェンバレン首相は米國政府がかかる示唆を爲したとは聞いてゐない

と答へた

と追求したがチェンバレン首相は米國政府がかかる示唆を爲したとは聞いてゐない

と答へた

英國と軍縮會議

ワシントン【六六】十六日の英國下院に於けるチェンバレン首相と勞働黨領袖ヘンダーソン議員の軍縮問題に關する質疑應答は米國政府で多大の關心を惹いてゐるがハル國務長官は十六日新聞記者團との會見で

米國政府は國際情勢の一切の重要な發展については多大の關心を以てこれを注視してゐる

と述べたのみで一切批評することを避けた、但し國務省筋では軍縮問題に對する米國政府の態度につき左の如き見解を洩してゐる

米國政府は世界軍縮會議開催について未だ如何なる國とも折衝したことはない、従つて英國政府と同問題につき意見を交換してゐる様な事實もない、勿論米國が軍縮問題の討議に喜んで參加する旨の意思を表明したことはあるが米國政府が進んで世界軍縮會議召集の音頭をとる様な意向を示唆した覚えはない

尚チェンバレン首相の答辭が最初米國政府は近く新軍縮會議開催のため努力する旨を示唆した

と傳へられたため一時はワシントン政界に一大波紋を投じたが後刻右電報は誤報として訂正された

世界會議招集決議案

ワシントン【六六】共和黨下院議員カイヤー氏は十四日下院に對し世界平和會議

招集決議案を提出した、決議案の要旨は次の通り

ルーズヴェルト大統領は一九三九年を期しワシントンに世界平和會議を招集すべし、右會議に於ては軍縮並びに國際紛争の法的解決を可能ならしめる爲一九二八年の不戰條約を補強すべき補助的國際條約の締結に關し協議を遂げ併せて世界通商及び通貨の安定に就いても討議を行ふ

ガイヤー議員は右決議案上程に當り世界が第二次大戦に脅かされてある際斯る國際會議の開催は國際紛争の平和的處理に多大の貢獻をなすであらうと演説したが米議會は目下閉會を目前に控え各種法案の審理に大車輪の折柄今會期に於ける右決議案の審議は全然見込がない

### 少數民族問題

#### チエコスロヴァキア

##### 最終選挙を前にチエコ緊張

ブラハ【六二】チエコ市町村會最終選挙を翌十二日に控へてチエコ國內は非常な緊張に包まれてあるがベネシエ大統領は十一日午前再度歸國した駐佛チエコ公使ステファン・オススキー氏を招致しホツザ首相をも加へてオススキー公使の現地報告を基礎にズデーテン・ドイツ人問題に對するフランス政府の動向につき意見を交換した、ベネシエ首相は續いて同じくベルリンから歸國した駐獨チエコ公使

ヴオイトツチ・マストニー氏を招致し同僚ドイツ側の態度につき協議を遂げた、政府當局の努力によりズデーテン地方を始め國內各地は何れも平穩で現在の所選舉當日にも大した波瀾は豫想されない、尙ほ今回の選挙は第一回が二百五十市町村第二回が二千三百六十七市町村で行はれたのに對し八千七百七十市町村といふ殆ど大部分の地方を網羅する丈けにその成果は重視されてゐる、特にスロヴァキア地方は前二回で僅か六十二市町村しか濟んで居らず今回は二千七百七十八市町村が行はれる筈でスロヴァキア人の動向が窺はれよう

##### ズデーテン黨の進出目録

ブラハ【六三】第三次チエコスロヴァキア市町村會選挙は十二日チエコ全土に亘り平穩裡に舉行されたが開票成績に依れば問題のズデーテン・ドイツ黨はドイツ人投票の九一・四四%を占めチエコ在住ドイツ民族の壓倒的多数を自黨の傘下に収めた、又廿二日、廿九日及び今度と前後三回の市町村選挙を通じドイツ人議員は全國市町村三、八二九ヶ中、九四五ヶに於て過半数の議席を獲得した

##### 少數民族派黨と衝突

ブラハ【六三】チエコスロヴァキア市町村會選挙は十二日ズデーテン・ドイツ黨を初め反政府黨派の著しい進出裡に終了したが同日夜に至りハンガリア國境附近のプレスブルグ及びモラヴィアのシェーネベルグの二ヶ所に於て勝利に辭つた少數民族とチエコ官憲との間に衝突が起りプレスブルグではスロヴァキア人、カルパチアン・ドイツ人及びハンガリア人等

に對し巡邏棒で毆打、負傷者を出し激昂した各少數民族黨代表は早速チエコ政府に抗議電報を發した、又シェーンベルグではチエコ内相の特別許可を得て合同示威運動を行った少數民族各グループと之を阻止せんとしたチエコ官憲との間に衝突を起し廿八名の負傷者を出し更にズデーテン・ドイツ黨地區指導者を初め十名が逮捕された

##### チエコ又復越境

ベルリン【二七】獨チエ國境紛擾事件はその後漸次鎮靜に歸しつゝあつたが十七日チエコの複葉機一機が又復舊境チエ國境を越境してドイツ領ボヘミヤの小邑ランバツク町上空に飛來し問題を惹起した同機は低空飛行を行ひつゝ軍事上の重要建造物と目されるランバツク驛の他の空中寫眞を撮つた後國境附近各地を約卅分に亘り旋回してチエコ領内に飛び去つたがドイツ政府當局は度重なる越境行為に憤慨しチエコ政府に對し嚴重抗議を提出し將來の事件再發防止を確約せしめる方針と言はれる

##### 獨越境事件抗議

ブラハ【六六】ブラハ駐獨ドイツ公使は十八日午後二時チエコ外務省を訪問チエコ飛行機が越境してドイツの小邑ランバツク町上空を飛來した事件につき覺書を出し抗議した、これに對しチエコ側は直ちに事件の真相を調査する旨約した

##### 獨機チエコに不時着

ブラハ【六三】獨チエ國境地帯に於ける緊迫狀態は時日の推移と共に漸次鎮靜に向つてゐるが廿日午後三時廿二分「デイジー」號の名稱をつけたドイツ飛行機

一臺が突如獨チエ國境を越境してボヘミアの主邑ビルゼンの飛行場に不時着しチエコ人方面を非常に緊張させた、同機操縦のドイツ人は「道に迷つてチエコ領に入った」と述べてゐるがチエコ官憲は直ちに實狀の調査に着手した

##### ズデーテン黨交渉再開

ブラハ【六三】ドイツ少數民族問題に關するチエコ政府とズデーテン・ドイツ黨の交渉は過日同黨の正式覺書提出により好轉し愈々十四日よりズデーテン黨の自治要求覺書と政府の少數民族問題解決法案を基礎として兩者間に正式交渉を開始することに決定した、政府側の解決案の内容は未だ發表されないが四圍の情勢に鑑み行政、言語、教育の各懸案について廣汎な讓歩を規定してゐる模様である、但しズデーテン黨の要求との間には尙ほ少なからぬ開きがあるので迂餘曲折は免れ難く交渉は恐らく今秋迄續くものと見られる

##### 少數民族問題交渉進む

ブラハ【六四】ホツザ首相は十四日午後ズデーテン・ドイツ黨代表と會見、二時間餘り互り重要會談を遂げた、會談内容については一切發表されないが政府側からは未だ少數民族法案を提示せず單にズデーテン黨の自治要求を中心に意見を交換した模様である、一方ベネシエ大統領は十三日チエコ社會民主黨領袖ベキネ交相、チエコ國民社會黨領袖フランケ交相を、又十四日にはチエコ・カトリック人民黨領袖スラメツク法制相を招致して懇談したがベネシエ大統領は少數民族法案を與黨各派に提示、豫めその諒解を求めたものと見られる、同法案は十五日の

閣議で正式決定した後今週末各少數民族代表に提示される筈で議會にかけるのは多分七月中旬頃になるといはれる

##### チエコ閣議少數民族問題討論

ブラハ【六五】チエコ政府は十五日午後閣議を開催、ホツザ首相より十四日のズデーテン・ドイツ黨代表との會談内容を詳細報告すると共に政府の少數民族法案を上程最後の審議を行つた、十四日の會談後發表された政府並びにズデーテン黨の共同コミュニケによれば

一 チエコ政府はズデーテン黨の自治要求覺書と政府の少數民族法案の兩者を交渉の基礎とすることを承諾する

一 チエコ政府及びズデーテン黨は近く交渉を再開することに意見一致を見たところのみで本格的な折衝はこれからとみられるがホツザ首相は來るべき交渉に備へて目下各政黨に働きかけ政府側讓歩の已むなき事情を説いて説得に努めて居り他方近くスロヴァキア及びハンガリア自治派とも會談、對ズデーテン交渉に萬全を期してゐる、尙ほ少數民族法案を審議すべき議會は七月十五日開會の豫定で對ズデーテン交渉により最後の成案を得た上政府から上程される筈である

##### 少數民族交渉に與黨各派を動員

ブラハ【六六】チエコ政府は愈々近く各少數民族代表を招致して少數民族法案に關する交渉を開始するが同交渉にはチエコ政府側からホツザ首相の外チエコ農黨を代表してチエルニイ内相(チエコ農民黨)フランケ文相(チエコ社會民主黨)ヤン・デラー法相(チエコ國民社會黨)及びスラメツク法制相(チエコカトリック人民黨)の四相が第一線に乗出し交渉役に

當り特にズデーテン・ドイツ民族との交渉はチエコ内相の分擔となつた、消息筋ではホツザ首相はスロヴァキア人である關係から單身國內少數民族との交渉といふ重大任務に當ることを欲せずチエコ各派の不满反對を防ぎ且つ公正をはかる見地から以上四閣僚の出馬を促したものと見てゐる、而してベネシユ大統領もホツザ首相の右方針に全幅的支持を與へてゐるといはれる

チエコ民族法案七月提出

ブラハ【六六】チエコ政府とチエコ内各少數民族代表者との交渉は愈々近くブラハに於て開始されることゝなつたがチエコ政府は十九日コミュニケを以て民族法案は来る七月議會に提出する意向なる旨次の如く發表した

少數民族問題が現在通りの經過を辿り且又關係各民族代表が同様の誠意を披瀝するならばチエコ政府は来る七月には民族政策の確固たる新基準を規定する廣範圍の民族法案を議會に提出することゝならう

チエコ兵役延長取消し

ブラハ【六六】チエコ政府は過般徴兵在營期間を二年から三年に延長する旨發表したが十六日チエコ政府筋の傳へる所によればチエコ政府は右在營期間延長は歐洲平和を脅威する恐れありとの外國筋の批評に鑑み之を取消すに決定したといはれる

☆ 各國動向

獨内相對チエコ強硬演說

ケーニヒスベルグ【六六】フリツク内相

は十八日ケーニヒスベルグの地方ナチス黨大會に臨み演說を行つたが特にチエコ側が越境事件につき鋭く迄誠意を示さぬ場合はドイツ政府としても強硬手段に訴へざるを得ぬ旨を強調し左の如く述べた

ドイツ政府の數回に亘る抗議にも拘らず依然チエコ飛行機の不法越境事件は熾まぬ、我々の抗議にして遂に効果が無いと判明すれば更に強硬な手段に訴へざるを得ないであらう、ドイツは平和を愛するが外國がドイツ國民の忍耐力を甘く見るのは間違ひである、ドイツ人は決して怯懦ではない、このことを理解せず誠意を示さない者はやがて来る結果の責任を負はねばなるまい

英首相、チエコ問題解決要望

ロンドン【六六】チエンバレン首相は十四日午後の下院に於て一議員の質問に對しチエコ問題の平和的解決を希望する旨左の如く答辯した

ブラハ駐劄ニュートン英國公使は最近ベネシユ大統領及びチエコ閣僚と數次に亘り會見しチエコ政府が此際ズデーテン・ドイツ黨と包括的且つ永續的な解決に到達することは緊急の重要事である旨強調した、余は斯くの如き解決に達するため兩當事者に於て相互に善意を示すことを期待するものであるが殊にこれら微妙な交渉が順調に進行するにはチエコ及び其他の國々が出来ぬ大け忍耐し自制することが肝要である

英、チエコの讓歩要望

ロンドン【六六】目下ブラハに於てチエコ首相ホツザ博士とズデーテン・ドイツ黨代表者との間に進められてゐるドイツ少數民族問題解決交渉はチエコ側がズデー

テン側の一部要求に對し難色を示して居るため稍々行き過ぎの形であるが問題の根本的解決を要望する英國外相ハリファックス卿は十六日午後外務省にチエコ公使マサリツク氏の來訪を求め

ズデーテン問題の根本的解決のためにチエコ政府がズデーテン側の提示して居るカールスバード綱領八ヶ條全部の逐條的討議に同意することが必要である

旨力説してチエコ政府の讓歩を要望したと云はれる、次いでハリファックス外相はフランス大使コルバン氏の來訪を求めた上右に關しフランス側の諒解を求めた模様であるが消息筋によれば英國政府がチエコ政府に求めてゐる讓歩は實際上ズデーテン黨に完全なる自治を與へよといふに等しいものだと言はれる、一方ドイツ政府はブラハに於ける交渉の前途に多大の期待は懸けて居るが萬一交渉が遅々として目鼻がつかぬ様な場合に立ち至ればズデーテン黨と相圖つてチエコ政府に對し國民投票を要求する恐れが多分にある、目下チエコ政府がズデーテン側の如何なる要求に難色を示して居るかは不明だが恐らく警察自治權と外交自主權の要求が難點となつて居るものと見られる

ソ聯のチエコ援助

パリ【六三】チエコ問題を繞る中歐の危機に對するソヴエト聯邦の態度は各方面の注目を惹いてゐるが十二日當地某所に達したワルシャワ電報によればさきに獨逸合邦の直前秘かにオーストリアに武器を送つて却つて事態を悪化せしめたソ聯

は更に今回のチエコの危機に際し重燃撃機數十機の大編隊をルーマニア上空を通

過してチエコへ空輸した旨次の如きセンセーショナルな報道を傳へてゐる

獨逸合邦直前ソ聯はチエコを通じ反ナチス戦備と中歐赤化の見地からオーストリアに對し多數の武器を秘密裡に供給してゐるが早くもゲシュタポ(ドイツ秘密警察)の探知する所となり遂にドイツは電光石火の早業を以て年來の宿志達成に突進した、英佛兩國も又右の事情已むなく拱手傍觀したことは獨逸合邦裏面史として歐洲外交消息通の認めてゐる所だが最近に至りソ聯はズデーテン問題を繞る獨逸關係緊迫と同時に東歐國境附近の某基地から重燃撃機數十機を堂々編隊を以て大膽にもルーマニア領上空を通過してチエコに空輸した事實が判明した、しかもルーマニア領空通過の際にはソ聯はルーマニアを破滅し有無を言はず承許せしめたと傳へられる、右重燃撃機空輸はソ聯政府自國內及び共產黨内に於けるスターリン政權の世界赤化消極政策の憤懣に對する辯解であり又相互援助條約履行の誠意の一片をフランス及びチエコに示したものと見られる、然し現状維持派の英佛兩國はドイツの擴大政策に反對する一方、大戰の口火ともなるソ聯の妄動に驚き専らドイツ、チエコ間の調停斡旋に乘出してゐるものと判斷され最近のチエコ問題緩和の兆あるは右の事情が與つて力があることとされてゐる、然しソ聯機のルーマニア領空通過は或意味でソ聯はルーマニアを通じてチエコと國境を接したものと云ふべく更に進んでは獨逸國境が相接することを意味することゝもならう又一

トルコ

土耳古サンジャック併合斷行か

ニューヨーク【六六】シリアのサンジャック問題を繞つて佛土關係は過般來險惡を傳へられてゐるが十六日のニューヨーク・タイムズ紙ペイルト特電はトルコ政府が近く實力を以てサンジャック地方を併合する意向なる旨左の如く報じてゐる

トルコ政府はフランスが目下歐洲の政同重大化の爲シリアに迄手が廻らない實狀を利用しサンジャック地方を併合する計畫を擱て近く同地方に出兵して之を占領する模様である、サンジャック地方は一九三七年一月廿六日のジュネーブに於ける佛土協定で高等辨務官治下の非武装地帯となつてをり従つてトルコ軍が進出すれば容易にこれを占領し得る譯である、フランス參謀本部はトルコの對獨接近を防止する見地から同國との親善確保に躍起となつてをり既にトルコが英佛軍艦のダーダネルス海峡自田通過を認めるならばサンジャック併合計畫にも取へて反對しない旨の諒解をトルコ側に與へたとはいはれる、トルコ出兵の報道はアレクサン

マニアが如何なる意圖からこれを許容したかは不明であるがルーマニアはポーランドとの間に最近第三國軍隊の領土通過拒否に關する談合をしたばかりの折柄ポーランドはかゝるルーマニアの態度には内心快からぬものがあり東歐の中立國設定運動の前途多難を思はせてゐる

ドレッタ市民に異常な衝動を興へて  
特に三萬のアルメニア人は合邦後の  
オーストリアのユダヤ人と同様な運命  
に陥ることを恐れ戦々兢々としてゐる

× ×  
パレスタインの騷擾各地に波及

エルサレム【六・七】最近パレスタイン地  
方ではアラビヤ人と猶太人の對立問題を  
めぐり騷擾事件が頻發してゐるが十七日  
アツフレに於て猶太人補助警官隊二百名  
とアラビヤ人フアツシヨ團員五十名が衝  
突し双方發砲して流血事件を惹起し又エ  
ルサレムに於てもヘブライ大學々生が授  
業料引下げを要求して同盟休校を行ふな  
ど騷擾は各地に波及しつゝある、又ナブ  
ラスとアツフレ間の鐵橋は十七メートル  
爆破されて不通となりパレスタイン埃及  
間の電話線も十七日より不通となるなど  
形勢不穏なものがある



英國皇帝バリー御訪問日程

パリ【六・二】英國皇帝ジョージ六世エリ  
ザベス皇后陛下はルブラン佛大統領の  
招待により愈々六月下旬フランスを御訪  
問遊ばされることとなり十一月一日フランス  
政府當局から左の如くバリー御滞在の御  
日程が發表された

一 六月廿八日午後零時四十分ヨット・  
エンチャントレス號にてブローローニエ  
港御着

一 同午後一時特別列車でブローローニエ  
を御發、午後四時五十分パリボア・ド・  
ブローローニエ驛御着、御宿舎のフラン

ス外務省へ  
一 廿九日パリ市廳會御訪問  
一 卅日ヴェルサイユ宮鏡の間に於ける  
大午餐會  
一 七月一日英國に向けバリー御出發

イーデン氏の外交演説

リーミントン【六・二】イーデン前外相は  
十一日その選挙區たるリーミントン市に  
於て六百名の聴衆を前に得意の外交演説  
を行ひ英國は宜しくその所志に基き外交  
政策を遂行すべしと説いたがスペインに  
於ける英商船爆撃事件を繞り、チエンパ  
レン首相の自重外交に猛烈反對の聲が一部  
に擧つてゐる折柄この演説は各方面の注  
意を惹いた、イーデン氏は特にチエンパ  
レン外交に對する具體的な批判は避けつ  
ゝも英國の軟弱態度を攻撃して曰く  
暴力に對する讓歩政策は決して永續性  
ある眞の平和を齎らさないであらう、  
過去半年の期間に於て英國は國際關係  
を規定する原則擁護の爲強硬なる態度  
を採るべしと主張した人々は結局英國  
を戰爭に追ひ込まうとしたのだとの説  
には加擔出來ない、昨年九月地中海に  
於ける海賊行為根絶の爲締結されたニ  
ュオン協定は英國が強硬にして時宜を得  
た行動によつて戰爭の危険を回避し得  
た好例である

イーデン氏は續いて暗澹たる國際關係の  
現状に論及し  
現在の事態は是に容易ならず徒らに根  
柢なき強硬主義にひたるべき秋でない  
ことは勿論である、斯る事態に直面し  
て大破局を未然に防止し得る唯一の方  
法は「力は武器なり」との力の政策を採  
用してゐる國々に對し擧國一致の偉大

な壓力を顯示することである、力を武  
器とする政策はこの政策を採用する國  
自身にも決して利益を齎らさないであ  
らう、最近海外に於ては英國はデカダ  
ン主義に陥つたとの説が盛んに行はれ  
てゐるが事實は正に反對で英國が今日  
程頑固主義から遠ざかつた時代はなく  
英國民は何時たりともその所信の爲に  
は進んで如何なる犠牲をも拂ふであら  
う、各國民はその自由意思に基いて政  
治形態を選擇し得る権利が與へられて  
ゐる、英國の義務はあらゆる國々との  
關係を緊密友好化することにあるが然  
し眞の民主主義は專制國家の政策に對  
しては何等の共感を持ち得ない、これ  
に反し我が歐米の大民主主義國家に親  
密な感情を抱くのは蓋し當然であらう  
イーデン外相は最後にスペイン及び支那  
に於ける空爆問題に言及して次の如く述  
べた

英國は政治的信條の如何を問はずあら  
ゆる國々と親善關係を樹立することを  
望んでゐるが條約の無視、無防備都市  
に對する無慈悲な空爆、英國商船の計  
畫的擱沈等の如き諸事件はどうして英  
國の欲する眞の親善關係の基礎とする  
ことが出來ようか

倫敦金塊市場大商内

ロンドン【六・五】連日活況を呈して居た  
ロンドン金塊市場は十五日にも更に金買  
付殺到し値極めに當つては百七十五萬ポ  
ンドに達する大量取引が行はれ本日の公  
定相場は一四〇九片と昨日に比し更に  
一片方續騰しドル・パリチーに對するブ  
レミアムは昨日の八月丁度から一擧一志  
〇片半に暴騰した、而して需要は全世界

の凡ゆる方面から出て居るが殊に米國、  
歐大陸、印度筋の需要が顯著であつた  
英國銀行金買入れ  
ロンドン【六・六】イングランド銀行は十  
六日四百八十五萬ポンドの金買入れを行つ  
た

愛蘭總選挙結果

ダブリン【六・三】英愛協定の聲香を民間  
に問ふアイルランド總選挙は十七日全國  
一齊に舉行されたがデ・ウアラ首相の  
當るフイアンナ・フェイルは斷然優  
勢を示し廿日夜判明した所では既に議席  
總數一三八の内既に過半数以上の七一を  
獲得して多數黨たること確實となつた、  
廿日午後十時半現在各派獲得議席數女の  
通り(十四區は未開)

フイアンナ・フェイル黨 七一  
アイルランド統一黨 四〇  
労働黨 四〇  
中立派 七

英米濠三角貿易協定

ロンドン【六・八】濠洲聯邦首相兼商相  
ペーヅ氏は首班とする濠洲通商使節團は  
目下ロンドンにあつてオリヴァー・スタ  
ンレー英商相との間に通商交渉を行つて  
ゐるが十七日のロイテル通信社の報道に  
よれば同會議では英米濠三國を結ぶ通商  
協定の締結に關しても協議が行はれてゐ  
るといはれる、即ち英國は現在對濠貿易  
に於て享受してゐる特惠制度につき讓歩  
を行ひ從來濠洲への輸入を禁止されてゐ  
た米國品の輸入を許し米國はその代償と  
して濠洲並にニュージランドの羊肉、バ  
ター等の爲米國市場を開放しようとする  
ものである

☆ 濠洲

日濠通商海運協定近く成立  
カンベラ(濠洲)【六・四】シドニー駐在若  
松總領事は過渡來濠洲政府當局との間に  
日濠新通商協定締結に關する交渉を進め  
てゐるが右につきライオンズ濠洲首相は  
十四日聯邦議會で次の如く聲明した

通商並に海運問題に關する日本との交  
渉は何れも圓滿に進行しつゝあり近く  
新協定が成立しよう

邦船公判開始  
シドニー【六・三】昨年夏領海侵入の罪で  
濠洲監視船に逮捕抑留された眞珠採取船  
大洋眞珠會社の第三高千穂丸及び第五日  
本丸、海洋殖産會社の第一東京丸三隻の  
公判は廿日ポート・ダーウインの北部高  
等法院で開廷された、先づ裁判は原告側  
の第三高千穂丸の船長岡村謙蔵氏の訊問  
に始つたが岡村船長は日本眞珠船の拿捕  
される迄の経緯につき手を振り／＼左の  
如く陳述した

武装した濠洲政府監視員が余に對しダ  
ーウイン港に隨行する際命令した時、  
余は高千穂丸が三連の領海外に在る旨  
を主張して之を拒絶した、ところが監  
視員は携行せる小銃を撥して余を強制  
した、そこで余は「射つたら射て、併  
し若し余を射つたら君は日本の國旗を  
射つたことになるぞ」と言つたのであ  
る、然し監視員が機關銃を發砲するに  
及んで止むなく停船しダーウイン港に  
曳行されそこから我々乗組員は他の捕  
獲船清澄丸に移され出帆する際命令さ  
れた

次いで第三高千穂丸の位置につきビーダ



し、中芝兩氏の通譯で岡村船長の訊問に移り第二日を終つた

鐵鑛禁輸緩和の意圖なし

カンベラ【六三】濠洲政府の鐵鑛禁輸令に對しては濠洲内でも反對の聲高く、爲に政府は同令を緩和するのではないかと傳へられたがライオンズ首相は廿日下院に於ける答辯中鐵鑛禁止令に言及し禁輸緩和の意圖なき旨左の如く述べた

鐵鑛輸出禁止の方針は依然變らぬ、ヤンビ及び他の濠洲諸州の鐵鑛埋蔵量調査も既に開始されてゐる

☆カナダ

新豫算内容

オツタワ【六二】六月十六日下院に於てカナダ大蔵大臣が爲したる豫算演説に依れば一九三八年度歳入見積總額は五億百七十萬弗(前年度歳入は五億一千六百六十九萬弗にして有史以來の最高額に上れり)歳出見積總額五億二千四百六十萬弗(前年度に比し五百八十萬弗減)差引歳入不足見積二千三百萬弗となつてゐるが新年度に於ては増税を行ふことなく大體前年通りとし關稅にも何等變化はない

晚香坡で失業者大暴れ

ウアンクワ【六二】ウアンクワの失業者千五百餘名は既に三週間に亘り郵便局、美術館等の政府所有建物を占據坐り込み戰術を以て當局との間に失業者救済問題を繞つて押し問答を續けてゐたが十九日朝五時頃から遂に暴徒と化し郵便局、ウツドワード百貨店、メトロポリタン・ストアー並びにその附近の建物一階の窓ガラス全部をめちゃ／＼に破壊

更にスペンサー百貨店裏側をも破壊し街上をさんざんに暴れまはつた、ウアンクワ警察では直ちに警官隊を動員して一先づ失業者群を退散させたが尙不穩の空氣は全市に漲つてゐる



議會休會

パリ【六三】フランス議會は十七日夜を以て今秋十一月迄休會に入つた、休會に先立ち下院は上院から再回附された國家總動員法案の修正案を可決した、一方下院外交委員会は連日スペイン不干渉政策を繞り左右兩翼の間に激論を重ねて來た

が十七日「政府はビレネー國境監視體制を回復せず」との共產黨提出の動議を、八票對四票で否決した、然し表決に當り社會黨議員は全員棄權した、尙民主同盟黨首フランダン氏は委員會席上嚴正中立堅持の必要を強調すると共に

過去三ヶ月間フランスがスペイン向け軍需品の輸出を許してゐたとの報道が類りに行はれてゐるのは遺憾に堪へない、とダラディエ内閣の措置を攻撃した

ロマン・ローラン故國に

パリ【六二】文豪ロマン・ローラン氏は一九一四年世界大戰勃發當時その抱擁する平和主義の理想がフランスの容れる所とならず爾來スイスのレマン湖畔に隱棲して平和主義の宣傳活動に活躍してゐたが、十一月廿五年振りでスイスの寓居を出發、故國フランスに向つた、ロマン・ローラン氏は餘生を郷里の中佛クラムシ

で送る意向と傳へらる

埃及の治外法權撤廢批准案可決

パリ【六三】フランス下院は十六日午前エジプトの治外法權撤廢に關する一九三七年十月十五日のモントルー協定批准法案を審議した結果五四一票對四八票を以てこれを可決、直ちに上院に回附した、同案審議に當りボンネ外相は左の如く政府の態度を述べた

エジプトの治外法權撤廢に際しては政府は同國內に於けるフランスの權益擁護のため萬全の措置を採つてゐる、更にトルコに於けるフランスの權益擁護についても同様の趣旨から目下トルコ政府と折衝中である



ヒ總統ウイーン入りか

ウイーン【六二】チェコ問題もズデーテン黨とチェコ政府當局との交渉再開で一段落の折柄十八日アヴアス通信ウイーン支局はヒトラー總統が微行でウイーンに到着したと報じ各方面にセンセーションを起してゐる、同支局の觀測ではヒトラー總統は十九日午前ウイーンの英雄廣場で行はれるオーストリア・ナチス結黨禁止五周年記念祭に出席の後國立オペラ劇場で歌劇ローエングリンを觀劇するものといはれるが或はチェコ政府に對し少數民族問題處理に關する重大警告を發するのではないかと噂されてゐる

陸軍總司令ハンガリー訪問

ブダペスト【六二】ドイツ陸軍總司令カイテル將軍は今回ハンガリーを公式訪問することとなり十四日飛行機でベルリンからブダペスト着、ラース參謀總長以下ハンガリー軍政首腦の出迎へを受けた、カイテル將軍は數日間ブダペストに滞在ハンガリー軍當局と會談を遂げる筈だがドイツ海軍總司令レーダー提督の訪問に引續き今回又陸軍總司令がハンガリーを訪問したことは獨逸關係の新展開を示唆するものとして頗る注目されてゐる

ユダヤ人の取引所加入を禁止

ベルリン【六三】ドイツ政府は今回ユダヤ人の取引所参加を禁止するに決定、經濟相フンク氏は廿日右に關する法令を公布した、法令の要旨左の如し

- 一 ユダヤ人は今後ドイツ國內の總ての株式及一般商業取引所に参加する事を得ない
- 一 從來のユダヤ人に對する取引所参加許可を停止する
- 一 但しユダヤ人商社と雖も當分の間ユダヤ人に非ざる代表者を送つて取引所に参加し得る事とする

失業者數減少

ベルリン【六二】ドイツ労働紹介所並に失業保險局發表によれば五月末現在の失業者數は卅三萬八千人で前月末現在に比し八萬五千人の激減を示してゐる

ナチス黨地方大會

外交政策演説(ゲッベルス)

ケーニヒスベルグ【六二】ゲッベルス宣傳相は十七日夜ケーニヒスベルグに於て開催された東部プロイセン・ナチス黨大會に臨み内外の諸問題に關し熱辯を振つたが就中歐洲の現状打破を企圖するドイツ

の強固なる外交方針を闡明し注目を惹いた、ゲッベルス宣傳相の演説の要旨左の通り

ドイツの政治家達が率直に意見を表明するので外國ではどうも厄介視されてゐるようだが、然し歐洲問題の中には穩かに談判して居られぬ問題がある、而もこゝろの問題が最も緊急を要する問題なので手を拱いて危機の到來を待つよりは寧ろ適當な時期に聲を大にして意見を表明した方がよいと考へる次第である、最近フランスの新聞は頻りにドイツは歐洲を脅迫してゐると非難してゐるが我々は單にドイツ國民をヴェルサイユ條約の桎梏から解放せんと企てゐるに過ぎずこれによつてドイツ人の使命に止まらず歐洲人全體の使命を達成しつゝあると確信する、ズデーテン問題はドイツ國民にとつては重大問題である、七千五百萬のドイツ國民はそゝ何時も挑發されて黙つて居るわけには行かない、ドイツ國民は過去數週間よく自重して平和解決の意思があることを實證したが某外國筋はチェコ政府をたしなめるところかこれを煽り上げ更にこれ以上ドイツ國民の忍耐を強ひようとして居るのに對しては嚴に注意を促さざるを得ない、オーストリアの外債問題に關しては若し聯合國が一九一八年當時オーストリアの希望を容れドイツとの合併を許してさへ居ればかゝる外債の必要は生じなかつたであらう、ドイツはこれ以上歐洲の奴隷となつて外國のために過重な負擔を背負つて行くことは出来ぬ、我々はヴェルサイユ條約の悲惨なる成果の解消を

要求しなければならぬ、これが解消すれば歐洲には愈々平和が齎されることゝならう

獨伊極軸の強靱性強調 (一ス)

ケーニヒスベルク【六二】東プロシヤのナチス黨大會は目下ケーニヒスベルクに於て七萬人の黨員並びに四千人のドイツ國防軍將士が参加して盛大に開催されてゐるが、ヘス副總理は十九日右大會に於てナチス黨とドイツ國防軍の緊密なる關係並に獨伊極軸の強靱性を強調して次の如く演説した

ナチス黨とドイツ國防軍との關係は極めて緊密である、世界大戰の慘禍はこれを想起するだけでも戦慄を禁じ得ないものがあるが余が数年前當地に於て豫備兵諸君に呼びかけた如く全世界は同様の慘禍を未然に防ぐため豫備兵諸君の一層の努力を要望してゐる、余は善意が世界各地に於て凱歌を奏することを衷心から希望するものである、然し世界の現状は遺憾ながら未だ斯る状態に達してゐない、就中所謂社會主義諸國のドイツに對する悪意は特に重視しなければならぬ

ヘス副總理は次でボルシェヴィズムの目標を列挙した後獨伊極軸の強靱性を強調して次の如く結んだ

ドイツはナチス・ドイツ並びにフアシスト・イタリアに對する挑戦行為が何れの方面から來るかを承知してゐる、獨伊兩國はこの共同の敵に對し共通の理想により結合され兩指導者の信頼と親密とに基礎を置いた共同戦線を結成して對抗せんとしてゐるのである(フリック内相の演説は「チエコスロヴァ

キア」の項参照)

舊埃外債問題

舊埃外債問題で獨に共同抗議

ロンドン【六二】舊オーストリア外債管理委員會は十一日第三回目の會合を開催協議の結果ドイツ政府が依然委員會側の通牒に對し何等回答しないのに鑑みドイツ政府に對し共同抗議を提出することに決定、會談終了後左の如きコミニケを發表した

管理委員會は舊オーストリア外債支拂問題に關するドイツ政府の態度に對し共同抗議を提出することゝなつた、管理委員會は同問題につき全般的取極めが成立しない場合各國政府が適當と思惟する方法により自國の利益を擁護する權利を留保しつゝもドイツ政府がその態度を再考慮することを切に希望するものである、委員會は更にドイツが飽く迄債務支拂引續を拒否する場合支拂保障國が採るべき措置につき協議した

舊埃外債を認めず (經濟相演説)

ブレームン【六六】ドイツ經濟相ゾルター・フンク博士は十六日ブレームンに開催の貿易ギルド創立四百年祭に臨みドイツの貿易政策に關する演説を行つたが就中外債問題に關してはドイツ外債の利率引下を要求又舊オーストリア外債は認め得ぬ旨言明した、演説要旨次の通り

な國家が存在する、一つは米國であり、米國は世界經濟擾亂の中心ともいふべく他の一つはドイツで我國は常に新たな不況の襲來防止に不斷の努力を續けこれを反映してドイツ産業は常に繁榮の一途を辿りつゝある、一般の恐慌が杞憂でないことは英米通商交渉が停頓してゐることによつても證明することゝ出來るだらう、世界市場なるものは今や從來の重要性を極度に喪失するに至つた、即ち世界各國の大部分は所謂國際市場の影響から自國の經濟を獨立させる爲に汲々たる有様である、米國に於ける不況は國內的な理由にもよるが米國が巨大なる金をかゝへてゐるにも拘らず輸出超過の確保に努力し爲に世界市場に不斷の動搖を與へてゐる事實は世界經濟の重大問題となつてゐる

フンク經濟相は續いて國際的債務にその舌鋒を轉じ次の如く述べた

世界經濟に於ける最大の混亂は戦債並びに賠償金支拂から生じた政治的債務によつて招來された、少し事情に通じた人々にして米國に對する戦債々務國たる歐洲の十三ヶ國が今後その債務の支拂を實行するであらうなど考へてゐる者は一人もあるまい、英國は既に一九三二年以來戦債の支拂を停止しその對米戦債總額は現在尙二億一千六百萬磅の巨額に上つてゐる、政治的債務はたとひ債務者を政府から一般私人に振り替へた所で決して經濟的債務とはなり得ない、ドイツ政府は如何なる經濟上の債務もこれを認め且最も忠實にこれが支拂を實行するであらうが政治的債務の支拂不履行が世界通商に有害なりとの主張はこれを認め得ない、あらゆる時代の財政史も政治的債務は殆んど例外なく無効に歸したことを教へてゐる、即ち斯る債務は何等經濟的な目的に副ふものでなく單に政治的權力の要望に基づくものであるからである

フンク經濟相は次に當面の問題たる舊オーストリアの外債問題に言及して曰くドイツが舊オーストリアの外債を認むべき義務は存在しない、これは國際的な先例に見ても明らかである、例へば英國はボア戦争後南阿の債務を認めなかつた、米國は南北戦争後南部諸州の債務支拂を拒否した、更にフランスもマダガスカル占領後マダガスカルの債務をフランス政府の債務として認めることを拒絶した、さればドイツ政府は國際慣例に従ひサン・ジェルマン條約によつて不自然につくり出された舊オーストリア政府の債務に對しその責任を負ふ能はずとなすものである、舊オーストリア共和國はドイツ國に其儘編入されたのではなくオーストリア國民の秩序ある、且完全に平和的な意志によつて消滅したつたのである、舊オーストリア共和國はオーストリア人民衆の意志と希望とを蹂躪してサン・ジェルマン條約によつて獨斷的に創り出されたものであり爾後政治的考慮によつて與へられた外國の財政的援助によつて辛うじてその生存を續けて來た、政治上の債務者は政變によつて消滅したつた後には存在しないといふ法律上の理論は決してこと新しいものではない、英國は此理論をドイツの舊植民地に適用した、舊オーストリアの外債は經濟的な必要からではなくオーストリアの民衆を經濟的に窒息せしめる如き政治形態の觀點から撤消された、最近一部外國新聞は強制的な清算制を提唱してゐるが右に關しては目下各關係國との間に圓滿なる交渉が行はれつゝありこれが成功すればドイツの原料資源の輸入と工業製品の輸出とをバランスせしめる満足なる結果が得られることゝならう、斯る方法は抑々ドイツが先鞭をつけたもので相互的な經濟交易に於ける世界の再編成並びに健全なる世界經濟の建設に甚大なる寄與をなすであらう

英・外債問題で對獨通牒

ロンドン【六六】舊オーストリア外債引

總支拂問題はドイツ政府の強硬なる拒否的態度に依り依然暗礁に乗り上げたままであるが、英國政府は十六日ドイツ政府に對し通牒を發し六月末以前にドイツ代表をロンドンに派遣交渉を促進する様式に要求したと云はれる、尙十六日午前ドイツ經濟相フンク博士がブレームン市で行つた演説は右外債問題に對するドイツ政府の強硬態度を表明したものである、一部では前途を悲觀してゐるが消息筋では英國政府はドイツとの間に清算制度の設定を提唱、貿易決済の一部をオーストリア外債の支拂に當てる方法によつて外債問題の解決を企圖してゐる模様だと云つてゐる

# イタリア

## ム首相の山荘で重要閣議

ローマ【六三】ムソリーニ首相は十三日ロツカ・デル・カミナーテの山荘にスターチエ黨書記長を初めデイ・レヴェ、ル、ベニニ交通相、ロツソーニ農相、ラッチニ組合相、アルフイェリ宣傳相、グアルネリ爲警相、ブツファアリーニ内務次官、パリアーニ陸軍次官等を招集して關係閣僚會議を開催した。會議の内容は一切厳秘に附されてゐるが最近イタリア政府上層部の人事異動につき各種の臆測が行はれてゐる折柄ムソリーニ首相は右關係閣僚會議の席上イタリア現下の微妙な對外對内關係に對處すべきフアシスト・イタリアの新陣容につき最後の斷案をなしたのではないかと觀測される。

## 伊外相ユーゴー首相會見

ヴエネチア【六三】ユーゴスラヴィア首相ストヤデイン・ウイツチ博士は今回イタリアを訪問することとなり十六日午後ヴエネチアに到着するがチアノ外相は同首相と會談の爲十六日午前ローマからヴエネチアに到着した。

ローマ【六三】ユーゴスラヴィア首相ストヤデイン・ウイツチ博士は十六日ヴエネチアに到着、直ちに出席へのチアノ外相とケランド・ホテルに赴き會談を遂げた。イタリア官邊ではユーゴー首相會談のヴエネチア訪問は何等公式のものでないと會談内容については一切言明を避けてゐるがチアノ外相との間に伊・南國間の通商、軍事提携の強化及びチエコ問

題につき兩國共ドイツに好意ある中立態度を守る等の打合せを遂げたものと解される。

## 伊ユ經濟提携交渉

ヴエネチア【六三】チアノ外相はユーゴスラヴィア首相ストヤデイン・ウイツチ博士と十七日終日ヴエネチアに於て會談を遂げたが討議題目は主として獨逸合邦の經濟的影響並に伊・ユ間の經濟關係に關したと解される。チアノ外相は今年旱魃のためイタリアの小麥收穫が激減したのに鑑みユーゴ小麥の大量購入を交渉中で同購入の代償としてイタリア製品

## パウリツチ侯語る

ローマ【六三】日伊親善の使命を果して十三日朝コンテ・ピアンカマノ號でナポリに到着した團長パウリツチ侯以下ファシスト黨訪日親善使節團一行は十三日午後五時半ナポリを出發、同日午後八時廿分無事ローマに歸還したが一行を迎へる驛頭は堀田駐伊大使、徐滿洲國公使以下日滿官民及びフアシスト黨本部及び外務省關係者約一千二百名で埋り列車がアラツトホームに入るや使節團は車上から鮮かな日本語で「日本萬歳」と口々に叫べば出迎への群衆も又これに和して萬歳を繰返しローマ驛頭はしばし日伊の交際に沸き返つた。團長パウリツチ侯は歸國の感想を次の如く語る。

我々訪日親善使節團の成果についてムソリーニ首相及びスターチエ黨書記

長に復命を終る迄は多く語れないのを遺憾とする、然し日本に於て我々受けた朝野の熱狂的な歡迎を想起すれば萬感交々至つて感謝の言葉もない、日本が非常時局に在りながら一糸亂れず舉國一致して組織的な活動を續けてゐる嚴かな姿を眼のあたりに見て特に深い感銘をうけた、總ゆる點から見て日伊兩國國民は切つても切れぬ共通性を持ち互に政治に對する熱情を共に有してゐる、日伊兩國の友好關係は不動不變であり日伊の提携こそ世界に眞の平和を齎らす原動力となるであらう。



## バルチック協商國會議終る

リガ【六三】ラトヴィア、エストニア、リシアニアのバルチック協商國外相會議は去る十日からリガで開催されてゐたが前後三日に亘る會議の結果ラトヴィア外相ムンテルマ氏の提案に基づき左の各項を決定して十二日會議を終了した。

- 一 バルチック協商國は所謂「イデオロギー・プロック」に参加することなく中立政策を堅持すること
- 一 外部からの勢力に影響されることなく自由の立場に立つて獨立政策を維持すること

## バルチック協商共同宣言發表

ラトヴィア、エストニア、リシアニア三國外相は去る十日から三日間リガで會議を開催、バルチック協商の外交政策につき協議を重ねたが十八日ラトヴィアに入

つた確實な情報によれば右會議席上エストニア外相セルター氏の提案に基き右三國政府は近く協定期約十六條制裁條項の自動的適用反對の共同聲明を簽することとなつた、露にスエーデン、フィンランド等北歐五ヶ國政府の中立條約調印があり北海バルチック海に面する以上八ヶ國政府はポーランドと共に國際聯盟に見切りをつけ來るべき歐洲擾亂の圈外に逃避せんとする形勢が愈々濃厚となつた。

## 佛「第三樞軸」運動を警戒

パリ【六三】先般スウェーデンを訪問したポーランド外相ベツク大佐は今回エストニアを公式訪問して十五日ワルシャワに歸還したがパリ外交界ではベツク外相のエストニア訪問は獨逸兩國の中間に強力な「第三樞軸」を設定せんとする意圖に出たものとして多大の關心を示してゐる、即ちアヴァス通信社は十五日パリ外交界の觀測として左の如く報道してゐる。

ポーランドはリシアニアとの紛争解決を機に積極的にバルチック協商國に働きかけ獨逸間に介在する小國を糾合して外交工作の足場を築くと共に過渡ルーマニアのクリスチア首相のワルシャワ訪問によりルーマニアとの政治的連帯を強化して着々東歐にも勢力を伸展してゐる、かくしてポーランドを中心にバルチック海と黒海を結ぶ「第三樞軸」を結成せんとするのがベツク外相の意圖と見られ將來チエコ又はフランス問題を中心に獨逸の衝突が起つた場合、聯盟機構の無力化した今日自主的な防衛陣營を結成して歐洲政局に積極せんとする方針と解される、現在の所では「第三樞軸」案は未だ海のものとも

山のものともつかず殊にルーマニア、ラトヴィア、リシアニアの各國は必ずしもポーランドと同一の見解をとつてゐないがフランスとしてはポーランドを首領取りとするこの運動が親獨的傾向をとりつゝある點を重視してゐる。

## 英「第三樞軸」運動を支援か

ロンドン【六三】ルーマニア前首相タタレスコ氏は政府の特別使命を帯びて英國政府と折衝のため十八日ロンドンに到着するが同氏今回の來英はバルカンの政局安定に關聯して政治的に重大意義をもつのみならずこれを機會に英國の對ルーマニア借款交渉が進められるものと解される、過渡の英土協定の成立、並に目下英國とギリシヤとの間に進められてゐるクレツト交渉に續いて英國がルーマニア政府に對し財政的援助を行ふに至れば英國のバルカン諸國に對する壓力は愈々強化される譯だが消息通の觀測では英國政府はポーランド外相ベツク大佐の「第三樞軸」結成運動を背後から熱心に支持しつゝあり、バルチックから黒海に至る各小國連繫して獨逸兩國間に膨大な中立地帯を設定するため第三樞軸に参加する國には進んで財政的援助を與へんとする方針といはれ英露の兩國接近はこの意味から特に注目されてゐる。

## 羅馬尼亞國王トルコ訪問

イスタンブール【六三】ルーマニア國王カロル二世は週末を利用してトルコ訪問の途に上られ十八日イスタンブールに到着された、十八日夜はヨツド、アタチエルク號上に於けるアタチエルク大統領の歡迎晩餐會に御臨席、十九日午前には



ドルマ・バグシエ宮にアタチュルク大統領を公式訪問、長時間に亘り會談遊ばされた、カロール二世のトルコ訪問は私的のものとも云はれるが土羅兩國の接近を示すものと注目される

各聯邦選舉開始

モスクワ【六三】ソヴェト新憲法に基づく各聯邦の最高會議代議員選舉は十二日ジョルジア及びアルメニア兩共和國に於て行はれた、この地方選舉は兩共和國を皮切りに今後ソヴェト内各聯邦で引續き行はれる筈であるが例によつて選舉區各地はお祭騒ぎを演じ就中スターリン黨書記長、モロトフ人民委員會議議長、ミコヤン人民委員會副議長等の巨頭連が立候補してゐる選舉區では特に熱狂振を示した

選舉結果

モスクワ【六四】ソヴェト聯邦を構成する各共和國の最高會議選舉は去る十二日より開始十四日ジョルジア、アルメニア兩共和國の選舉結果につき夫々各共和國中央選舉委員會より左の如く公表された

△ジョルジア共和国

△選舉有権者 一、八九八、〇四一

△投票者 一、八八三、六〇八

(九九・二%)

△贊成投票者 一、八七六、三九一

(九九・六%)

△當選者 一、二三七

△アルメニア共和国

△選舉有権者 六一一、六四九

△投票者 六〇五、九〇七

(九九・〇六%)  
六〇三、四六九  
(九九・六%)

二五六

國內不安激化

△當選者  
ロンドン【六三】十三日ロンドンに達したタイムズ紙が特電は最近ソヴェト聯邦内に蔓延する反スターリン運動につき左の如く報じてゐる

ソヴェト國防人民委員ワラシエフ元帥は十三日士官學校の課程未了の士官候補生一萬名に對し即時赤軍少尉に任官する旨布告を發した、これは昨年五月のトハチエフスキー事件以來引續き強行された徹底的な赤軍肅清の結果將校に不足を來したので之を補充し赤軍幹部の素質低下を補はんとする意圖に出たものとみられる、昨秋以來肅清の血祭りに與けられた將校数は全體の三分の一乃至半數に達しその内將校一

千名は行方不明で他の大多數も統殺に處された結果残つた赤軍將校すら戦々兢々たる有様である、他方赤軍不安と共にソヴェト産業の不安も想像以上で原料供給の不規則は工場長及び技師の計畫遂行を妨げ爲に彼等は外國開議、機械破壊及び産業妨礙等の罪名で公々然と處斷され更に工業都市では高物價と品不足のため食糧品さへ充分に購ひ得ない有様である、斯くてソヴェト全土は深刻な社會不安に襲はれソヴェト政府怨嗟の聲巷に滿ちソヴェト要人、中スターリン黨書記長を攻撃する不逞文書が盛んに撒布されてゐる、これは廿年來未曾有の現象であるが、最近ではモスクワ工業地帯にさへ表はれ工場

役員の上を實際室及び作業場にも「狂人スターリンを倒せ、彼は祖國の防備を毀滅し祖國を外國の餌食に供する輩だ」と書かれた横文が持ち込まれてゐる

赤軍の素質一變

ワルシヤワ【六三】最近ポーランドの一般輿論はソ聯の國內情勢就中赤軍の現状に關し異常な關心を示してゐるが十五日の「軍事通信」は赤軍の現状に關し次の如き報道を掲載して注目を惹いてゐる

トハチエフスキー元帥當時の赤軍はソヴェト全土の青年層に多大の支持を有してゐた、當時の赤軍はソヴェト聯邦に於て眞の建設的仕事を遂行し得る唯一の組織であると見られてゐた、だが赤軍及びその指導者に對する一般の信頼が昂まるにつれて赤軍はスターリンにとつて革命的使命達成の手段たる意義を失つて了つた、之を見てとつたスターリンは赤軍の肅清を斷行した、トハチエフスキー元帥やエゴロフ國防人民委員部長の如き最も有能な最高幹部は放逐されて代りにフェーテコ次長やシャーデンコ次長の如き無能な文盲が之に代つた、この赤軍の大改造は赤軍兵士の士氣と訓練に重大な悪影響を及ぼし軍紀は弛緩し泥酔や上官反抗は毎日の様に起るやうになつた、トハチエフスキー元帥時代指揮に絕對服従した赤軍兵士は今や其上官を恰も同僚や叛逆者の如くに見送つてゐる、職業的軍隊の組織はレーニンの考へとは全く背馳するものだが今日の國內情勢に於ては流石のスターリンも現在の赤軍を解散して民兵制を實施することはと

ても出来ない、蓋しウクライナ、タタール、キルギス人間の險惡な空氣や若い農民や都市居住者の不滿は一度彼等に武器を與へればその銃口は直ちにスターリン自身に向けられること必然だからである

肅清當局の肅清が必要

モスクワ【六三】ソヴェト聯邦に於ける肅清工作は各方面に波及し停止すること未知らぬ有様だがウクライナ共產黨中央委員會議議長ブルミステンコ氏は十九日プラウダ紙上に於て

人民の敵たるウクライナ共產黨幹部其他の肅清當局に對して更に廣汎に肅清を加へなければならぬ」と指摘し各方面に多大の衝動を與へてゐる、右のウクライナ共產黨幹部は黨員の感情を悪化し反スターリン熱を煽るため過激な頻りに黨員多數を除名處分に附したと云はれ中には既に右事實を自由した者もあると傳へられるから之を契機に相當範圍に亘り犠牲者が出るものと見られる、なほプラウダ紙はワズベック共和國に於ても同様の動搖ありと報じて居る更にソヴェト人民委員會議議長スターラフ・コシオール氏も過激な頻りに逮捕を傳へられるなどソヴェト内部の動搖は相當深刻なものがある模様である

赤軍肅清を自諒

モスクワ【六三】スターリン政権の肅清工作は目下赤軍肅清就中政治部内異分子剔共集中されてゐる模様であるが國防人民委員部機關赤い星紙はトハチエフスキー元帥陰謀事件以來一ヶ年間の肅清を顧み廿日の紙上で「我々の敵ガマルニク

の後裔は一掃された」と左の如く報じてゐる  
今や赤軍中央部は貧弱な輕蔑すべき敵の取巻連から解放され政治的に疑點ある者やボルシエウイキ化された赤軍の重大任務に堪へ得ぬ者共は一掃された斯くして強化された國防人民委員部には青年黨員や非黨員ボルシエウイキが續々参加しつゝある

鎮國政策愈々激化

ワルシヤワ【六三】ソヴェト政府は目下内外よりの破壊工作防止に必死となつてゐるが廿日ワルシヤワに達したモスクワ來電に依れば内務人民委員エージョフ氏は今日レングラード要塞區域居住を純粹ロシア人のみに限定し外國人は勿論過去廿年間にロシア國籍を獲得したものに對しても一ヶ月の猶餘を以て退去を命じたといはれる、右内務人民委員の布告はレニングラード造船所に於いてバルチック方面作戦用として十隻の小型潜水艦の起工が開始された折柄センセイションを起してゐるが東部國境方面に於ても既に全線に亘り國境より二百軒内の地帯に右と同様の處置が講ぜられて居り最近愈々顯著となりつゝあるソヴェト聯邦の鎮國政策強化の傾向は注目されてゐる

チユバリー副議長逮捕

ワルシヤワ【六三】二十一日ワルシヤワに達したモスクワ情報によれば人民委員會副議長チユバリー氏は反革命陰謀の廉によりソヴェト官憲の手に逮捕されたと言はれる、これで人民委員會副議長の職からはメジュラウク、コシオール兩氏に次いで三人目の犠牲者が出た譯である、

一方モロトフ人民委員會議長は十一日ソ  
ヴェト外交官、通商代表、武官等在外官  
吏が賜暇歸國の際に直ちに本國に歸還し  
外國に休養に行くことは許さないと命  
令を出した、リトヴィノフ外務人民委員  
もこのため本年はフランスへの休養旅行  
計畫を中止した模様である

極東反革命分子十七名處刑

モスクワ【六三】ソヴェト極東地方に於  
ける反革命分子摘発工作は依然執拗に繼  
續されてゐる模様が十五日モスクワに  
到着した極東共産黨機關、太平洋の星紙  
の報道によればハバロフスク最高法院に  
於て極東地方高級官吏五名以下總計十七  
名のソヴェト市民がトロツキスト、右  
翼組織内に於て反革命活動を遂行した廉  
により一括死刑の宣告を受けたといはれ  
る

ウスベツク首相失脚

モスクワ【六三】廿日モスクワに對した  
ソヴェト聯邦ウスベツク共産黨機關ブラ  
ウダ・ウオストカ紙の報道によればウズ  
ベツク共和國人民委員會議長シギスバイ  
エフ氏は目下開會中のウスベツク共産黨  
大會に於て「人民の敵」であるとの烙印  
を押され黨を除名されたと言はれる、シ  
ギスバイエフ氏は去る三月ルイコフ、ブ  
ハーリン反革命陰謀事件に連累處刑され  
たコジャーエフ氏の後任としてウズベツ  
ク人民委員會議長に就任したもので「ウ  
ズベツク民族獨立派」の首領として秘密  
裡に富麗のテロ行爲を指導してゐたと傳  
へらる

ソ兵波瀾機に發砲

ソ兵波瀾機に發砲  
ソヴェト國境警備兵

は十八日ソヴェト、ポーランド國境のポ  
ーランド側オストログ町上空を飛翔中の  
ポーランド・グライダーに對し突如發砲  
した、幸ひ彈丸は命中せずグライダー操  
縦士は無事なるを得たが國境方面はこれ  
が爲一時非常な緊張を見せた

ソ聯越境に抗議

タリン(エストニア)【六三】十八日ソ  
ヴェト・エストニア國境に於てソヴェト双  
發軍用機の越境事件が発生したがエスト  
ニア政府は右事件につき直ちにモスクワ  
駐劄公使を通じてソヴェト政府に嚴重抗  
議した旨十九日發表した



フランス軍ヴァレンシアへ猛進

サラゴッサ【六三】スペイン・フランコ  
軍はカステリオン戦線に主力を集中人民  
戦線軍の要衝ヴァレンシアに向け連日猛  
攻を續けてゐるが十一日拂曉には快速を  
利してカステリオン地方の戰略地點アル  
ボカセル村を占據、續いてヴァレンシア  
灣に臨むカステリオン・デ・プラナ市  
に向け急進を開始した、人民戦線軍は  
重砲、戦車砲等を棄て、南方に潰走しつ  
ゝあり、十一日の兩日だけでフランコ  
軍の手に捕へられた捕虜は二千名に上つ  
たといふ

カステリオン市占領

サラゴッサ【六三】七日ヴァレンシアに  
向け總攻撃を開始したフランコ軍は連日  
猛攻を續けて十一日拂曉カステリオン地  
方の戰略地點アルボカセルを占領したが  
更に南方に急進を續け先頭部隊は十三

日午後遂にヴァレンシアの咽喉を扼する  
要衝カステリオン・デ・ラ・プラナ市内に  
突入し午後七時半遂に之を完全に占領し  
た旨十三日夜フランコ軍本部より發表さ  
れた

伊紙カステリオン占領を禮讃

ローマ【六三】十三日のイタリア各紙はス  
ペイン・フランコ軍のカステリオン・デ  
ラ・プラナ占領の報道を大々的に掲載し  
てゐるが何れもこれに依つてスペイン内  
亂も愈々終局に迫り急速に解決を見るの  
ではないかとフランコ軍の戦果に喝采を  
送つてゐる、就中トリビュナ紙はカス  
テリオン・デ・ラ・プラナ攻略戦に参加  
したイタリア義勇軍「黒矢」部隊の英雄主  
義を禮讃、その戦績を詳細に報道して注  
目を惹いてゐる

カステリオン奪回不成功

カステリオン・デ・ラ・プラナ【六三】  
破竹の勢で進撃するフランコ軍の前に脆  
くも破れたカステリオン戦線に於ける人  
民戦線軍は頹勢を挽回する爲必死の反撃  
に出でゐるが十四日人民戦線軍の機械化  
部隊は突如カステリオン・デ・ラ・プラ  
ナ市の北方から死物狂ひの奇襲を試み同  
市を奪回せんとした所却つてフランコ軍  
の爲に完全に包圍された、フランコ軍の  
主力は今やカステリオン市を越え南方ミ  
ハレス河を目指して潰走の人民戦線軍を  
急追しつゝある

地中海岸を更に急進

サラゴッサ【六三】十三日夜カステリ  
オン・デ・ラ・プラナ市を完全占領したフ  
ランコ軍大本營は更に進撃の手を緩めず  
戦勝の餘威を驕つて次の目標をミハレス

河及びテルエル・アグント街道に置きヴ  
ァレンシアを目指して地中海岸をひた押  
しに敗走の人民戦線軍を急追することゝ  
なつた、カステリオン・デ・ラ・プラナ  
市の占領によりカステリオン地方の戦局  
は一段落となつたが同方面の戦闘は去る  
四月廿三日から始まり潮來二ヶ月に垂ん  
とする交戦の結果フランコ軍は百四十八  
人上る町村を占領し三千名に達する捕虜  
を得た、交戦が激烈を極めた點に於て又  
頗る長期に亘つた點に於てカステリオン  
會戦はスペイン内亂勃發以來最大の戦闘  
と云はれる

▲ネグリン首相の息負傷

バルセロナ  
【六三】スペイン人民戦線軍航空隊はフ  
ランコ軍航空隊を邀へて連日カステリ  
オン州上空で猛烈な戦闘を繰返してゐるが  
十三日もルシーナ・デル・シッド上空に於  
て赤色航空隊十四機、フランコ軍航空隊  
十八機との間に壯烈な空中戦が展開しこ  
れを觀戦する地上部隊の手に汗を握らせ  
た、この戦闘に於て人民戦線軍側の空の  
エースたるネグリン首相の御曹子ロムネ  
ー・ネグリン君は遂に負傷したがその功  
顯著とあつて同日中尉に昇進した

フランコ軍本年の戦果

サラゴッサ【六三】フランコ軍は地中海  
岸をヴァレンシアに向け着々前進を續け  
十七日ミハレス河を渡りヴァラレアル  
を占領した、サラゴッサのフランコ軍司  
令部發表によればアラゴン戦開始以來の  
フランコ軍の進撃状態は物凄く既にフェ  
スカ州全部、レリダ州四分の一、サラゴ  
ッサ州三分の一、テルエル州全部、タラ  
ゴナ州三分の一、カステリオン州五分の  
四を完全に占領、スペイン全土征服も遠

近に迫つてゐる、尙本年初頭以來フラン  
コ軍は四萬二千方料を掌中に収めてゐ  
る

人民戦線軍佛領へ遁入  
タルブ(南佛)【六三】フランコ軍北方部  
隊は南方部隊のヴァレンシア攻撃に呼應  
ビレネー山中に據つて頑強に抵抗する人  
民戦線軍殘敵を掃蕩しつゝあるが十六日  
タルブ市に入つた情報に依ればフランコ  
軍の猛攻に堪へ兼ねた人民戦線軍約四千  
名は十五日夜來國境を越えて遂にフラン  
ス領に遁入し即座にフランス國境守備隊  
の手で武装解除されたと言はれる

空爆問題

空爆でヴァレンシア港大炎

ヴァレンシア【六三】フランコ軍飛行部  
隊は十六日午前二時、同四時半及び同十  
一時の三回に亘り大舉して人民戦線軍の  
牙城と頼むヴァレンシアを空襲、合計百  
ヶ以上の爆弾を投下し多大の損害を與へ  
た、同爆撃の爲破壊された家屋は無數に  
上り、これが爲港内建物から發火、目下  
港内一帯は煙々たる猛火に包まれてゐる  
右爆撃で市民中に十四名の重傷者を出  
した

バルセロナ空襲

バルセロナ【六三】フランコ軍所屬飛行  
機八機は十九日拂曉三時半相次いで人民  
戦線軍の要衝バルセロナを空襲、二時間  
半に亘り猛爆撃を敢行した、これに對し  
人民戦線軍高射砲隊はフランコ軍の空爆  
を巧みに避けつゝ、猛烈な反撃を加へ遂に  
フランコ軍飛行機を撃退したが右爆撃の

結果家屋多数破壊し死者廿五、負傷者六十名を出した

フランス軍又も佛船を空爆

ヴァレンシヤ【六・三】フランス軍航空隊は連日に亘り人民戦線側の重要都市に對し猛烈な空爆を加へつゝあるが十四日フランス軍水上機はヴァレンシヤ、アリカントの中間にあるデニア港を空襲、多数の爆弾を投下し内一弾は折柄同港碇泊中のフランス商船プリズン號(二〇七噸)に命中した、同船はこれが火災を起したが直ちに消火され死傷者も出なかつた、尚プリズン號は去る六日にもフランス軍飛行機から爆弾の洗禮を受けてゐる、この他フランス軍航空隊は同日ヴァレンシヤ、バルセロナ兩都市をも襲ひヴァレンシヤに於ては家屋多数が破壊された

英國商船又も爆撃を蒙る

ヴァレンシヤ【六・三】フランス軍航空隊は十五日又も人民戦線側の要衝ヴァレンシヤを空襲し爆弾の雨を降らせたがその際港内に碇泊中の英國汽船サーストン、シーフェラー兩船にも爆弾が命中した

フ軍の空爆は違法ならず

▲イタリア官邊の意向 パリ【六・三】タ紙ローマ特派員は十三日フランス軍飛行機の英佛商船爆撃に關するイタリア政界方面の見解として次の如く報道してゐる

赤色スペインの港にある英佛兩國船舶に對しては次の議論が成立しよう、即ち公海でもないのに軍事的施設のある港に投擲することによつてそれ等船舶は當然危険に曝されてゐることを知つ

てゐる管だし又多くの場合これ等の船舶はバルセロナ政府軍の備艦で中には特別の給料を支給され危険を熟知してゐるものさへある有様だ、更に船舶に對する攻撃は英佛國旗の掲揚の如何によつて左右されるのではなくひとへに搭載物の性質如何によるのだ、假令武器彈藥でなくとも食料品、燃料等も同様の重要性を有して居りバルセロナ側の抵抗を永びかせることになる、従つてかゝる船舶に對する攻撃は何等國際法に違反せず唯一の解決方法はこれら供給者に對する保護を英佛兩國が放棄することである

英國防相演説

ハットフィールド(ヨークシャー)【六・三】インスキップ國防調整相は十一日ハットフィールドに赴き一場の演説を行つたが特にフランス軍の英船爆撃問題に言及左の如く述べた

スペインに於ける英船空爆問題はチェンバラ首相、ハリファックス外相の有能な手腕によつて解決されよう、徒らに騒ぎ立てることは馬鹿者でも出来る、然し他國への干渉を行ふことなしに我々がスペイン不干渉問題につき慎重に決定した從來の政策を變更することなしにこの際自國の權益を擁護して行くには勝れた才能を必要とするのである、英國民を挑發煽動することは難しい、挑發者はよろしく考へ直すべきであらう

英政府の對面強硬政策

ロンドン【六・三】英國政府はスペインに於ける頻々たる英船空爆事件を重視し種々對策を考究中であつたが十二日夜乃至十三日午前中に週末旅行より歸還するチェンバラ首相、ハリファックス外相の兩巨頭の歸京を俟つて愈々十三日臨時閣議を開催しスペイン空爆問題の對策を決定することとなつた模様である、而して英國政府としては從來の經驗に鑑み單に外交上の抗議に止まらず實効を伴ふ適切な對策をとる方針であるが慎重情勢を考慮した結果フランス政府側の汽船爆沈の如き直接報復政策は出来るだけ避ける方針と云はれる、然し英國政府の對策は相當強硬なものがあつた、その實行上には非常な困難を伴ひ相當の危険が豫想されるので各方面よりその成行は重視されてゐる、英國政府の對策と豫想されること次の通り

- 一 フランス軍の交通上の要衝カチス港の封鎖
- 一 フランス軍の交通上の要衝カチス港の封鎖
- 一 交戦終了までのフランス軍所屬軍艦の抑留
- 一 フランス軍占領地域内都邑の占領
- 一 フランス政府側よりの輸出品に對する輸入禁止
- 一 英船に對する安全地帯の設定案も考慮されてゐるがこれはフランス軍側より保障を得る事が困難な事と國際的に種々複雑な問題を惹起する恐れがあるので放棄の已むなきに至る模様である

英首相の空爆問題演説

ロンドン【六・三】チェンバラ首相は十三日チュウカリスの別墅からロンドンに歸還、マクドナルド自治領相、ハリファックス外相、ウッド空相を次々に招致しスペイン問題を中心に重要打合せを行つたがその結果十四日午後下院に於てフランス軍の英商船爆撃事件に對する英國政府の態度を闡明、現下の事情に於てはスペイン各港へ出入する英國商船は自己の危険に於て行動するものと認めざるを得ぬ旨左の如く言明した

英商船への頻々たる空爆事件に關しては目下若干港に安全地帯を設けるといふ案があり更に中立港設定の提案も考慮されてゐる、これ等諸提案は別として英國政府の調査する所では我々が積極的に戰鬥行為に参加する用意がない限り戰鬥地帯の港と取引する商船がスペイン領海内にある場合これを有効に保護し難いことは明らかとなつた、現下の紛争を更に擴大する恐れあるかゝる措置は政府の採る所にあらず、よつて政府としては昨年十一月英國船舶業者に與へた「政府は公海にある商船を保護するが軍事的攻撃を受くる恐れある港に出入する商船は自己の危険に於て行動するものと認めらる」との警告を再び繰返すものである、然しながら屢々生命の損失を招き時には明らかに意識して行はれる攻撃事件の頻發は英國政府とブルゴス當局との友好關係を阻害すること甚大なりといはざるを得ない、四月十一日以降空襲に遭つた英國船舶は廿二隻に上つてをりその中十一隻は沈没乃至重大被害を蒙つた、右の中間件は明らかに英國船と意識しての攻撃と推定されてゐる

英下院のスペイン問題討論

ロンドン【六・四】十四日午後の英國下院に於てチェンバラ首相の演説に次いでスペインに於ける英國商船空爆問題につきチェンバラ首相と反對派領袖との間

に次の一問一答が行はれた  
△アトリー労働黨々首 首相は英國商船並に婦女子を空襲から保護する爲スペイン政府が英國から高射砲を輸入することを許す積りか  
△チェンバラ首相 スペイン政府への武器供給は英國の不干渉政策と背馳する

△アトリー労働黨々首 首相はフランス軍に申入を行ふと同時にイタリアその他空爆に使用する飛行機をフランス軍に供給した諸政府にも申入を行ふ意向はないか  
△チェンバラ首相 否、余はフランス軍がその指揮下にある部隊の行動に對し全責任を負ふべきものと信ずる

△マクガヴァーン獨立労働黨領袖 首相の聲明はフランス軍が英國商船爆撃並に英國人船員殺戮行為を繼續する様直接獎勵するものではないか  
△チェンバラ首相 否、余はさう思はない、余の聲明、特に最後の部分はフランス軍將軍への警告を含んでゐる

最後にチェンバラ首相は調停問題に關する質問に答へ左の如く言明した  
調停問題については未だバルセロナからもブルゴス側からも何等の提案に接してゐない、然し英國政府としては情勢が好轉すれば何時でも調停に乗出す用意はある

イタリア英首相演説に満足

ローマ【六・四】イタリア政府はフランス軍の英商船爆撃事件に對する英國政府の何方如何を注視してゐるが十四日下院に於けるチェンバラ首相の聲明は報復行為その他強硬手段に訴へず現實に立脚



した種々な態度を示したものと大いに満足の意味を表明してゐる、右につきイタリヤの意向を綜合すれば次の通りイタリヤは武器密輸の爲スペイン人民戦線下の港に出入する外國船は自らその安全を保持すべきだとの見解を持してゐるがチェンバレン首相の聲明は大體以上の見解を裏書するもので英國の現實外交を再び茲に證明したといひ得やう、特にチェンバレン首相が何等抑壓の行動に出ず又戦闘區域内にある商船を保護する爲紛争擴大の危険性を伴ふ如き措置に訴へる意向はないと言明した點は同感である

**中立港設定交渉中**

ロンドン【六二四】チェンバレン首相が十四日下院で行つた商船空爆事件に關する聲明は政府が商船保護を公海に限定しスペイン領海内では保護の責に任せずその方針を明らかにした點に於て特に注目されてゐる、一方英國政府は駐英フランス政府代表アルバ公と目下不祥事回避の便法につき

- 一 スペイン人民戦線下の一港を中立港として國際監視隊の管理下におくか
- 一 人民戦線治下の開港場に安全地帯を設けるか

等の具體策を考中であり右交渉中はフランス空軍も商船の無差別爆撃を行はなぬものと見られる、但し中立港設定案については各種障礙が豫想され果して交渉が成功するかどうか疑問とされてゐる

**印度土民の空爆問題化す**

ロンドン【六二五】支那及びスペインに於ける空爆が續断的となつてゐる折柄十

六日の英國下院に於て印度の西北國境に於ける英國空軍の土民空爆が問題となりチェンバレン首相と勞働、自由兩黨議員との間に花々しい論戰を展開した、討議の經過次の通り

**△アーサー・ヘンダーソン議員(勞働黨)**

ハル米國務長官は戦闘方法の人道化につき國際協定を締結する様提唱してゐるが英國政府にも同様の提案を行ふ用意があるか、この際政府は英國側の善意の象徴として印度西北國境其他に於ける土民に對する爆撃を中止してはどうか

**△チェンバレン首相**

政府はハル國務長官の提唱を諒承するものであり戰鬥行為の人道化に關する協定締結については何時にても他國政府と協力する用意がある、然し政府としてはかかる協定の締結交渉に當り警察的目的による空爆が協定成立を妨げることは考へない、余はこの機會に特に強調し度いと思ふが印度西北國境其他に於ける英國空軍の爆撃は決して一般市民に對する攻撃を目的として行はれてゐるのではないのである、英國空軍がこの地方に於て空爆を行ふ場合は何時も爆撃の勢も廿四時間前に土民とその家族に對し當該地帯から避難する様警告を發してゐる、爆撃機が地上部隊と緊密な連絡をとつて共同作戰を行ふ場合にも非戦闘員が作戦區域から容易に撤收出来る様同機廿四時間の期限をもつて警告を發してゐる程だ、非戦闘員に對する以上の保護手段は印度國境地帯に於ける空軍の活動規則に明確に規定されてをり如何なる事情の下でもこの原則を無

視することはない、  
△ヘンダーソン議員 英國政府が露に支那及びスペインに於ける非戦闘員空爆に對して抗議を提出した際日本、スペインを始め其他諸國政府の公式スポークスマンがこの提議の道義的效果を弱めるため殊更英國空軍の印度土民に對する警察的爆撃を引合ひに出してゐる模様だが政府の意見はどうか

**△チェンバレン首相**

然り、それだからこそ余はわざとこゝで印度西北國境に於ける空爆の實狀を詳細に説明したのである

**△パーシー・ハリス議員(自由黨)**

英國空軍のこの警察空爆が絶対必要だとは言へない以上政府はこの際各國に率先して印度に於ける空爆を中止しもつて全世界に立派なデモスチュアを示しては如何

**△チェンバレン首相**

さうすることは確かに友好的なデモスチュアと言へやう余は印度に於ける英國空軍の爆撃はその趣旨に於て決して人道にもとるものではないと確信するがもしこれを中止することに於て空爆禁止に關する一般的協定が容易に締結出来ると言ふのならこれを中止するに吝かではない

**△ジョージ・ランズベリー議員(勞働黨)**

チェンバレン首相が説明された英國空軍の爆撃方法は印度議會に於ける一印度人議員の言明した所と餘程違つてゐるが首相は印度土民がその家や村を襲つて、避難しなければならなくなつた場合一體何處に避難すればよいのか言明して頂きたい、假令土民は避難し得ても爆撃が行はれば彼等の村も家畜も財産も悉く破壊されて了ふのが實狀ではないのか

**△チェンバレン首相**

この地方の住民が空爆の警告を受けた際避難所を見つけないことはそれ程困難だとは思へない、余が讀んだ所ではこの邊には避難に都合のよい洞穴が澤山あると言ふことである(反對黨議席から彌次あり)、土民は爆撃の慘禍を避けるためには家を出て野原へ逃げればそれ程遠く行かなくても良い譯である(反對黨議席に非難の聲々々とする)

**△ジェームズ・パー議員(勞働黨)**

印度の事情によく通じてゐる人の話では英國空軍の爆撃は大抵の場合警告無しに行はれると言ふではないか

**△チェンバレン首相**

その人も余がこの議會に於ける言明を聞いた後ではそんなことは言はないと思ふ

つたかどうかを調査する様に當てゐる

**中立調査團派遣決定**

パリ【六二六】英國政府は引續きフランス政府に對して英國政府は引續きフランス政府との間に調査團根據地其他の技術的問題につき折衝を續けてゐるが廿日次の如く意見一致し空爆調査團は愈々茲兩三日中に活動を開始することとなつた

**一 調査團は英國委員、スウェーデン委員、ノールウェー委員各一名から成る**

一 調査團本據を南佛ツールズに置きスペインに於て無防備都市に對する爆撃が行はれた場合には直ちに現地に移動して調査を行ふ

**尙右英國政府の調査團派遣案については**

最初米國政府もその参加方を慫慂されたが米國としてはこの趣旨には何等異議なきも進んで調査委員を派遣することは拒絶する旨回答し來つた

**國際調査團實現に邁進**

ロンドン【六二七】英國政府はスペインの非戦闘員爆撃事件の頻發に鑑み中立の國際調査團派遣を提唱したが同案に對しノールウェー、スウェーデン兩國政府は既に参加を承諾米國政府のみは未だ諸答を回答してゐない、仄聞するに米國政府は國際調査團の事業を單にスペインに限らず支那に於ける空爆事件にも及ぼさんことを希望してゐるといはれるが英國政府としては米國の回答の如何に拘らず同案實現に邁進する方針で着々具體化の計畫を進めてゐる、英國外務省の意向では國際調査團の本部はビレネー國境近くのフランスの都市に置きスペイン兩政權の何れから調査依頼の通告あり次第直ちに現地に移動、空爆目標が果して軍事施設であ

**佛、ヒレネー國境閉鎖**

パリ【六二八】スペインに於ける義勇兵撤收並に陸上、海上監視の復活問題は目下ロンドンの不干渉分科委員會に於て審議中であるがフランス政府は右委員會の決定を俟たず十四日佛西間のビレネー國境を閉鎖し武器彈藥の輸送を禁止した、フランスは去る三月迄ビレネー國境を對鎖中のところ第二次ブルム内閣に至り獨伊の對西武器輸出を理由に國境監視制を緩和し今日に及んだ、而して今回フランスが突如斯る決定を爲したのは十六日に開催を豫定される不干渉分科委員會に備へ英佛提携を誇示せんとする意圖に出たも

のと見られるが右に關しフランスの外交  
通ベルチナツクス氏は十四日次の如く論  
じてゐる

フランス政府の國境監視復活はロン  
ドンに於て不干涉分科委員會が開催さ  
れるに先立ち英佛協調を確保せんとす  
る意圖に出たものである、一方英國は  
假令義勇兵撤収案が實施されるに至つ  
ても佛伊協定が成立する迄は英伊協定  
の效力發生の期日を決定してはならぬ  
との論がパリでは昂まつてゐる、蓋し  
然らずんばイタリヤは西歐諸國離間  
のために英伊協定を利用する惧れがある  
からだ

**佛首相對西不干涉言明**

パリ【六・五】ダラディエ首相は十五日急  
進社會黨執行委員會の席上フランス現下  
の内治外交策につき演説を行つたが殊に  
スペインに對する絶対不干涉を言明する  
と共に軍需工業の生産擴充を強調した點  
が注目を惹いた、ダラディエ首相の演説  
要旨次の通り

フランス政府はスペインの運命はスベ  
イン人自身の手で決定すべしとの見地  
からスペイン問題の解決に努力して來  
たが陸上海上監視義勇兵撤収の各分野  
につき今後とも忠實に不干涉政策を堅  
持する意向である、不干涉の原則を遵  
守することによつてのみ我々は世界の  
正義とフランスの平和とを擁護し得る  
ことを知らねばならぬ、此際時を同じ  
うしてスペインと支那に於て非人道的  
空爆が行はれ數世紀に亘る文明を破壊  
すると共に數千無辜の市民を死に致し  
つゝあることは平和に對するフランス  
の欲求を更に増大するものである、余

は如何なる紛争も一國が不意打を蒙ら  
ない限り必ず平和的方法にて處理する  
ことが出来ることを確信するが三月下旬の  
英佛會議がこの點につき斷乎たる外交  
的方針を決定した結果チエコスロヴア  
キヤを繞る最初の難關が克服されたこ  
とはそのよい範例であると言へやう、  
政府は國防計畫の促進と經濟回復の實  
現に鋭意努力して來たが既に飛行機製  
作工場では週四十五時間乃至それ以上  
の作業を續けてゐる、政府は飛行機工  
場以外の一般軍需工場に對して同様勞  
働時間の延長を實現しもつて軍需生産  
力の擴充に邁進する決意である、フラ  
ンスの社會施設は現に世界で最も進歩  
的なのと言はれてゐるが我々は危険  
に當面して徒らに弱小に甘んずること  
は出來ず凡ゆる手段に訴へて生産力の  
擴充を圖らねばならぬ、尙最近フラン  
貨の新基準設定以來フランス資本が續  
々本國に還流してゐることはフランス  
國防の強化に貢獻する所多大なもの  
であらう

**英佛空爆問題協議**

パリ【六・六】駐佛英國大使フイツプス氏  
は十八日午後フランス外務省にボンネ外  
相を訪問要談を遂げた、英國大使はスベ  
イン無防備都市の空爆問題並に英國政府  
提唱の國際調査團派遣問題につきラン  
ス當局と打合せを遂げた模様である

**ハル長官飛行機製造業者に警告**

ワシントン【六・二】ハル國務長官は十一  
日新聞記者團との會見に於て國務省最近  
の空爆非難聲明の意義を次の如く明らか  
にした

非戦闘人民爆撃に對する米國政府の非  
難は空爆を行ふ外國に對しては勿論だ  
が同時に米國の爆撃機製造業者に對し  
ても向けられたものである、國務省は  
防備無き非戦闘人民空爆に使用さるべ  
き爆撃機の販賣を奨励しない様壓力を  
加へることになるかも知れない

之に對し記者團から「では政府は將來米  
國製飛行機の外國販賣を一切奨励せず製  
造業者が自己の顧客を困らせる様なこと  
を奨励するつもりか」との質問が出たが  
ハル長官は

國務省が最近發表した諸聲明には米國  
は非戦闘人民の爆撃及びこの爆撃の材  
料供給を奨励することは之を非難する  
との立場を堅持する旨強調して居る  
と答へ更に記者團から「國務省最近の諸  
聲明は直接米國の飛行機製造業者に對し  
て發せられたものであるか、又國務省は  
その立場を實行に移すため何等かの手段  
を既に執つたか」との質問に對してはハ  
ル長官は言明を拒否し唯

政府は將來ともこの立場を諸外國政府  
に對しては勿論米國民及び飛行機製造  
業者に對して繰返し闡明するであらう  
と述べるに止めた、スペインに對する飛  
行機の販賣は法律を以て禁止されて居る  
現在に鑑みハル長官の右の言明は直接日  
本を對象として述べられたものと見られ  
てゐる

**ハル長官聲明の意味**

ワシントン【六・三】ハル國務長官は十一  
日記者團との會見で米國政府は原則とし  
て爆撃機の輸出を認めぬ旨の意向を表  
明したがこれは米國政府が過般非戦闘  
員の爆撃に對し道義的立場から屢々反對

を表明してゐるに拘はず一方日本に對  
する飛行機の輸出は引續き行はれ五月の  
如きは相當巨額に達したので一部から政  
策の矛盾を指摘されて止むを得ず飛行機  
製作會社に對してその立場を訴へる措  
置に出たものである、これは中立法の發  
動乃至輸出禁止命令などを意味するもの  
でなく飛行機製作會社に對して前記の道  
義的立場を訴へるに過ぎない、殊に國  
務省は少くも外部的には日本だけを目標  
としてゐるやうな態度を示してはゐない  
のでこの點廣く解釋すれば最近四百歳の  
軍用機を註文した英國に對しても適用さ  
れるわけである、然し飛行機業者に對す  
る道義的説法が果してどれだけ實行され  
るか疑問であり且又爆撃機と一般飛行  
機との區別をどう付けるか等の問題もあ  
り實際問題としてはこれによつてどれだ  
けの効果を擧げ得るか疑問とされてゐ  
る、たゞ國務省としてはその態度の矛盾  
を指摘されたからには對内政策上からも  
その立場を一應闡明して置く必要があつ  
たのでハル國務長官の意見發表となつた  
ものだといふのが消息通一般の解釋であ  
る

**米上院空爆非難決議**

ワシントン【六・六】米國上院は十六日一  
般市民の空爆を非難するピットマン決議  
案を上程これを可決した、決議案の要旨  
左の通り

- 一 一般市民の非人道的空爆を非難する
- 一 上院外交委員會をしてかゝる不法空  
爆を中止せしむべき具體的措置を調査  
せしめ且之を議會に勸告せしめる
- 一 尙同案審議に當り民主黨のクラーク議員

**爆撃と中立法修正問題を再検討**

ワシントン【六・八】米國議會の閉會を機  
として米外交の硬化が各方面で云々され  
てゐる折柄上院外交委員長キー・ピット  
マン氏は十八日新聞記者團との會見に於  
て上院外交委員會は議會閉會中を利用し  
て非戦闘員爆撃問題並に中立法の修正  
に關し徹底的検討を加へる意向なる旨左  
の如く語つた

上院外交委員會は來議會迄に非戦闘員  
に對する空爆問題を詳細に研究する豫  
定である、米國と各國間との外交關係  
を徹底的に再検討しこの研究に基づき  
中立法の根本的改正を行ふことが必要  
である、來るべき會期に於て米議會は  
中立問題のみならず中立國の海洋に於  
ける航行自由の權利或は戰闘行為の  
人道化、國際條約の遵守を實現する爲の  
平和的手段等の問題を根柢から検討し  
直さねばならぬ、余は斯る見地から去  
る十六日米會議が閉會する前交戰國に  
對爆撃機並びに爆弾の輸出禁止を提唱  
した法案を議會に提出しておいた

**英赤十字代表病院空爆禁止要求**

ロンドン【六・六】萬國赤十字社第十六回  
總會は來る廿日午前全世界六十ヶ國代表  
出席の下にロンドンのセント・ジェーム  
ス宮内で開かれるが右會議に英國代表部  
では戰時に於ける病院の空爆禁止につき  
ハーグ並にジュネーヴ條約改訂の爲國際

外交會議即時招集を要求する決議案を提出するに決定した

米代表の空爆非難演説

ロンドン【六三】第十六回萬國赤十字社大會は廿日ロンドンのセント・ジュームス宮に開會皇弟グロスター公の御挨拶に引續き大會議長ノーマン・デーヴィス米國代表は無防備都市の空爆を非難して次

如く演説した  
現在世界各所に於て無防備都市に對する空爆が續續されてゐるが我々はこの際所謂軍事的目的であるかと否かと拘らず無辜の婦女子に對する不必要な殺戮並に苦惱を防止するため最善を盡さねばならぬ、何人も斯かる弱き婦女子に對する暴虐且つ不必要な殺戮に對し良心の苦責を感じない者は一人もあらぬ、我々はこの際斯くも戰鬪行為によつて無辜の市民が犠牲となることがない様文明の健康性を回復するため努力せねばならぬ、この目的のため萬國赤十字社大會はよろしくその偉大な道義力を最大限に發揮しなければならぬ、これがためには病院保護の中立地帯設定が望ましく更に無防備都市の爆撃禁止並びに婦女子のための避難安全地帯の設定に關する國際協約を締結する必要がある

不干渉委員會

不干渉委員會近く再開

右ゲーヴィス議長の演説に續いて英國代

表部は  
若干の戰爭法規確立のため即時外交官會議を招集する様各國政府に要請する旨の決議案を提出、續いてフランス代表部は「空爆に對する婦女子の保護手段」に關する提案を行つたが右フランス代表部の提案に對しては英國、ブラジル、ノ

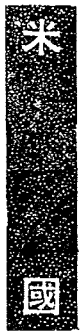
英伊協定發効時期

英大使チアノノ外相協議

ロンドン【六二】駐伊英國大使パリス卿は十八日チアノノ外相の求めに應じスペイン問題並びにこれと關聯する英伊協定の發効時期につき協議を行つたがロイター通信社は十九日右會談の内容につき左の如き觀測を傳へてゐる  
英國政府は目下パリス大使の報告に基き慎重検討中である、パリス大使の報告内容は不明だがチアノノ・パリス會談がチアノノ外相の求めによつて行はれた事實から見てもイタリヤ政府が英伊協定を出来るだけ早く發効させたいと希望してゐることは明らかである、これに對し英國政府は英伊協定發効の第一必須條件はスペイン外國義勇兵の撤收實現にあるとの見解を持してゐるがこの義勇兵撤收は不干渉委員會に於て圓滿なる協定が成立した後に於てのみ始めてその實現が期待される、チアノノ外相はパリス大使との會談に於てイタリヤは英伊協定の批准を可能ならしめる條件を實現せしめる爲にあらゆる努力を拂つたことを強調し協定の批准がビレネー山脈を超えて人民戰線軍に盛んに武器供給を繼續してゐるフランスの態度によつて阻止されてゐることは不合理であるとのイタリヤ政府の見解を傳へた模様である

▲英大使再度チアノノ外相と會見  
ロンドン【六三】駐伊英國大使パリス卿は廿日午前再度イタリヤ外務省にチアノノ外相を訪問、英伊協定の效力發生並に之に關聯するスペイン外國義勇兵撤收問題に關し協議を遂げた  
パリス會談に於てイタリヤ政府が英伊協定の速かなる效力發生を要望したことはスペイン問題紛糾の折柄英國政府に衝動を與へチエンバレン首相の處置が注視されてゐるが英國政府としてはスペイン外國義勇兵の撤退が完了する迄は英伊協定の效力を發生せざるの立場を堅持して居り従つてスペイン問題と切離して英伊協定の即時效力發生に同意することはあり得ないと見られてゐる、アヴアス通信社ロンドン支局の報道によればチアノノ、パリス會談ではイタリヤ政府より英伊協定の無條件の效力發生を正式に要求してゐない模様で英國政府としては出来るだけイタリヤ政府との意見對立を避ける方針の下に廿一日再開の不干渉委員會に於て是非共撤收問題を繰り上げ可及的速かにスペイン問題を解決してイタリヤ側の要望に副ひたい意向と解せられる、尙ほチエンバレン首相は今明日にこの問題に關する政府の方針を議會に闡明する筈である

サイモン蔵相英の態度宣明  
ロンドン【六三】ローマに於けるチアノノ外相は於てイタリヤ政府が英伊協定の速かなる效力發生を要望したことは英國政府に多大の反響を喚び起してゐるがサイモン蔵相は廿日下院に於て英國政府はスペインに於ける外國義勇兵の撤收が完了する迄は英伊協定の效力を發生せざるの見解を堅持してゐる旨次の如く言明した  
英國政府は去る五月二日チエンバレン首相が下院に於て言明した通り英伊協定は義勇兵撤收に關する英國案に從つて義勇兵の撤收が實行されスペイン問



外交政策硬化せん

ロンドン【六六】第七十五回米國議會が十六日を以て閉會した結果議會々期中米國の絕對中立を主張したルーゾヴェルト大統領の外交政策を牽制してゐた平和主義議員團も皆く議院内に於ける言論を封じられた形となり政府は自由による外交政策を遂行出来る事となつたがこれと關聯して政界消息通の間には米國政府が議會の閉會を機会に今後は一層強硬な外交方針を採る事となるのではないかとその觀測が有力に行はれてゐる、右につき一消息通は十八日次の如く語つた  
ルーゾヴェルト大統領はこれ迄議會内に於ける平和主義議員團の發言に牽制されて自由に外交政策を遂行し得ない立場にあつたが議會が閉會となつた今日では之等の勢力が衰ひされることなく従来より一層強硬な外交方針を採る事にならう、従つて今後政府は機會ある毎に侵略國に對し一層頻りに警告を

題が解決される迄は效力を發生しないとの見解を堅持して居り五月二日の首相言明に何等新たに附加するべきことはない  
尤もチエンバレン首相に明廿一日下院に於て更に詳細に亙つて英伊協定發効問題に關する英國政府の立場を説明する豫定で英國政府としては同じく廿一日に再開されるスペイン不干渉分科委員會に於て義勇兵撤收に關する英國案の通過を圖りもつて可及的速かに英伊協定の發効を期したい意向と傳へられる

發する事と思はれるが之等の辭旨は措辭こそ好戰的、威嚇的辭句を含んでゐないとは言へ米國政府が決して侵略者の前に膝を屈するものではなく事情の如何によつては一戦も辭さない旨を明確に表明する事とならう、國務省當局は目下新外交方針の確立を急いでゐる模様だがその根本が世界各國をして侵略行爲に移る前に「米國の出兵を慰測せしめる」ことによつてこれを牽制しやうとするにある事は明らかだ

中立法の廢棄を豫想(タイムズ紙)

ニューヨーク【六六】ニューヨーク・タイムズ紙は十五日の紙上に「一つの行き方」と題する社説を掲げ支那事變の經驗に鑑み中立法の廢棄を唱道すると共に國際民主主義推移の爲米國が乗出す場合を豫想して左の如く述べてゐる

米國輿論は中立法の精神に背馳する如きルーズヴェルト大統領の政策を認め且國會を強要して中立法の廢棄を默認させやうとした程劇的に支那側に味方してゐる、特に米國民が支那を不利ならしめる様な中立法の發動を避けるため極東に於ける戦争状態の存在を否認してゐるルーズヴェルト大統領を支持して來たのは我々が本能的に弱者に同情し支那國民との間に長い間友情を保ち日本の攻撃の殘酷性を憎み且米國の商業上の權益擁護のため極東の門戸開放の原則を望むからである、我々は日本が支那征服によつて得た土地は一尺四方たりとも承認せず外國投資を獎勵する様な財産權に關する新法律を認めず日本の支那征服の結果を有利に導く様な計畫に米國の工業家及び銀

行家が参加することを許さない、今迄米國の廣大な力が國際民主主義の擁護に用ひられなかつたのは國民が戦争に捲き込まれるのを嫌つたためであり又中立法を通過したのも眞底から中立精神を持つてゐるといふより寧ろ戦争の殘酷性及びそのデモクラシーに及ぼす結果を憎み且恐れたからだ、中立法の非實際的なことは起草者の間及び議會でも非難されてゐるが、非難は益々増加の傾向にあるからこれは次の議會で撤廢されやう、然し近い將來に於て中立法を廢棄する以上に米國の對外方針が變るとは思はれないがこれを以て侵略的國家が米國は取るに足らぬと考へるのは大きな誤謬だ、侵略國家の政治家達は世界各地にある米國の權益がかゝる大戦争の勃發で如何に大なる脅威を受けるか又民主主義の傳統精神に對する米國人の忠誠が如何に強いものかを明瞭に認識すべきだ、單に歐洲から離れてゐるといふ地理的理由でだけ米國は戦争の影響を免がれ難い、如何なる中立法を以てしても米國人がその同盟國を助けんとする意思を阻止することは出来まい、民主主義と獨裁主義との眞の力を試す様な時が來たら米國は我々が信じてゐる行き方即ち民主主義的の行き方を擁護しやうとする國々に精神的支持を與へるは勿論結局武力による支持を與へる様になる可能性が多い

實銀、時間法案通過

ワシントン【六六】下院本會議は十四日晝に兩院協議會を通過して下院に再廻附された労働賃銀、時間法案を附議可決し

た、ルーズヴェルト大統領は右法案の兩院通過を待ち遅くも今週の半ば頃には署名を了するものと期待されるが同法案は今後七箇月に最低賃銀一時間四十仙、最高労働時間一週四十時間のゴールに到達せんとするもので社會保健法成立以來米國に於ける社會關係法中最も重要な法律として注目されてゐる

資金撤布法案兩院通過

ワシントン【六六】米國上院は十六日上下兩院協議會にて妥協成立せる政府資金撤布に關する法案を下院に次いで承認しルーズヴェルト大統領の手許に回附した因に右妥協案は總額卅七億五千三百萬ドルの巨額に達する資金を撤布現下の不況打開を圖らんとするものである

資金撤布案と農村補助金

ワシントン【六六】景氣回復を目指した米國の所謂社會主義救濟法案は總額卅七億五千三百萬ドルの資金撤布を内容として兩院を通過しルーズヴェルト大統領の手許へ回附せられた、而して右救濟法案につき注目されることは現行土壤保全法に基き融資を許されてゐる五億佛の農産物減反補償基金の外に今回の法案によつて農村補助金として二億一千二百萬佛の追加基金の支出が許されることとなつたこと、この二億一千二百萬佛の農村補助金中棉花、小麦、玉蜀黍等に對する融資額は左の通りである

Table with 2 columns: Item (棉花, 小麦, 玉蜀黍) and Amount (八千六百萬佛, 五千三百萬佛, 六千九百萬佛)

るよう計畫されたものである、例へば棉花に就て云へば五月中の平均市價は八セント四であるがこれに對し平衡價格は十六セント一であるから此の平衡價格の七五%に相當する収入は十二セント〇七となりこの實收保證價格を農村補助金を以て埋めんとするものである、尙主要農産物に就いて見れば左の如くである

Table with 2 columns: Item (棉花, 五月平均價格, 平衡價格, 實收保證) and Price (二ポンドにつき, 八セント四, 一六セント一, 一二セント〇七)

Table with 2 columns: Item (小麦, 五月平均價格, 平衡價格, 實收保證) and Price (一ブッシュェルにつき, 七一・四, 一一四・九, 八六・〇)

Table with 2 columns: Item (玉蜀黍, 五月中平均價格, 平衡價格, 實收保證) and Price (五二・七, 八三・五, 六二・六)

▲議會閉會通る

ワシントン【六五】第七十五期米國議會は十五日夜閉會の豫定で一萬千里各種法案の通過を急いだがヴァインソン建廳法第一年度起工費三千五百八十萬二千佛を含む一般追加豫算案の枝葉的條項に關し兩院協議會の意見一致せず遂に明十六日迄議事を持越すこととなつた、之より先議會は次の二法案を可決、大統領の裁可を得るためホワイトハウスに送致した

- 一 聯邦治水計畫費三億七千五百萬佛支出案
一 鐵道従業員失業補償案

議會閉會

ワシントン【六六】兩院協議會は十六日ヴァインソン建廳法の第一年度起工費三千五百八十萬二千佛及び航空船起工費五十萬佛を含む總額二億九千萬佛の明年度追加豫算案につき意見一致し上下兩院本會議は右追加豫算案をそれぞれ可決、直ちに大統領の手許に廻附しよつて上院は午後八時廿二分閉會を宣し續いて下院は同九時八分閉會した

今期議會の業績

ワシントン【六六】去る一月三日開會以來約半歳に亘つて重要法案の審議を續けた第七十五議會第二通常會期は十六日夜を以て閉會した、本會期は米國として内外多端の時期に際會しヴァインソン海軍擴張法、景氣回復失業救濟法等多數の重要法案を承認したが本會期に成立した各種法案の總費用を合計すれば約百廿億佛の巨額に達し從來の記録たる一九三六年第七十四議會第二會期の百五億六千萬佛に比し十四億四千萬佛の増加を示してゐる次に本會期に於て成立乃至否決された重要法案を摘記すれば左の通り

- 一 農産物統制法
一 海軍擴張法
一 労働賃金及び時間法
一 失業救濟法
一 否決された法案
一 司法制度改革案
一 行政機構改革案

否決の運命に逢着した以上二法案は民主黨陣営内にバック、ホイラー等の上院議員を中心とする反ルーズヴェルト・ブロックを出現せしめ來るべき一九四〇年大統領選挙に於て民主黨が一九三六年に

於けるが如き所謂「地」的「大勝」を博し得る希望を稀薄ならしめた意味に於て注目し得るものであり更にルーズヴェルト大統領が中立法修正案の提出を次期開會まで延期したことは別の意味で注意すべき事柄である

特別議會招集か

ワシントン【六六】第七十五期米國議會は十六日愈々開會となつたがワシントン消息筋の間ではルーズヴェルト大統領は今秋十一月上下兩院議員改選期前に特別議會を招集するのではないかと噂が専らである、その表面上の理由は豫て政府の頭細の種となつてゐる鐵道會社救済法案審議のためといふにあるが消息筋の觀測では兩院議員改選期前に特別議會を招集すれば選戰に於ける反ニューディール派の活動を封じ得る便宜あり一舉兩得の苦肉の策であると思はれる

英國戰債年賦金不拂通告

ワシントン【六七】駐米英國大使館は十四日國務省に對し六月十五日期限到來の戰債年賦金八千五百六十七萬弗の不拂を通告した、これと同時に英國政府は交渉により満足な結果が期待出来る情勢となれば何時でも戰債問題の協議を再開する用意ある旨を併せて通達した、一方最近歸國することとなつたケネディ駐英大使は戰債問題解決案を携行してゐるとの報道が傳へられてゐるが右に關しハルツの務長官は十四日記者團に次の如く語つた

ケネディ大使が戰債問題解決案を携行して歸國するとの報道につき余は何も關知してゐない、戰債問題については現在の所ハンガリー政府からの提案があるのみでこの提案は目下議會に於て

審議中である 國務省當局でもケネディの大使歸國は單なる私用に過ぎぬと云つてゐる

芬蘭を除き戰債不拂

ワシントン【六八】歐洲各國の對米戰債年賦金支拂期日たる十五日が來たが例年の如くフィンランド政府を除き英佛以下十二ヶ國政府は全部不支拂を國務省に通告した、十二ヶ國の不支拂年賦金總額は二億一千二百萬弗で今日迄の不支拂額と合計すれば十八億九千二百萬弗になる

駐英米國大使歸國

ロンドン【六九】駐英米國大使ジョセフ・ケネディ氏は十五日ロンドン出發歸國することとなつたがケネディ大使今回の歸國はルーズヴェルト大統領に最近の歐洲情勢につき詳細報告すると共に大使自身の意見を具申するためといはれる、之がため同大使は十三日ロンドンに歸還した

チェンバレン首相と會見、スペイン及びチエコ問題及び極東問題を中心に見解の交換を行ひ英國政府の意向を確めたが大

使の歸國は英米通商協定に關する交渉を始め各種の經濟案件とも密接な關係があるものとして注目されてゐる

ケネディ大使赴京着

ニューヨーク【七〇】駐英米國大使ジョセフ・ケネディ氏は二十日ニューヨークに到着したが歐洲に戰爭勃發の危険があるかとの新聞記者の質問に對して左の如く語つた

本年中に歐洲に戰爭が起るとは思はれない、然し軍備制限問題についても眞に軍縮を希望する國々が軍備制限の實行方法を具體的に示さなければ結局机上の議論に過ぎず軍縮の目的を達成することは出来ないであらう

アラスカ領海外入漁業禁止

ワシントン【七一】米國議會は豫てアラスカ領海に於ける外人の漁業禁止法案の審議を進めてゐたが愈々會期迫ると共に上下兩院は十五日一氣に同法案を可決し直ちにこれをルーズヴェルト大統領の手許に回附した、同法案の内容は大要左の通り

- 一 アラスカ領海に於ける外國人の漁業は一切禁止する
二 同地帯に於ける漁業は米國歸化の意思を宣言せる個人、米國に於て營業を許可された商、社、同商社の被備者、アラスカ土人等に對してのみ許可する
三 但し過去三ヶ年間アラスカに居住し、その間繼續的或は季節的に商業的目的を以て漁業に従事したる外國人に對しては本法施行後三ヶ年間を限り除外例を認む

加洲の外人漁船驅逐案

ロサンジェルズ【七二】聯邦檢事ベンジヤミン・ハリソン氏は過般來南カリフォルニア一帶の水域に於ける外國人所有漁船の驅逐策を考案中であつたが愈々調査完了し近く不正外國人船主を告發するに決定した旨十九日次の如く語つた

余が目下告發準備中の件数は二百件の多きに達してゐる、余は漁船の實際の所有者が外國人と認められるものを告發するつもりであるがこれ等の不正船主中には日本人が多數含まれてゐる

キャンベル博士自殺

サンフランシスコ【七三】天文學の世界權威として知られるカリフォルニア大學の名譽總長ウィリアム・ウォレス・キャンベル博士は十四日サンフランシスコの博士のアパートメント三階から墜落り自殺を遂げた、令息に宛てた遺書による最近健康が勝れないのを苦にした結果の自殺と見られる、博士は一八六二年生れの本年七十六歳、世界に於ける天文學界の第一人者として斯界に貢獻する所多くカリフォルニア大學名譽總長の外リツク天文臺名譽顧問を兼ね其他歐米各國の天文學研究機關の多くに關係してゐた

☆ 經 濟

米國の海外直接投資額

ワシントン【七四】米國商務省は廿日米國の諸會社及び商工業者の一九三六年末現在に於ける外國企業に對する直接投資高を六十六億九千九百萬弗と發表した、これは一九二九年末現在に於ける七十五億二千五百萬弗に比べて八億三千四百萬弗の減少に當る、國別投資高は左の通り(單位百萬弗)

Table with 2 columns: Country/Region and Investment Amount. Includes Canada (1,936), South America (1,466), Europe (1,245), West India (753), China (628), Asia (416), Oceania (111), Africa (93), Other (43), Total (6,691).

米棉融資數量

ワシントン【七五】米國商品金融會社は昨年九月一九三七年皮棉花融資計畫開始以來本年六月九日までに融資に提供された棉花の數量を五百三十八萬五千俵と發表した、六月九日に終る一週間の提供數量は八千俵である

屑鋼反撥

ニューヨーク【七六】米國の屑鋼相場は本年初頭以來軟化に軟化を重ねビツバグ渡一級屑鋼の相場は去る十四日遂に一トンにつき一〇弗七五仙乃至一〇弗七五仙の安値に落ちたが最近漸く供給薄の傾向を生ずるに至つた結果底意旋りを示すに至り十八日には遂に相場の反撥を見るに至つた、即ちビツバグ渡一級屑鋼の相場を見るに本日は一トンにつき一〇弗七五仙を唱へ中には一〇弗五〇仙を出來た商内も若干あつたと報ぜられてゐるかくて年初以來久しきに亘つた積溜傾向がこゝで喰止められたことは注目されてゐる

シカゴ小麦奔騰

シカゴ【七七】本日のシカゴ小麦市場は最近稀に見る大浮動を演じ相場は一般的な買物が出て値動き限度近くまではね上つた、本日の強材料は左の如くである
一 昨日發表の政府豫想が市場では寧ろ強氣的に解釋されたこと
一 南西部産地に豪雨があつたこと
一 ブラック・ラストの被害の報
一 リヴァプール市場の強調
一 外國需要の増大
一 冬小麥作柄被害が一層悪化したこと
一 空賣りの實現め
一 斯くて大引相場は前日に比し四仙四分乃至四仙半高

### ル大統領小麥供給調査を命令

ワシントン【六二】アメリカに於ては本年産小麥收穫高は一九三一年以來の記録的豊作を豫想され小麥相場は大勢軟調を示現、昨今の値額は昨年同期の半分に等しいが之が救済策として小麥融資も計畫される形勢となつて居るがルーズヴェルト大統領はかかる形勢に鑑み十一日世界の小麦供給情勢について調査する様命令を發した、尤も右につきウォーレス農務長官は右の調査を以て現在供給過剩となつて居る米國小麥を海外に輸出するため特別な手段を講ずる目的で利用するものであるか否かに就ては言明を避けて居る

### 紐育バルブ値段引下げ

ニューヨーク【六六】ニューヨークのバルブ取扱業者は十六日本年第三期(七月—九月)のバルブ建値を左の如く引下げの旨發表した(一トロンにつき)

改訂値段	第二期
晒亞硫酸バルブ	五五ドル
六〇ドル	
未晒亞硫酸バルブ	四五ドル
五〇ドル	

### 紐育株式週報

ニューヨーク【六五】今週のニューヨーク株式市場に於てはドル乃至主要國通貨の平價切下脱及びこれに伴ふインフレ説が執拗に流布せられ關心を惹いたが市場には全體として餘り影響しなかつた、而して議會は十六日夜閉會となりこれに先立つ十四日には勞銀及時間法案を、又閉會當日には卅七億ドルの巨額資金撤布を内容とする景氣振興失業救済法案を通過してそれぞれ大統領の手許へ廻附した、目下最大の關心は議會を通過した右の景

氣振興のための大規模支出案が實施の曉財界に對し實質的に如何なる影響を及ぼすかの點であつてこれを轉機に商工界景氣が向上するであらうと期待する向きもある、今週發表の主なる商工指針は左の通り

製鋼作業率(全能力)	前週比較
一七・七	一〇%九増
電力生産高(百萬KW.H)	一一三増
一、九九二	
鐵道貨物輸送(千車)	五五四
一五四	
自動車生産(千臺)	四二
二増	

債券市場において政府債は初め上伸したがアト借利率の低下見越で鈍化した市場の關心は寧ろ近く新規發行されるべき社債類に向つてある、鐵道債は鐵道救済案が議會で失敗に終つたのをに入れて軟弱を示し社債もこれに連れて不安定な商狀を呈してゐた、外國公債相場中では實價迫のため若干の日本債が軟化したのが目立つたのみでその他の外國債は概して區々であつた

### 株式二十年來の開盤

株式市場は當業者がなほ待機して手控へてゐたので氣配落付ながら取引開盤、相場は一弗未満の騰落を示して區々に大引けた取引出来高は僅か十萬株で土曜日の出来高としても一九一八年以來の記録的少量を示した、鐵鋼株は屑鋼相場の反撥を眺めて買支へられスチール株は前日に比し四分一弗高、銅山株も外國產銅會社の協定、減産率縮減を好感じアナコンダ銅株は八分三弗高、工業株卅種平均は一七仙高であつた

### ▲紐育株式急騰 ニューヨーク【六六】

休日明け廿日のニューヨーク株式市場は人氣好轉し相場は保合乃至六弗の急騰を演じた、これは卅七億弗の政府資金撤布計畫が急速に實行されるものと見られるに至つたため時々現れた利喰賣も容易に消化された、而して鐵鋼株は特に顯る強調を呈したがこれは全スチール誌が「現在の需要は大部分引渡しを急ぐものである」と報じたためである、又銅株も鐵鋼相場の強調に援けられてゐたが金銀株はドル平價切下げ説が下火となつたため伸縮みを呈した、尙ウォール街筋は最近の賣壓迫退から見て相場は尙當分騰勢を續けるものと見てゐる

### ☆ドル切下説

ドル貨急軟化、金塊買付旺盛  
ニューヨーク【六二】前日三國通貨平價切下の噂に下げたドル貨は本日は一層軟化爲に米英クロス四弗九七他十六分三と又復一仙十六分一方の飛躍を演じ其他歐大陸通貨も軒並強調を示しフラン貨は二仙七八・四分三と二分ポイント方、ギルダ貨は五五仙四八・半と一五ポイント方、ベルガ貨は一六仙九九と四ポイント方々々昂騰した、本日のドル貨急落は依然としてドル切下説其他による米國のインフレ懸念にありそのためロンドンでの金塊買付を目的としてヨーロッパ筋がドルを賣つた事にある、最近の斯かる金塊の大量買付に關し當業者の見解によると八日(水)以來本日迄の四日間ドル貨より金塊に乗換へられた額は實に一千萬ドルの多額に上ると

### 米國市場とドル切下説

米國市場とドル切下説  
ニューヨーク【六二】この數日來米國の爲替市場はドル再切下説が執拗に續けられてゐるに拘らず比較的落付いた成行きを示してゐるが右に關し消息通の意見を綜合すると左の如くである  
一 ドル貨再切下は世界主要國の一時的平價切下を伴ふものであると見られ此結果各國通貨相互間の比率は之によつて僅かの變更を見るに過ぎぬであらう  
二 市場が最近再び騒がしくなつたウォール街の政治情勢に對し一様に極めて鋭敏な反應を示してゐること、即ち戰爭勃發懸念は在米歐洲資本の米國よりの流出傾向を阻止するであらう  
三 現在の米國の貿易は出超増加特に顯著で若し米國より可なりの資本が海外に流出する事があつてもそれを相殺するに充分である事

爲替市場はドル再切下説が執拗に續けられてゐるに拘らず比較的落付いた成行きを示してゐるが右に關し消息通の意見を綜合すると左の如くである  
一 ドル貨再切下は世界主要國の一時的平價切下を伴ふものであると見られ此結果各國通貨相互間の比率は之によつて僅かの變更を見るに過ぎぬであらう  
二 市場が最近再び騒がしくなつたウォール街の政治情勢に對し一様に極めて鋭敏な反應を示してゐること、即ち戰爭勃發懸念は在米歐洲資本の米國よりの流出傾向を阻止するであらう  
三 現在の米國の貿易は出超増加特に顯著で若し米國より可なりの資本が海外に流出する事があつてもそれを相殺するに充分である事

### 弗切下げ否定ドル貨反撥

弗切下げ否定ドル貨反撥  
ニューヨーク【六五】十五日のニューヨーク外國爲替市場に於ては初め依然たる弗平價切下げ説から磅貨を他歐洲主要國通貨を始め外國通貨は引續き騰勢を示し弗貨の軟調を反映したがその後本日も旺盛を極めたロンドン金塊市場に於ける金塊買付が午後に至つて稍々減退したとの入報かた、昨夜遅くルーズヴェルト大統領が平價切下げ説を否定したことも手傳つて弗貨は急反撥した、即ち米英クロスに就て見るに本日寄付きは四弗九七仙十六分十三と昨日最終に比し十六分三仙方騰した、その後反落、最終レートは四弗九六仙八分七と昨日に比し四分三仙安となり大陸爲替も米佛二分ポイント安、米蘭一〇ポイント安を告げた

### 英米共同平價切下説内容

英米共同平價切下説内容  
ニューヨーク【六五】政府筋數回の否定を外にドル貨切下説は執拗に流布され四日夜は遂にルーズヴェルト大統領が否定聲明を行ふの已むなきに至つたが一部に於いては米國議會の閉會直後英米兩國は左の如き平價切下を斷行するものと堅く信じてゐる  
一 ルーズヴェルト大統領はその與へられたドル貨切下權限に基き、舊弗の五九・〇六となつてゐる現行ドル貨を更に舊ドル貨の五〇%迄引下げる  
一 是と共にポンド貨を對米レート四弗八六仙の舊平價の水準まで引下げる  
消息通は斯くの如き平價切下説が行はれるに至つた主要なる三つの原因として左の如きものを擧げてゐる  
一 ドル貨切下は目下變ひつゝある米國の不況打開の唯一の方法なりとするアカデミックな觀測  
一 金を離脱して居る英國の修正ポンド貨はドルが減價されば之に従つて又減價されるべきであるとする説  
一 戰債支拂問題に關し政治的要因を主とする引下説、即ち目下懸案となつてゐる英の對米戰債に關聯して據頭したもので英國はポンド貨を一ポンドにつき四ドル七〇セントと定め此の評價益金を以て戰債を決済するであらうと云ふのである

### ドル切下と金

ドル切下と金  
ロンドン【六五】十五日のロンドン各紙は一齊にドル貨の平價切下説を取に足らぬ噂としてゐるが左の如き觀測もあるルーズヴェルト大統領の措置が常に豫想を裏切ることがあることはこれを認めるが現在の平價切下説唯一の根據となつてゐるものはドル平價切下のみが



通貨膨脹論者に残された唯一の武器であると言ふ事實だけでなく、尤も諸商品價格の下落傾向や國際收支の不安なことなどが通貨よりも金を保有せんとする現状に對する強力なる要因となつて居ることは事實で金に對する資金の逃避が起りこれが更に思惑筋の活動と俟つて拍車をかけられて居るのである

ロンドン財界の觀測

ロンドン【六六】ドル再切下説に關しアヴァス通信社はロンドンの財界方面の觀測として左の如く報じてある

ルーズヴェルト大統領は十四日夜巷間に流布されつゝあるドル貨再切下説に對し否定聲明を行つたがロンドン財界消息通方面ではこの米國政府筋の否定に對し信用を置いてゐるものゝ如くでドル再切下説の如きは根據のない噂に過ぎぬと見てゐる

金需要増大で米英クロス昂騰

ニューヨーク【六六】十六日のニューヨーク外國爲替市場に於てヨーロッパ主要通貨はポンド貨を筆頭に一齊昂騰し米英クロスは四ドル九七セント十六分三と十六分五高、米佛爲替は二セント七八・十六分十一と十六分一高を示した、ポンド貨昂騰の原因は引續き主要國通貨の切下説に刺戟されてロンドンにおける金塊買付のためポンド貨に對する大量の需要が出てゐたためである、尤もこれに關し責任ある方面では左の如く指摘してゐる

主要國通貨の切下の如き手段がさう急速に行はれるものとは信ぜられない、海外に於て金の需要が多量に上つてゐるのは平價の早急なる切下を懸念し

たといふよりも寧ろ國際的混亂を懸念してこれに對する單なる繋ぎとして金を所有しようといふ考へから出發したものと見られる

ドル貨急騰

ニューヨーク【六六】廿日のニューヨーク外國爲替市場におけるドル貨は始め區々を示してゐたが午後に至り急速に強調に轉じ米英クロス最終相場は四弗九六仙八分五と休日前より二分一仙方の低落を示すに至つた、かゝるドル貨の強調は通貨インフレーションの噂が明らかに衰微したためであるが他方銀行家筋では米英クロスは低落は特にポンド貨自體の低落が作用してゐることを指摘しその原因としてロンドンにおける金塊買付熱が若干衰へ取引出來高が少量となつたことを擧げてゐる、因みにポンド貨の引弛みにつれ米日爲替は休日前の二八弗九九仙から二八弗九七仙へと二仙方低落した

ケネディ大使切下説否定

ニューヨーク【六六】駐英米國大使ジョセフ・ケネディ氏は廿日ロンドンよりニューヨークに到着したが氏の歸米は三國通貨切下案などが噂されてゐた折柄であり注目された所氏は新聞記者とのインタヴューに於て切下説に關し左の如く述べた

余の歸米に就て英米佛三國通貨の平價切下案執行の噂などがとんでゐるやうであるが余は三國通貨協定の再調整を行ふべき何等の案も携帶してゐない

財務長官も否定

ワシントン【六六】モーゲンソー財務長官は廿日新聞記者團との會見に於て米國政府がドル貨再切下を行はんとしてゐる

との報道を以て全然根據ないものとしてこれを否定し左の如く語つた

國際會議

思慮屬の金鑛株の買付は世界的になつてゐるが彼等が金鑛株を賣る時はドル貨切下の噂は終熄するであらう

萬國赤十字社總會

總會議長選舉  
ロンドン【六六】萬國赤十字社大會の開會を廿日に控へて十七日ロンドンで同社の中央委員會が開かれたが席上議長、副議長を選舉した結果議長には米國赤十字代表ノーマン・デーヴィス氏、副議長には英國赤十字代表アーサー・スタンレー氏、ノールウェー赤十字代表マイニツヒ大佐が夫々當選した

總會開かる

ロンドン【六六】第十六回萬國赤十字總會は廿日ロンドン・セント・ジュームス宮殿に於て英國グロススター公殿下御臨席の下に開會したが日本、支那及びスペインの目下交戦状態にある三國代表が何れも出席したことは特に注目を惹いた、劈頭グロススター公殿下は左の如く開會の挨拶を述べた

近代の戰爭手段の發達に伴ひ戰爭の爲に被害を蒙る者にも新しい型が生ずるに至つた、余は今次の總會に對しこの新情勢に處して之等不幸な人々の爲に最も効果的に活動する方法を慎重討議されんことを切望する、勿論之が實現のためには前途に幾多の困難が横たは

ることを懸念せねばならぬが我々のもつ道義的物質的力を總動員して一般婦女子を始め防禦力なき民衆を保護することは我々赤十字社員に課せられた義務であることを忘れてはならぬ

國際ロータリー大會

國際ロータリー大會開く  
サンフランシスコ【六六】國際ロータリー・クラブ第廿九回大會は廿日午後二時からサンフランシスコのフォックス劇場に於いて開會、ドイツ、オーストリアを除く世界八十一ヶ國代表及びその家族總數一萬二千名が参加して、國際ロータリー・クラブ創立以來最大の大會の幕が切つて落された、先づサンフランシスコ市長ロツシ氏の歡迎の辭あり續いて國際ロータリー代表は起つて「世界各國のロータリー」と題し大要左、如き演説を行つた

各國の産業界、實業界、金融界の指導者たるロータリー會員には問題の急激且つ性急な解決は何等困難を解決するものでないことは經驗に依り夙に御承知の事と思ふ、富の分配についても相互の諒解は暴力より遙かに勝り暴力の後には同じ問題が別の假面を被つて現はれるのが常である、余は廿萬のロータリー會員に呼びかける、諸君がこの際在昔日を送ることは義務の懈怠である、ロータリーの傳統は守りつゝも宜しく起つて行動すべきである、今や國際情勢は頗る險惡であるが萬一破局が不可避のものであるならば、ロータリーと雖もそれを防止することは出来ない、然しロータリーの目的はその會員

國際聯盟

の善意を通じて國際平和に貢獻する所は偉大なるものがあらう、上海及びスペインの難民救済についてはロータリーも及ばずながら盡力して居るが戰爭終結の後には更に日支兩國の善意諒解促進のため助力したいものである

阿片諮問委員會

阿片諮問委員會  
ジュネーヴ【六六】十三日の聯國阿片諮問委員會は極東の阿片問題を審議したが席上帝國代表天羽スイス公使は十七頁に亘る聲明書を發表、帝國政府の方針を明らかにすると共に支那側の虚偽を徹底的に暴露した、聲明書の要旨は次の通り

帝國政府は極東における阿片撲滅を期して其實現に絶えず努力して來た、日本は既に滿洲國に於る治外法權を撤廢したが現在滿洲國政府は十年計畫で阿片撲滅の爲圖つてゐる、支那に於る阿片の生産は依然夥しい額に上つて居り殊に綏遠、山西、甘肅、寧夏に於ては阿片の栽培、不正取引が旺に行はれ閩錫山、王瑞國、馮玉祥等は何れも之によつて少からず私腹を肥して來た、現在日本政府は北京、天津、上海に居留する日本人に對しては充分な統制を加へ不正取引業者は假借なく追放して歸還を嚴禁すると共に鮮人貧民を模範農村に收容して更生を圖るなど種々の施設を講じてゐる、委員會はよろしくこの現實の情勢を徹底的に調査して善處すべきである、委員會が公平な態度を以て問題を究明するの舉に出ぬ場合日本は今後聯盟の技術機關との協力を停止するの已むなきに至るであらう

之に對し胡世澤支那代表は日本を誹謗して左の如く聯盟に訴へた

日本は今や軍事的侵略と共に阿片による對支侵略を行つてゐる、日本軍の侵略を蒙らぬ地域に對する取締りは徹底してゐるが被占領地帯に於ては不正取引が益々旺に行はれてゐる

支那宣傳映畫觀覽拒否

ジュネーヴ【六三】十三日聯盟阿片諮問委員會の極東阿片問題討議に際し支那代表胡世澤は昨夏日本人居留民の漢口引揚後國民政府の手で撮影したと稱する漢口日本租界の阿片取引實狀なる映畫の觀覽を求めたが帝國代表天羽英二公使は委員會が支那代表の請を容れてかゝる宣傳映畫を觀覽することは聯盟がこの種の宣傳映畫を公認する結果となる

として強硬に反對した結果委員會は遂に支那代表の提案を拒否した、胡世澤は右の映畫を市中の映畫館で上映するといきまいてゐる

天羽公使對日非難を擡撃

ジュネーヴ【六三】聯盟阿片諮問委員會は十四日午前十時半續開、劈頭帝國代表天羽スイス公使は滿洲國、北支占領地帯に於ける阿片取引取締に關する胡世澤支那代表、米、カナダ、エチプト各代表の非難を逐次擡撃し左の如く述べた

日本軍當局が占領地帯に於て不正取引乃至製造を獎勵し又はこれに關與してゐる様な事實は全然ない、占領地帯で不正取引が増大した等といふ胡代表の言は事實を歪曲するも甚しい、日本軍は社會上の各種善悪を安除する爲涙ぐましい努力を續けてゐるのである、米國代表は朝鮮總督府が公然不正取引を

獎勵してゐるといふが朝鮮の阿片輸出は國際條約の條項に準據する正當行為ではないか

次いで胡世澤支那代表は又もや前日の日本誹謗を繰返し澳門のポルトガル當局の措置にも遺憾な點が多いと八筋りしたが最後に天羽代表はベルギー代表カルモア氏の勸告を容れ

委員會に提出された日本に關する資料は根柢のないものばかりだが兎に角右につき調査することにしよう

と答へた、次いで委員會は極東の阿片問題に關する決議案を作成することとなつた

滿洲國を招請せよ(天羽代表力説)

ジュネーヴ【六三】聯盟阿片諮問委員會は十七日午後阿片生産制限並に統制會議開催に關する準備委員會の報告を採決したが同案の審議に當り滿洲國の存在が俄然問題となつた、即ち帝國代表天羽公使は同會議に滿洲國の招請を要望左の如く熱辯を振つた

阿片生産制限統制會議も結構だが一切の阿片生産國並びに輸出入國が参加しなければ全く無意味である、委員會は須く阿片の最大生産國の一つである滿洲國を招請すべきである

產國會議を招集すべしとの提案を上提した、これに對し日本代表天羽公使は

滿洲國も亦重要な阿片生産國である以上當然かゝる生産國會議に招請されるべきである

旨言明したが胡世澤支那代表はこれに反對して次の如く述べた

斯る會議を招集する資格があるのは聯盟だけである、日本代表は遂に阿片生産制限統制會議の開催に關する準備委員會の報告を審議した際、滿洲、熱河を引合ひに出して會議開催を妨害したのではないか

支那代表演説

ジュネーヴ【六三】國際労働會議は十一日パトラー前局長の世界經濟に關する年次報告に對する一般討議第四日目に入つたが朱支那代表は午前十一時四十五分決議案問題で面目丸潰れの後とて相當價廉の様子で登壇し事務局の意向を汲んで特

に日本とは言はず單に「一九三七年七月開始された某國による支那に對する武力侵入一との表現でパトラー報告と日支紛争とを關聯させ次の如く演説した

瀕たる状態及び悲惨な窮狀に陥つてゐるかを述べやう、戰爭勃發に至る昨年最初の七ヶ月間に支那の産業貿易は回復し就業の増加、事業の好況、經濟復興が實現された、若し侵略がなかつたなら支那は引續き世界經濟に寄與し得たらう、然し戰爭が勃發するや上海その他に於ける工場破壊、労働者婦女子の殺戮、廣東その他無防備都市に對する擡撃が相次いで行はれるに至つた、斯くて國際労働機關の事業は水泡に歸しやうとしてゐるが本年五月十四日の對支援助に關する聯盟決議の趣旨に則り悲惨事を避け救済方法を講ずるため局長は以上の事實を聯盟に報告された

朱代表の演説に次いでアフガニスタン代表キューバ代表が發言したが續いて日本代表北岡幸逸氏が起ち次の如く演説した

パトラー報告が東亞の實狀に對し理解ある態度を示されたことは感謝に堪えない、日本は現に退職手當法、國民保健法、商店法等を制定して社會立法の確立に努力し更に厚生省を設置して労働者の保護に最善を盡してゐる、日本が労働機關に留つたのはこの機關が非政治的性質を有してゐる點を考慮したからで今政治問題が提起されたのは遺憾である、東洋平和の確立、日支共存共榮に關する日本政府の聲明にも明かな通り日本は現に隣邦の産業回復、衛生、社會事業の發展に萬全を盡しつゝある

無防備都市に對する空爆を始め凡ゆる手段による不當な侵略が繼續されてゐるため支那民衆は非常な窮狀に曝されるに至つたが労働代表團はかゝる事態に對し強い憤激を表明すると共に各國政府に對し對支援助に關する聯盟決議を實行に移す様要請する

労働代表團は更に各國労働團體に對し支那民衆救援の活動を起す様要請する意向と傳へられるが從來労働代表團がこの種の活動を提出せんとした場合日本代表は常に強硬にこれに反對して來た點から見て今回の反日動議に對しても同様日本側の強硬な反對が豫想されてゐる

萬國兒童愛護會議開かる フランクフルト【六三】萬國兒童愛護會議は十三日世界三ヶ國代表参加の下にフランクフルト市のパルメン・ガルテンに於て開會された、ドイツ政府側からはフランク無任所相が臨席しヒトラー總統の大會祝辭を代讀した後名譽議長ベルギ

年次報告に關する一般討議を終了、パトラー前局長は討議を締めくくる演説を行つたが特に同氏はアジア諸國の生活水準を引揚げ労働狀態を改善する爲安價な商品に市場を拓く必要を力説し又アジア労働會議の開催を提唱した

代表團反日決議提出か ジュネーヴ【六三】國際労働會議支那代表部は會議開會以來對日非難決議通過のため甚裏裏にあつて種々策を廻らしてゐるが労働會議參加各國代表團は支那側の懇請に動かされ十五日午後の會議席上次の如き對日非難決議を提出することとなつたと傳へられる

無防備都市に對する空爆を始め凡ゆる手段による不當な侵略が繼續されてゐるため支那民衆は非常な窮狀に曝されるに至つたが労働代表團はかゝる事態に對し強い憤激を表明すると共に各國政府に對し對支援助に關する聯盟決議を實行に移す様要請する

労働代表團は更に各國労働團體に對し支那民衆救援の活動を起す様要請する意向と傳へられるが從來労働代表團がこの種の活動を提出せんとした場合日本代表は常に強硬にこれに反對して來た點から見て今回の反日動議に對しても同様日本側の強硬な反對が豫想されてゐる

萬國兒童愛護會議開かる フランクフルト【六三】萬國兒童愛護會議は十三日世界三ヶ國代表参加の下にフランクフルト市のパルメン・ガルテンに於て開會された、ドイツ政府側からはフランク無任所相が臨席しヒトラー總統の大會祝辭を代讀した後名譽議長ベルギ

アジヤ労働會議を提唱 ジュネーヴ【六三】國際労働會議は十四日を以てパトラー前労働局長の世界經濟

代表ジャラスパ博士が各國を代表して答辭を述べた

# 世界經濟

## 國際銅限產率縮減

ロンドン【六二】國際銅協定加盟各國產銅會社を代表する委員會は十七日世界銅界の近狀に鑑み銅協會が加盟各國產銅會社のため各加盟會社の產銅割當率を基準割當の現行一〇・五%から九五%に引下げ

來る七月一日より實施する旨發表した、因みに國際銅協定は一九三五年に米國及び南米等の諸銅山會社參加の下に成立し同年五月一日に遡つて實施されて來たものでこの協定の効果が現はれたのと世界景氣に伴ひ昨年一月十四日から一般に制限停止が行はれたが昨年十月一日以降再び作用を開始し爾來產銅割當、基準割當率を一〇・五%として今日に至つた

## ▲ニューヨークの觀測 ニューヨーク

【六二】右につきニューヨーク關係業者の見解を徴するに左の通りである

國際銅協定加盟の外國產銅會社が產銅割當を縮減したのは外國に於ける五月の銅消費が減少した事と夏季の接近に備へたものと見られるが右の縮減は銅界の現狀から見て過激であると思はれない、之は外國銅界の情勢の安定へ向つての一歩と見るべきであらう、何れにしてもこの結果銅相場場の若干の騰貴が期待される

△備考 國際銅協定加盟國會社はチリに於けるアナコンダ系產銅會社並に北

ローデシア及びベルギー領コンゴ等の產銅會社で割當量の詳細は發表されて居ない

## ▲ロンドンの觀測 ロンドン【六三】

國際銅協定加盟の外國產銅會社が銅生産率を引下げ七月一日より實施に決定して以來ロンドン金物取引所における銅相場は續斷歩調を辿り營業者の中には生産縮減の結果消費が更に減りはしないかと懸念する向もあるが大勢は前途強氣的に解してゐる、而して今回の縮減に對して營業者は次の如く解してゐる

一 最近多量に上つてゐた日本筋、ロシア筋の買物は茲許減少を示し又米國の情勢も不味であるが然し銅自體の需給統計は特に生産率の切下を絕對必要とするほど悪化してゐるものではなかつたと見てよい

一 今回の生産率十%の引下はアメリカ銅の最近の輸出増加を略ぼ相殺するものである、而して米國外の產銅業の地位を安固ならしむる爲にはこれ以外に差當り適當なる方法はない、この意味で減産も止むを得なかつたものである

## 一 國際銅協定に基く加盟各產銅會社の基準生産額は公表されてゐないが大體年額約七十一萬ショート・トンに達するものと見られる、この外北ローデシアのローカナ產銅會社が更に九百五十

二ショート・トンの追加生産を許されてゐるから今回の生産率十%方縮減によつて月額約五千ショート・トンの減産が實現する譯である

## 經濟定期原銅猛反撥

ニューヨーク【六三】久しく軟調裡にあつたニューヨーク定期原銅相場は休日明け廿日取引は異常に活況を呈し各限休日前に比し廿一乃至廿六ポイント方反撥した即ち七月限は休日前の七仙五四から七仙七五に、十二月限は七仙六三から七仙八九に騰貴した

## 錫緩衝プール案決定

ロンドン【六三】國際錫統制委員會は廿日ロンドンに會合の結果豫て懸案の錫緩衝プール設定案の最終的決定を行つた、而して本日會合にはシヤム代表の出席を見なかつたがシヤムを除く各國代表者は例外なくプール案に調印を了し緩衝プール設定のために各加盟國から本年第三期(七月、九月)に提供さるべき錫の數量の基準割當は一〇と決定した、一方錫委員會は去る二日の會合に於て本年第三期の輸出割當も基準割當の四五%と決定した緩衝プールに對する提供數量を前記の如く一〇%と決定した結果輸出割當はこれを基準割當の三出%となすことに是れ又本日會合に於て決定した、尙錫委員會は次回會合を九月十日にヘイグにて開催することとして散會した

## ▲ニューヨークの觀測 ニューヨーク

【六三】右に關してニューヨーク當業者の見解を見るに左の通りである

錫緩衝プールに對する提供數量割當が基準割當の一〇%と決定したことは大體豫想的の通りである、何れにしてもこの結果今まで錫委員會の決定を待つて手控へてゐた消費者筋輸入業者筋は今後活潑なる買氣を示すに至るであらう

## ☆ 國際捕鯨會議

日本の参加を歓迎  
ロンドン【六四】國際捕鯨會議は豫定通

り十四日開會した、日本の正式參加問題を繞つて開會前から險惡化した空氣も十三日に至り日本が愈々正式參加に決定した爲一先づ緩和された、會議は午後一時半サウオイ・ホテルに於けるモリソン農相の招待午餐會を以て始まつたが日本側からは吉田大使、小淵書記官、大村農林技師等が出席した、モリソン農相は鯨魚保護と鯨油生産調整の必要を指摘し世界の捕鯨業保護を圖るためには關係各國の協調が必要なる所以を力説し且日本參加に歓迎の意を述べた、終つて三時半からシエルメックス・ハウスに移つて本會議を開會、日本より代表小淵書記官、専門委員大村技師が出席、先づ議長選舉を行つた結果英國代表モリス農務次官當選した結果進行方法につき協議し五時散會した

▲會議第二日ロンドン【六五】國際捕鯨會議第二日は十五日午前十時半から開會陸上作業所に關する討論を行つた後キャッチャー・ボートの數量制限及び禁獵區設定に關する二個の分科委員會設置を決議し會議は午後三時半より兩分科委員會を開き夫々所定議事々項の審議を行つた會議第三日ロンドン【六六】國際捕鯨會議第三日は現行協定を逐條的に審議し各條項に對する各國の提案につき協議した日本代表小淵書記官は日本捕鯨業の特殊なる立場につき聲明を行つたが我國捕鯨業の躍進に脅威を感じてゐる各國は日本が世界捕鯨業の發展に協力せんとする意志を具體案によつて示さんことを要望し會議の主力は日本を協定を縛り、上げ日本捕鯨業の發展を抑制せんとするに注がれてゐる觀がある

## 同盟旬報

(毎月三回發行)

一部 卅五錢 送料壹部  
半年分 五圓五十錢 一錢五厘  
壹年分 拾圓 半分以上の  
約稿は内附の  
附録に照準

編輯發行 大川幸之助

東京市神田區神保町一ノ五六番地

印刷所 濱中印刷所

東京市京橋區銀座西七丁目一番地

發行所 法人同盟通信社

同盟通信社發行物に關する御用はすべて左記宛に御願ひします。

東京市銀座西八ノ九

法人同盟通信社出版部

振替 貯金 口座  
東京 八五〇〇番

營業專用

銀座(57) 一三五

編輯部(57) 電話用

銀座(57) 三三三

發行部(57) 電話用

銀座(57) 四八七

同盟旬報編輯部  
銀座(57) 四九九六

專 用 電 話

# 六月十三日發賣 即刻御申込を!

## 昭和十三年版 人絹年鑑

昭和十三年版「人絹年鑑」刊行に就いて

我國人絹業は、一昨年来人絹王國アメリカの生産高を凌駕、昨年度の生産高五億封度と世界第一位を保持し、又一方ステープル・ファイバーも生産高一億七千五百萬封度を示し、イタリー並にドイツと輸贏を争ひつゝあります。然るに今や外には各國の關稅引上げ、輸入割當制度あり、内には自治的或は國家的統制の擴大強化あり、人絹人絹共眞に多事多端その前途は大いに考究すべきものがあります。

本社は昨年度に我國唯一の「人絹年鑑」を發行し、大方諸賢の絶大なる御賞讃を得ましたが、現時非常時局に鑑み、全部稿を新にして再び「人絹年鑑」を發行して我國新營業發展の一助と致し度い所存であります。本年版には最近の人絹、人絹の動きは勿論、新に染色、藥品、機械並にセロファン工業の諸項を加ふると共に豊富なる統計、調査、材料を揃へて完璧を期して居ります。關係業者は勿論、貿易、金融、一般投資家、學校、圖書館等凡ゆる方面に是非一本を備へらるべきものと信じます。

☆菊判壹千五百餘頁  
☆總布表紙特製

### 目次大綱

第一編 日本	第一章 昭和十二年の業界	第四節 ス・フ織物
第二章 人絹織物	第二章 人絹織物機械	第五節 ス・フ織物と人絹會社
第三章 ステープル・ファイバー	第三章 本邦人絹と東洋市場	
第四章 印度及支那人絹消費狀況	第四章 人絹關稅團體總覽	
第五章 人絹關係團體總覽	第五章 人絹關係團體總覽	
第六節 人絹及ス・フ關係日誌		
第七節 世界		
第一章 人絹工業の沿革		
第二章 輸出と輸出市場		
第三章 國內消費		
第四章 各國人絹會社の内容		
第五章 人絹會社の世界的連鎖		
第六章 一九三七年の世界人絹界		
第七章 關係工業		
第一章 人絹工業		
第二章 世界における木材パルプの生産と需給		
第三章 セロファン工業		
第四章 藥品類		
第五編 わが國人絹創成期の體驗を語る		
第一章 人絹と自分		
第二章 創業當時を語る		
第三章 ヴィスコース人絹工業の搖籃時代を語る		
第四章 久金		
第五章 村子		
第六章 清直		
第七章 三太吉		

！〜局社支は又社は込申御

定	金	送料
價	五圓	市内十二錢
		地方三十三錢

東京市京橋區西座八ノ九 同人法 同盟通信發行所 電話 銀座座(57) 一三五五番 振替貯金口座東京八五〇〇〇番

定價三十五錢

昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可

發行所 東京市京橋區銀座西七丁目一番地

同人盟通信社

電話代表番號銀座(57)二二二番(5) 振替貯金口座東京八五〇〇〇番

# ★ 同 盟 通 信 社 刊 行 ★

昭和十三年版 (一九三八年)

## 時 事 年 鑑

同盟に繼承 面目一新!!

政治、經濟、外交、軍事、勞働、統計  
人名、教育、工業、演藝等の諸年鑑が  
打つて一丸となつてゐる綜合年鑑。

- ◇四六倍判 八四〇頁
- ◇クロース裝上製函入
- ◇定價貳圓五拾錢 送料卅三錢

昭和十三年版 (一九三八年)

## 新 聞 寫 眞 年 鑑

內容精選 體裁完備!!

本年鑑に收載せる寫眞は昭和十二年  
度に於て、全國各新聞社の寫眞班員  
が撮影せるもの、中より最も優秀な  
るものを選択した寫眞記錄。

- ◇菊倍判 二百數十頁
- ◇錦アートの布上製
- ◇定價五圓 送料卅三錢

昭和十三年版 (一九三八年)

## レ ジ ャ ド ・ パ ガ ン ・ ト イ ド ・ ガ イ ド

貿易の指針 本邦唯一!!

通商貿易の發展及び日本商品を全世界に紹介する目的で發行する、本邦に於ける最も完備せる「英文貿易年鑑」である。我生産品數百を網羅して詳細懇切に解説せり。

- ◇四六倍版 八百余頁
- ◇錦革 特製 函入
- ◇定價貳拾五圓

東京市橋區銀座座西八丁目九番地

同 盟 通 信 社 出 版 部

東京市橋區銀座座西八丁目九番地

電話 〇〇〇五番  
振替口座東京八〇〇〇番

電話 〇〇〇五番  
振替口座東京八〇〇〇番